
久喜市

栗橋宿本陣跡Ⅱ

首都圏氾濫区域堤防強化対策における
埋蔵文化財発掘調査報告
(第2分冊)

2020

国土交通省 関東地方整備局
公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

目次

(第1分冊)

巻頭図版

序

例言

凡例

目次

I	発掘調査の概要	1
1	発掘調査に至る経過	1
2	発掘調査・報告書作成の経過	2
(1)	発掘調査	2
(2)	整理・報告書の作成	2
3	発掘調査・報告書作成の組織	3
II	遺跡の立地と環境	5
1	地理的環境	5
2	歴史的環境	6
III	遺跡の概要	13
IV	栗橋宿本陣跡の遺構と遺物	29
1	第一面の遺構と遺物	29
(1)	建物跡	29
(2)	基礎状遺構	33
(3)	胎衣埋納遺構	33
(4)	埋設桶	37
(5)	井戸跡	53
(6)	杭列	71
(7)	木樋・竹樋	76
(8)	瓦樋	80
(9)	池状遺構と関連施設	82
(10)	溝跡	97
(11)	柵列跡	114
(12)	焼土遺構	114
(13)	土壌	115
(14)	ピット	340

(第2分冊)

2	第二面の遺構と遺物	341
(1)	建物跡	341
(2)	基礎状遺構	341
(3)	井戸跡	343
(4)	溝跡	350
(5)	土壌	368
(6)	ピット	447
(7)	遺構外出土遺物	447
3	文字資料	454
4	出土遺物一覧と遺構の時期	454
V	自然科学分析	485
1	埋設桶の土壌分析	485
2	構造物等に用いられた木製品の樹種同定	490
3	大型植物遺体	492
4	動物遺体	494
5	木製品の樹種同定	496
VI	調査のまとめ	504

写真図版

插图目次

(第2分册)

第274图	第14a・b号建物跡	342	第308图	土壇(12)	383
第275图	第15号建物跡	343	第309图	土壇(13)	384
第276图	第3号基礎状遺構	343	第310图	土壇出土遺物(1)	385
第277图	基礎状遺構出土遺物	343	第311图	土壇出土遺物(2)	386
第278图	第11号井戸跡	344	第312图	土壇出土遺物(3)	387
第279图	第12・13号井戸跡	345	第313图	土壇出土遺物(4)	388
第280图	第14・16号井戸跡	346	第314图	土壇出土遺物(5)	391
第281图	第15・17号井戸跡	347	第315图	土壇出土遺物(6)	392
第282图	井戸跡出土遺物(1)	348	第316图	土壇出土遺物(7)	393
第283图	井戸跡出土遺物(2)	349	第317图	土壇出土遺物(8)	394
第284图	第11・12号溝跡	351	第318图	土壇出土遺物(9)	395
第285图	第13~15号溝跡	352	第319图	土壇出土遺物(10)	396
第286图	溝跡出土遺物(1)	353	第320图	土壇出土遺物(11)	397
第287图	溝跡出土遺物(2)	354	第321图	土壇遺物出土狀況(1)	397
第288图	溝跡出土遺物(3)	355	第322图	土壇遺物出土狀況(2)	398
第289图	溝跡出土遺物(4)	356	第323图	土壇出土遺物(12)	401
第290图	溝跡出土遺物(5)	357	第324图	土壇出土遺物(13)	402
第291图	溝跡出土遺物(6)	358	第325图	土壇出土遺物(14)	403
第292图	溝跡出土遺物(7)	359	第326图	土壇出土遺物(15)	404
第293图	溝跡出土遺物(8)	360	第327图	土壇遺物出土狀況(3)	405
第294图	溝跡出土遺物(9)	361	第328图	土壇遺物出土狀況(4)	406
第295图	溝跡出土遺物(10)	362	第329图	土壇出土遺物(16)	409
第296图	溝跡出土遺物(11)	363	第330图	土壇出土遺物(17)	410
第297图	土壇(1)	372	第331图	土壇出土遺物(18)	411
第298图	土壇(2)	373	第332图	土壇出土遺物(19)	412
第299图	土壇(3)	374	第333图	土壇出土遺物(20)	413
第300图	土壇(4)	375	第334图	土壇出土遺物(21)	414
第301图	土壇(5)	376	第335图	土壇出土遺物(22)	415
第302图	土壇(6)	377	第336图	土壇出土遺物(23)	416
第303图	土壇(7)	378	第337图	土壇出土遺物(24)	417
第304图	土壇(8)	379	第338图	土壇出土遺物(25)	418
第305图	土壇(9)	380	第339图	土壇出土遺物(26)	419
第306图	土壇(10)	381	第340图	土壇出土遺物(27)	425
第307图	土壇(11)	382	第341图	土壇出土遺物(28)	427

第342図	土壌出土遺物 (29)	428	第360図	遺構外出土遺物 (3)	451
第343図	土壌出土遺物 (30)	429	第361図	遺構外出土遺物 (4)	452
第344図	土壌出土遺物 (31)	430	第362図	回虫卵	486
第345図	土壌出土遺物 (32)	431	第363図	土壌のリン=カルシウム分布図	487
第346図	土壌出土遺物 (33)	432	第364図	プレス試料およびリンとカルシウムの 元素マッピング図 (1)	488
第347図	土壌出土遺物 (34)	433	第365図	プレス試料およびリンとカルシウムの 元素マッピング図 (2)	489
第348図	土壌出土遺物 (35)	434	第366図	木製品の光学顕微鏡写真	491
第349図	土壌出土遺物 (36)	437	第367図	大型植物遺体	494
第350図	土壌出土遺物 (37)	438	第368図	動物遺体	495
第351図	土壌出土遺物 (38)	440	第369図	樹種同定顕微鏡写真 (1)	499
第352図	土壌出土遺物 (39)	441	第370図	樹種同定顕微鏡写真 (2)	500
第353図	土壌出土遺物 (40)	442	第371図	樹種同定顕微鏡写真 (3)	501
第354図	土壌出土遺物 (41)	444	第372図	樹種同定顕微鏡写真 (4)	502
第355図	土壌出土遺物 (42)	445	第373図	樹種同定顕微鏡写真 (5)	503
第356図	ピット	446	第374図	絵図と調査区の対比案	505
第357図	ピット出土遺物	447	第375図	火災処理に係る土壌の分布	507
第358図	遺構外出土遺物 (1)	448			
第359図	遺構外出土遺物 (2)	449			

表目次

(第2分冊)

第50表	第二面建物跡・基礎状遺構一覧表 ……………	341	第72表	第二面ビット一覧表……………	447
第51表	基礎状遺構出土遺物観察表……………	343	第73表	ビット出土遺物観察表……………	447
第52表	第二面井戸跡一覧表……………	344	第74表	遺構外出土遺物観察表(1)……………	450
第53表	井戸跡出土遺物観察表(1)……………	349	第75表	遺構外出土遺物観察表(2)……………	453
第54表	井戸跡出土遺物観察表(2)……………	350	第76表	文字資料積文……………	454
第55表	第二面溝跡一覧表……………	350	第77表	第一面瓦計測表……………	455
第56表	溝跡出土遺物観察表(1)……………	354	第78表	第二面瓦計測表……………	458
第57表	溝跡出土遺物観察表(2)……………	366	第79表	出土遺物一覧表……………	460
第58表	溝跡出土遺物観察表(3)……………	366	第80表	出土貝類一覧表……………	473
第59表	溝跡出土遺物観察表(4)……………	367	第81表	第29号土壇出土銭貨一覧表……………	474
第60表	第二面土壇一覧表……………	369	第82表	遺構時期推定一覧表……………	475
第61表	土壇出土遺物観察表(1)……………	388	第83表	第一面主要遺構出土遺物組成表…	480
第62表	土壇出土遺物観察表(2)……………	390	第84表	第二面主要遺構出土遺物組成表…	484
第63表	土壇出土遺物観察表(3)……………	401	第85表	分析した試料……………	485
第64表	土壇出土遺物観察表(4)……………	419	第86表	試料の計量値と寄生虫卵数……………	486
第65表	土壇出土遺物観察表(5)……………	425	第87表	点分析の半定量分析結果……………	487
第66表	土壇出土遺物観察表(6)……………	428	第88表	樹種同定結果……………	490
第67表	土壇出土遺物観察表(7)……………	434	第89表	大型植物遺体同定結果……………	492
第68表	土壇出土遺物観察表(8)……………	439	第90表	分類群一覧……………	495
第69表	土壇出土遺物観察表(9)……………	442	第91表	動物遺体一覧……………	495
第70表	土壇出土遺物観察表(10)……………	443	第92表	樹種同定結果一覧……………	497
第71表	土壇出土遺物観察表(11)……………	445	第93表	下駄の分類別種類構成……………	497
			第94表	火災処理に係る土壇一覧……………	507

写真図版目次

(第2分冊)

図版 1	1 広域垂直写真	5 第15号建物跡
	2 遠景 北から	6 第15号建物跡 ビット1
	3 近景 北西から	7 第15号建物跡 ビット2
	4 第一面全景 北から	8 第15号建物跡 ビット3
	5 第二面全景 南東から	9 第16号建物跡全景
図版 2	1 西壁基本土層全景	10 第16号建物跡・第15号溝跡
	2 西壁基本土層 (部分)	11・12 第16号建物跡基礎杭(1)・(2)
	3 東壁基本土層全景	図版 7 1 第3号基礎状遺構
	4~8 東壁基本土層 (部分1~5)	2・3 胞衣埋納遺構(1)・(2)
図版 3	1 第一面建物跡群と日光道中	4 第一面北西部埋設桶分布状況
	2 第1・6号建物跡・第2号杭列検出状況	5 第1号埋設桶上面
	3・4 第1号建物跡(1)・(2)	6 第1号埋設桶
	5 第1号建物跡基礎土層	7 第2号埋設桶
	6 第1号建物跡・第39号埋設桶土層	8 第2号埋設桶タガ
図版 4	1 第1号建物跡 ビット4	9 第4号埋設桶
	2 第2号建物跡 北から	10 第5号埋設桶
	3 第2号建物跡 東から	11 第8号埋設桶
	4 第2・4号建物跡	12 第10号埋設桶
	5 第2号建物跡 石2	13 第11号埋設桶
	6 第2号建物跡 石3	14 第12号埋設桶
	7 第4号建物跡 石1	15 第13号埋設桶
	8 第4号建物跡 石5	図版 8 1 第14号埋設桶
図版 5	1 第6号建物跡	2 第15号埋設桶断面
	2 第6号建物跡 (部分)	3 第16号埋設桶断面
	3 第14a・14b号建物跡 北から	4 第17号埋設桶
	4 第14a号建物跡 ビット3	5 第18号埋設桶
	5 第14a号建物跡 ビット4	6 第20号埋設桶
	6 第14a号建物跡 ビット5	7 第21号埋設桶
	7 第14a号建物跡 ビット6	8 第23号埋設桶
図版 6	1 第14b号建物跡 ビット1	9 第24号埋設桶
	2 第14b号建物跡 ビット2	10 第25号埋設桶
	3 第14b号建物跡 ビット3	11 第27・28号埋設桶
	4 第14b号建物跡 ビット4	12 第28号埋設桶
		13 第31号埋設桶

	14	第32号埋設桶		16	第93号埋設桶
	15	第35号埋設桶		17	第94号埋設桶
	16	第36号埋設桶		18	第95号埋設桶
	17	第37号埋設桶	図版11	1	第1号井戸跡全景
	18	第39号埋設桶		2	第1号井戸跡断面
図版9	1	第40号埋設桶断面		3	第2号井戸跡全景
	2	第40号埋設桶		4	第2号井戸跡掘方
	3	第41号埋設桶		5	第3号井戸跡1段目
	4	第44号埋設桶		6	第3号井戸跡3段目
	5	第47号埋設桶		7	第3号井戸跡鈎瓶出土状況
	6	第51号埋設桶		8	第4号井戸跡全景
	7	第52号埋設桶		9	第4号井戸跡1段目
	8	第55号埋設桶		10	第4号井戸跡部分
	9	第56号埋設桶	図版12	1	第4号井戸跡2段目
	10	第59号埋設桶		2	第4号井戸跡底面
	11	第62号埋設桶		3	第5号井戸跡検出状況
	12	第63号埋設桶		4	第5号井戸跡全景
	13	第64号埋設桶		5	第6号井戸跡3段目
	14	第65号埋設桶		6	第7号井戸跡全景
	15	第67号埋設桶		7	第7号井戸跡底面
	16	第68・69号埋設桶		8	第8号井戸跡全景
	17	第72号埋設桶		9	第8号井戸跡3段目
	18	第73号埋設桶断面	図版13	1	第9号井戸跡全景
図版10	1	第73号埋設桶		2	第9号井戸跡2段目
	2	第75号埋設桶		3	第10号井戸跡1段目
	3・4	第77号埋設桶上面(1)・(2)		4	第10号井戸跡1段目下端
	5	第77号埋設桶		5	第10号井戸跡3段目
	6	第78号埋設桶		6	第12号井戸跡1段目
	7	第79・80号埋設桶		7	第12号井戸跡2段目
	8	第82号埋設桶上面		8	第13号井戸跡全景
	9	第82号埋設桶		9	第13号井戸跡
	10	第83号埋設桶		10	第13号井戸跡下部
	11	第84号埋設桶	図版14	1	第14号井戸跡断面
	12	第86号埋設桶		2	第14号井戸跡下部断面
	13	第88号埋設桶		3	第15号井戸跡1段目
	14	第91号埋設桶		4	第15号井戸跡1段目断面
	15	第93号埋設桶断面		5	第15・17号井戸跡全景

- | | | | | | |
|------|-----|--------------|------|-------|----------------------|
| | 6 | 第17号井戸跡1段目 | | 10・11 | 第29号土壇全景(1)・(2) |
| | 7 | 第16号井戸跡全景 | | 12 | 第29号土壇遺物出土状況(1) |
| | 8 | 第16号井戸跡2段目 | 図版19 | 1 | 第29号土壇遺物出土状況(2) |
| 図版15 | 1 | 第1～3号杭列 | | 2 | 第29号土壇完掘 |
| | 2 | 第1号杭列 | | 3 | 第30号土壇断面 |
| | 3 | 第1号溝跡 | | 4 | 第30号土壇 |
| | 4 | 第3号溝跡 | | 5 | 第46号土壇 |
| | 5 | 第4号杭列 | | 6 | 第46号土壇遺物出土状況 |
| | 6 | 第6号溝跡 | | 7 | 第52～56号土壇 |
| | 7 | 第5号杭列 | | 8 | 第55号土壇 |
| | 8 | 第9号溝跡 | | 9 | 第66号土壇 |
| 図版16 | 1 | 第11～14号溝跡 | | 10 | 第66号土壇遺物出土状況 |
| | 2 | 第1号瓦樋 | | 11 | 第87号土壇 |
| | 3 | 第1号木樋部分 | | 12 | 第128号土壇断面 |
| | 4 | 第1号木樋全景 | | 13 | 第127・128号土壇 |
| | 5 | 第2号木樋 | | 14 | 第128号土壇 |
| | 6～8 | 第1号竹樋(1)～(3) | 図版20 | 1～2 | 第111号土壇部分
(1)・(2) |
| | 9 | 第4号木樋 | | 3 | 第111号土壇 |
| | 10 | 第2号竹樋 | | 4 | 第111号土壇掘方 |
| 図版17 | 1 | 池状遺構周辺 | | 5 | 第150号土壇 |
| | 2 | 池状遺構検出状況 | | 6 | 第160・161号土壇 |
| | 3 | 池状遺構構築材の状況 | | 7 | 第188号土壇断面 |
| | 4 | 池状遺構完掘 | | 8 | 第201号土壇 |
| | 5 | 池状遺構部分 | | 9 | 第201号土壇遺物出土状況 |
| | 6 | 池状遺構挿出土状況 | | 10 | 第204号土壇 |
| | 7 | 排水桥 | | 11 | 第205号土壇 |
| | 8 | 排水桥部分 | | 12 | 第205号土壇遺物出土状況 |
| | 9 | 排水桥焼印 | | 13 | 第210号土壇 |
| 図版18 | 1 | 第1号土壇検出状況 | | 14 | 第210号土壇遺物出土状況(1) |
| | 2 | 第1号土壇部分 | 図版21 | 1 | 第210号土壇遺物出土状況(2) |
| | 3 | 第1号土壇完掘 | | 2 | 第221号土壇 |
| | 4 | 第2号土壇 | | 3 | 第230号土壇 |
| | 5 | 第3号土壇 | | 4 | 第240号土壇 |
| | 6 | 第9号土壇 | | 5 | 第201・244・245号土壇 |
| | 7 | 第13号土壇 | | 6 | 第244号土壇断面 |
| | 8 | 第13号土壇出土遺物 | | 7 | 第245号土壇断面 |
| | 9 | 第25号土壇 | | | |

- 8 第248号土壌
- 9 第252・258号土壌
- 10 第266号土壌
- 11 第127・128・269～271号土壌
- 12 第277号土壌
- 13 第277号土壌断面
- 14 第297号土壌
- 15 第289号土壌
- 16 第1156号土壌
- 図版22 1 第1002号土壌
- 2 第1003号土壌
- 3 第1004号土壌
- 4 第1004号土壌遺物出土状況
- 5 第1005～1007号土壌
- 6 第1007号土壌遺物出土状況
- 7・8 第1024号土壌遺物
出土状況(1)・(2)
- 9 第1024号土壌完掘
- 10・11 第1025号土壌
検出状況(1)・(2)
- 12 第1025号土壌
- 13 第1025号土壌部分
- 14 第1025・1026号土壌完掘
- 15 第1028号土壌・第11号溝跡断面
- 図版23 1 第1032号土壌
- 2 第1032号土壌上層断面
- 3 第1032号土壌下層断面
- 4・5 第1032号土壌部分
(1)・(2)
- 6 第1032号土壌最下層断面
- 7 第1032号土壌完掘
- 8 第1044～1046号土壌
- 9 第1048号土壌
- 10 第1048号土壌遺物出土状況
- 11 第1052号土壌
- 12 第1056号土壌遺物出土状況
- 13 第1056号土壌
- 14 第1058号土壌
- 15 第1058号土壌遺物出土状況
- 図版24 1 第1062号土壌
- 2 第1069号土壌
- 3 第1071～1073・1082号土壌
- 4 第1075号土壌
- 5 第1077号土壌
- 6 第1082号土壌
- 7 第1082～1084・1116～1118・1127
号土壌
- 8 第1092・1094号土壌
- 9・10 第1100号土壌(1)・(2)
- 11 第1100号土壌部分
- 12 第1100号土壌下面
- 13 第1102号土壌
- 14 第1104号土壌
- 15 第1104号土壌完掘
- 図版25 1～4 第1104号土壌
遺物出土状況(1)～(4)
- 5 第1105～1107・1119号土壌・第15
号井戸跡
- 6 第1108号土壌
- 7 第1108号土壌遺物出土状況
- 8 第1108号土壌
- 9 第1111号土壌
- 10 第1112～1115号土壌
- 11 第1129号土壌
- 12 第1128・1142号土壌
- 13 第1140号土壌・第5号井戸跡
- 14 調査区南東部の焼土範囲
- 図版26 1・2 第1号建物跡出土遺物
- 3 第6号建物跡出土遺物
- 4 胎衣埋納遺構出土遺物
- 5 第63号埋設桶出土遺物
- 6 第1号井戸跡出土遺物
- 7～9 第2号井戸跡出土遺物
- 10 第3号井戸跡出土遺物

- 11 第4号井戸跡出土遺物
- 12 第6号井戸跡出土遺物
- 13 第7号井戸跡出土遺物
- 14 第8号井戸跡出土遺物
- 図版27 1 第7号井戸跡出土遺物
- 2 第8号井戸跡出土遺物
- 3・4 第9号井戸跡出土遺物
- 5 第1号杭列出土遺物
- 6 第3号杭列出土遺物
- 7~9 第1号竹樋出土遺物
- 図版28 1~13 池状遺構出土遺物
- 図版29 1~14 池状遺構出土遺物
- 15 排水竇出土遺物
- 図版30 1 第1号溝跡出土遺物
- 2・3 第3号溝跡出土遺物
- 4~10 第9号溝跡出土遺物
- 11・12 第1号土壇出土遺物
- 図版31 1~12 第2・9号土壇出土遺物
- 図版32 1~8 第2・9号土壇出土遺物
- 図版33 1~9 第2・9号土壇出土遺物
- 図版34 1~9 第2・9号土壇出土遺物
- 図版35 1~4 第2・9号土壇出土遺物
- 5~10 第3号土壇出土遺物
- 図版36 1~6 第3号土壇出土遺物
- 7・8 第4号土壇出土遺物
- 9 第5号土壇出土遺物
- 図版37 1~12 第7号土壇出土遺物
- 図版38 1~8 第7号土壇出土遺物
- 図版39 1~8 第7号土壇出土遺物
- 9 第10号土壇出土遺物
- 10・11 第11号土壇出土遺物
- 図版40 1~3 第12号土壇出土遺物
- 4~6 第13号土壇出土遺物
- 7~11 第16号土壇出土遺物
- 図版41 1~13 第16号土壇出土遺物
- 図版42 1~10 第16号土壇出土遺物
- 図版43 1~14 第16号土壇出土遺物
- 図版44 1 第18号土壇出土遺物
- 2~13 第25号土壇出土遺物
- 図版45 1~8 第25号土壇出土遺物
- 9~11 第26号土壇出土遺物
- 12・13 第27号土壇出土遺物
- 図版46 1~6 第29号土壇出土遺物
- 7~14 第30号土壇出土遺物
- 図版47 1~5 第30号土壇出土遺物
- 図版48 1~5 第30号土壇出土遺物
- 図版49 1~16 第30号土壇出土遺物
- 図版50 1~5 第30号土壇出土遺物
- 6~9 第33号土壇出土遺物
- 10・11 第36号土壇出土遺物
- 図版51 1~8 第39号土壇出土遺物
- 図版52 1 第43号土壇出土遺物
- 2 第48号土壇出土遺物
- 3・4 第52号土壇出土遺物
- 5 第55号土壇出土遺物
- 6~8 第58号土壇出土遺物
- 9 第63号土壇出土遺物
- 図版53 1 第62号土壇出土遺物
- 2~5 第63号土壇出土遺物
- 6~13 第65号土壇出土遺物
- 図版54 1 第67号土壇出土遺物
- 2~5 第68号土壇出土遺物
- 6 第75号土壇出土遺物
- 7・8 第76号土壇出土遺物
- 9 第78号土壇出土遺物
- 10・11 第80号土壇出土遺物
- 12~14 第83号土壇出土遺物
- 図版55 1・2 第83号土壇出土遺物
- 3・5~7 第86号土壇出土遺物
- 4 第85号土壇出土遺物
- 8・9 第106号土壇出土遺物
- 10~15 第111号土壇出土遺物
- 図版56 1 第111号土壇出土遺物
- 2 第119号土壇出土遺物

- 3 第131号土城出土遺物
- 4 第142号土城出土遺物
- 5 第150号土城出土遺物
- 6~9 第151号土城出土遺物
- 10 第153号土城出土遺物
- 11·12 第166号土城出土遺物
- 13 第172号土城出土遺物
- 14~16 第176号土城出土遺物
- 図版57 1~4 第176号土城出土遺物
- 5·6 第177号土城出土遺物
- 7 第179号土城出土遺物
- 8~10 第185号土城出土遺物
- 11·12 第188号土城出土遺物
- 13~15 第189号土城出土遺物
- 図版58 1 第196号土城出土遺物
- 2 第197号土城出土遺物
- 3 第198号土城出土遺物
- 4~9 第201号土城出土遺物
- 図版59 1~14 第201号土城出土遺物
- 図版60 1~6 第201号土城出土遺物
- 7 第203号土城出土遺物
- 8~12 第204号土城出土遺物
- 図版61 1~3 第204号土城出土遺物
- 4·5 第205号土城出土遺物
- 6·7 第206号土城出土遺物
- 8 第207号土城出土遺物
- 9~12 第209号土城出土遺物
- 13 第213号土城出土遺物
- 図版62 1~4 第212号土城出土遺物
- 5 第217号土城出土遺物
- 6 第223号土城出土遺物
- 7~9 第230号土城出土遺物
- 10 第234号土城出土遺物
- 11 第237号土城出土遺物
- 12 第240号土城出土遺物
- 13 第242号土城出土遺物
- 図版63 1~8 第242号土城出土遺物
- 9 第243号土城出土遺物
- 10~13 第247号土城出土遺物
- 14~16 第248号土城出土遺物
- 図版64 1·2 第248号土城出土遺物
- 3~8 第249号土城出土遺物
- 9~14 第250号土城出土遺物
- 図版65 1·2 第250号土城出土遺物
- 3 第254号土城出土遺物
- 4·5 第255号土城出土遺物
- 6 第259号土城出土遺物
- 7·8 第262号土城出土遺物
- 9 第263号土城出土遺物
- 10 第264号土城出土遺物
- 11~13 第266号土城出土遺物
- 14 第267号土城出土遺物
- 15 第277号土城出土遺物
- 図版66 1~7 第277号土城出土遺物
- 9·10 第279号土城出土遺物
- 8·11·12 第280号土城出土遺物
- 13 第282号土城出土遺物
- 14·15 第288号土城出土遺物
- 16 第289号土城出土遺物
- 図版67 1~9 第289号土城出土遺物
- 10 第290号土城出土遺物
- 図版68 1 第11号井戸跡出土遺物
- 2~7 第11号溝跡出土遺物
- 8~12 第12号溝跡出土遺物
- 図版69 1~12 第12号溝跡出土遺物
- 図版70 1 第12号溝跡出土遺物
- 2~6 第13号溝跡出土遺物
- 7~9 第14号溝跡出土遺物
- 10~14 第1001号土城出土遺物
- 15 第1002号土城出土遺物
- 図版71 1 第1004号土城出土遺物
- 2 第1007号土城出土遺物
- 3 第1009号土城出土遺物
- 4 第1012号土城出土遺物

- 5 第1020号土壙出土遺物
- 6 第1022号土壙出土遺物
- 7~10 第1024号土壙出土遺物
- 11 第1028号土壙出土遺物
- 12 第1046号土壙出土遺物
- 13・14 第1048号土壙出土遺物
- 図版72 1・2 第1056号土壙出土遺物
- 3 第1058号土壙出土遺物
- 4 第1061号土壙出土遺物
- 5 第1068号土壙出土遺物
- 6・7 第1069号土壙出土遺物
- 8 第1070号土壙出土遺物
- 9 第1079号土壙出土遺物
- 10 第1080号土壙出土遺物
- 11・12 第1082号土壙出土遺物
- 13 第1085号土壙出土遺物
- 図版73 1 第1085号土壙出土遺物
- 2・3 第1098号土壙出土遺物
- 4 第1084号土壙出土遺物
- 5 第1101号土壙出土遺物
- 6・7 第1102号土壙出土遺物
- 8 第1104号土壙出土遺物
- 9 第1105号土壙出土遺物
- 10 第1108号土壙出土遺物
- 図版74 1・2 第1108号土壙出土遺物
- 3 第1111号土壙出土遺物
- 4 第1116号土壙出土遺物
- 5・6 第1118号土壙出土遺物
- 7 第1132号土壙出土遺物
- 8 第1131号土壙出土遺物
- 9 第1138号土壙出土遺物
- 10~12 遺構外出土遺物
- 図版75 1~20 文字資料(陶磁器)
- 図版76 1~20 文字資料(陶磁器)
- 図版77 1~21 文字資料(陶磁器)
- 図版78~80 第1025号土壙出土遺物
- 図版81~83 第1032号土壙出土遺物
- 図版84 1・12~18 池状遺構出土遺物
- 2 第7号土壙出土遺物
- 3 第16号土壙出土遺物
- 4 第242号土壙出土遺物
- 5 第2号基礎状遺構出土遺物
- 6 第9号埋設桶出土遺物
- 7 第1号井戸跡出土遺物
- 8 第2号井戸跡出土遺物
- 9 第6号井戸跡出土遺物
- 10 第8号井戸跡出土遺物
- 11 第9号井戸跡出土遺物
- 19・20 第3号溝跡出土遺物
- 図版85 1 第3号溝跡出土遺物
- 2~3 第2号土壙出土遺物
- 4~6 第3号土壙出土遺物
- 7 第5号土壙出土遺物
- 8 第6号土壙出土遺物
- 9 第9号土壙出土遺物
- 10 第65号土壙出土遺物
- 11 第46号土壙出土遺物
- 12 第111号土壙出土遺物
- 13 第144号土壙出土遺物
- 14 第165号土壙出土遺物
- 15 第173号土壙出土遺物
- 16 第175号土壙出土遺物
- 17~20 第198号土壙出土遺物
- 図版86 1・2 第198号土壙出土遺物
- 3~5 第201号土壙出土遺物
- 6 第210号土壙出土遺物
- 7・8 第213号土壙出土遺物
- 9 第216号土壙出土遺物
- 10 第223号土壙出土遺物
- 11 第225号土壙出土遺物
- 12 第230号土壙出土遺物
- 13・14 第247号土壙出土遺物
- 15 第249号土壙出土遺物
- 16 第250号土壙出土遺物

- | | | | |
|------|--------------------|------|-------------------|
| | 17 第255号土城出土遺物 | | 14 第1129号土城出土遺物 |
| | 18 第261号土城出土遺物 | 図版91 | 1 第65号埋設桶出土遺物 |
| | 19 第278号土城出土遺物 | | 2 第8号井戸跡出土遺物 |
| 図版87 | 1 第297号土城出土遺物 | | 3 第9号溝跡出土遺物 |
| | 2~5 第11号溝跡出土遺物 | | 4~9 第3号土城出土遺物 |
| | 6・7 第12号溝跡出土遺物 | | 10 第5号土城出土遺物 |
| | 8 第1003号土城出土遺物 | | 11 第13号土城出土遺物 |
| | 9 第1013号土城出土遺物 | | 12 第29号土城出土遺物 |
| | 10 第1014号土城出土遺物 | | 13・14 第48号土城出土遺物 |
| | 11 第1018号土城出土遺物 | | 15・16 第63号土城出土遺物 |
| | 12 第1074号土城出土遺物 | 図版92 | 1~5 第63号土城出土遺物 |
| | 13 第1080号土城出土遺物 | | 6~11 第65号土城出土遺物 |
| | 14 第1082号土城出土遺物 | | 12・13 第66号土城出土遺物 |
| | 15 第1129号土城出土遺物 | | 14 第75号土城出土遺物 |
| | 16 第1136号土城出土遺物 | | 15・16 第83号土城出土遺物 |
| | 17~20 遺構外出土遺物 | 図版93 | 1 第85号土城出土遺物 |
| 図版88 | 1 第2号杭列出土遺物 | | 2 第86号土城出土遺物 |
| | 2・3 池状遺構出土遺物 | | 3・4 第90号土城出土遺物 |
| | 4~7 第2号土城出土遺物 | | 5 第106号土城出土遺物 |
| | 8~11 第9号土城出土遺物 | | 6 第97号土城出土遺物 |
| | 12・13 第26号土城出土遺物 | | 7 第111号土城出土遺物 |
| 図版89 | 1~5 第26号土城出土遺物 | | 8 第153号土城出土遺物 |
| | 6・7 第30号土城出土遺物 | | 9~13 第176号土城出土遺物 |
| | 8 第36号土城出土遺物 | | 14 第190号土城出土遺物 |
| | 9・10 第127号土城出土遺物 | | 15 第196号土城出土遺物 |
| | 11 第174号土城出土遺物 | | 16・17 第201号土城出土遺物 |
| | 12 第201号土城出土遺物 | | 18 第212号土城出土遺物 |
| | 13・14 第204号土城出土遺物 | 図版94 | 1 第201号土城出土遺物 |
| 図版90 | 1 第223号土城出土遺物 | | 2 第212号土城出土遺物 |
| | 2~4 第250号土城出土遺物 | | 3 第224号土城出土遺物 |
| | 5・6 第289号土城出土遺物 | | 4・5 第230号土城出土遺物 |
| | 7 第297号土城出土遺物 | | 6 第242号土城出土遺物 |
| | 8 第1024号土城出土遺物 | | 7~10 第249号土城出土遺物 |
| | 9 第1045号土城出土遺物 | | 11 第255号土城出土遺物 |
| | 10 第1056号土城出土遺物 | | 12 第280号土城出土遺物 |
| | 11 第1051号土城出土遺物 | | 13 第282号土城出土遺物 |
| | 12・13 第1100号土城出土遺物 | | 14・15 第297号土城出土遺物 |

- 図版95 1 第15号井戸跡出土遺物
2 第11号溝跡出土遺物
3~12 第12号溝跡出土遺物
13 第14号溝跡出土遺物
14・15 第1048号土壙出土遺物
- 図版96 1~4 第1048号土壙出土遺物
5~7 第1051号土壙出土遺物
8 第1056号土壙出土遺物
9 第1061号土壙出土遺物
10 第1072号土壙出土遺物
11 第1083号土壙出土遺物
12 第1092号土壙出土遺物
13・15 第1108号土壙出土遺物
14 第1130号土壙出土遺物
16 第66号埋設桶出土遺物
17 第29号土壙出土遺物
18 遺構外出土遺物
- 図版97 1・2 第一面金属製品(1)・(2)
3 第二面金属製品
4 池状遺構出土遺物
5 第29号土壙出土遺物
6 第240号土壙出土遺物
7 第297号土壙出土遺物
8 第1141号土壙出土遺物
- 図版98 1 煙管
2 金属製髮飾り類
3 第176号土壙出土遺物
4 第279号土壙出土遺物
5 第1032号土壙出土遺物
- 図版99 1 第29号土壙出土銭貨
2 第205号土壙出土遺物
- 3 第259号土壙出土遺物
4 第1048号土壙出土遺物
5 第1003号土壙出土遺物
6 第29号土壙出土遺物
- 図版100 1~3 砥石(1)~(3)
4・5 池状遺構出土遺物
6 第8号井戸跡出土遺物
7 第66号土壙出土遺物
8 第74号土壙出土遺物
9 第111号土壙出土遺物
- 図版101 1 硯・温石
2 火打石・基石・石筆ほか
3 角閃石安山岩製磨石
4 第242号土壙出土遺物
5 第247号土壙出土遺物
6 第12号溝跡出土遺物
7・8 第1003号土壙出土遺物
9 第1024号土壙出土遺物
- 図版102 1~3 第1024号土壙出土遺物
4 棒状土製品
5・6・8 第1005号土壙出土遺物
7 硝子製髮飾り類
9 第1006号土壙出土遺物
- 図版103 1 第217号土壙出土遺物
2 縄文時代の石器
3 遺構外出土遺物
4 炭化纖維製品(排水杓)
5 炭化纖維製品(第2号土壙)
6 炭化纖維製品(第52号土壙)
- 図版104 1~30 文字資料(木製品)

2. 第二面の遺構と遺物

第二面から検出された遺構は、建物跡3棟・基礎状遺構1基・井戸跡7基・溝跡5条・土壇124基・ピット20基である。

(1) 建物跡

建物跡は日光道中に面した調査区南西部で3棟検出された。詳細な規模等は第50表に示す。

第14a号建物跡 (第274図)

C6-E3、F3・4グリッドに位置する。深さ40cm程のピット内に、拳大の石をぐり石状に配した基礎が検出された。石はすべて川原石状の丸石である。南に並行する第14b号建物跡の北辺ピット列と構造が類似しており、調査段階では、本跡の南側ピット列と、第14b号建物跡の北辺ピット列で一棟の建物と想定していた。しかし、さらに南側と北側に別のピットが検出されていたため、第一面の区画も勘案して整理段階でa・bの二棟の建物として捉え直した。

本跡の西側は調査区外に延びると考えられ、桁行5m以上、梁行約3.6mの建物と想定される。北西側にもいくつか類似した構造のピットが分布し、建物範囲がより広がっていた可能性もある。

第14b号建物跡 (第274図)

C6-E3、F3・4グリッドに位置する。基礎北辺はピット内に拳大の石をぐり石状に配した基礎で第14a号建物跡と同構造である。石はすべて川原石状の丸石である。南辺のピットには集

石等はみられなかった。南北両辺の様相が異なり建物構造に疑問も残るが、南側ピット列に対応する遺構がより南側の調査区で検出されず、一棟の建物跡と捉えた。西側が調査区外に延びる、桁行8m以上、梁行3m強の建物跡と想定される。

第15号建物跡 (第275図)

C6-C2グリッドに位置する。ピット3箇所のみが検出された。想定軸線上にトレンチを設定しピットを探したが、それ以上のピットは検出できなかった。全体の形状は想定し難いが、街道に沿った東西に長い建物の一部と思われる。桁行方向で4m以上、梁行方向で2m以上の建物跡と考えられ、ピットはほぼ1.8m間隔に並ぶ。ピット内に拳大の丸石をぐり石状に配する。

(2) 基礎状遺構

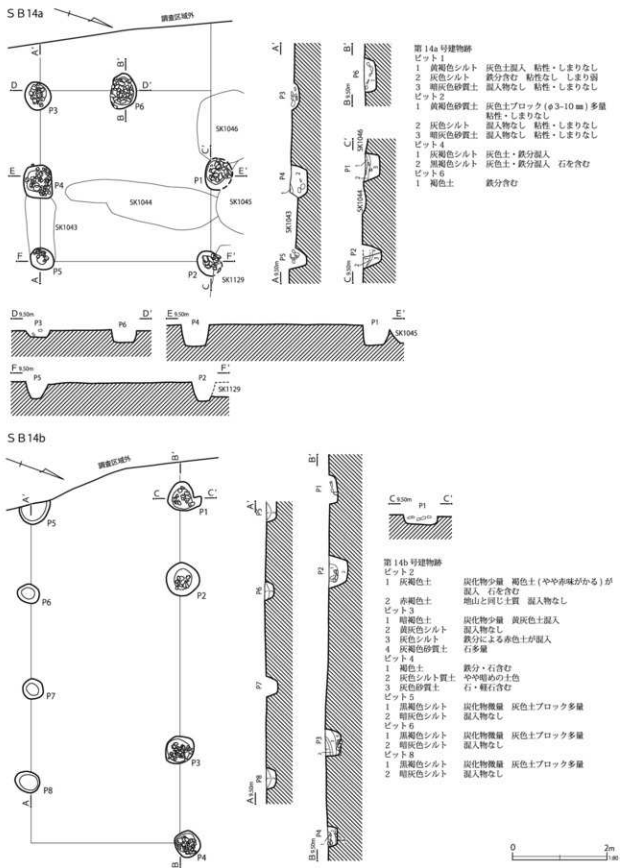
建物の礎石と考えられる遺構を基礎状遺構として報告する。詳細な規模等は第50表に示す。

第3号基礎状遺構 (第276図)

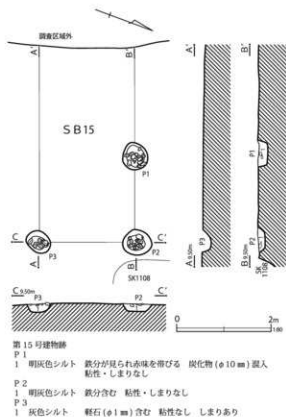
C6-E5グリッド、本陣敷地南限の第11～14号溝跡より北側に位置する。約1mの距離で南北に径40～50cmの礎石状の石が2箇所並んでいた。いずれも掘方を伴い、原位置を保っている。本陣敷地内南側に建てられた構築物の一部と考えられる。肥前系磁器小広東碗を伴う第14号溝跡を掘り込んでおり、18世紀第4四半期以降に帰属する可能性が高い。

第50表 第二面建物跡・基礎状遺構一覧表 単位:m

番号	グリッド	長軸	短軸	桁行推定	梁行推定	深さ	主軸方位	備考
SB14a	O6-E3・F3/4	5.42	4.45	(5.05)	3.62	0.45	N-74°-E	P1, (0.67) × (0.57) 深0.42/P2, (0.55) × 0.50 深0.40/P3, 0.59 × 0.55 深0.15/P4, 0.70 × 0.60 深0.45/P5, 0.52 × 0.45 深0.37/P6, 0.75 × 0.54 深0.25 SK1043/1044/1045/1046/1129 重複
SB14b	O6-E3・F3/4	8.46	3.97	(8.08)	3.16	0.40	N-70°-E	P1, 0.71 × 0.62 深0.22/P2, 0.71 × 0.71 深0.40 P3, 0.68 × 0.57 深0.32/P4, 0.54 × 0.52 深0.20 P5, 0.68 × 0.58 深0.21/P6, 0.47 × 0.43 深0.20 P7, 0.43 × 0.43 深0.25/P8, 0.53 × 0.45 深0.21 SE9/11 重複
SB15	O6-C2	4.40	2.65	(4.15)	2.02	0.20	N-69°-E	P1, 0.57 × 0.50 深0.20/P2, 0.60 × 0.52 深0.14 P3, 0.50 × 0.40 深0.18
基礎3	O6-E5	-	-	-	-	-	-	S1, 長径0.52 厚0.28/S2, 長径0.40 厚0.31

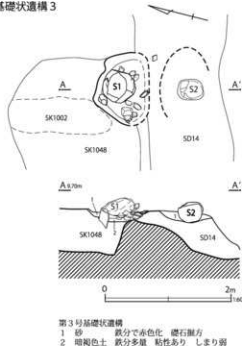


第 274 図 第 14a・b 号建物跡



第 275 図 第 15 号建物跡

基礎状遺構 3



第 276 図 第 3 号基礎状遺構

第 51 表 基礎状遺構出土遺物観察表 (第 277 図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	陶器	香炉	(14.0)	7.9	(9.6)	IK	35	良好	灰白	基礎 3	瀬戸美濃系 外面鉄軸 一部灰輪流排	
2	鉄製品	不明	長 [10.8]	幅 0.5	厚 0.5	重 11.7				基礎 3		

(3) 井戸跡

井戸跡は 7 基が検出された。全体的には日光道中に面した店子町屋の裏手で検出されている。位置、規模等の基本情報は第 52 表にまとめた。

第 11 号井戸跡 (第 278 図)

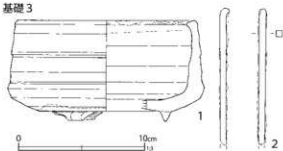
C 6-F 4 グリッド、店子町屋範囲のやや奥側に位置する。長さ 1.8m ほどの不整形に近い掘方内に、径 30~50cm 程度の桶を 5 段重ねて井戸側とする。掘方の一部が第 9 号井戸跡(第一面の検出)に掘り込まれる。掘方覆土は砂が主体で、崩落が激しく土層記録ができなかった。

遺物は少なかったが、第 282 図 1~3 に示すように肥前系磁器粗製碗・半球碗が出土している。4 は外面に顕著なミガキを施す土器の瓦灯である。正面側には縦にスリット状の窓があり、背面側には円孔が穿たれている。内面体部に墨書、頂部に煤が付着する。栗橋宿跡からの瓦灯の出土は少ないが、本例のようなミガキを有するものは、主に第二面の遺構から出土する傾向がある。本陣跡では、「坪井」ほかの墨書がある例が第 1118 号土壇から出土している(第 337 図 227)。

第 12 号井戸跡 (第 279 図)

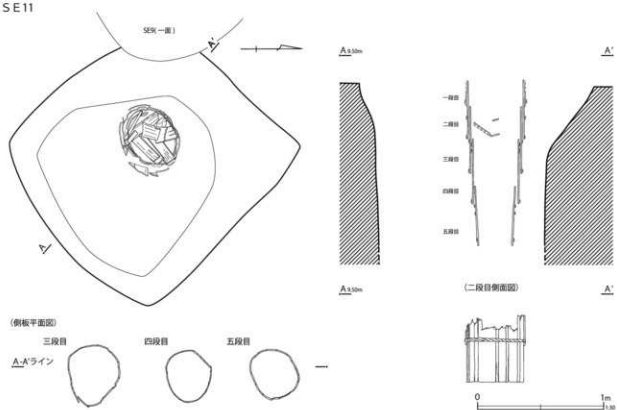
本陣敷地出入口部と思われる遺構の疎らな部分(C 6-D 3 グリッド)に位置する。長軸 2.4m 弱の楕円形の掘方内に桶を 3 段重ねて井戸側とし

基礎 3



第 277 図 基礎状遺構出土遺物

SE11



第278図 第11号井戸跡

ている。

遺物は少なかったが、陶磁器は、肥前系磁器の高台無軸・内面蛇の目状軸刺ぎの皿、瀬戸美濃系・丹波系陶器の播鉢、瓦質土器平底焙烙など、17～18世紀のもののみであった。第282図5は掘方から出土した備前焼の陶器灯明皿である。備前系陶器は出土量が少なく、全体としては徳利・瓶類が主体である。第283図1は木製の柄が残る鉄製品の錐である。13は温石と考えられる石製品

で上部に穿孔が認められる。

第13号井戸跡 (第279図)

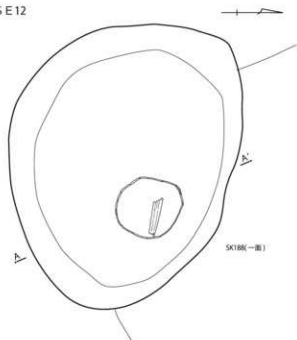
C6-D3グリッドに位置し、第12号井戸跡に近接する。径60～70cm内外の桶を二段以上重ね井戸側とする。上面に井桁状の木組みが検出されており、化粧桶の基礎であった可能性がある。

遺物はやや少ないが、陶磁器は18世紀中葉までのものを主体とする。瀬戸美濃系陶器の太白手皿細片が含まれる。

第52表 第二面井戸跡一覧表 単位:m

番号	グリッド	外径	高さ	内径	深さ	掘方径	深さ	備考
11	C6-F4	0.47	(1.33)	0.45	(1.33)	1.86	(1.28)	SE9と重複 2段目外径0.45内径0.43 3段目外径0.42内径0.39 4段目外径0.37内径0.35 5段目外径0.28内径0.26
12	C6-D3	0.49	(2.72)	0.47	(2.72)	2.38	(3.03)	2段目外径0.48内径0.46 3段目外径0.35内径0.32
13	C6-D3	0.63	(1.65)	0.61	(1.65)	2.20	(1.90)	2段目外径0.72内径0.63
14	C6-B2/3	0.66	(0.82)	0.60	(1.31)	3.43	(1.51)	SK1085より古 高さは遺存高 深さは井戸側下端まで
15	C6-C3	0.56	(1.12)	0.54	(1.12)	1.00	(1.19)	SE17・SK1107/1119重複 2段目外径0.50内径0.49 段目外径0.54内径0.52
16	C6-C3	0.53	(1.88)	0.51	(1.88)	1.32	(1.98)	SK1102重複 2段目外径0.62内径0.56
17	C6-C3	-	(0.98)	-	-	1.29	(1.82)	SK1105より新 SE15・SK1119重複 3段目外径0.53内径0.51 4段目外径0.55内径0.53 高さは3・4段目の遺存高 1・2段目は遺存無く計画不可

SE12



(側板平面図)

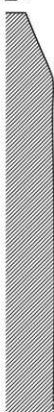
二段目

△A'ライン

三段目

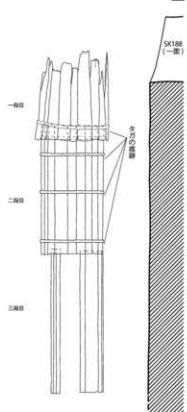


A b 4m

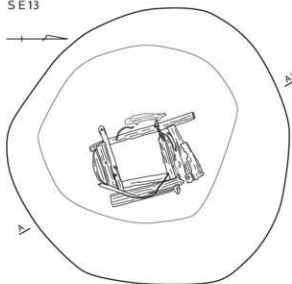


(断面・側面図)

A'



SE13



(側板平面図)

一段目

△A'ライン

二段目

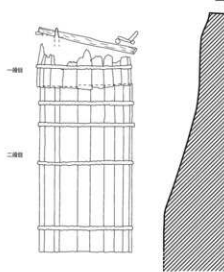


A b 4m



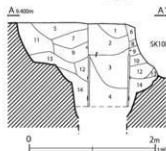
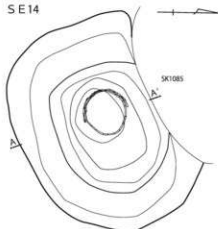
(断面・側面図)

A'



第279図 第12・13号井戸跡

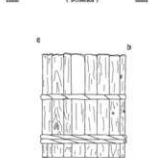
SE 14



(側視平面図)



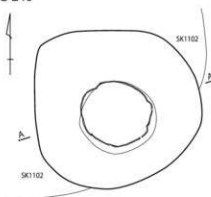
(側面図)



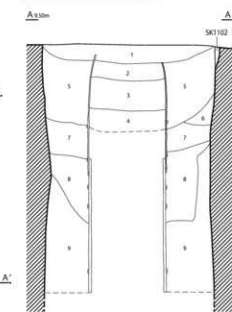
第14号井戸跡

- 1 黒灰色土 灰色シルト質土ブロック(φ3~20mm)多量 炭化物(φ2~4mm)・焼土ブロック(φ3~20mm)・黒褐色粘土ブロック(φ3~10mm)・木片・糠(φ10mm)少量
- 2 黒灰色土 灰色シルト質土ブロック(φ2~15mm)1層より多量 炭化物(φ2~8mm)含む 暗褐色土ブロック(φ10mm)・褐色砂少量 上段種のカガ焼出・糠材遺存せず
- 3 黒灰色土 灰色土ブロック(φ2~10mm)多量 炭化物(φ1~3mm)少量 木片微量 中・粘質
- 4 黒灰色土 灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 炭化物(φ3~6mm)・黒色砂少量 中・粘質
- 5 暗灰色土 灰色土ブロック(φ3~15mm)多量 黒褐色粘土ブロック(φ5~20mm)少量 炭化物(φ1~4mm)・褐色砂含む (掘方)
- 6 暗灰色土 5層より灰色土ブロックが小さくφ3~5mm 黒褐色粘土ブロック含まず 軽石(φ1~3mm)含む SK1085に掘り込まれる(掘方)
- 7 黒灰色土 2層より明るい色調 灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 粘灰色土が混入 炭化物(φ1~4mm)少量 (掘方)
- 8 黒灰色土 7層より黒灰色土の割合が高く炭化物少ない(掘方)
- 9 灰色粘質土 黒灰色土が混入 黒色炭化物(φ2~3mm)少量 (掘方)
- 10 灰色粘質土 9層より灰色土の混入割合が少ない(掘方)
- 11 灰色粘質土 灰色土少量 褐色・黒色砂多量 (掘方)
- 12 暗灰色粘質土 黒色砂・炭化物(φ1~3mm)少量 (掘方)
- 13 灰色粘質土 軽石含む 褐色砂混入 (掘方)
- 14 暗灰色砂質土 灰色砂混入 中・粘質 混入物なし (掘方)

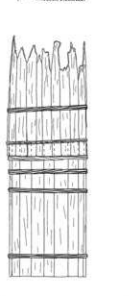
SE 16



(二段目側視平面図)



(一・二段目側面図)



第16号井戸跡

- 1 暗褐色砂質土 炭化物(φ1~10mm)・砂多量 軽石(φ2~5mm)含む 黄褐色砂・黒褐色粘土ブロック(φ1~5cm)多量
- 2 灰色土 (φ2mm)・糠分・黄灰色シルト含む 炭化物(φ5mm)少量 灰色シルトブロック(φ5~10mm)・黒褐色粘土ブロック(φ10cm)・鉄分含む 炭化物(φ2mm)微量
- 3 黒褐色粘質土

- 4 暗褐色粘質土 灰色土・木片含む 細砂を含まず部分的に中・粘しい
- 5 暗褐色粘土 暗い砂(φ1mm)多量 しりあり(掘方)
- 6 灰色粘土 暗褐色粘土ブロック(φ3~5mm)含む しりあり(掘方)
- 7 暗褐色粘土 炭化物・灰色粘土ブロック(φ3~8mm)多量 未炭化(掘方)
- 8 灰褐色シルト 酸化鉄・砂含む 粘性あり しりあり(掘方)
- 9 灰褐色粘土 (掘方)

第280図 第14・16号井戸跡

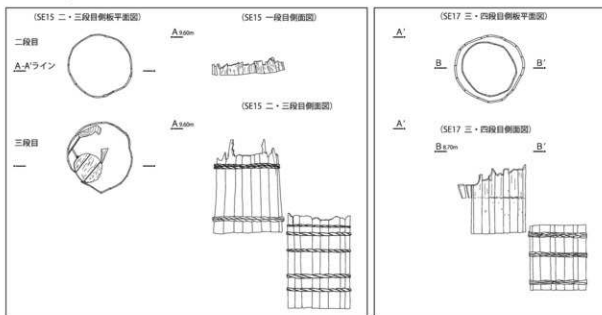
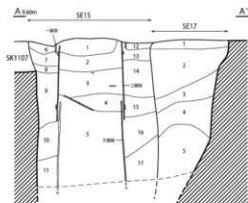
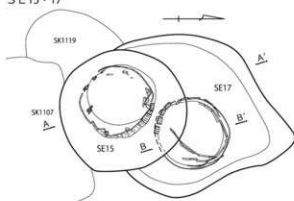
第14号井戸跡(第280図)

調査区北部C6-B2・3グリッドに位置し、日光道中に面する店子町屋の裏側にあたる。二段

以上桶を積み重ねるが、上段の桶は一部しか遺存していない。

磁器は肥前系磁器色絵うがい茶碗(第282図

SE15・17



第15号井戸跡
1 褐色シルト

- 2 暗灰色シルト 炭分・木片含む 炭化物(φ2~4mm)多量 しまり弱 粘性なし
3 暗灰色粘質土 中や砂質の土・炭分含む 炭化物(φ5~10mm)少量
4 暗灰色粘質土 炭化物(φ5~10mm)含む 炭褐色土少量 しまり弱
5 暗灰色粘質土 炭化物(φ10mm)含む 炭褐色土少量 しまりなく強い
6 暗褐色粘質土 木片主体 灰色土ブロック含む
7 炭褐色粘質土 炭褐色粘質土混入 炭褐色粘土ブロック(φ3~10mm)・炭化物(φ1~3mm)少量 砂多い (掘方)
8 暗灰色シルト質土 炭化物(φ2mm)微量 やや粘質 (掘方)
9 暗灰色粘質土 褐色砂質土多量 粘性・しまりなし 強い (掘方)
10 暗灰色粘質土 炭化物(φ10mm)・灰色土混入、粘性・しまりあり (掘方)
11 暗灰色砂質土 褐色砂質土多量 粘性・しまりなし 強い (掘方)
12 炭褐色粘質土 暗灰色土混入 炭褐色粘土ブロック(φ3~10mm)・炭化物(φ1~3mm)少量 砂多い (掘方)

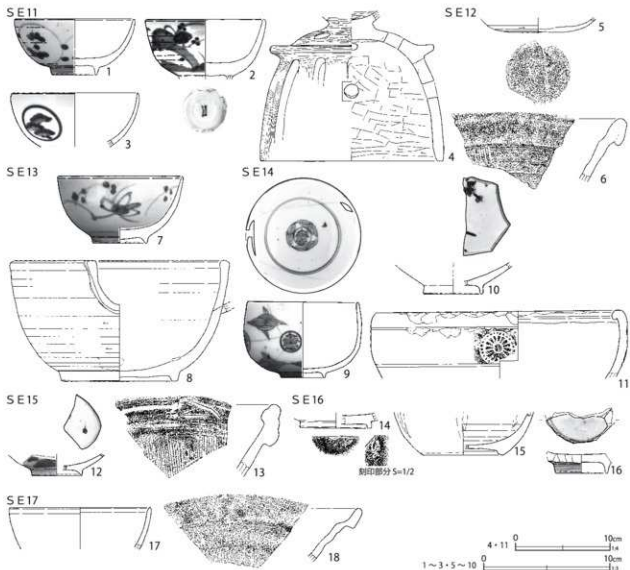
- 13 暗灰色シルト質土 炭化物(φ2mm)微量 やや粘質 (掘方)
14 暗灰色土 炭化物(φ2~3mm)少量 炭褐色粘土ブロック(φ1~5cm)混入 粘性弱 しまりあり (掘方)
15 暗褐色土 黒褐色土多量 炭化物(φ3mm)含む 粘性・しまりあり (掘方)
16 暗灰色粘質土 炭化物(φ10mm)・灰色土混入 粘性・しまりあり (掘方)
17 暗灰色砂質土 褐色砂質土多量 粘性・しまりなし 強い (掘方)
第17号井戸跡
1 暗褐色土 炭褐色シルトが環状に混入 (掘方)
2 褐色土 炭褐色粘土ブロック(φ20cm)・環状の炭褐色シルト混入 (掘方)
3 暗褐色土 炭化物(φ3mm)微量 (掘方)
4 暗褐色土 (掘方)
5 暗褐色砂質土 (掘方)

0 1m

第281図 第15・17号井戸跡

10)、小丸碗(9)のほか、小広東碗が出土している。11は瓦質土器の火鉢で、やや酸化炎焼成である。本例では欠損しているが、輪高台状の脚を有する火鉢で、体部に菊花文が付くことが多いのも特徴である。栗橋宿跡では一般的な火鉢だが、江戸地域ではほとんど出土せず、在地を中心

に生産・流通したものと考えられる。掘方を壊す第1085号土壌が18世紀末以降の埋没なので、18世紀後葉に構築されたと考えられる。第283図2・3は金属製品の煙管、5~9は木製品の栓と考えられる。他に寛永通宝の新寛永が出土している。



第282図 井戸跡出土遺物(1)

第15・17号井戸跡(第281図)

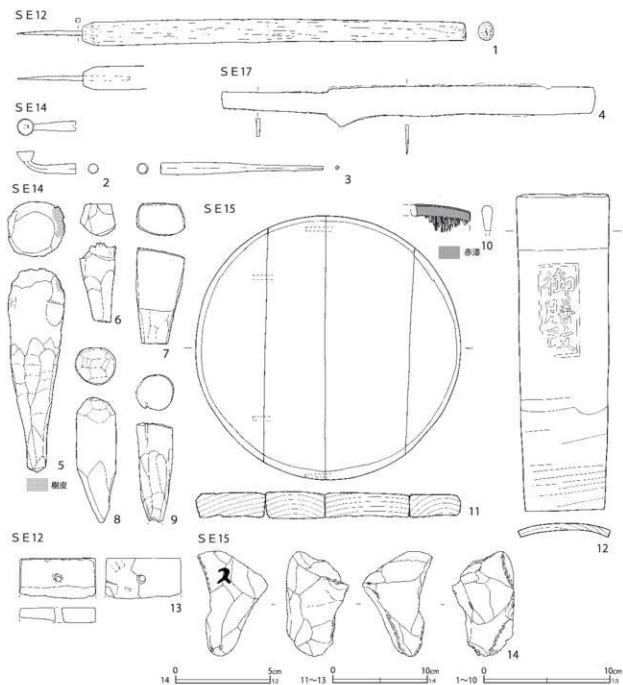
C6-C3グリッドに位置し、店子町屋の裏側にあたる。2基の井戸跡は重複関係にあり、第15号井戸跡が新しい。いずれも径50cm程の桶を二段以上積み井戸側とする。

遺物は極めて少ない。第282図12は、第15号井戸跡出土の肥前系磁器半球碗で、染付に赤絵が施される。同文の碗が第12号溝跡から出土している(第288図47)。第283図10~12と14は、第15号井戸跡の遺物で、12は「御膳改」の焼印がある桶側板、14は墨書のある火打石である。4は第17号井戸跡出土の鉄製品である。遺物様か

ら第15号井戸跡は18世紀後葉に使用されたと考えられ、第17号井戸はそれ以前の構築・使用と想定される。

第16号井戸跡(第280図)

第15・17号井戸跡の南東(C6-C3グリッド)に位置する。径1.3m程の掘方内に径50~60cmの桶を2段重ねて井戸側とする。上面は砂質土(1層)で埋め戻される。出土した陶磁器は肥前系磁器の雪輪草花文碗・くらわんか手碗が最新で、掘方・井戸側内の陶磁器に時期差は見出せない。18世紀半ば以降の構築と推定される。



第283図 井戸跡出土遺物(2)

第53表 井戸跡出土遺物観察表(1) (第282図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	碗	9.4	4.4	3.4	—	95	良好	白	SE11	肥前系 施軸 外面染付	68-1
2	磁器	碗	9.3	[4.7]	—	—	95	良好	灰白	SE11	肥前系 施軸 外面染付	
3	磁器	碗	10.0	[4.2]	—	—	45	良好	白	SE11	肥前系 施軸 外面染付	
4	瓦質土器	瓦灯	—	[15.9]	(19.3)	CE1	70	普通	灰白	SE11	外面ミガキ 内面墨痕カ	
5	陶器	灯明瓦	—	[1.2]	4.2	K	60	良好	にぶい橙	SE12	備前系 底部糸切痕(右) 外面自然軸	
6	陶器	摺鉢	—	[5.0]	—	D	5	普通	灰白	SE12	瀬戸美濃系 柿軸 内面摺目	
7	磁器	碗	9.8	5.3	4.2	—	95	良好	灰白	SE13	肥前系 施軸 外面染付	
8	陶器	片口鉢	(16.6)	9.5	(9.2)	DI	30	良好	灰白	SE13	肥前系 瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡	
9	磁器	碗	8.7	6.0	3.4	—	80	良好	白	SE14	肥前系 施軸・染付	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
10	磁器	碗	—	[2.5]	4.6	—	15	不良	白	SE14	肥前系 施軸 内面色絵(赤他)	
11	瓦質土器	火鉢	(26.0)	[7.3]	—	CFH	5	普通	にぶい黄橙	SE14	やや酸化炭焼成 外面菊花スタンプ文	
12	磁器	碗	—	[1.7]	(3.9)	—	10	普通	白	SE15	肥前系 施軸・色絵(赤) 外面染付	
13	陶器	擂鉢	—	[5.7]	—	EIK	5	良好	赤	SE15	堺明石系 内面擂目	
14	陶器	碗	—	[1.2]	(5.6)	IK	45	良好	灰白	SE16	肥前系 内面灰釉 刷印「清水」	
15	陶器	香炉	—	[3.4]	(6.4)	I	40	良好	灰黄	SE16	京都信楽系か 外面施軸 木瓜形	
16	磁器	碗	—	[1.7]	4.0	—	10	普通	白	SE16	肥前系 施軸・染付 円盤状製品転用 縦 [2.2] 横 5.1 重 16.9	
17	陶器	碗	(11.0)	[3.3]	—	K	5	良好	灰白	SE17	肥前系 外面銅緑釉 内面透明釉(被熱・赤化)	
18	陶器	擂鉢	—	[4.2]	—	IK	5	不良	灰白	SE17	瀬戸美濃系 柿軸 内面擂目 煤付着	

第54表 井戸跡出土遺物観察表(2)(第283図)

番号	種別	器種	法量					遺構	備考	図版		
1	鉄製品	錐	長 35.6	錐先長 5.2	錐先幅 0.4	錐先厚 0.4	重 31.4	SE12	木柄付			
2	銅製品	煙管	長 4.6	火皿径 1.3	小口径 0.8	重 4.5		SE14	雁首			
3	銅製品	煙管	長 12.8	小口径 0.9	口径付 0.3	重 13.0		SE14	吸口			
4	銅製品	刀物	長 29.7	刃長 21.3	刃幅 2.3	背幅 0.2	重 103.2	SE17	木杵 3段目内			
番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	木取り	遺構	備考	図版
5	木製品	栓	16.0	—	—	4.5	—	—	芯持材	SE14	樹皮残存	
6	木製品	栓	6.2	2.8	2.5	—	—	—	削出し	SE14		
7	木製品	栓	7.5	3.7	2.5	—	—	—	板目	SE14		
8	木製品	栓	9.8	3.2	2.9	—	—	—	芯持材	SE14		
9	木製品	栓	[7.8]	—	—	2.7	—	—	芯持材	SE14		
10	木製品	棚	[4.7]	[2.2]	0.8	—	—	—	板目	SE15	全面赤漆	
11	木製品	桶	—	—	2.8	28.0	—	—	板目	SE15	表面黒書	
12	木製品	桶	33.4	9.7	0.7	—	—	—	板目	SE15	側板 焼印「御膳改」	95-12
13	石製品	温石	長 [4.2]	幅 8.0	厚 1.6	重 110.5				SE12 兼方	片岩 穿孔し 刀物痕 被熱	101-1
14	石製品	火打石	長 5.6	幅 3.7	厚 3.3	重 52.9				SE15	玉髓 黒書	

(4) 溝跡

溝跡は5条が検出された。このうち第11～14号溝跡は、C6-E4～6、F4・5グリッドにまたがる東西方向の溝跡で、本陣敷地南限の溝と考えられる。位置や規模等の基本情報は第55表に、遺構図を第284・285図に示す。

第11号溝跡(第284図)

東西方向に長さ20.68mが確認された。東部は調査区外に延びる。幅90cm、深さ69cmと比較的大規模で、断面も逆台形を呈する。重複する第12号溝跡より新しい。

調査区東壁の基本土層②(第6図)において、調査区全体に広がる焼土層に、溝跡の埋土が覆われているのが確認された。溝跡が火災より前に廃絶していたことが分かる。

第286～287図1～40は出土した陶磁器で、7は十錦手の中国産磁器坏である。銘款は「乾隆年製」とみられる。「乾隆」は清の元号で1736～95年にあたる。34は江戸在地系土器と考えられる施軸土器のカンテラである。栗橋宿跡での出土量は少ないが、本陣跡からは複数個体が出土している。全体的には肥前系磁器の雪輪草花文碗や梅

第55表 第二面溝跡一覧表 単位: m

番号	グリッド	長さ	幅	深さ	主軸方向	備考
11	C6-E5/6・F4/5	(20.68)	0.90	0.69	N-73° -E	SK1028より古 SD12・SK1031より新
12	C6-E5/6・F4/5	(19.78)	(0.95)	0.63	N-75° -E	SD11・SK1005/1027/1028より古 SK1007/1009重複
13	C6-E4・6・F4	15.20	1.70	0.88	N-71° -E	SK1004/1006より古 SD14・SK1101より新 SK1075重複
14	C6-E5	(7.65)	1.56	0.72	N-73° -E	SD13より古 SK1101より新 SK1004重複
15	C6-D4/5	(9.85)	0.54	0.21	N-72° -E	SB16重複

樹文碗が多く、筒形碗がこれに次ぐ。瀬戸美濃系磁器の厚手の端反碗が1片みられるが混在と思われる、これを除くと肥前系磁器広東碗が最新期の磁器である。全体的には第12号溝跡より古手の遺物が多い印象である。第293図5は硝子製品の髪飾り類である。1は虚無僧を模した陶器人形、2～4はミニチュアである。10～12は金属製品で、10は容器類蓋、11は鍵である。第294図1～9は木製品である。遺物の様相や検出層位から、18世紀末を中心とする時期に比定され、本陣敷地境として機能していたと考えられる。

第12号溝跡 (第284図)

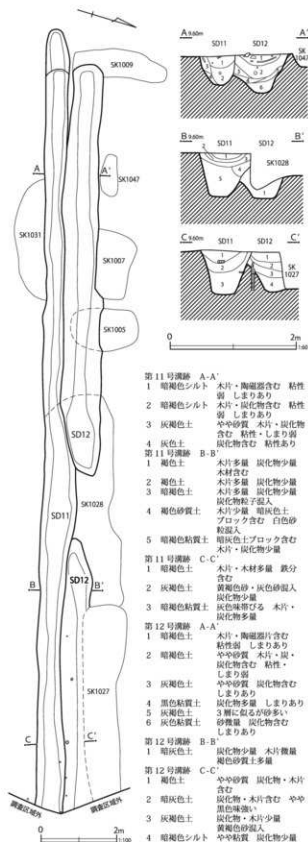
東西方向に長さ19.78mが確認された。東部は調査区外に延びる。幅95cm、深さ63cmと大規模で、断面も逆台形を呈する。第11号溝跡に掘り込まれており、本跡が廃絶後に第11号溝が掘り直されたものであろう。

第288～290図41～148に陶磁器を図示した。72～109は京都系陶器坏で「紅浅」銘の上絵付けが施される。紅环として用いられたものである。このタイプの坏は栗橋宿跡で一定量出土しているが、出土遺構とその時期は偏っており、18世紀末頃の遺構に帰属する傾向がある。一遺構の出土量としては、これまでで最多の量が出土した。

136は陶器の有耳壺で、胎土は柘器質、外面には赤味の強い鉄釉が掛けられる。137は、輪高台の付く瓦質土器の火鉢で、内面見込み部分に刻印がある。文字は潰れており判読できなかった。このタイプの火鉢で刻印がある例はほとんど出土していない。陶磁器全体としては、肥前系磁器の雪輪草花文碗・梅樹文碗・くらわんか手碗・小丸碗が多い。最新期の資料は肥前系磁器端反碗や広東碗(49～51)で、第11号溝跡との時期差は見出せなかった。

第293図7は土製人形で侍の背面部分である。8は筒形の土製品で外面はシワ状の痕跡を残す。一見、輪の羽口のような形状だが、被熱や

SD11・12



第11号溝跡 A-A'

1 暗褐色シルト 木片・陶磁器含む 粘性弱 しまりあり

2 暗褐色シルト 木片・炭化物含む 粘性弱 しまりあり

3 炭褐色土 やや砂質 木片・炭化物含む 粘性・しまり弱 炭化物含む 粘性あり

4 灰土 炭化物含む 粘性あり

第11号溝跡 B-B'

1 褐色土 木片多量 炭化物少量 木片含む

2 暗褐色土 木片多量 炭化物少量

3 暗褐色土 木片多量 炭化物少量 炭化物粒子混入

4 暗褐色土 木片少量 暗褐色土ブロック含む 白色砂粒混入

5 暗褐色粘質土 暗褐色土ブロック含む 木片・炭化物少量

第11号溝跡 C-C'

1 暗褐色土 木片・木材多量 鉄分含む

2 炭褐色土 黄褐色砂・灰色砂混入 炭化物少量

3 暗褐色粘質土 炭褐色帯含む 木片・炭化物多量

第12号溝跡 A-A'

1 暗褐色土 木片・陶磁器含む 粘性弱 しまりあり

2 暗褐色土 やや砂質 木片・炭・炭化物含む 粘性・しまり弱

3 炭褐色土 炭化物含む しまりあり

4 黒色粘質土 炭化物多量 しまりあり

5 炭褐色土 3層に似るが砂多い

6 灰色粘質土 砂混入 炭化物含む しまりあり

第12号溝跡 B-B'

1 暗褐色土 炭化物少量 木片微量 暗褐色砂質土多量

第12号溝跡 C-C'

1 褐色土 やや砂質 炭化物・木片含む

2 暗褐色土 炭化物・木片含む やや黒色味強

3 炭褐色土 炭化物・木片少量 黄褐色砂混入

4 暗褐色シルト 炭化物少量

第284図 第11・12号溝跡

滓の溶着が認められない。おそらく樋管として使用されたものであるが、同種の遺物は19世紀中葉以降のものが多く、本資料の帰属時期が問題となる。9は硝子製品の髪飾り類である。13～16は金属製品である。第294～295図10～37は木製品で、23の曲物底に本陣池田家の家紋の揚羽蝶が描かれる。第296図11は滑石製石鍋である。県内では主に中世遺跡から少数が確認されている。重複関係と遺物様相から、18世紀末頃の廃絶と考えられる。第11号溝跡に若干遡る段階の本陣敷地境と考えられる。

第13号溝跡 (第285図)

第11・12号溝跡の北側に並走する。長さ15.2m、幅1.7m、深さ88cmと大規模な溝跡である。重複関係から第14号溝跡より新しい。

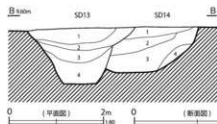
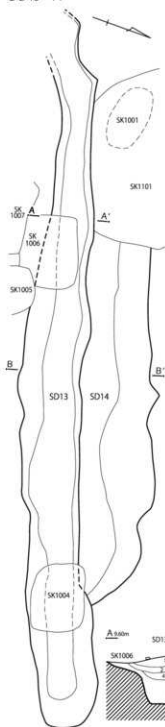
第291図149～174は出土した陶磁器である。153は肥前系磁器紅猪口で外面に鐘状文様が型押しされる。全体的には肥前系磁器の雪輪草花文碗・梅樹文碗・くらわんか手腕が多いが、筒形碗や小丸碗は含まれない。

遺物様相は古手だが、第14号溝跡との重複関係から、18世紀後葉の帰属と考えられる。

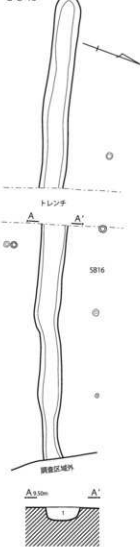
第14号溝跡 (第285図)

第13号溝跡の北側に重複する。遺存長7.65m、幅1.56m、深さ72cmと大規模である。

SD13・14



SD15



第13号溝跡 A-A'

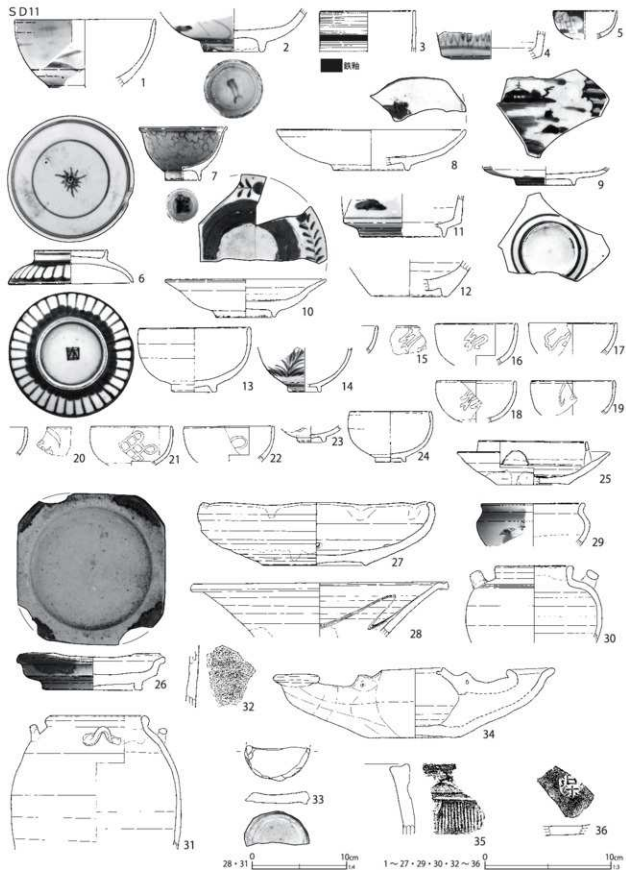
- 1 砂 箱粒
 - 2 珪土質 細粒
 - 3 増濁色土 やや砂質 黄灰色シルトブロック (φ4～10mm) 多量 木片・炭化物少量
 - 4 黒褐色土 やや砂質 炭化物・木片含む 暗黄灰色シルトブロック多量 木片多量 腐った有機物主体
- 第13号溝跡 B-B'
- 1 砂 鉄分により赤褐色 大小の炭褐色ブロック混入
 - 2 砂 黄色・白色砂・砂鉄からなる 濁色土ブロック多量
 - 3 灰色シルト質土 目立った混入物なし しまり極端 もろい
 - 4 黒褐色粘質土 貝・木片多量 腐食木片主体

第14号溝跡

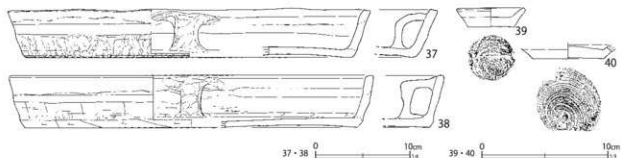
- 1 増濁色土 炭化物多量 木片微量 固くしまる
 - 2 灰褐色土 炭化物多量 木片少量 瓦含む 灰色～黄灰色のシルト質土ブロック混入
 - 3 黒褐色粘質土 貝・木片多量 炭化物少量
 - 4 灰色砂質土 混入物なし
- 第15号溝跡
- 1 増濁色土 炭化物少量 軽石 (φ1～2cm) 微量 粘性弱 しまりあり

第285図 第13～15号溝跡

SD11



第286図 溝跡出土遺物(1)



第287図 溝跡出土遺物(2)

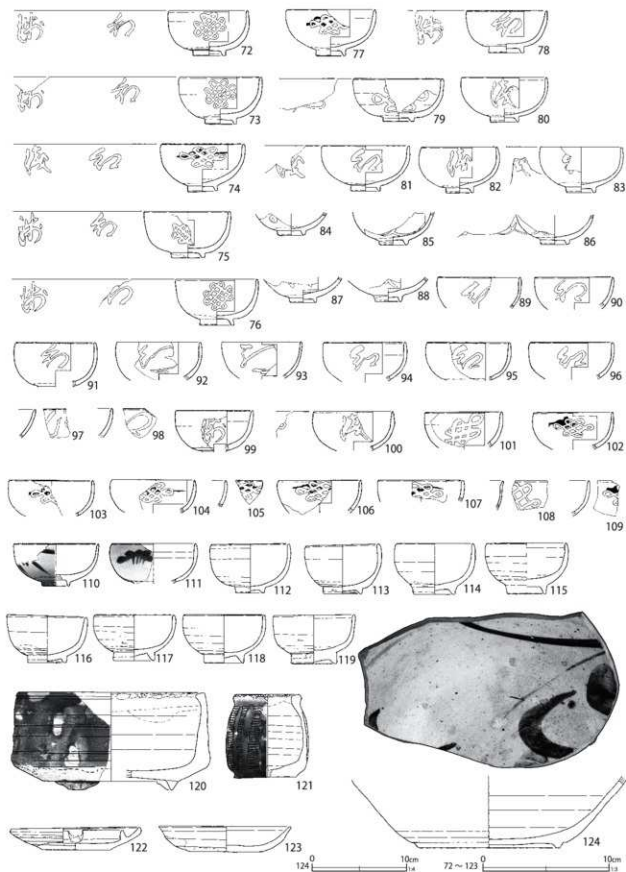
第56表 溝跡出土遺物観察表(1)(第286~292図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	作成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	碗	(11.0)	5.3	—	—	15	良好	灰白	SD11	肥前系 施軸 外面染付 上下接点ない2 破片から図上復元	
2	磁器	碗	—	[3.4]	(4.6)	—	10	良好	灰白	SD11	肥前系 施軸 外面染付	
3	磁器	碗	(7.9)	[3.2]	—	—	20	良好	白	SD11	肥前系 施軸 口紅 外面横帯状に鉄軸	
4	磁器	碗	—	[2.5]	—	—	5	良好	白	SD11	肥前系 施軸 外面染付	
5	磁器	坏	(5.0)	[2.2]	—	—	40	良好	白	SD11	肥前系 施軸 外面色絵(赤)	
6	磁器	蓋	5.6	2.6	9.7	—	90	良好	灰白	SD11	肥前系 施軸・染付	
7	磁器	坏	(6.8)	[4.2]	2.6	—	80	良好	白	SD11	中国景德鎮窯系 施軸 外面色絵(十錦手)	68-2
8	磁器	皿	(14.8)	3.2	(6.0)	—	10	普通	白	SD11	肥前系 施軸 内面染付(初期伊万里様式)	
9	磁器	皿	—	[1.4]	4.5	—	45	良好	白	SD11	肥前系 施軸・染付	
10	磁器	皿	(12.7)	3.0	(4.6)	—	30	良好	灰白	SD11	肥前系 施軸 内面蛇の目状軸割・上絵付(赤・緑)	68-3
11	磁器	蓋物か	—	[3.4]	(6.7)	—	15	良好	白	SD11	肥前系 施軸 外面染付	
12	磁器	徳利	—	[2.8]	(6.0)	—	5	良好	灰白	SD11	肥前系 施軸	
13	陶器	碗	8.6	5.1	2.8	K	75	良好	灰白	SD11	瀬戸美濃系 柿軸	
14	陶器	碗	—	[3.5]	(2.6)	—	25	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・呉須絵	68-4
15	陶器	坏	—	[2.3]	—	IK	5	普通	浅黄	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	
16	陶器	坏	(6.4)	[3.3]	—	K	15	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
17	陶器	坏	(6.9)	[2.5]	—	K	20	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
18	陶器	坏	(6.2)	[3.3]	—	K	15	普通	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
19	陶器	坏	(6.5)	[2.7]	—	K	10	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(緑)	68-6
20	陶器	坏	—	[2.3]	—	K	5	普通	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(黒)	68-6
21	陶器	坏	(6.3)	[3.1]	—	K	10	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
22	陶器	坏	(7.0)	[2.8]	—	K	10	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
23	陶器	坏	—	[1.1]	1.8	K	30	普通	灰白	SD11	京都信楽系 施軸 外面上絵付(赤)	68-6
24	陶器	坏	(6.3)	4.0	2.4	K	55	良好	灰白	SD11	京都信楽系 施軸	
25	陶器	灯明皿	8.4	3.5	5.6	IK	85	不良	橙	SD11	志戸呂系 鉄軸 半円孔3あり	
26	陶器	皿	11.4	2.9	7.4	D	90	普通	灰白	SD11	瀬戸美濃系 灰軸・隅部に鉄軸	
27	陶器	鉢	17.9	5.0	8.1	GIK	80	良好	灰白	SD11	瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡	
28	陶器	鉢	(26.8)	[5.8]	—	K	30	良好	灰白	SD11	瀬戸美濃系 灰軸 内面櫛歯波状施文	
29	陶器	鉢	(8.0)	[3.4]	—	K	20	良好	灰白	SD11	肥前系 灰軸 外面鉄絵	
30	陶器	有耳壺	(5.7)	[6.1]	—	IK	50	良好	浅黄	SD11	瀬戸美濃系 外面灰軸	
31	陶器	有耳壺	(9.8)	[14.2]	—	K	40	良好	灰白	SD11	瀬戸美濃系 外面鉄軸	
32	陶器	徳利	—	[4.9]	—	CEIK	5	良好	赤褐	SD11	備前系	
33	磁器	碗	—	[1.0]	—	—	5	良好	白	SD11	肥前系 施軸・外面染付 円盤状製品転用 縦[2.6]横5.1重15.5	
34	施軸土器	カンテラ	4.8	5.5	6.7	H	95	良好	橙	SD11	施軸 双口部の口唇に煤付着	68-7
35	瓦質土器	火鉢	—	[5.5]	—	CHK	5	普通	淡赤橙	SD11	外面施文 被熱・赤化	
36	土師質土器	鍋か	—	[0.8]	—	IK	5	普通	にがい橙	SD11	胎土粉質 内面刷印「楽」	68-5
37	瓦質土器	焙烙	(37.0)	5.0	(34.5)	CFHK	20	普通	灰白	SD11	底部シワ状痕 弱く煤す 外面煤付着	
38	瓦質土器	焙烙	(37.6)	5.5	(35.0)	CFHI	20	普通	明焼灰	SD11	底部シワ状痕 今や酸化炭焼成 内底面ミガキ状・煤付着	

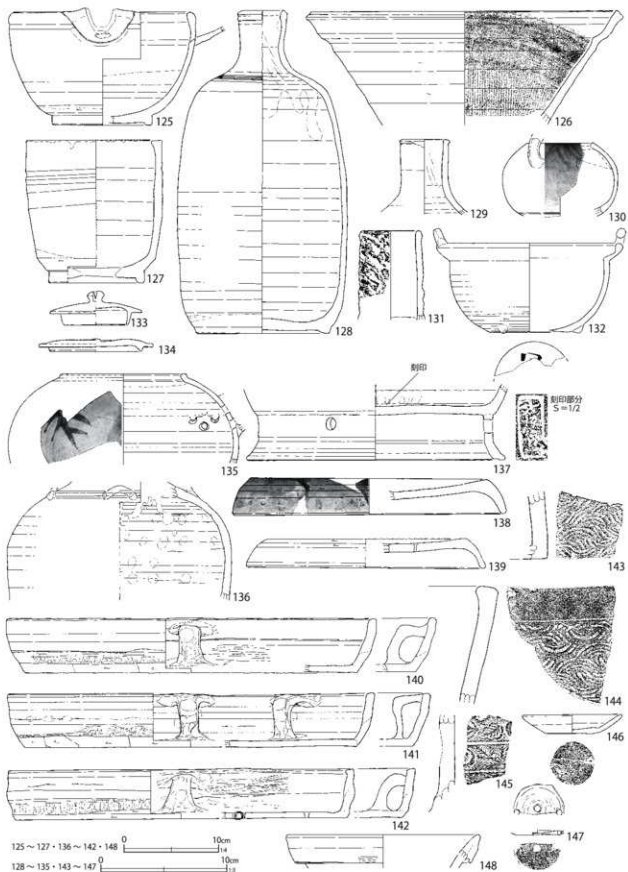
SD12



第288图 溝跡出土遺物(3)

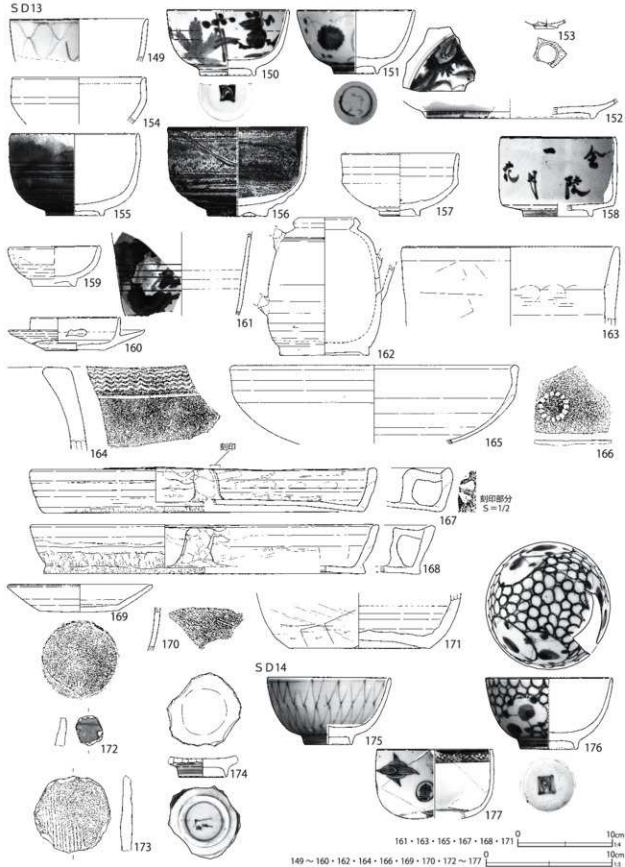


第 289 图 沟跡出土遺物 (4)

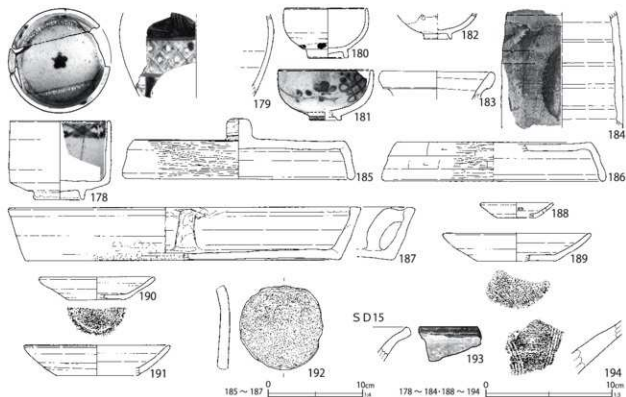


第290图 溝跡出土遺物(5)

SD13

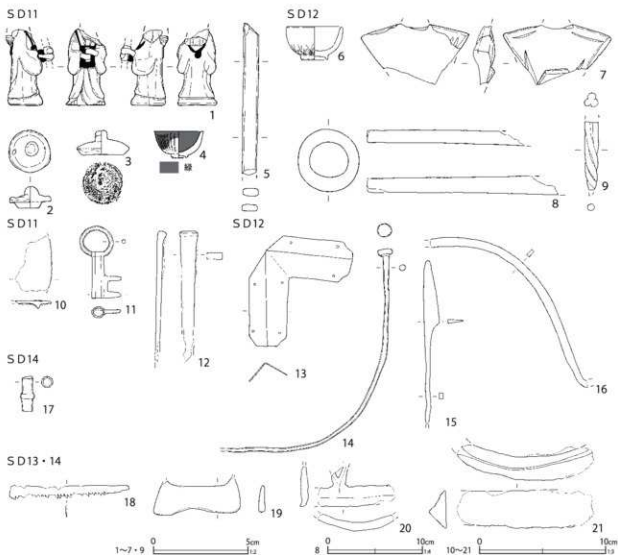


第 291 图 溝跡出土遺物 (6)



第 292 図 溝跡出土遺物 (7)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	施成	色調	遺構	備考	図版
39	かわらけ	小皿	5.0	1.5	3.7	CEHJK	95	普通	にぶい橙	SD11	底部糸切痕(右) 胎土砂質	
40	かわらけ	小皿	—	[1.2]	(5.6)	CHJK	25	良好	灰白	SD11	底部糸切痕(右) 硬質	
41	磁器	碗	(9.8)	4.9	3.7	—	85	良好	灰白	SD12	肥前系 施軸 外面染付 口縁歪み・煤付着	
42	磁器	碗	9.4	5.4	4.0	—	95	良好	灰白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	
43	磁器	碗	(12.8)	[5.0]	—	—	20	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	
44	磁器	碗	—	[2.4]	(6.0)	—	5	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付 漆継痕	
45	磁器	碗	—	[3.3]	(5.2)	—	45	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	
46	磁器	碗	(7.7)	4.0	(2.4)	—	50	良好	灰白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	
47	磁器	碗	(10.1)	4.7	(3.6)	—	20	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付・色絵(赤・緑)	
48	磁器	碗	(9.9)	[4.5]	(3.9)	—	40	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付	
49	磁器	碗	(11.6)	[5.6]	(6.2)	—	50	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付	
50	磁器	碗	(11.7)	6.0	(6.2)	—	25	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付 被熱	
51	磁器	碗	(12.3)	[6.0]	(6.2)	—	40	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付 被熱	
52	磁器	猪口	(7.9)	[5.8]	5.1	—	75	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付 弱く被熱	
53	磁器	皿	—	[1.8]	(7.4)	—	15	良好	白	SD12	肥前系 施軸 内面染付(初期伊万里様式)	68-8
54	磁器	皿	—	[1.2]	(8.6)	—	10	普通	白	SD12	肥前系 施軸・染付	
55	磁器	皿	(13.9)	3.6	9.2	—	80	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付	
56	磁器	香炉	(8.6)	[7.5]	(6.8)	—	20	良好	白	SD12	肥前系 施軸・染付 蛇の目状高台	
57	磁器	水漬	—	[1.6]	—	—	45	良好	白	SD12	肥前系 外面施軸・染付・施文 長[3.1]	
58	磁器	仏飯器	—	[4.9]	3.6	—	70	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	
59	磁器	徳利	—	[8.0]	—	—	20	良好	白	SD12	肥前系 外面施軸・染付	
60	磁器	油壺	—	[3.5]	—	—	10	良好	白	SD12	肥前系 外面施軸・染付 漆継痕	
61	磁器	花生	8.7	15.3	5.3	—	95	良好	白	SD12	肥前系 青磁軸	
62	磁器	香炉	(10.2)	8.0	6.4	—	70	良好	白	SD12	肥前系 青磁軸	
63	陶器	天目茶碗	—	[5.3]	(4.9)	DH	20	普通	灰黄	SD12	瀬戸美濃系 鉄軸(軸ムラ激しい)	
64	陶器	碗	(9.6)	[5.5]	(4.4)	I	40	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰・鉄軸掛分	
65	陶器	碗	(8.6)	[3.6]	—	IK	15	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上絵付(緑・赤・青)	



第293図 溝跡出土遺物(8)

重複関係から第13号溝跡より古い。

肥前系磁器小丸碗(第291図177)・筒形碗(第292図178)とともに小広東碗が出土していることから、18世紀後葉のやや新しい段階に埋没したと考えられる。第296図14・15は出土した石製品で、14の砥石は使い込まれて小形化している。15は武蔵型板碑の側縁部破片で、枠線の一部が残る。

第13・14号溝跡は、18世紀第3・4半期に機能した本陣区画境の溝と考え得る。それ以前の区画溝が検出できなかった点や、より新しい第11・12号溝跡と位置が少し異なっている点は、本陣敷地の変遷を考える上で注目される。

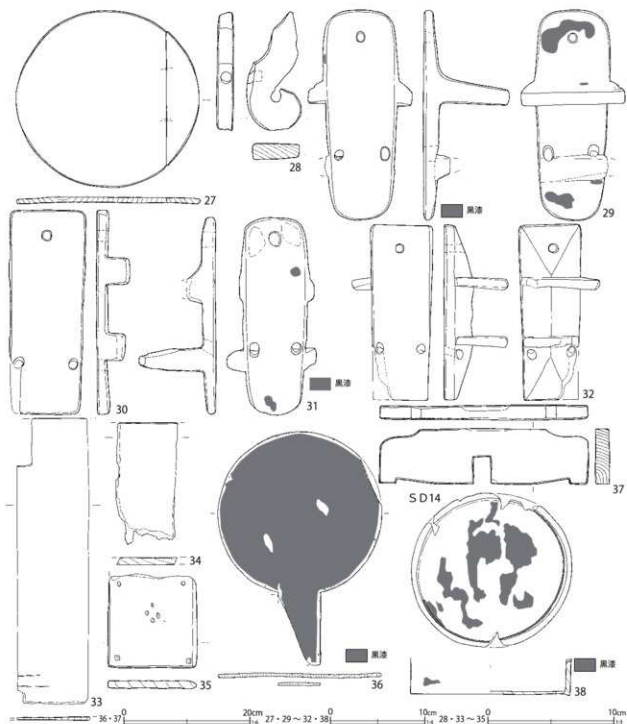
第15号溝跡(第285図)

本陣敷地内とみられるD6-D4グリッドに位置する。東西方向に9.85mが検出され、東側は調査区外に延びる。幅54cm、深さ21cmの細い溝である。検出位置は第一面の第16号建物跡の下であり、基本土層の掘り込み位置からも古い時期の溝跡と認識される。

陶磁器の出土は極めて少なく、第292図193・194の瀬戸美濃系陶器灰釉鉢・錆釉播鉢のほか、灰釉皿破片、かわらけ破片のみであるが、17世紀に遡る様相である。調査区でも古期の遺構の一つと認識されよう。



第294図 溝跡出土遺物(9)



第295図 溝跡出土遺物(10)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
66	陶器	碗	(8.9)	[5.4]	3.0	K	60	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面色絵(緑・赤・青)	68-9
67	陶器	碗	(9.4)	5.9	2.9	I	25	普通	淡黄	SD12	京都信楽系 施軸 外面色絵(緑・青・赤)	
68	陶器	碗	(9.0)	5.2	2.6	IK	50	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸	
69	陶器	碗	8.9	5.4	3.0	K	90	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
70	陶器	碗	9.1	5.9	3.1	K	85	普通	淡黄	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
71	陶器	碗	(9.0)	5.6	3.6	HI	35	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵	



第 296 図 溝跡出土遺物 (11)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
72	陶器	坏	6.2	3.5	2.5	IK	100	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑・赤)	68-12
73	陶器	坏	6.4	3.7	2.3	HK	85	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑・赤)	69-1
74	陶器	坏	(6.5)	3.8	2.3	K	90	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑・赤)	69-2
75	陶器	坏	6.7	3.6	2.6	K	80	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-3
76	陶器	坏	6.4	3.6	2.7	I	80	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-4
77	陶器	坏	(7.0)	3.7	2.2	HK	55	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-5
78	陶器	坏	(6.2)	3.3	2.7	K	60	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-6
79	陶器	坏	(7.0)	3.4	2.5	IK	35	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-7
80	陶器	坏	(6.7)	3.5	2.2	H	60	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-8
81	陶器	坏	(6.8)	3.6	2.2	I	50	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-9
82	陶器	坏	(6.0)	3.6	2.2	H	50	普通	淡黄	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-10
83	陶器	坏	(6.4)	3.6	2.2	H	20	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-11
84	陶器	坏	—	[1.7]	1.8	K	25	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑・赤)	69-11
85	陶器	坏	—	[2.6]	1.8	H	35	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
86	陶器	坏	—	[2.3]	2.2	K	50	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-11
87	陶器	坏	—	[1.9]	1.9	K	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
88	陶器	坏	—	[1.8]	(2.1)	K	15	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
89	陶器	坏	(6.4)	[2.5]	—	K	10	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
90	陶器	坏	(6.2)	[2.5]	—	K	20	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
91	陶器	坏	6.2	3.5	—	IK	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
92	陶器	坏	(6.4)	[3.0]	—	K	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
93	陶器	坏	(6.2)	[2.9]	—	K	20	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
94	陶器	坏	(6.4)	[3.1]	—	K	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
95	陶器	坏	(6.4)	[3.0]	—	I	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(黄色に変色)	69-11
96	陶器	坏	(6.5)	[2.9]	—	I	15	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(黄色に変色)	69-11
97	陶器	坏	—	[2.2]	—	I	5	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
98	陶器	坏	—	[2.3]	—	K	5	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
99	陶器	坏	(6.1)	[3.2]	—	HK	35	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
100	陶器	坏	(6.2)	[3.1]	—	H	30	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
101	陶器	坏	(6.0)	[2.8]	—	K	20	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)	69-11
102	陶器	坏	(6.2)	[2.9]	—	—	40	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑・赤)	69-11
103	陶器	坏	(6.6)	[2.8]	—	IK	15	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
104	陶器	坏	(6.6)	[2.6]	—	K	20	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑)	69-11
105	陶器	坏	—	[2.1]	—	K	10	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑)	69-11
106	陶器	坏	(6.5)	[2.6]	—	I	5	普通	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑)	69-11
107	陶器	坏	(6.6)	[1.7]	—	—	5	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑)	69-11
108	陶器	坏	—	[2.3]	—	—	5	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤)弱く被熱	69-11
109	陶器	坏	—	[2.8]	—	H	5	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面鉄絵・上給付(緑)	69-11
110	陶器	坏	(6.7)	[3.3]	(2.2)	K	40	良好	灰白	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(赤・緑)	69-11
111	陶器	坏	(6.6)	[3.2]	—	IK	25	普通	淡黄	SD12	京都信楽系 施軸 外面上給付(緑)	69-11
112	陶器	坏	6.0	3.8	2.3	K	100	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
113	陶器	坏	5.6	3.9	3.0	I	95	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
114	陶器	坏	6.0	4.0	3.2	I	100	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸 高台煤付着	69-11
115	陶器	坏	6.2	4.0	2.9	K	65	普通	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸 高台煤付着	69-11
116	陶器	坏	6.2	3.8	3.0	IK	90	普通	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
117	陶器	坏	6.3	3.6	3.2	IK	70	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
118	陶器	坏	6.2	3.8	3.1	K	90	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
119	陶器	坏	6.3	3.9	3.4	IK	90	普通	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11
120	陶器	香炉	(14.6)	7.7	(10.7)	DEK	20	良好	淡黄	SD12	瀬戸美濃系 外面鉄絵 一部灰軸流掛	69-11
121	陶器	灰落し	(5.0)	[6.5]	(4.9)	EK	60	普通	灰白	SD12	瀬戸美濃系 外面灰・鉄軸部分 口縁部敲打痕	69-11
122	陶器	灯明皿	10.2	1.8	5.4	I	70	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 鉢軸・重埴痕	69-11
123	陶器	灯明皿	10.3	2.0	5.7	I	80	良好	明褐色	SD12	志戸呂系 鉢軸 口縁部煤付着	69-11
124	陶器	鉢	—	[7.6]	(15.0)	I	20	普通	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸・目跡 内面鉄軸	69-11
125	陶器	片口鉢	(18.3)	(12.0)	(10.2)	K	40	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰軸	69-11

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
126	陶器	播鉢	(32.4)	[12.0]	—	HK	25	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 柿輪 播目	
127	陶器	半胴甕	(14.2)	15.1	9.9	HK	75	普通	にぶい・黄橙	SD12	瀬戸美濃系 柿輪 転用植木鉢	
128	陶器	徳利	3.2	25.4	10.4	IK	55	不良	灰白	SD12	瀬戸美濃系 外面灰輪	
129	陶器	徳利	(3.3)	[5.9]	—	K	10	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 外面灰輪	
130	陶器	水注	(5.2)	[6.1]	—	DI	20	良好	灰白	SD12	瀬戸美濃系 灰輪 外面鉄輪	
131	陶器	花生か	(4.4)	[7.0]	—	H1	30	良好	褐灰	SD12	外面施文 胎土拓り質	69-12
132	陶器	土鍋	(14.2)	7.7	(6.2)	I	40	良好	灰白	SD12	柿輪 墨書	
133	陶器	蓋	—	2.7	5.0	HK	100	良好	灰白	SD12	上面灰輪 つまみ上端に孔 最大径 7.2	
134	陶器	蓋	—	1.0	7.0	I	20	良好	灰白	SD12	志戸呂系 錆輪 上面白色釉流掛	
135	陶器	土瓶	(9.8)	[7.1]	—	K	25	良好	灰白	SD12	外面施輪・鉄輪	
136	陶器	有耳壺	—	[12.5]	—	DEIK	30	良好	黄灰	SD12	外面襷輪 頸部沈線 (有耳壺)	70-1
137	瓦質土器	火鉢	—	[8.0]	(26.8)	CGIK	25	良好	灰白	SD12	底部シワ状痕 穿孔 2 遺存 内面火箸状痕・刻印	68-11
138	土師質土器	蓋	(24.9)	4.0	(28.3)	AH1	55	普通	にぶい・橙	SD12	上面シワ状痕 胎土粉質 外面墨書か	68-10
139	土師質土器	蓋	20.8	3.1	(25.0)	AH8	70	普通	にぶい・黄橙	SD12	上面シワ状痕 内面黒化 胎土粉質 二次穿孔 6	
140	瓦質土器	焙焙	(38.8)	5.8	(35.0)	CHK	15	普通	灰白	SD12	底部シワ状痕 内面下位ミガキ 焼す	
141	瓦質土器	焙焙	(38.3)	[5.6]	(35.0)	CFH1	30	普通	にぶい・橙	SD12	底部シワ状痕 やや酸化・炭焼成 外面煤付着	
142	瓦質土器	焙焙	(36.4)	5.2	(35.0)	CEH3K	30	普通	にぶい・黄橙	SD12	底部シワ状痕 内面ミガキ 補修孔 2・銅線遺存	
143	瓦質土器	火鉢	—	[5.3]	—	AH1	10	良好	にぶい・黄橙	SD12	外面施文 焼す	
144	瓦質土器	火鉢	—	[9.3]	—	ADGI	10	良好	にぶい・黄橙	SD12	外面施文 焼す 143 と同一個体	
145	瓦質土器	火鉢	—	[7.6]	—	ACEH1J	5	普通	灰黄橙	SD12	外面施文 焼す	
146	かわらけ	小皿	(7.8)	1.5	3.4	AH8	65	普通	にぶい・橙	SD12	底部糸切痕 (左) をナゲ消し 胎土粉質 口縁部煤付着	
147	かわらけ	小皿	—	[0.3]	3.6	AH1	20	普通	浅黄橙	SD12	底部糸切痕 二次穿孔 3 胎土粉質	
148	土師器	壺	(20.0)	[3.0]	—	CH1	5	普通	灰白	SD12	外面刷毛目 複合口縁 4 c	
149	磁器	碗	(10.8)	[3.4]	—	—	5	普通	灰白	SD13	肥前系 施輪 外面染付	
150	磁器	碗	(9.6)	5.2	(4.3)	—	55	良好	白	SD13	肥前系 施輪 外面染付	
151	磁器	碗	(9.3)	5.0	3.9	—	80	良好	白	SD13	肥前系 施輪 外面染付	
152	磁器	皿	—	[1.6]	(13.0)	K	5	不良	白	SD13	中国景德鎮窯系 施輪・染付	70-2
153	磁器	紅皿	—	[0.7]	1.8	—	10	不良	白	SD13	肥前系 施輪 外面シのぎ状施文	
154	陶器	天目茶碗	(10.4)	[3.7]	—	D	5	良好	灰白	SD13	瀬戸美濃系 鉄輪	
155	陶器	碗	(10.0)	6.4	4.4	I	65	良好	灰白	SD13	瀬戸美濃系 灰・鉄輪掛分	
156	陶器	碗	(11.0)	7.0	4.5	I	60	普通	灰白	SD13	瀬戸美濃系 錆輪・白灰 襷輪掛分 同文別個体 1 あり	70-4
157	陶器	碗	(9.2)	4.9	3.2	K	40	良好	淡黄	SD13	京都信楽系 施輪 内面目跡	
158	陶器	碗	(9.0)	6.3	5.5	IK	40	普通	灰白	SD13	京都信楽系 施輪 外面鉄輪 口跡	70-5
159	陶器	坏	7.0	3.2	3.4	K	100	良好	灰黄	SD13	瀬戸美濃系 灰輪 内面黒色付着物 被熱	
160	陶器	灯明皿	7.1	2.6	4.7	IK	80	良好	にぶい・橙	SD13	志戸呂系 錆輪 受部の孔向き合って 2ヶ所	
161	陶器	植木鉢か	—	[8.8]	—	I	10	良好	灰黄	SD13	外面柿輪・鉄輪を流掛 胎土織書・硬質	70-3
162	陶器	水注	4.5	10.8	7.0	I	90	良好	灰黄	SD13	瀬戸美濃系 外面灰輪	
163	土師質土器	火鉢	(22.4)	[8.4]	—	AGR1	10	良好	浅黄橙	SD13	胎土粉質	
164	土師質土器	火鉢	—	[6.7]	—	ACHJ	5	普通	にぶい・黄橙	SD13	外面施文・ヘラミガキ 胎土粉質	
165	土師質土器	焙焙	(29.6)	[8.3]	(29.0)	AH1	15	良好	にぶい・橙	SD13	底部シワ状痕 胎土粉質 内底面黒化	
166	瓦質土器	焙焙	—	[0.4]	—	K	5	良好	灰白	SD13	菊花スタンプ文 底外面剥離	
167	瓦質土器	焙焙	(36.2)	4.6	(33.6)	CEH1	50	普通	灰白	SD13	底部シワ状痕 焼す 内底面菊花スタンプ文煤付着	
168	瓦質土器	焙焙	(36.3)	5.2	(33.6)	CHK	15	普通	灰白	SD13	底部シワ状痕 焼す 煤付着	
169	かわらけ	小皿	11.2	2.2	6.2	ACH1	100	普通	にぶい・橙	SD13	底部糸切痕 (左)	
170	土師器	甕	—	—	—	ACGH	5	良好	にぶい・橙	SD13	外面ハケメ 4 c	
171	陶器	瓶類か	—	[5.9]	(14.8)	DG1K	15	良好	灰白	SD13	備前系	70-6
172	磁器	徳利	縦 2.3 横 2.0 重 4.4	—	—	—	5	普通	灰白	SD13	肥前系 外面施輪・染付 円盤状製品転用	
173	陶器	播鉢	縦 5.9 横 6.0 重 41.2	—	—	EK1	5	普通	褐灰	SD13	瀬戸美濃系 鉄輪 被熱 円盤状製品転用	
174	磁器	碗	—	[1.7]	3.7	—	10	良好	白	SD13	肥前系 施輪 外面染付 円盤状製品転用	
175	磁器	碗	9.6	5.3	3.6	—	60	良好	灰白	SD14	肥前系 施輪 外面染付	
176	磁器	碗	9.9	5.7	4.3	—	85	良好	白	SD14	肥前系 施輪・染付	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
177	磁器	碗	(9.0)	[5.5]	—	—	20	良好	白	SD14	肥前系 施軸・染付	
178	磁器	碗	7.7	6.2	3.8	—	70	良好	灰白	SD14	肥前系 施軸 (外面青磁軸) 内面染付	
179	磁器	壺	—	[6.6]	—	K	15	良好	白	SD14	肥前系 施軸 外面染付・色絵 (赤・緑・金)	70-7
180	磁器	坏	(6.9)	3.9	3.0	IK	95	良好	灰白	SD14	瀬戸美濃系 灰軸 外面墨痕	
181	陶器	坏	(7.2)	4.0	(2.0)	IK	40	良好	灰白	SD14	京都信楽系 施軸 外面上絵付 (緑・茶・赤)	70-8
182	磁器	坏	—	[2.0]	(2.2)	K	20	良好	灰白	SD14	京都信楽系 施軸 外面上絵付 (赤)	
183	陶器	瓶類小	(8.6)	[2.2]	—	K	20	良好	灰白	SD14	灰軸 胎土硬質	70-9
184	陶器	徳利	—	[9.3]	—	IK	10	良好	黄灰	SD14	瀬戸美濃系 外面志野軸・銅緑軸流掛・鉄絵・被熱 (織部)	
185	瓦質土器	蓋	—	6.4	(23.8)	CHK	25	普通	にぶい黄橙	SD14	外面ミガキ 燻斗 (火酒蓋)	
186	瓦質土器	蓋	(20.4)	4.1	(22.8)	CHI	20	普通	にぶい黄橙	SD14	外面ワフなミガキ 燻斗 (火酒蓋)	
187	瓦質土器	焙烙	(36.1)	[5.6]	(33.2)	CGH	30	良好	にぶい黄橙	SD14	やや酸化灰焼成 底部シワ状痕 外面煤付着	
188	かわらけ	小皿	(5.6)	1.2	(3.0)	K	20	普通	にぶい黄橙	SD14	底部糸切痕 底部二次穿孔	
189	かわらけ	小皿	(11.6)	2.3	(6.0)	ACHI	25	普通	にぶい黄橙	SD14	底部糸切痕 胎土粉質	
190	かわらけ	小皿	(9.0)	1.8	(4.4)	AIK	30	普通	にぶい黄橙	SD14	底部糸切痕 (左) 胎土粉質	
191	かわらけ	小皿	(11.3)	[2.4]	(6.6)	AHK	40	普通	にぶい黄橙	SD14	胎土粉質	
192	土師製品	壺	縦6.6横6.6重45.7			ADIK1	5	普通	にぶい橙	SD14	体部片上 位沈積2条 円盤状製品転用 厚0.7~0.8 側縁部摩耗 (葉蓋蓋形土器)	
193	陶器	鉢	—	[2.6]	—	IK	5	不良	灰黄	SD15	瀬戸美濃系 灰軸	
194	陶器	播鉢	—	[4.2]	—	EK	5	普通	灰黄	SD15	瀬戸美濃系 繪軸 内面播目	

第57表 溝跡出土遺物観察表(2)(第293図)

番号	種別	器種	幅×長	高さ	厚さ	重さ	胎土	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	陶器	人形	2.1	[4.0]	2.5	15.4	—	良好	灰白	SD11	虚無僧 京都系 前後合型成形 外面施軸一部鉄軸	87-4
2	陶器	ミニチュア	高1.1径2.2重4.0				HK	普通	灰黄	SD11	蓋 瀬戸美濃系か 上面施軸 (白色)	87-2
3	陶器	ミニチュア	高1.3径2.3重7.1				I	普通	にぶい黄橙	SD11	蓋 瀬戸美濃系か 離糸切痕 上面鉄軸	87-3
4	施軸土器	ミニチュア	口径2.6 高1.4 底径0.8 重4.6				EI	良好	淡黄	SD11	碗 京都系 緑軸 外面しご状施文	87-5
5	硝子製品	筭	長[8.0] 幅0.9 厚0.4 重8.0				—	—	—	SD11	透明 中実 下端欠失	102-7
6	磁器	ミニチュア	口径2.9 高1.8 底径1.3				—	良好	白	SD12	肥前系 施軸 外面染付	87-6
7	土製品	人形	[5.7] [3.1] [1.2] 13.3				AHI	良好	橙	SD12	柱人形 江戸在地系 前後合型成形 背面	87-7
8	土製品	筒形土製品	長[20.2] 径6.6 重549.8				CHK	普通	黄灰	SD12	内外面シワ状痕	
9	硝子製品	筭	長[3.6] 幅0.8 厚0.7 重4.0				—	—	—	SD12	透明 中実・螺旋状 両端欠失	102-7
10	鉄製品	蓋	縦4.4 横2.4 厚さ0.2 重さ8.8				—	—	—	SD11		97-3
11	鉄製品	鍵	長さ5.7 重さ7.8				—	—	—	SD11		97-3
12	鉄製品	楔	長さ[10.4] 幅1.2 厚さ0.5 重さ22.4				—	—	—	SD11		97-3
13	銅製品	飾金具	縦8.8 横8.2 厚さ0.05 重さ16.5				—	—	—	SD12		97-3
14	銅製品	火箸	長さ[16.0] 幅径0.5 重さ26.7				—	—	—	SD12		97-3
15	鉄製品	鋸線	長さ[13.0] 刃幅1.2 背幅0.3 重さ6.8				—	—	—	SD12		97-3
16	鉄製品	把手	長さ[17.0] 幅0.6 厚さ0.25 重さ16.2				—	—	—	SD12		
17	銅製品	不明	長さ2.9 幅径0.9 厚さ0.1 重さ4.2				—	—	—	SD14		
18	鉄製品	鋸	長さ9.4 刃幅0.9 背幅0.1 重さ2.2				—	—	—	SD13-14		97-3
19	鉄製品	火打金	長さ[3.0] 幅6.8 厚さ0.5 重さ22.2				—	—	—	SD13-14		97-3
20	鉄製品	玉徳	縦[3.2] 横[6.0] 厚さ0.6 重さ14.6				—	—	—	SD13-14		97-3
21	鉄製品	玉徳	縦[2.9] 横[10.9] 厚さ1.7 重さ84.9				—	—	—	SD13-14		97-3

第58表 溝跡出土遺物観察表(3)(第294~295図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	木取り	遺構	備考	図版
1	木製品	漆椀	—	—	—	[3.0]	5.8	—	横木取り	SD11	内面赤漆 外面緑漆・赤漆で波状の文様	
2	木製品	曲物	—	—	0.4	5.7	—	—	—	SD11	蓋 樹皮紐残 表面墨書 (判読不能)	
3	木製品	樽	—	—	0.4	(20.0)	—	—	板目	SD11	蓋 孔2 表面墨書 (第76表22)	104-22
4	木製品	羽子板	[20.8]	[10.7]	0.5	—	—	—	板目	SD11		
5	木製品	不明品	26.3	8.2	1.3	—	—	—	板目	SD11	表面格子状の切込み 鉄釘残	95-2
6	木製品	クルリボウ	16.5	4.3	3.1	—	—	—	芯持材	SD11	板	
7	木製品	不明品	14.4	11.8	1.5	—	—	—	板目	SD11		
8	木製品	不明品	—	—	—	12.8	—	—	板目	SD11	表裏面に同心円の切込み	

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/高さ	底径	木取り	遺構	備考	図版	
9	木製品	台	6.7	10.1	1.9	—	—	柱目	SD11	表面方形の枘り		
10	木製品	漆桶	—	—	—	[3.3]	—	横木取り	SD12	内外面赤漆 外面黒で家紋		
11	木製品	漆桶	—	—	—	9.8	2.7	4.8	横木取り	SD12	内外面黒漆 高台内「本」	
12	木製品	漆桶	—	—	—	10.9	5.7	5.5	横木取り	SD12	内外面黒漆 高台内金で文様	95-3
13	木製品	漆桶	—	—	—	9.4	—	—	横木取り	SD12	内外面黒漆 高台内金で文様	95-4
14	木製品	漆桶	—	—	—	[6.8]	—	5.3	横木取り	SD12	内外面黒漆 高台内金で文様 被熱	
15	木製品	漆桶	—	—	—	—	[5.5]	—	横木取り	SD12	内外面赤漆 高台内黒で「本様」・三つ星	95-5
16	木製品	漆桶	—	—	—	12.1	4.8	6.1	横木取り	SD12	内外面赤漆 口縁黒漆 雲目大	95-6
17	木製品	漆桶	—	—	—	11.8	[4.8]	—	横木取り	SD12	内面赤漆 外面黒漆・赤で家紋	95-7
18	木製品	漆桶蓋	—	—	—	9.0	[2.1]	—	横木取り	SD12	内面赤漆 外面黒漆 外面・つまみ内赤で文様	
19	木製品	漆桶蓋	—	—	—	12.6	[2.0]	—	横木取り	SD12	内外面赤漆	
20	木製品	漆桶蓋	つまみ径 (5.7)			(10.6)	3.5	—	横木取り	SD12	内面赤漆 外面黒漆・金で文様	
21	木製品	天目台	—	—	—	15.8	2.0	10.5	横木取り	SD12	内外面黒漆 内面金で文様	95-8
22	木製品	曲物	—	—	—	6.6	4.0	6.6	柱目	SD12	内面黒漆固着 底板中心に木釘	95-9
23	木製品	曲物	—	—	0.3	6.6	—	—	柱目	SD12	黒漆で文様	95-10
24	木製品	曲物	—	—	0.3	8.0	—	—	柱目	SD12	表裏面黒漆「カメ」ほか(第76表23)	104-23
25	木製品	柄	3.7	10.0	2.7	—	—	—	板目	SD12	焼印 深さ3.5cmの差込口	95-11
26	木製品	櫛	[7.4]	4.1	1.0	—	—	—	柱目	SD12		
27	木製品	櫛	—	—	0.6	19.5	—	—	板目	SD12	蓋 黒漆(第76表27)	104-27
28	木製品	不明品	9.4	4.2	1.3	—	—	—	板目	SD12	側面に穴	95-12
29	木製品	下駄	22.2	7.9	—	—	9.1	—	柱目	SD12	逆歯下駄 黒漆	
30	木製品	下駄	21.5	8.0	—	—	3.5	—	板目	SD12	逆歯下駄	
31	木製品	下駄	20.7	7.0	—	—	8.1	—	板目	SD12	逆歯下駄 表面黒漆	
32	木製品	下駄	18.5	6.6	—	—	6.8	—	板目	SD12	陰卯下駄	
33	木製品	木札	[22.5]	[5.7]	0.2	—	—	—	柱目	SD12	下部凹痕 表面黒漆(第76表24)	104-24
34	木製品	木札	[9.6]	[4.8]	0.6	—	—	—	板目	SD12	表面黒漆「伊口」(第76表25)	104-25
35	木製品	木札	[7.3]	7.0	6.5	—	—	—	板目	SD12	木釘残 表裏面黒漆(第76表26)	104-26
36	木製品	篋箱	長(39.0) 身幅26.0 柄幅(6.8) 厚0.6			—	—	—	柱目	SD12	表裏面黒漆	
37	木製品	建築部材	8.8	33.3	2.2	—	—	—	板目	SD12		
38	木製品	容器	—	—	—	17.0	[3.8]	—	横木取り	SD14	内外面黒漆	95-13

第59表 溝跡出土遺物観察表(4) (第296図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
1	石製品	砥石	10.5	5.6	4.1	452.7	流紋岩	SD11	刃物痕 砥面5 被熱	100-3
2	石製品	砥石	[9.1]	2.7	1.9	73.2	流紋岩	SD11	平ノミ痕か 刃物痕 砥面4	100-3
3	石製品	砥石	[5.5]	3.8	2.7	94.2	流紋岩	SD11	砥面5 被熱	100-3
4	石製品	硯	14.0	5.3	—	169.4	粘板岩	SD11	器高[1.6]cm 側面黒色塗布物	101-1
5	石製品	砥石	[5.2]	[4.5]	5.6	140.1	流紋岩	SD11	幅広工具痕 ノコギリ痕	
6	石製品	砥石	[13.1]	4.1	4.3	277.5	流紋岩	SD12	幅広工具痕 ノコギリ痕 砥面2 被熱	100-3
7	石製品	砥石	[8.4]	5.7	0.9	33.4	粘板岩	SD12	ノコギリ痕か 砥面3 裏面に罫書線か	
8	石製品	砥石	[6.7]	5.4	0.7	33.4	粘板岩	SD12	ノコギリ痕 刃物痕 砥面3	
9	石製品	砥石	[3.9]	5.2	2.6	100.4	流紋岩	SD12	幅広工具痕 ノコギリ痕 砥面4	100-3
10	石製品	砥石	[6.5]	2.9	1.8	52.3	流紋岩(緑色)	SD12	幅広工具痕 砥面4	100-3
11	石製品	石鏝	[5.2]	[9.3]	[2.8]	157.1	滑石	SD12	跨付 体部下位穿孔か 内外面研磨	
12	石製品	硯	[6.7]	6.2	—	84.2	粘板岩	SD12	器高[1.6]cm 被熱	101-1
13	石製品	火打石	6.8	4.8	4.5	133.5	玉髓	SD12	褐色 稜の潰れ激しい	101-2
14	石製品	砥石	6.6	2.5	1.9	42.9	流紋岩(緑色)	SD14	櫛歯状工具痕 砥面3	100-3
15	石製品	板碑	[9.2]	[5.3]	[1.1]	54.3	緑泥片岩	SD14	枠線遺存 煤付着	
16	石製品	砥石	[9.0]	3.0	3.6	155.4	流紋岩(緑色)	SD13・14	櫛歯状工具痕 砥面3	100-3
17	石製品	砥石	[6.8]	[2.6]	[1.7]	43.1	凝灰岩	SD13・14	櫛歯状工具痕 砥面4	
18	石製品	砥石	[9.5]	3.1	3.1	101.2	凝灰岩	SD13・14	櫛歯状工具痕 砥面2	100-3

(5) 土壌

土壌は124基が検出された。位置、計測値等は第60表にまとめ、第297～309図に遺構図、第310～355図に遺物実測図と、主要な土壌の遺物出土状況図を示す。以下に特徴的な土壌について記す。

第1003・1075号土壌 (第298・304図)

C 6-E 6 グリッドに位置する。第1003号土壌は不整形の土壌で、検出された長さは3 m程である。覆土全体が砂層であり、底面付近から径40cm前後の円礫や石臼が出土した。

出土した陶磁器は細片が多いが、肥前系磁器の梅樹文碗が主体で、薄手の磁器小丸碗や、堺明石系陶器播鉢が認められた。18世紀後葉の早い段階に帰属するものとみられる。第340図1は梵鐘のミニチュアとして図示したが、他の器物を模倣した可能性もある。表面は雲母が付着し、魚々子状文の間に柳の葉のような模様を表す。胎土には径1 mm程の長石・石英粒子が含まれる。

第349図5～7に鉄製品を示す。5は鍋で全体の20～25%程が遺存する。器厚2.5～3.0mm、口唇部は外方に鋭く突出し、上端に緩い曲線状の面を作る。底部は丸底で高い円筒形の脚が付く。第353図40・41は第1003号土壌出土の石臼で、安山岩製である。41の側面に貫通孔2箇所が確認されるが、同様の石臼は、利根川中流域から渡良瀬川流域に主な分布が確認される(八千代町教育委員会2011)。

本跡の下に第1075号土壌が重複しており、両者が同一の遺構である可能性も排除しきれない。第1075号土壌は粘質土を主体とする堆積で、上層(1層)に牡蠣殻が多く含まれる。牡蠣殻は破片数で44点出土している。陶磁器類の出土は少なく、18世紀代のもののみであった。

なお、第二面には他にも牡蠣殻が含まれる土壌があり、第1028号土壌からは破片数で152点が出土している。

第1005号土壌 (第298図)

C 6-E 5 グリッドに位置する楕円形の土壌で、本陣敷地境と考えられる第12号溝跡と重複する。溝跡より本跡が新しい。覆土上層には多量の蕎麦殻が投棄されていた。

本跡では用途不明の土製品が多量に出土したのが特徴的である。出土した土製品は第354図に示した。4は板状の土製品で1点のみ出土した。片側の面が荒れており、被熱の影響と思われる。1～3の環状土製品は、中心に孔がある円盤状のもので、1の孔は中心から外れた位置にある。孔の周囲に軸葉状(硝子状)の溶着物が認められる。いずれも側面には沈線状の窪みが一周しており、この位置で上下の剥離や接合痕が認められる。剥離面にはスサの痕跡が認められ、成形時に貼り合わせている可能性がある。5～7は棒状土製品で、同形態のものが第205号土壌や第212号土壌等、調査区各所で出土している。側面の片側のみ顕著に被熱しており、火膨れ状に荒れたり白化(還元)しているのが特徴である。5は端部がスサ入りの粘土塊に包まれており、次に記述する焼土塊に差し込んで使用されていた可能性が高い。8～10はスサ入りの粘土塊である。8は円頭状の遺存面があるが整形は粗い。この面は被熱により硝子化している。9・10は内側に平滑な曲面が形成されている。外側面と底面は整形されていないが、使用当初からの面が遺存している可能性が高い。重複する第1006号土壌出土の13も同じ特徴で、突起状の横帯がある。これらの特徴から銚型とも考えられるが、平滑面に付着物等は認められず用途は不明である。同様の粘土塊は図示した以外にも多く出土している。11・12は滓状の遺物であるが、重量は軽く、銚滓としては不自然である。これらは何らかの生産関連遺物と考えられるが、用途を特定するに至らなかった。

出土した陶磁器には肥前系磁器広東碗が含まれ、18世紀末以降の廃絶である。第311図26～29

第60表 第二面土壌一覽表 単位：長・短軸m 深さcm

番号	グリッド	形態	長軸	短軸	深さ	備考	種別	番号	グリッド	形態	長軸	短軸	深さ	備考	種別
1001	06-E4	楕円形	(1.43)(0.78)	40	SK1101・SD14より新		297	1078	06-B3	不整形	0.85	0.58	33		304
1002	06-E5	不整形長方形	1.64	0.56	16	SK1048より新	297	1079	06-B3	楕円形	0.85	0.77	35		304
1003	06-B6	不整形	(2.98)(2.03)	26	SK1027より古		298	1080	06-B3	楕円形	0.78	0.50	10		304
1004	06-E5/6	長方形	1.44	1.14	53	SD13/14より新	298	1081	06-A2	不整形長方形	0.78	0.42	13		304
1005	06-E5	楕円形	1.89	1.15	42	SD12より新	298	1082	06-B2	長方形	1.24	0.60	41	SK1083/1084/1116より新	305
1006	06-E5・F5	長方形	1.35	1.24	20	SD13より新	298	1083	06-B2	不整形	1.31	1.22	33		305
1007	06-E5・F5	不整形	1.83	(0.99)	34		298	1084	06-B2	不整形	1.85	1.11	43		305
1008	06-F4	長方形	0.81	0.48	13		298	1085	06-A2・B2	不整形円形	3.18	(2.96)	92		305
1009	06-F4	不整形長方形	2.50	0.74	21		298	1086	06-B2	不整形長方形	0.73	0.45	8		305
1010	06-F4	方形	1.00	0.98	15		298	1087	06-C2	不整形	0.76	0.33	13		304
1011	06-F4	楕円形	0.48	0.24	11		298	1088	06-B2・C2	楕円長方形	0.88	0.69	15		304
1012	06-F4・F4	楕円形	(0.90)(0.73)	29	SK1014より古		298	1089	06-A2	楕円長方形	1.29	1.28	23		304
1013	06-E5	楕円形	1.96	1.75	38		298	1090	06-A2	楕円長方形	0.87	0.50	19		304
1014	06-F4・F4	不整形楕円形	(1.33)(0.92)	41	SK1012より新		298	1091	06-A2	楕円長方形	1.77	(0.38)	7		304
1015	06-F4	楕円形	0.84	0.48	13		298	1092	06-A2	不整形長方形	0.60	0.41	7		305
1016	06-F4	円形	0.86	0.74	10		298	1093	06-E5	楕円形	0.80	0.50	19		304
1018	06-E4	楕円形	(4.73)(1.13)	41	SK1019より古		299	1094	06-A2	楕円形	1.31	0.50	10		305
1019	06-E4	不整形	(1.88)(1.78)	36	SK1018より新		299	1095	06-A2	楕円長方形	0.63	0.26	5		305
1020	06-E4	楕円形	2.32	1.48	38		299	1096	06-A2	楕円長方形	1.51	(0.78)	33		305
1021	06-E3/4	楕円形	2.66	1.35	32		298	1097	06-C1・2	楕円長方形	(0.73)(0.53)	24			305
1022	06-B2/3	円形	3.15	3.06	161		300	1098	06-A2	不整形	(2.05)(1.65)	45			297
1024	06-D5・E5/6	楕円形	3.34	2.61	148		301	1099	06-E4/5	不整形	3.85	(3.06)	(84)	SD13/14・SK1001/1100より古	297
1025	06-C4・D4/5	不整形	(3.35)(1.80)	45	SK1026より古		299	1100	06-C3	楕円長方形	2.38	(1.61)	45		305
1026	06-D5	不整形	(2.28)(2.27)	21	SK1025より新		299	1103	06-C3	長方形	(1.52)	0.80	41		305
1027	06-B6	長方形	(5.06)(1.17)	58	SD12・SK1003/1075より新		300	1104	06-C3	長方形	1.74	1.16	52		306
1028	06-E5・F5	不整形	(5.53)(1.83)	60	SD11/12より新		300	1105	06-C3	長方形	1.69	0.83	14		306
1029	06-E3/4	楕円形	1.19	0.73	16		298	1106	06-C3	長方形	1.24	0.79	22		306
1030	06-F4・F4	不整形	1.56	(0.46)	27		298	1107	06-C3	不整形長方形	3.32	2.35	68		307
1031	06-F5	不整形	(3.18)(0.81)	33	SD11より古		300	1108	06-C2	長方形	0.85	0.54	14		306
1032	06-D5	楕円形	3.54	2.42	164		302	1109	06-C2	楕円形	0.95	0.56	22		306
1043	06-F3	不整形	(1.05)(0.58)	18	SB14より古		299	1110	06-C2	楕円長方形	1.99	0.76	35	P56より新	306
1044	06-E3・F3	不整形	(3.02)(0.91)	20	SK1045より古		302	1111	06-C2	楕円長方形	0.99	0.76	35		306
1045	06-E3	不整形	1.71	1.48	38	SK1044より新	302	1112	06-C2	方形	0.50	0.50	12		306
1046	06-E3	楕円長方形	1.53	1.34	20	SB14mP1より新	302	1113	06-C2	楕円長方形	1.75	0.53	14		306
1047	06-F4/5	楕円形	1.12	0.47	22		300	1114	06-C2/3	楕円長方形	1.75	0.60	15		306
1048	06-E5	不整形	3.54	1.89	94	SK1002より古	299	1115	06-C3	楕円形	0.79	0.76	10		306
1049	06-F4	楕円形	2.05	0.91	34		300	1116	06-B2・C2	楕円長方形	(2.40)(0.95)	59			307
1050	06-E4/5	楕円形	1.24	0.97	27		303	1117	06-B2・C2	長方形	(1.89)(0.61)	31			307
1051	06-E3	不整形	2.52	1.65	37		300	1118	06-B2・C2	不整形	1.88	(1.68)	18		307
1052	06-D3/4	楕円形	1.93	1.17	19		302	1119	06-C2/3	楕円形	(0.51)(0.51)	17			307
1053	06-E3	不整形長方形	3.08	0.70	43		300	1120	06-A2	不整形	(1.87)(1.35)	34			308
1054	06-E3	楕円形	1.47	0.52	15		300	1121	06-C3	不整形長方形	(0.48)(0.41)	23			307
1055	06-E3	楕円形	0.89	0.53	11		302	1122	06-C3	不整形楕円形	(0.79)(0.61)	11			307
1056	06-D4	不整形長方形	3.35	2.49	53		302	1123	06-D3	楕円形	1.03	0.75	24		307
1057	06-E5	円形	1.11	1.11	24		302	1124	06-D3	楕円形	0.95	0.56	33		307
1058	06-A2	楕円形	1.69	1.40	41		303	1125	06-C3	楕円形	0.79	0.50	14		307
1059	06-A2	楕円長方形	1.69	(0.74)	19	SK1160/1161より新	302	1126	06-C2	不整形楕円形	3.99	0.78	21		308
1060	06-A2	楕円長方形	(1.43)(0.97)	35	SK1059より古		302	1127	06-A2	不整形方形	1.36	0.37	35		308
1061	06-A2	不整形	1.62	1.20	37	SK1059より古	302	1128	06-E3	長方形	1.80	1.76	32		309
1062	06-E4/5	円形	1.59	1.23	21		303	1129	06-E3	方形	0.62	0.46	8		308
1063	06-B2	楕円長方形	0.81	0.63	20		303	1130	06-C3	楕円形	0.62	0.46	8		308
1064	06-B2	楕円形	0.81	0.63	20		303	1131	06-C2/3	不整形長方形	4.75	2.13	11		308
1065	06-B2	円形	0.83	0.83	17		303	1132	06-C2・D2	不整形方形	2.13	1.76	48		308
1067	06-B2	長方形	1.81	0.53	42		303	1133	06-E4	不整形長方形	(3.07)(1.03)	35			309
1068	06-B2	楕円長方形	1.32	0.63	34		303	1134	06-E3	円形	0.57	0.49	21		303
1069	06-B2	長方形	1.36	0.71	19		303	1135	06-E3	長方形	(0.94)(0.92)	21			303
1070	06-F4	不整形	2.23	1.54	78		299	1136	06-E3	楕円形	1.72	1.00	29		303
1071	06-B2	楕円形	1.08	0.69	31	SK1072より新	304	1137	06-F4	円形	0.91	0.84	17		308
1072	06-B2	不整形長方形	(0.86)(0.73)	28	SK1071/1073より古		304	1138	06-E3	方形	0.82	0.65	16		308
1073	06-B2	長方形	(1.26)(0.54)	34	SK1072より新		304	1139	06-C3	楕円形	1.00	0.85	64		306
1074	06-B2	不整形	1.38	1.29	60		304	1140	06-C2/3	不整形	3.42	2.50	103		308
1075	06-B6	不整形	(4.07)(2.57)	120	SD13・SK1003/1027より古		304	1142	06-A2	不整形方形	0.71	(0.42)	19		308
1076	06-B2	長方形	0.90	0.48	32		304	1148	06-E4	楕円長方形	(1.21)(0.63)	26			309
1077	06-B3	長方形	0.90	0.39	25		304								

に陶磁器の一部を示す。第12号溝跡との新旧関係から、18世紀末頃の遺構と考えると良いだろう。

第1024号土壌 (第301図)

C6-D5・E5、6グリッドに位置する土壌で、長軸3.3m、深さ1.5m程と大型である。後

述する第1032号土壌の南側に位置する。覆土上層（4層）には多量の集石がみつめられた。その下には木製品等が含まれており、直下の覆土中層に炭化物層が形成される。覆土上層の石は、埋没過程で投棄された可能性が高い。

第312～313図63～95は出土した陶磁器である。63は肥前系磁器の端反形をした碗で、染付と色絵が施される。89・90は同一個体と考えられる備前系の陶器甕で、環状把手状の貼り付け文を有す。87も備前系の徳利である。全体としては、肥前系磁器梅樹文碗（64・65）やくらわんか手碗が主体で、瀬戸美濃系陶器に腰錆碗や木瓜形型押し皿が含まれる。播鉢は丹波系のものが主体である。18世紀前～中葉に遡る様相である。

瓦類も42kg以上（278点）含まれており、当該期には一定数の瓦葺き建物が出現していたことを示唆する。第341図5～7に一部を示した。5の軒瓦は二重の唐草文を表すが子葉は単弁である。

第343図15には木製品下駄を図示した。第351図2は砥石で、櫛歯状工具痕が顕著に遺存する。第353図42～45は集石とともに出土した石臼である。石材は42・43が硬質の角閃石安山岩、44は黄褐色の砂岩、45は僅かに赤味を帯びる花崗岩である。砂岩は、群馬県牛臥山周辺や東京都あきる野市伊奈で石臼の生産が確認される。花崗岩は近隣では茨城県筑波山麓で産出する。現状では産地を明確にしないが、18世紀の石臼生産・流通を考える上で興味深い資料である。

第1025号土壌（第299・321・322図）

調査区東壁際のC6-C4・D4、5グリッドに位置し、長径3.3m程の不整楕円形を呈する土壌である。東部は第1026号土壌に掘り込まれている。上層に炭化物が堆積し、その中から多量のかかわりけが出土した。所謂「かわりけ廃棄土壌」である。第321・322図は遺物出土状況図である。第299図の土層断面図と対比すると、炭化物層の下位に多量のかかわりけが廃棄されていたこ

とが窺われる。

第314～320図に出土した陶磁器・土器類を示す。陶磁器は僅かに3片のみで、このうち瀬戸美濃系陶器鉄釉丸碗の口縁部と腰部破片は、同一個体と判断して1に示した。2は天目茶碗の破片で、口縁部は研磨されている。かわりけ小皿は、計100点以上が出土し、接合率も高かった。口径・底径が復元できるものは全て図示した。口縁部に若干の歪みがあるものが多く、この歪みについても可能な限り図に表現した。胎土は角閃石を含む粗いもので、底部糸切り痕は左回転を示す。口径9.5cm、器高2.5cm程度とかなり規格化されている。基本的に煤の付着はみられないが、110のみ油煙が顕著に付着し、器形も他のものと異なっている。このほか玉髓製の火打石（第352図33）が出土した。僅か陶磁器とかわりけの様相から、17世紀中葉に比定され、栗橋宿跡では最も古い時期の遺構である。

第1032号土壌（第302・327・328図）

本陣敷地の東側、C6-D5グリッドに位置する。長軸3.5m、深さ160cmの楕円形の土壌である。覆土上層に炭化物を顕著に含む粘質土、下層に木製品を含む砂質土が堆積していた。上層からは陶磁器類が出土しており、かわりけが多量に含まれていた。第327・328図は遺物出土状況図で、遺物の多くが上層に帰属することが窺われる。第323～326図は出土した陶磁器類で、磁器は漳州窯系（1）と肥前系（2）の細片が各1点出土している。3・4・14は肥前系陶器と考えられる碗・皿類、17は鉢である。他の陶器類は瀬戸美濃系と考えられ、長石釉丸皿（10～13）、長石釉輪軸皿（15）等、所謂志野製品が多い。総体的には17世紀前葉の様相である。19は柿釉が掛けられた煙硝播で、やや時期が降る可能性がある。23は灰釉に緑釉を流し掛けする瓶類で、内外面ともにロクロ目が強調されている。24は舟徳利形の瓶類である。表面に灰色味を帯

びる軸が掛けられ、側面2箇所「す入」と鉄絵で文字が書かれる。

非掲載の陶器は細片ばかりだが、志戸呂産瓶類が1片認められた。また、古墳時代前期とみられる土師器甕と、南比企産の須恵器杯の細片が各1点認められた。22は瓦質土器の播鉢である。

かわらけは大小に分かれ、25～73は口径5.5cm前後、高さ2cm弱の小形種、74～108は口径9cm弱、高さ3cm前後の大形種である。基本的に煤の付着は無いが、108のみ顕著に油煙が付着する。器形は環形を呈し、回転方向が確認できたものは全て右回転である。胎土はやや硬質で、概して角閃石の含有量は少なく、石英細粒が目立つ。第1025号土壙のかわらけとは大きく様相が異なっている。113のみ底径が大きく、胎土も異質である。114は細片であるが、焼塩壺と思われる。116～123は焙烙で、121・122は雲母を多く含む土師質のもの、他は瓦質のものである。前者は常陸地方の産と考えられる。

第344図18～23は木製品で漆碗・下駄がみられる。漆碗(18・19)は高台が円筒状に高く、挟り込みが浅い特徴がある。第349図20～22は金属器である。20は小形の鍋と思われる脚が高い特徴的なものである。第350図53～55は銭貨で、寛永通宝(古寛永)と開元通宝である。

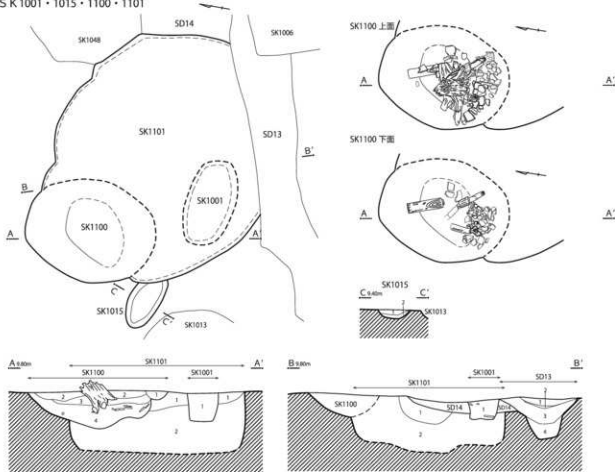
かわらけの出土量が特に多いが、第1025号土壙と異なり、他の陶磁器・土器類や木製品・金属製品等が一定量含まれていた。廃棄土壙が埋没する過程で、多量に使用されたかわらけが廃棄された結果と考えられる。遺構の時期は陶器煙硝播の時期が問題となるが、全体的には17世紀前～中葉の様相であり、栗橋宿跡でも最も古い時期の遺構と考えられる。寛永通宝の出土から、寛永13年(1636)が上限である。

第1048号土壙(第297図)

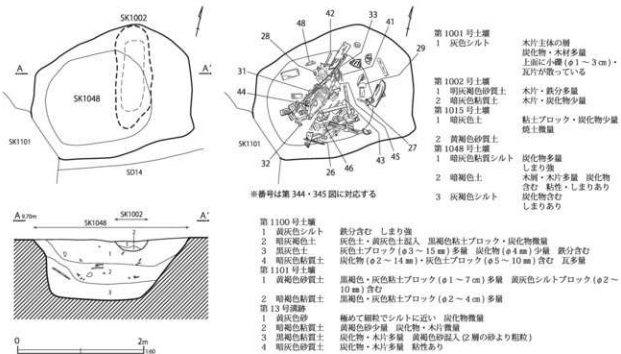
調査区南東部のC6-E5グリッドに位置する。長径2.5mほどの不整形長方形を呈する土壙で

あり、検出位置から本陣敷地内に構築された廃棄土壙と考えられる。上部に第1002号土壙が重複し、本跡のほうが古い。覆土の上層と下層はシルト質の土層で、中層に木屑や木製品を包含する暗褐色土の堆積が認められた。陶磁器・木製品・金属製品等が豊富に出土している。第329図15～35は出土した陶磁器類である。磁器は肥前系磁器の梅樹文碗・くらわんか手碗が主体である(16・17)。これに半球碗が少量加わるが、小丸碗はみられない。陶器では肥前系の呉器手碗(21)の破片が多い。19は肥前系磁器の青磁皿、23・24は肥前系陶器で内面を蛇の目状軸刺ぎする製品、25は志戸呂系陶器の瓶類、27・28は備前系陶器の灯明皿である。陶磁器様相から、18世紀前～中葉に位置づけられる。26は古瀬戸系陶器、33は瓦質土器の播鉢で、遺構より古い時期の混入遺物である。第344・345図26～50は木製品である。漆碗類(26～30)は器が高く、僅かに「ハ」字に開く高台も高い。当該期における器形の特徴を示すものであろう。34は両端に柄と釘穴を有す板材で「改」の刻印がある。35は浮き、36は独坐である。41・42は刀を模倣した製品である。49は用途不明の板状製品である。中心に方形の孔が開けられ、板の四隅と孔の周囲に木釘が遺存するので、別材と組み合わせられていたことが分かる。第349・350図23～35は金属製品である。23～27は煙管雁首で、いずれも脂反しの湾曲がある。火皿直下の補強帯は26では明瞭、他は痕跡的に認められる。陶磁器の年代観とほぼ対応する時期に位置づけられよう。28は銅板の飾金具で、罫書き状に模様が施される。穿孔は無いが、円周部が対向して二箇所、直線的に切り取られる。29は大型の鉤金具で上端を折り返して丸める。30は水注類の注口部で銅板を上部で接合して成形する。31は燭台と思われる。第351図3・4は石製品である。3は角閃石安山岩製磨石で、利根川流域の遺跡から多く出土するも

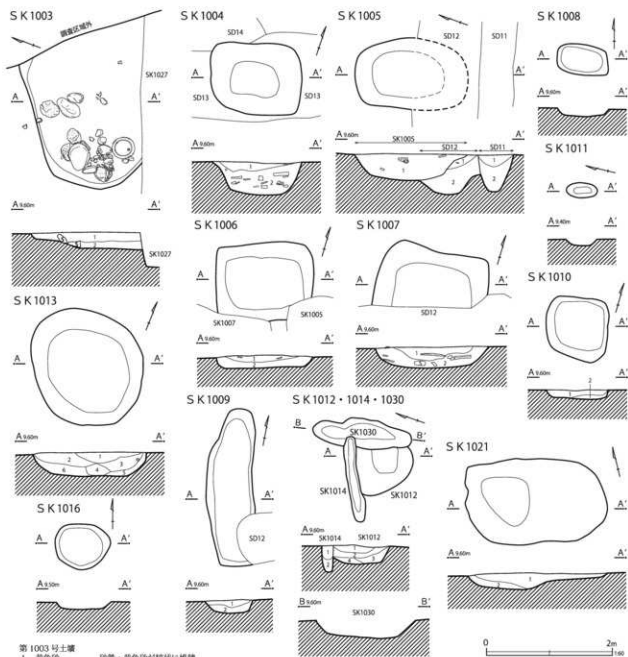
S K 1001・1015・1100・1101



S K 1002・1048



第 297 図 土 墳 (1)

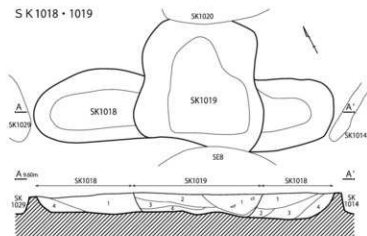


- 第 1003 号土壌
 1 黄色砂 砂鉄・黄色砂が縞状に堆積
 2 灰色砂 砂鉄含む
- 第 1004 号土壌
 1 灰褐色シルト 砂鉄少量 粘土ブロック微量
 2 暗褐色砂質土 木材・木片多量 炭化木含む
- 第 1005 号土壌
 1 灰褐色土 瓦・壁土(積土)含む 炭化物多量 上層部に農麦 灰が多量に発露される 埋戻し
- 第 11 号溝跡
 1 黒褐色土 炭化物・木片少量 灰褐色砂質土が混入
 2 黒褐色土 炭化物・木片少量 灰褐色砂質土が混入
- 第 12 号溝跡
 1 暗灰色土 炭化物・木片少量
 2 灰色粘質土 炭・木片少量 粘性強 しまりなし
- 第 1006 号土壌
 1 灰褐色土 木片多量 瓦・磁器を含む
 2 暗褐色砂質土 木片微量
- 第 1007 号土壌
 1 腐食段階 溝底部に木片少量混入
 2 褐色土 木材・木片多量 瓦少量混入
- 第 1009 号土壌
 1 褐色土 炭化物少量
 2 黒褐色土 黄褐色砂質土混入 灰色土がブロック状に混入

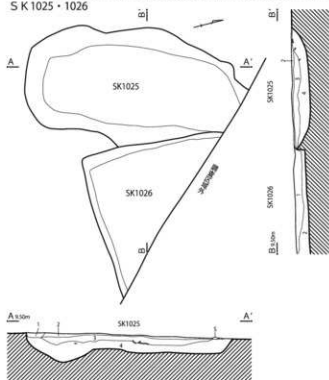
- 第 1010 号土壌
 1 黄褐色土 黄褐色砂が混入 炭化物少量
 2 暗褐色土 黄褐色砂質土が混入 灰色土がブロック状に混入
- 第 1012 号土壌
 1 褐色土 粘土ブロック・炭化物少量
 2 黄土 粘土ブロック・炭化物多量
 3 暗灰色粘土 炭化物少量
 4 黄褐色土 シルト質 粘性あり
- 第 1013 号土壌
 1 灰褐色土 炭化物・鉄分・砂多量
 2 灰色土 炭化物・粘土ブロック少量
 3 褐色土 粘土・砂・炭化物少量 粘土ブロック多量
 4 灰色土 やや砂質 混入物はない
 5 褐色土 やや赤味がかった 砂・粘土ブロック少量
 6 暗灰色土 粘土ブロック多量 炭化物少量 部分的に砂が混入
- 第 1014 号土壌
 1 暗褐色土 粘土ブロック含む 木片多量
 2 暗灰色砂質土 黒色のシルト質の土が混入 混入物なし
- 第 1021 号土壌
 1 暗褐色砂質土 炭化物・木片少量
 2 暗褐色粘土 暗褐色粘土ブロック多量 鉄分が顕著にみられる

第 298 図 土 壌 (2)

S K 1018・1019



S K 1025・1026



第 1018 号土壌

- 1 暗褐色土 炭化物・木片少量 黄褐色砂質土混入
- 2 暗灰色土 炭化物・暗褐色土ブロック少量 黄褐色砂が混入
- 3 褐色土 褐色土ブロック含む
- 4 暗褐色土 灰色土ブロック多量 炭化物微量 しまり強

第 1019 号土壌

- 1 褐色土 炭化物少量 灰褐色土が混入
- 2 暗褐色シルト質土 中や赤味がかっている 炭化物少量
- 3 暗灰色土 炭化物少量 灰色土ブロックが含む 赤色の鉄分含む
- 4 褐色砂質土 混入物なし

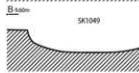
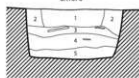
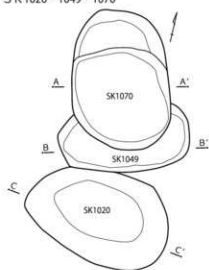
第 1020 号土壌

- 1 明褐色土 炭化物・木片微量
- 2 暗褐色土 黄褐色砂混入 鉄分含む 黒褐色粘土ブロック微量
- 3 黄褐色砂 炭褐色土大ブロック少量 炭化物混入 明灰色粘土ブロック多量
- 4 暗褐色土 炭化物少量 灰色砂(細粒)混入

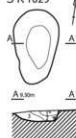
第 1025 号土壌

- 1 暗褐色シルト質土 混入物なし
- 2 暗褐色土 炭化物・暗褐色土ブロック多量 灰色粘土ブロック含む
- 3 炭化物層 褐色土ブロック・かわらけ多量 焼土ブロック少量
- 4 赤褐色シルト質土 黄褐色粘土ブロック多量 焼土ブロック含む 地山と似る

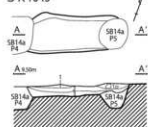
S K 1020・1049・1070



S K 1029



S K 1043



第 1026 号土壌

- 1 砂 より高い位置から堆積する
- 2 暗褐色土 炭化物・暗褐色粘土ブロック多量 灰褐色粘土ブロック含む 焼土ブロック少量

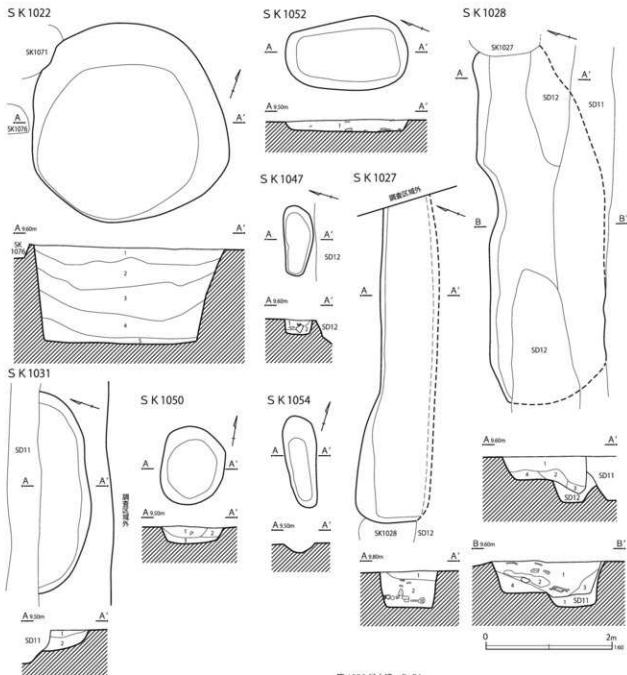
第 1029 号土壌

- 1 暗褐色シルト 木片・炭含む 粘性なし しまりあり
- 2 暗褐色シルト 木片含む 炭は 1 層より少ない 粘性弱 しまりなし
- 3 灰褐色シルト 炭少量 粘性弱 しまりあり

第 1043 号土壌

- 1 暗褐色土 木片多量 灰褐色土混入
- 2 灰色シルト 褐色土混入
- 3 灰色砂質シルト 混入物なし
- 4 暗褐色土 炭化物微量 灰色シルトブロック少量
- 5 暗褐色土 炭化物・木片少量 しまり強めて強 灰色シルトブロック少量 炭化物・木片多量 木製品が含まれる
- 6 暗褐色土 木片・木製品主体層 炭化物少量 木片少量

第 299 図 土 壌 (3)



第 1022 号土壌

- 1 灰褐色土 酸化鉄分・暗灰色粘質土ブロック(φ3~5cm未風化)多量 粒径不均等 埋戻し
- 2 暗灰色シルト 暗灰色粘質土ブロック(φ3~10cm未風化)・灰褐色シルトブロック(φ3~5cm)多量 炭化物(φ2cm)含む 1層より粘りあり 粒径不均等 埋戻し
- 3 暗灰色粘質土 炭化物(φ3cm)・貝殻(牡蠣)少量 木片含む しまり弱 粒径不均等 埋戻し
- 4 暗灰色粘質土 炭化物(φ2~3cm)・暗灰色粘質土ブロック(φ3~5cm)多量 しまり弱 粒径不均等 埋戻し

第 1027 号土壌

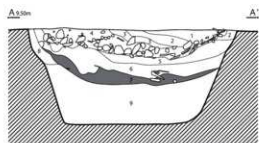
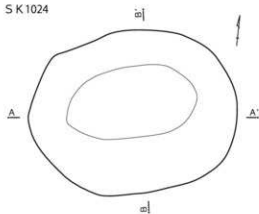
- 1 暗褐色土 炭化物・木片多量
- 2 暗褐色土 木片・木材多量 炭化物含む 大部分に砂が混じる
- 第 1028 号土壌 A-A'
- 1 暗褐色土 木片が主体 樹皮多量 南側の落ち込みに木片より多い 炭化物少量 陶器・瓦含む
- 2 褐色土 炭化物多量 木片含む
- 3 灰褐色土 木片・炭化物少量 砂や粘質 炭化物多量 木片複雑 褐色粘質土顯著に混入
- 4 暗灰色土

第 1028 号土壌 B-B'

- 1 暗褐色土 木片・炭化物多量 粘性・しまりなし 鉄製主体
- 2 貝殻類
- 3 暗褐色土 木片・炭化物多量 粘性・しまりなし
- 4 灰色シルト 炭化物少量 粘性あり しまりなし
- 第 11 号溝跡 炭化物少量 粘性あり しまりなし
- 第 1031 号土壌
- 1 黒褐色土 鉄分・炭化物少量 灰色土ブロックが塊状に混入
- 2 黒褐色土 炭化物少量 鉄分含む 灰色土ブロックが塊状に混入
- 第 1047 号土壌
- 1 暗褐色土 木片・陶磁器片含む 炭化物多量 しまりあり
- 2 灰褐色土 炭化物・粘性・しまりあり
- 第 1050 号土壌
- 1 暗灰色シルト 炭化物・塊状の酸化鉄分含む 灰褐色ブロック(地山土)多量 粘性弱 しまりあり 埋戻し
- 2 暗灰色シルト 炭化物含む 灰褐色ブロック(地山土)多量 粘性弱 しまりあり 埋戻し
- 3 褐色砂質シルト 炭化物・砂・灰褐色ブロック含む 粘性弱 しまりあり
- 第 1052 号土壌
- 1 暗褐色土 炭化物顯著 黄灰色土ブロック・木片多量 しまり極強

第 300 図 土壌 (4)

SK 1024

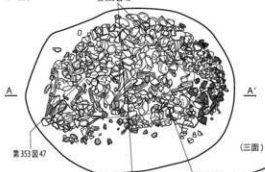


第 1024 号土坑

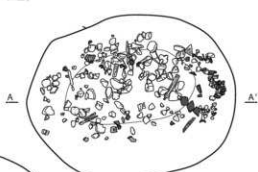
- 1 明褐色土 灰褐色シルト・鉄分混入 炭化物少量
- 2 灰褐色土 土器片・礫含む
- 3 明褐色土 灰褐色シルト・鉄分混入
- 4 明褐色土 赤褐色砂質土混入 炭化物多量 瓦・磁器・炭化木少量含む
- 5 褐色土 灰褐色シルト・鉄分が塊状に混入 炭化物少量
- 6 明褐色シルト 黒褐色粘土ブロック (φ3~10mm)・灰色粘質土多量
- 7 炭化物層 炭土ブロック (φ5~10mm) 多量 灰色シルト微量
- 8 褐色土 灰色ブロック・炭化物含む
- 9 灰色シルト 目立った混入物はなし 陶器や木片は含む 湧水により肥状

(一画)

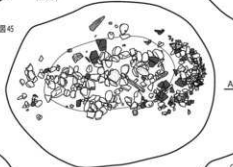
第 353 号 46



(二画)



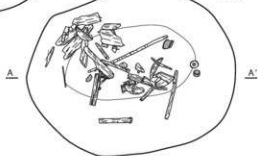
(三画)



(四画)



(五画)

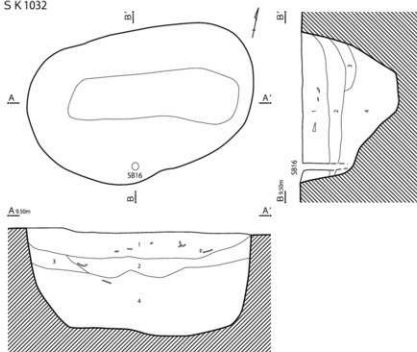


※上面より下面へ一画～五画まで図示

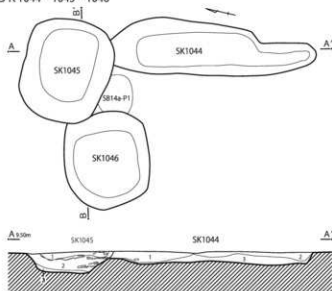


第 301 図 土坑 (5)

S K 1032



S K 1044・1045・1046

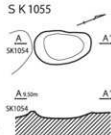


- 第 1032 号土壌
 1 灰色粘質土 炭化物顕著 灰褐色粘土ブロック含む かわらけ多量
 2 暗灰色粘質土 暗褐色粘質土混入 炭化物・木片顕著 かわらけは 1 層より少ない
 3 灰色砂質土 木片少量
 4 暗褐色粘質土 腐食物屑 木片多量 炭化物少量 木製品多い 獣骨含む
- 第 1044 号土壌
 1 暗褐色土 木材多量 炭化物・木製品含む 粘土小ブロック微量
 2 褐色土 木片多量 炭化物少量 明褐色土ブロック混入
 褐色砂・暗褐色土混入
- 第 1045 号土壌
 1 暗褐色土 粘土ブロック・灰色土ブロック多量 炭化物少量
 2 暗褐色土 木片主体 灰褐色土ブロック・木製品多量 炭化物少量
 3 灰色砂質土 炭化物・木片少量
- 第 1046 号土壌
 1 暗褐色土 木片多量 貝(シジミ・アサリ)・植物種子・炭化物多量
 2 灰色砂質土 灰褐色土少量
- 第 1053 号土壌
 1 暗褐色シルト 炭化物少量 灰色土・黄褐色土混入 木片含む
 2 黄灰色シルト 炭化物微量 暗褐色土微量
 3 灰色粘質土 炭化物微量

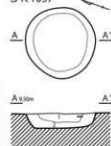
S K 1053



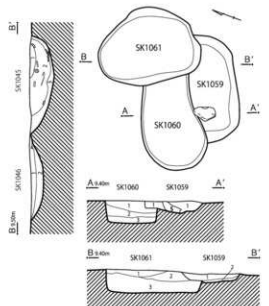
S K 1055



S K 1057



S K 1059・1060・1061

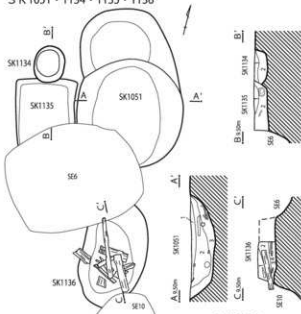


- 第 1057 号土壌
 1 灰褐色シルト 炭化物少量 平や赤い褐色土が混入 しまり極微
 2 明灰褐色シルト 黄灰色土・平や赤い褐色土が混入 炭化物少量
- 第 1059 号土壌
 1 灰褐色砂質シルト 炭化物(φ1cm)含む しまり弱
 2 灰褐色砂 灰褐色シルトブロック含む しまりなし
- 第 1060 号土壌
 1 暗灰色砂質シルト 炭化物(φ5mm)・灰褐色シルトブロック含む しまりあり
- 第 1061 号土壌
 1 暗褐色砂質シルト 炭化物(φ0.5-1cm)多量 しまりあり
 2 暗褐色シルト質土 炭化物(φ1cm)多量 粘性・しまりあり
 3 暗灰色シルト質土 炭化物少量 粘性・しまりあり
 4 暗灰色砂質シルト 炭化物・土器・瓦片多量 しまりあり

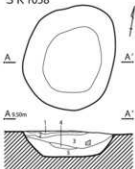
0 2m

第 302 図 土壌 (6)

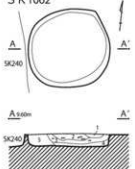
S K 1051・1134・1135・1136



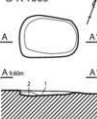
S K 1058



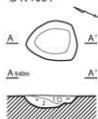
S K 1062



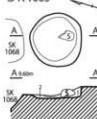
S K 1063



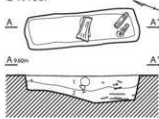
S K 1064



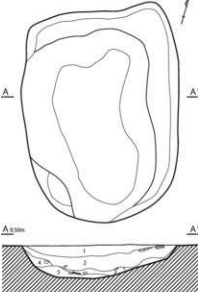
S K 1065



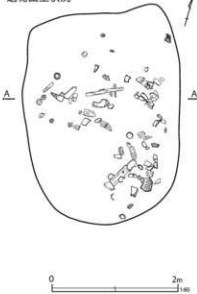
S K 1067



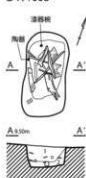
S K 1056



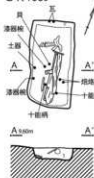
遺物出土状況



S K 1068



S K 1069



第 1051 号土壌

- 1 暗灰色土 炭化物少量 貝殻類 黄灰色土ブロック多量
- 2 暗褐色土 炭化物 木片多量
- 3 黒褐色土 木片・木材・灰色土含む

第 1056 号土壌

- 1 暗褐色シルト 炭化物多量 灰色土・黄灰色シルト混入
- 2 暗灰色砂質土 灰色シルト・黄褐色砂質土混入 木片・炭化物少量
- 3 暗褐色粘質土 腐食した植物・木片・土層 木片多量 木材含む 黄色・灰色砂質土混入 炭化物少量
- 4 暗灰色粘質土 炭化物微量 灰色粘質土混入
- 5 灰色砂質土 砂鉄を含む砂混入 炭化物微量

第 1058 号土壌

- 1 暗褐色砂質シルト 炭化物含む しまりなし
- 2 暗褐色土 繊維質豆える腐食した草を含む しまりあり
- 3 暗灰色シルト 砂含む 炭化木片・土層片・漆喰等が含まれる しまりあり

第 1062 号土壌

- 1 暗灰色土 炭化物 (φ5mm) 多量 粘性あり
- 2 暗褐色砂質土 炭化物 (φ5mm)・土層片含む 粘性弱

第 1063 号土壌

- 1 暗褐色土 黄褐色シルト混入 炭化物微量
- 2 暗褐色土 黄褐色シルト混入 炭化物多量 木片・土層含む
- 3 暗褐色土 黄褐色シルト混入 炭化物少量 木片多量

4 黄色粘質土

5 灰色土

第 1063 号土壌

- 1 暗褐色土 炭化物 (φ1~2cm)・焼土粒子 (埋土) 含む 粘性あり
- 2 暗褐色土 暗褐色シルトブロック・炭化物粒子 (φ1mm) 含む 粘性あり

第 1064 号土壌

- 1 暗褐色土 炭化物 (φ1~2cm) 含む 粘性あり
- 2 暗褐色土 暗褐色シルトブロック・炭化物粒子 (φ1mm) 含む 粘性あり

第 1065 号土壌

- 1 暗褐色土 炭化物 (φ1~2cm)・焼土粒子 (埋土) 含む 粘性あり
- 2 暗褐色土 暗褐色シルトブロック・炭化物粒子 (φ1mm) 含む 粘性あり

第 1067 号土壌

SK1069 の 1 期に似るがやや砂質

第 1068 号土壌

SK1068 の 2 期に似るがやや砂質

第 1068 号土壌

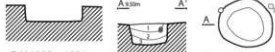
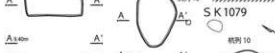
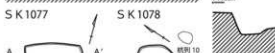
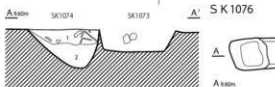
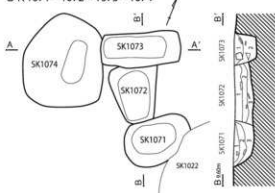
- 1 暗褐色土 炭褐色 (地山)シルトブロック・炭化物 (φ1~2cm)・焼土 (埋土)ブロック多量 粘性弱
- 2 暗褐色シルト 炭化物・木片 (自然木)多量 粘性あり しまり弱

第 1069 号土壌

- 1 暗褐色土 炭褐色 (地山)シルトブロック・炭化物 (φ1~2cm)多量 粘性弱 しまりあり

第 303 図 土壌 (7)

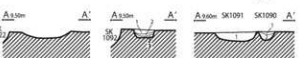
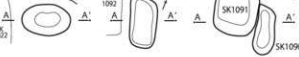
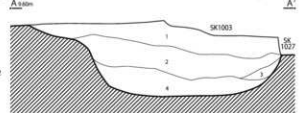
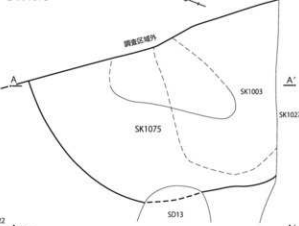
SK 1071・1072・1073・1074



- 第 1071 号土壌
1 暗褐色シルト
2 暗褐色土
3 灰色粘質土
第 1072 号土壌
1 暗褐色シルト
2 暗褐色シルト
3 灰色シルト
第 1073 号土壌
1 暗褐色土
2 暗褐色土
第 1074 号土壌
1 灰褐色シルト質土
2 黒褐色土
第 1075 号土壌
1 暗褐色土
2 灰色土
3 暗褐色粘質土
4 暗褐色粘質土

- 木片・炭化物多量 粘性・しまりあり
木片主体 炭化物少量 粘性あり しまり弱
暗灰色土混入
暗灰色土混入
黄灰色シルトブロック少量 木片・植物片多量
灰色土混入 木片少量 粘性あり しまりなし
混入物はほぼ見られぬ砂質土混入 粘性弱 しまりなし
灰色シルトブロック・炭化物・木片多量
黄灰色シルトブロック・木片・炭化物多量
灰色・黄灰色シルトブロック(φ5~10mm)・木片・木製品多量 焼土ブロック(φ3~4mm)・炭化物少量
やや砂質 灰色土ブロック含む 炭化物少量 木片多量
炭化物(φ2~4mm)含む 土塊多量
やや粘質 炭化物(φ2~5mm)・木片少量 1層より土塊多量
炭化物(φ1~2mm)少量 粘性・しまりあり
腐葉土層がみられる 木片少量 粘性・しまりあり

SK 1075

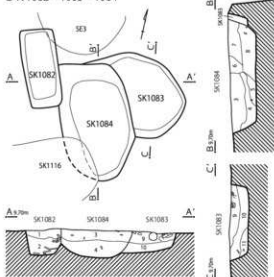


- 第 1078 号土壌
1 黒褐色土
2 暗灰色土
3 黒色砂質土
第 1079 号土壌
1 暗灰色砂質土
2 暗灰色砂質土
3 黒色砂質土
第 1081 号土壌
1 暗褐色シルト質土
2 暗灰色砂
3 暗褐色シルト
第 1090 号土壌
1 暗褐色土
2 暗褐色土
3 暗褐色土
4 暗褐色土
第 1092 号土壌
1 暗褐色土
第 1093 号土壌
1 灰褐色土
2 黄褐色土
3 灰褐色土
4 灰色粘質土
第 1094 号土壌
1 黒褐色土
2 灰色シルト

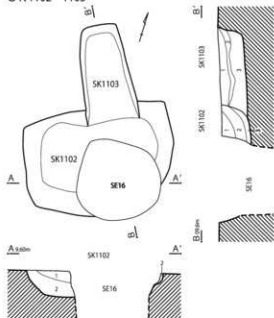
- 炭化物(φ3~10mm)多量 粘性弱 しまりなし
砂質土混入 炭化物(φ2mm)少量 粘性あり しまりなし
やや粘質 混入物なし
灰色シルト混入 炭化物(φ3~5mm)少量 軽石(φ1mm)含む
1層より暗い土質 灰色シルト混入 炭化物微量
やや粘質の砂含むが、他混入物なし
炭化物少量 木片含む 粘性あり
暗褐色土
暗褐色シルト
一部腐化
木片・黄灰色シルト質土少量
灰色シルトブロック含む 炭化物(φ1~2mm)少量
炭化物・軽石・焼土(φ2~3mm)・褐色砂質土少量
灰色土・黄灰色土混入
木片主体 やや粘質のシルト 炭化物(φ2~5mm)多量
黄灰色土混入 木製品・陶磁器含む
鉄分・黄灰色土含む
鉄分・炭化物少量 灰褐色土混入
基本的な1層と同だが、炭化物を少量含む
灰色土ブロック含む 炭化物少量
木片多量 極めて薄い層
炭化物(φ2mm)少量

第 304 図 土壌 (8)

S K 1082・1083・1084

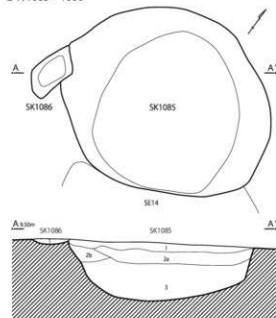


S K 1102・1103

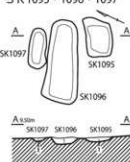


- 第 1082・1083・1084 号土壇
 1 黒褐色土 灰色・黄灰色シルト質土ブロック(φ5~10mm)多量 炭化物・木片少量 (SK1082)
 2 暗褐色土 暗褐色シルト 炭化物(φ1~3mm)含む 木片多量 (SK1082)
 3 黒褐色土 炭化物(φ1~8mm)・黄灰色シルト質土ブロック(φ3~5mmシルト質)多量 焼土(φ3~10mm)少量 灰色粘質土が胎状に混入 (SK1084)
 4 灰褐色土 炭化物(φ2~10mm)多量 焼土ブロック(φ2~5mm)少量 灰色粘質土・黄灰色シルト質土ブロック(φ3~5mm)含む (SK1084)
 5 灰色粘質土 暗褐色粘土・黒色粘土混入 炭化物微量 (SK1084)
 6 灰色粘質土 赤褐色砂・暗褐色土・焼土ブロック混入 炭化物微量 (SK1084)
 7 黒褐色土 黄灰色シルト質土(φ3~5mm)・炭化物(φ2~3mm)・木片少量 灰色シルト質土(φ1~4mm)含む (SK1084)
 8 暗褐色土 混入物なし (SK1084)
 9 暗褐色土 灰色・黄灰色シルト質土(シルト質)混入 炭化物(φ2~10mm)多量 黒色シルト質土少量 (SK1083)
 10 黄灰色砂質土 灰色土・黄褐色砂混入 炭化物(φ1~10mm)多量 (SK1083)
 11 暗褐色シルト 混入物なし 粘性あり しまりなし (SK1083)
 第 1085 号土壇
 1 灰褐色土 暗褐色土・灰色ブロック(φ1~7mmシルト質)・炭化物多量 軽石(φ2~4mm角形石入り) 木片少量

S K 1085・1086



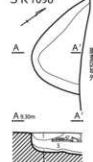
S K 1095・1096・1097



S K 1099



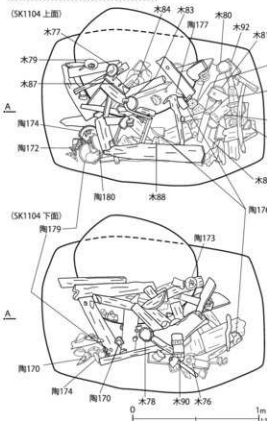
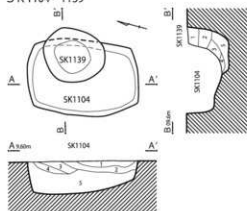
S K 1098



- 2 暗灰色土 灰色土ブロック(φ3~10mmシルト質)・炭化物(φ2~20mm)多量 軽石(φ2~4mm)少量 黒褐色粘土ブロック(φ1~5mm)含む bはよりシルト質土ブロック多く 軽石少ない
 3 暗灰色土 灰色土ブロック(φ3~40mmシルト質)・黒褐色粘土ブロック・炭化物(φ2~5mm)多量 軽石(φ2~3mm)少量
 第 1080 号土壇
 1 暗褐色土 黄灰色シルト混入 炭化物少量 木片多量
 第 1095 号土壇
 1 暗褐色シルト 木片主体 炭化物(φ5~10mm)多量 粘性・しまりなし
 第 1096 号土壇
 1 暗褐色シルト 木片主体 炭化物(φ3~10mm)多量 粘性・しまりなし
 第 1097 号土壇
 1 暗褐色シルト 鉄分混入 木片少量 粘性・しまりなし
 2 灰色砂質土 軽石(φ1~3mm)多量 炭化物少量 しまり極強
 3 暗灰色砂 鉄分・木片多量
 4 黒色砂 粗粒 軽石(φ1~3mm)多量
 第 1099 号土壇
 1 暗褐色シルト 灰色シルト含む 木片・炭化物(φ3~10mm)多量 粘性・しまりなし
 2 灰色シルト 暗褐色土含む 木片・炭化物粒多量 粘性・しまりなし
 3 暗褐色シルト 木片主体 炭化物(φ3~10mm)多量 粘性・しまりなし
 第 1102 号土壇
 1 灰褐色土 黒褐色粘土ブロック(φ1~10cm)多量 砂・軽石(φ2~3mm)混入 炭化物(φ2mm)微量
 2 黒褐色粘質土 灰色土ブロック(φ5~20mm)・炭化物含む しまり強 混入物なし
 3 暗褐色砂質土
 第 1103 号土壇
 1 褐色シルト 炭化物(φ3~10mm)多量 粘性なし しまりあり
 2 暗灰色シルト 炭化物(φ2~3mm)少量 粘性弱
 3 暗灰色シルト 木片少量 炭化物(φ2~3mm)多量 粘性あり しまりなし

第 305 図 土壇 (9)

SK 1104・1139



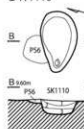
- 第 1104 号土壌
 1 黒褐色砂質土 黒褐色土混じり色調 炭化物(φ2~10mm)・木片多量
 2 暗褐色砂質土 黒褐色土混じり色調 炭化物(φ1~5mm)・炭化物土ブロック(φ1~1.5cm)・木片多量
 3 黒褐色土 炭化物(φ2~4mm)・木片少量
 4 暗褐色土 小や粘質 炭化物(φ2mm)含む 木片多量
 5 暗褐色土 小や粘質 黒味強い色調 炭化物土混入 木片多量
- 第 1105 号土壌
 1 暗褐色粘質シルト 木片・炭化物(φ2~10mm)多量
 2 灰色土 小や粘質 炭化物(φ2~4mm)少量
- 第 1107 号土壌
 1 暗褐色土 炭色土ブロック(φ3~5mm)多量 炭化物粒少量 木片含む
 2 暗褐色土 炭色土ブロック(φ3~5mm)・木片少量 炭化物粒含む
 3 暗褐色土 炭色土ブロック(φ4mm)含む 炭化物(φ2~10mm)・木片多量
- 第 1109 号土壌
 1 灰褐色土 炭化物(φ3mm)微量 暗灰色シルト含む
 2 暗灰色シルト 炭色シルトブロック・鉄分がみられる
 3 暗褐色土 鉄分含む 炭化物(φ1~3mm)少量 灰色土混入
- 第 1110 号土壌
 1 暗褐色土 暗褐色シルト少量 鉄分含む
 2 灰色シルト 炭色シルト少量 鉄分微量
 3 暗褐色砂質土 炭色シルト少量 鉄分微量

SK 1105

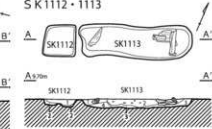


A'

SK 1110



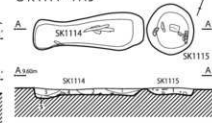
SK 1112・1113



SK 1111



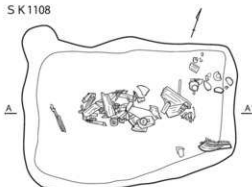
SK 1114・1115



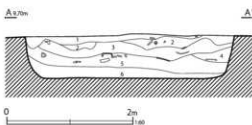
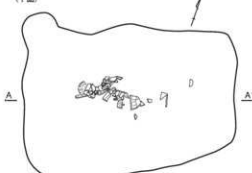
- 第 1111 号土壌
 1 灰色シルト 炭化物(φ2~10mm)少量 木片・炭化木材含む
 2 赤褐色土 灰色シルト混入 黒褐色粘土ブロック(φ5mm)微量
- 第 1112 号土壌
 1 炭化物層 焼土ブロック(φ2~15mm)・炭化物(φ2~10mm)多量 炭化物土ブロック(φ3~5mm)少量 炭化物土混入 炭色土混入
- 第 1113 号土壌
 1 炭化物層 炭化物粒子と焼土ブロック(φ3~20mm)主体 炭灰色土ブロック(φ4~15mm)・炭化木材・木片多量
 2 炭化物層 炭化物粒子と炭灰色土主体 炭化木材含む 焼土ブロック(φ4~10mm)少量
 3 炭灰色シルト 炭化物(φ1~3mm)微量 灰色土混入 暗褐色土混入 炭化物(φ1~2mm)微量
- 第 1114 号土壌
 1 暗褐色土 炭化物(φ3~5mm)少量 木片・炭灰色シルトブロック多量
 2 暗褐色土 1層より粘い 木片多量 炭化物(φ2~3mm)・焼土(φ3mm)微量 炭灰色シルトブロック炭灰に多量
 3 黒褐色土 炭化物(φ2~3mm)・木片少量 炭灰色シルト・砂質土が炭灰に混入
 4 黒褐色土 焼土(φ2~5mm)・木片少量 炭灰色シルトブロック多量
 5 黒褐色土 炭化物(φ3mm)微量 炭灰色シルト混入 木片少量 小や粘質
- 第 1115 号土壌
 1 暗褐色土 木片多量 炭化物(φ3~10mm)含む 炭灰色シルト(ブロック)炭灰に多量
- 第 1139 号土壌
 1 粘性なし しまりあり 炭化物(φ2~3mm)微量 粘性・しまりなし
 2 暗褐色砂質土 砂・砂質土混入 骨片含まれる 粘性・しまりなし
 3 炭化物層 砂・砂質土混入 3層より炭化物多く黒色 骨片含む 粘性・しまりなし
 4 炭化物層 炭化物粒子多量
 5 褐色砂 炭化物粒子多量

第 306 図 土壌 (10)

SK1108

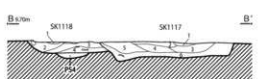
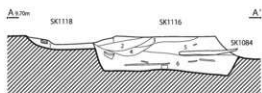
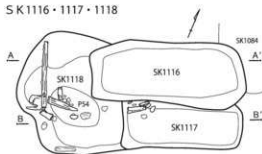


(下面)

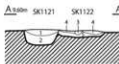
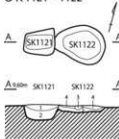


- 第 1108 号土壌
- 暗褐色土 やや砂質 焼土(φ5mm)微量 炭化物(φ2~4mm)含む 黄灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 鉄分顕著 しまりなし
 - 暗灰色土 赤褐色の鉄分主体 黄灰色土ブロック(φ4~10mm)多量 赤色・黄色砂質土少量 炭化物(φ2mm)微量 粘性弱 しまりあり 炭化物なし 粘性弱 しまりあり
 - 黒色土 炭化物(φ2mm)微量 炭化物(φ2~3mm)・黄褐色砂少量 粘性なし しまりあり
 - 灰色土 暗灰色土混入 炭化物(φ2mm)微量 黒褐色土ブロック(φ5~10mm)少量
- 第 1116 号土壌
- 暗褐色シルト 炭化物(φ2~5mm)含む 焼土(φ2~3mm)微量
 - 暗褐色シルト 炭化物(φ2~4mm)・暗灰色・黄灰色土ブロック多量 木片・黄色砂少量
 - 褐色土 炭化物(φ2~5mm)少量 灰色・黄灰色土ブロック(φ5~10mm)・鉄分多量
 - 黒灰色砂質土 炭化物(φ2~3mm)・灰色土ブロック(φ3~5mm)・黄色砂含む
 - 黒灰色土 灰色土混入 炭化物(φ2mm)多量 やや粘質
 - 暗褐色粘質土 木腐土主体 木製品多量 炭化物(φ3~5mm)・灰色粘質土含む
- 第 1117 号土壌
- 炭化物層 黒褐色土が混入 焼土ブロック(5~10mm)・炭化物(φ2~20mm)多量
 - 暗灰色土 黄灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 炭化物(φ2~5mm)含む 上部は酸化・赤変
 - 暗褐色土 やや砂質 炭化物(φ2~10mm)・黄灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 木片含む
 - 暗褐色土 有機物由来の土 木片・炭化物(φ3~10mm)多量 焼土微量
 - 炭褐色土 木片多量 炭化物(φ4~5mm)少量 黄色土塊
 - 暗褐色土 4層より濃い茶色 有機物由来の土主体 木片多量 炭化物(φ3~10mm)少量 筋状の灰色土混入

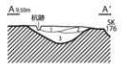
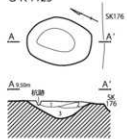
SK1116・1117・1118



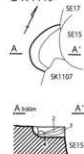
SK1121・1122



SK1123



SK1119



SK1124

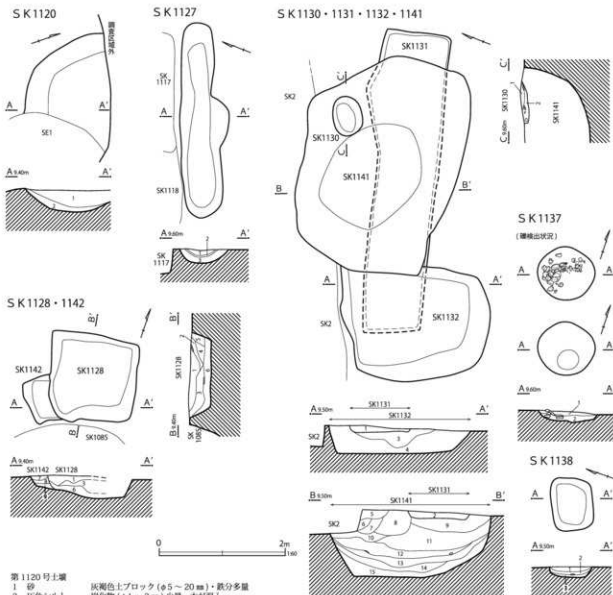


SK1125



- 第 1118 号土壌
- 灰色シルト
 - 黒色土
- 第 1119 号土壌
- 暗褐色土 混入物なし 炭化物(φ1~2cm)含む 木片多量 腐食有機物の層
 - 暗褐色土 黄灰色土混入 木片多量
 - 灰色シルト 炭化物(φ5mm)微量
- 第 1121・1122 号土壌
- 暗褐色土 木片多量 灰色土ブロック(φ5~10mm)含む 炭化物(φ3~5mm)少量
 - 灰色シルト 炭化物(φ3mm)少量 暗灰色土混入
 - 灰色シルト 炭化物(φ2mm)微量
 - 暗灰色砂質土 炭化物(φ2mm)微量
- 第 1123 号土壌
- 暗褐色シルト 炭化物(φ2~4mm)・黄灰色土ブロック(φ3~5mm)多量 木片少量 (SK1121)
 - 灰色砂質土 黄色砂混入 黄灰色土ブロック(φ4~7mm)多量 (SK1121)
 - 黄褐色砂 柱状か 細粒な砂 (SK1122)
 - 暗褐色土 木片含む 炭化物(φ3~8mm)多量 (SK1122)
 - 暗褐色土 混入物なし (SK1122)
- 第 1124 号土壌
- 暗褐色シルト 鉄分含む 炭化物(φ2~5mm)少量 粘性・しまりなし
 - 暗褐色シルト 鉄分含む 炭化物(φ1~2mm)微量 粘性・しまりなし
 - 暗褐色シルト 鉄分含む 灰色土混入 炭化物(φ3mm)微量 粘性・しまりなし
- 第 1125 号土壌
- 暗褐色土 炭化物(φ3~5mm)・木片多量 焼土少量
 - 暗灰色砂質土 炭化物(φ1~2mm)含む

第 307 図 土壌 (11)

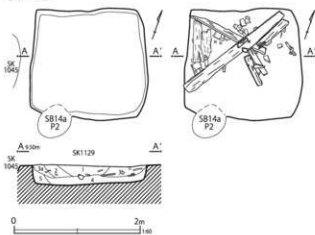


- 第1120号土壌
1 砂
2 灰色シルト
第1127号土壌
1 暗褐色シルト
2 黒褐色粘質土
3 黒灰色土
第1128号土壌
1 黒褐色シルト
2 暗褐色シルト
3 灰色シルト
4 暗褐色シルト
5 灰色土
6 暗灰色砂質土
第1142号土壌
7 黒褐色シルト
8 灰色シルト
9 暗褐色粘質土
第1130号土壌
1 暗褐色土
2 灰色土
第1131号土壌
1 暗褐色シルト
2 黄褐色砂
- 灰褐色土ブロック(φ5~20mm)・鉄分多量
炭化物(φ1~3mm)少量 木が個人
灰褐色土ブロック(φ3~7mm)多量 炭化物(φ2mm)少量
木片含む
黄灰色土(φ1~2mm)混入 植物片含む
灰色シルトブロック(φ3~10mm)多量 白色粒子(φ1mm)
軽石か)含む 粘性なし しまりあり
灰褐色土 炭化物(φ3~4mm)少量
粘性・しまりなし
暗褐色シルト(φ2~3mm)含む 粘性・しまりなし
暗褐色土含む 木片・炭化物(φ1~2mm)少量 粘性弱
しまりあり
木片・炭化物(φ1~2mm)少量 灰色土少量 粘性なし
しまりあり
中砂質 炭化物(φ1mm)少量 粘性なし しまりあり
軽石(φ1~2mm)・灰色粘質土含む 粘性・しまりなし
木片多量 炭化物(φ3mm)少量 粘性・しまりなし
木片・小礫多量 炭化物(φ2~3mm)少量 粘性なし
しまりあり
鉄分・黄灰色土混入 粘性なし しまりあり
中粒

- 第1132号土壌
3 黒褐色シルト
4 黒灰色シルト
第1141号土壌
5 黒褐色シルト
6 暗褐色シルト
7 黒灰色土
8 褐色シルト
9 暗褐色シルト
10 暗灰色粘質土
11 暗褐色粘質土
12 暗褐色粘土
13 暗褐色粘土
14 暗褐色粘土
15 灰色粘質土
第1137号土壌
1 暗褐色シルト
2 灰色土
第1138号土壌
1 暗褐色土
2 暗褐色土
3 暗褐色土
- 炭化物(φ2~5mm)含む 灰色土ブロック(φ3~20mm)
多量 粘性・しまりあり
炭化物(φ3~10mm)・灰色土ブロック(φ3~10mm)・
砂質土含む 粘性・しまりあり
鉄分・褐色砂混入 粘性・しまりなし
炭化物(φ2~3mm)少量 鉄分含む 粘性・しまりあり
中砂質 灰色粘質土混入 粘性弱 しまりあり
灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 黒色土ブロック(φ
10mm)・鉄分含む 粘性・しまりあり
鉄分・灰色土混入 粘性・しまりあり
炭化物(φ2~3mm)含む 粘性強 しまりなし
炭化物(φ1~5mm)多量 黒褐色土少量
腐食付植物の粘土 炭化物粒子多量 粘性強 しまりあり
暗褐色粘質土混入 炭化物(φ2~5mm)少量 粘性強
しまり弱
木片・黄褐色土少量 粘性・しまりあり
灰色砂少量 10層の木片が少量混入
鉄分含む 粘性・しまりなし
鉄分多量 軽石(φ1mm)少量 粘性・しまりなし
暗褐色土 炭化物・木片多量 しまりなし
暗褐色土 炭化物・陶器片含む しまりあり
暗褐色土 木片・木端等多量 しまりなし

第308図 土壌(12)

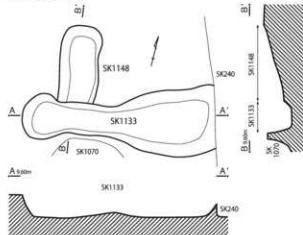
SK 1129



第1129号土壌

- 1 黒褐色土 灰色土ブロック(φ3~10mm)・木片多量 炭化物(φ3mm)含む 粘性・しまりなし
- 2 黒褐色土 灰色土ブロック(φ3~10mm)・1層より少ない・炭化物(φ2~5mm)多量 木片含む 砂少量 粘性・しまりなし 灰色シルトを主体に黒褐色土混入 aはbより黒褐色土が多い 灰色土ブロック(φ5~10mm)含む 炭化物(φ1~2mm)少量 粘性なし しまり強
- 3 灰色土

SK 1133・1148



- 4 黒褐色土 炭化物(φ1~10mm)・灰色土ブロック(φ3~10mm)多量 木片含む 中砂質 粘性なし しまり強
- 5 暗灰色砂質土 混入物なし 粘性なし しまりあり

第309図 土壌(13)

のである。本書では遺構に伴い、完形で遺存しているものは原則的に全て掲載した。4は砥石で櫛歯状工具により成形される。第352図36は玉髓製火打石である。第354図16は埴場である。栗橋宿跡で出土する小型埴場の多くが砲弾形であるが、本資料は扁平で形態が異なっている。

第1056号土壌(第303図)

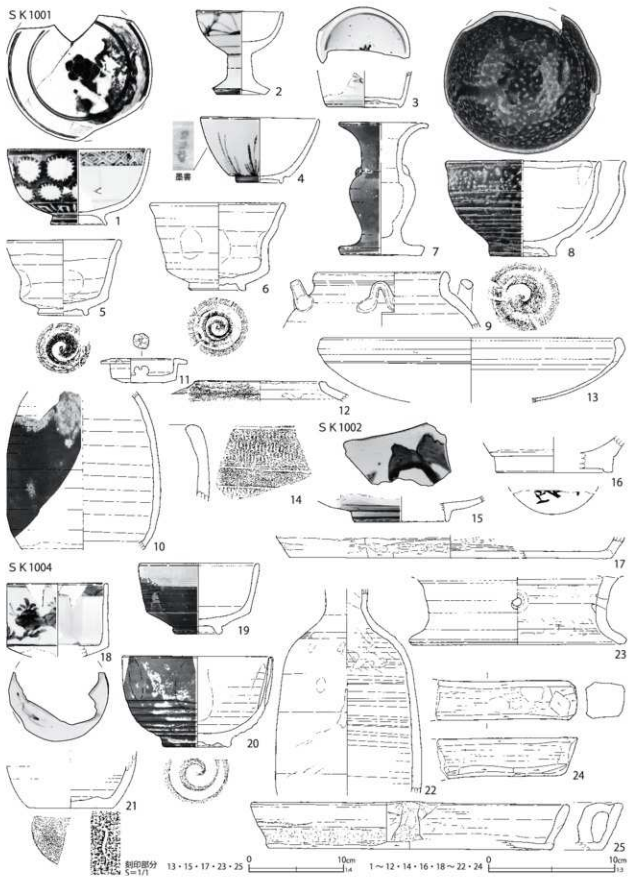
C6-D4グリッドに位置する長軸3.3m程の不整形長方形を呈する土壌である。第1048号土壌同様に本陣敷地内に構築された廃棄土壌と考えられる。上層はシルト質土、砂質土が堆積し、下層に木片を含む粘質土が堆積する。

第330・331図42~68に出土した陶磁器を示す。磁器では肥前系の梅樹文碗やくらわんか手碗が多いが、梅樹文碗には高台の作りがややシャープで大振りのもの(45~48)が含まれる。陶器では肥前系の呉器手碗(50)や丹波系の播鉢(61・62)が多い。総体的には18世紀前葉の様相を示す。52は陶器の縁袖小皿で、古瀬戸後I~II期の所産である。中世遺物の混入である。第341図15は軒瓦で、瓦当文様の唐草は二重線で表

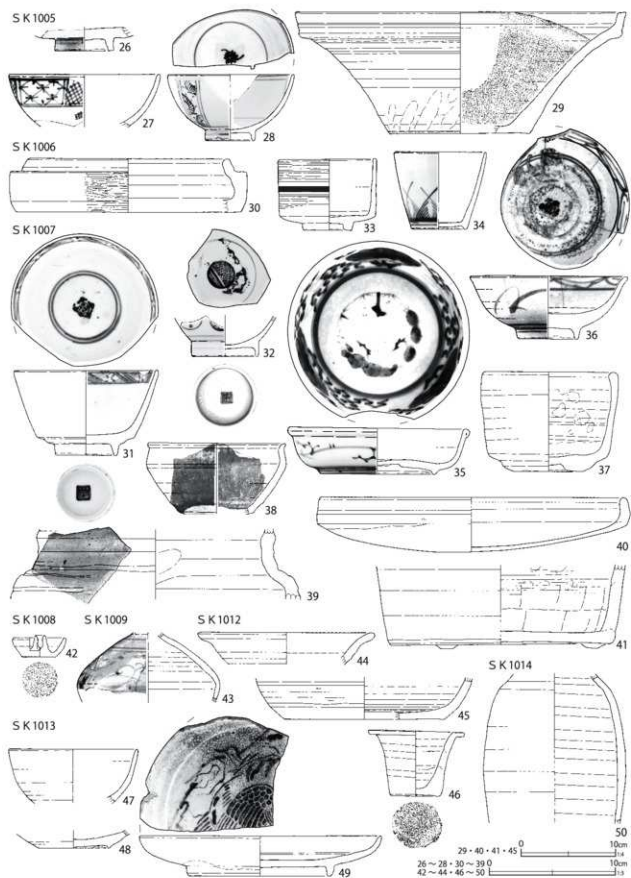
現される。上端部を二次利用している。遺構の時期を鑑みると、栗橋宿跡で最も古い段階の瓦と思われる。第346図58は木製品柄杓で、箱状に組み合わされる。各材は木釘で止められ、底板の中心に孔を穿つ。第351図7~10は石製品である。8は温石と考えられる。

第1085号土壌(第305図)

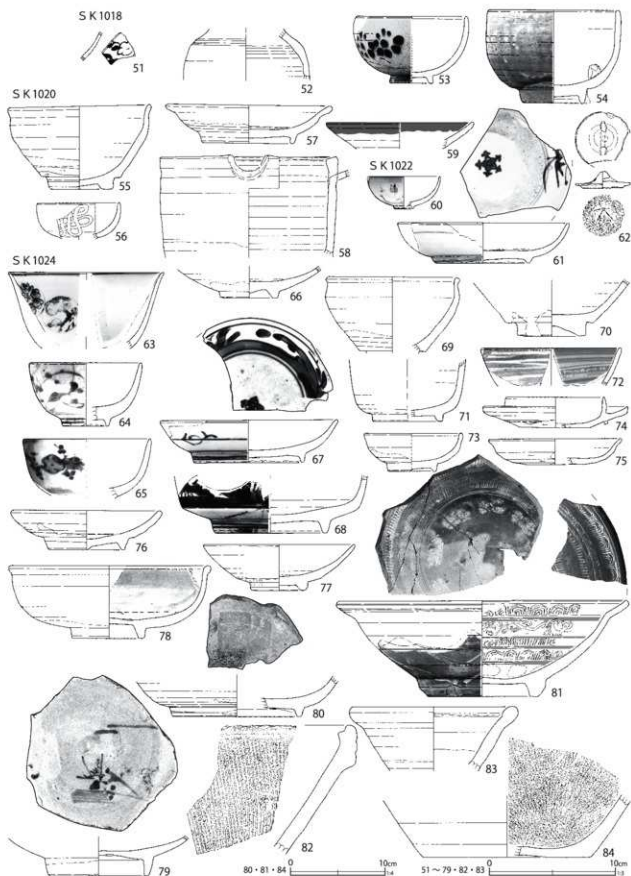
調査区北部のC6-A2・B2グリッドに位置する不整形長方形の土壌で、径3mを越える大形の土壌である。第14号井戸跡の掘方を壊して構築されている。覆土は比較的变化に乏しい。上層を中心に軽石粒が疎らに含まれており、遺構埋没時期を考慮すれば、天明3年(1783)の浅間山噴火に起因する可能性がある。出土した陶磁器の一部を第333図126~131に示す。陶磁器は細片が多く、肥前系磁器の梅樹文碗やくらわんか手碗が多かったが、肥前系磁器に外面青磁釉の朝顔形碗(127)や薄手の広東碗、瀬戸美濃系陶器に石皿が含まれており、18世紀末頃の廃絶と考えられる。注目される遺物として鍋島焼の皿(126)が出土した。同一個体の破片は、第一面の第63・



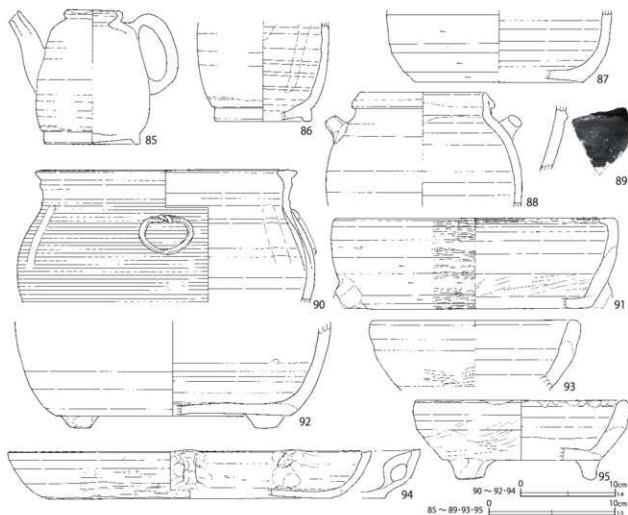
第310図 土城出土遺物(1)



第 311 图 土坑出土遗物 (2)



第 312 図 土壇出土遺物 (3)



第313図 土壙出土遺物(4)

第61表 土壙出土遺物観察表(1)(第310~313図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	挽成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	碗	11.0	6.0	4.3	—	65	普通	白	SK1001	肥前系 脇軸・染付	
2	磁器	仏飯器	6.7	6.7	3.8	—	90	良好	白	SK1001	肥前系 脇軸 外面染付 同文別個体1有	
3	磁器	猪口	—	[2.9]	5.6	—	15	普通	白	SK1001	肥前系 脇軸・染付	
4	陶器	碗	9.4	5.1	3.6	K	60	良好	灰白	SK1001	京都信楽系 脇軸 外面鉄絵・墨書	
5	陶器	碗	9.0	6.0	3.8	K	80	普通	灰白	SK1001	京都信楽系 脇軸 体部窪み3 漆継痕	70-10
6	陶器	碗	10.2	6.9	4.4	HK	80	良好	灰白	SK1001	京都信楽系 脇軸 (貫入多い) 体部窪み3	70-11
7	陶器	花生	6.9	10.5	6.3	IK	80	普通	灰白	SK1001	瀬戸美濃系 底部糸切痕(右) 鉄軸 外面長石軸散らし	70-13
8	陶器	碗	12.1	7.6	5.1	I	70	良好	黄灰	SK1001	鉄軸 口縁部を意図的に歪ます	70-12
9	陶器	有耳壺	(10.2)	[4.5]	—	—	15	良好	灰白	SK1001	瀬戸美濃系 鉄軸	
10	陶器	徳利	—	[12.6]	—	IK	20	良好	灰白	SK1001	瀬戸美濃系 外面鉄軸・土位うのふ軸流跡	
11	陶器	蓋	—	1.9	3.2	K	70	良好	にぶい黄橙	SK1001	上面灰釉 最大径6.9(土瓶)	
12	脇軸土器	土瓶	9.5	[1.6]	—	AI	5	普通	橙	SK1001	外面透明釉・施文	70-14
13	土師質土器	焙烙	(31.4)	[6.8]	(31.1)	AHI	30	普通	橙	SK1001	砂目底 胎土粉質	
14	瓦質土器	火鉢	—	[6.0]	—	CFHI	5	普通	にぶい黄橙	SK1001	外面一部ミガキ・トビガンナ状文 焼す	
15	磁器	皿	—	[2.7]	(9.8)	—	5	普通	灰白	SK1002	肥前系 脇軸・染付(初期伊万里様式)	70-15
16	陶器	片口鉢	—	[2.9]	(9.0)	I	5	普通	灰黄	SK1002	瀬戸美濃系 灰軸 墨書	
17	瓦質土器	焙烙	—	[2.3]	(34.2)	CI	10	普通	灰黄	SK1002	底部シワ状痕 内面ミガキ 焼す	
18	磁器	碗	(7.7)	[5.8]	—	—	20	普通	白	SK1004	肥前系 脇軸・染付 同文別個体1あり	
19	陶器	碗	(9.3)	5.6	3.4	I	65	普通	灰白	SK1004	瀬戸美濃系 灰・鉄軸部分	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
20	陶器	碗	(11.7)	7.2	5.1	I	30	良好	灰黄	SK1004	瀬戸美濃系か・精輪・白斑状 体部歪み少	71-1
21	陶器	德利	-	[4.6]	(6.7)	I	10	良好	灰赤	SK1004	備前系 底部刻印	
22	陶器	徳利	-	[16.3]	HI	HI	30	普通	灰白	SK1004	瀬戸美濃系 外面灰輪(白く濁る)	
23	瓦質土器	火鉢	-	[7.1]	(22.3)	CHI	10	普通	にぶい橙	SK1004	被熱か・脚部穿孔	
24	瓦質土器	十能	-	[3.4]	-	CHIK	15	普通	灰	SK1004	把手部分 僅す	
25	瓦質土器	焙烙	(33.4)	5.0	(30.0)	CFHK	15	普通	にぶい黄橙	SK1004	底部シワ状痕 僅す	
26	磁器	碗	-	[1.8]	4.6	-	10	普通	灰白	SK1005	肥前系 施輪 外面染付(初期伊万里様式)	
27	磁器	碗	(11.8)	[4.2]	-	-	20	良好	白	SK1005	SK1006 接合 肥前系 施輪 外面染付	
28	磁器	碗	(10.0)	5.2	3.6	-	30	良好	白	SK1005	肥前系 施輪・染付	
29	陶器	播鉢	(34.8)	12.8	(14.9)	DK	25	良好	にぶい黄橙	SK1005	SK1024・1029 接合 砂目底 内面播目口縁部外面化粧化粧	
30	瓦質土器	瓦灯	(15.6)	4.2	(17.8)	CEI	15	普通	灰白	SK1006	底部シワ状痕 外面ミガキ 僅す	
31	磁器	碗	11.2	6.7	4.8	-	70	良好	白	SK1007	肥前系 施輪(外面青磁輪)・染付	
32	磁器	碗	-	[3.2]	5.0	-	20	良好	白	SK1007	肥前系 施輪・染付	
33	磁器	碗	7.7	5.6	3.9	-	70	良好	白	SK1007	肥前系 施輪 外面に横帯状の精輪 口紅	
34	磁器	猪口	7.1	6.1	4.2	-	100	普通	白	SK1007	肥前系 施輪 外面染付 同文別個体3有	
35	磁器	皿	14.0	3.7	8.8	-	85	良好	白	SK1007	肥前系 施輪 外面染付 同文別個体2有	
36	磁器	皿	(12.3)	5.0	4.5	-	60	普通	灰白	SK1007	肥前系 施輪 外面染付 被熱	
37	磁器	香炉	10.1	7.9	5.6	-	80	普通	灰白	SK1007	肥前系 青磁輪	
38	陶器	天目茶碗	(10.7)	[5.6]	-	EI	15	普通	灰黄	SK1007	瀬戸美濃系 鉄輪	
39	陶器	水指か	-	[5.5]	-	EK	5	良好	灰白	SK1007	灰輪・一部長石発泡	71-2
40	土師質土器	焙烙	32.0	5.8	32.8	AH	75	普通	にぶい橙	SK1007	砂目底 胎土粉質 外面煤付着	
41	土師質土器	火消壺	-	[8.4]	(23.2)	AH	20	普通	にぶい黄橙	SK1007	底部シワ状痕 胎土粉質	
42	土師質土器	乗燗	4.0	1.7	2.7	AH	100	普通	橙	SK1008	底部糸切痕(左) 胎土粉質 灯芯煤付着	
43	磁器	油壺	-	[5.5]	-	-	20	普通	灰白	SK1009	肥前系 外面施輪・色絵(赤)	71-3
44	陶器	皿	(13.7)	[2.5]	-	IK	10	良好	黄灰	SK1012	肥前系 薬灰輪	
45	陶器	壺	-	[4.5]	(16.9)	HI	5	良好	灰褐	SK1012	備前系 底部凹縁ケズリ 体部煤付着	71-4
46	土師質土器	楕木鉢	6.0	5.3	3.8	AER	80	普通	にぶい黄橙	SK1012	底部糸切痕(左) 胎土粉質	
47	磁器	碗	(10.1)	[4.3]	-	-	15	普通	灰白	SK1013	肥前系 施輪・軸ムラあり 口紅	
48	陶器	皿	-	[1.4]	5.6	EGH	20	普通	灰白	SK1013	瀬戸美濃系 長石輪 底外面目録・見込ビン痕(志野丸皿)	
49	陶器	皿	(19.0)	3.1	(11.2)	IK	25	良好	灰白	SK1013	瀬戸美濃系 灰輪 内面鉄輪・呉須絵	
50	陶器	德利	-	[11.8]	-	DG1	20	普通	灰白	SK1014	瀬戸美濃系 外面灰輪	
51	磁器	碗	-	[2.3]	-	-	5	良好	白	SK1018	肥前系 施輪 外面色絵 被熱	
52	陶器	德利	-	[4.3]	-	I	5	普通	淡黄	SK1018	瀬戸美濃系 灰輪 僅かに緑輪散る	
53	陶器	碗	8.7	5.3	3.2	DK	70	普通	灰白	SK1018	SK1029 接合 瀬戸美濃系 灰輪 外面呉須絵	
54	陶器	碗	10.2	7.3	4.8	D	70	良好	灰白	SK1018	瀬戸美濃系 灰輪 内面雲道具付着(尾呂茶碗) 高台の一部に輪が厚く重れる	
55	陶器	天目茶碗	11.0	6.6	4.9	DG	80	普通	灰白	SK1020	瀬戸美濃系 鉄輪	
56	陶器	坪	(6.4)	[2.9]	-	HI	20	良好	灰白	SK1020	京都信楽系 施輪 外面上絵付(赤)	
57	陶器	皿	(12.9)	3.0	7.0	I	60	良好	灰黄	SK1020	瀬戸美濃系 灰輪 内面直重後灰 煤付着	
58	陶器	片口鉢	14.0	[8.1]	-	HI	50	普通	灰黄	SK1020	瀬戸美濃系 鉄輪	
59	かわらけ	小皿	(11.6)	[2.1]	-	AGI	5	普通	灰黄	SK1020	口縁部煤類著に付着 胎土層状に剥離	71-5
60	磁器	坪	(5.6)	2.5	(1.5)	-	25	普通	白	SK1022	肥前系 施輪 外面上絵付(赤)	71-6
61	磁器	皿	(13.4)	3.2	(7.3)	HK	40	不良	灰白	SK1022	肥前系 施輪・染付 やや陶胎	
62	施輪土器	蓋	-	1.4	3.2	AI	80	普通	橙	SK1022	上面施輪 下面凸状に刻印(カンテラ)	
63	磁器	碗	(12.3)	[6.0]	-	-	15	普通	白	SK1024	肥前系 施輪・染付 外面色絵(赤・緑・黄・紫)	71-7
64	磁器	碗	(8.6)	5.0	(3.4)	-	35	普通	灰白	SK1024	肥前系 施輪 外面染付	
65	磁器	碗	10.0	[4.7]	-	-	50	普通	灰白	SK1024	肥前系 施輪 外面染付	
66	磁器	皿	-	[2.5]	4.5	-	25	普通	灰白	SK1024	肥前系 青磁輪 内面蛇の目状刺刷	
67	磁器	皿	-	3.3	(8.6)	-	35	普通	白	SK1024	肥前系 施輪・染付 高台内ハリ変痕1	
68	磁器	蓋物	-	[4.6]	8.6	-	25	普通	灰白	SK1024	肥前系 施輪 外面染付	
69	陶器	天目茶碗	(10.2)	[6.0]	-	DI	30	普通	灰白	SK1024	瀬戸美濃系 鉄輪	
70	陶器	天目茶碗	-	[4.5]	5.4	EHK	30	普通	にぶい黄橙	SK1024	瀬戸美濃系 鉄輪 胎部精化粧	
71	陶器	碗	-	[4.9]	(5.4)	I	25	良好	灰白	SK1024	瀬戸美濃系 灰輪 煤付着(御宝碗)	
72	陶器	碗	(11.0)	[3.0]	-	I	5	良好	黄灰	SK1024	肥前系 刷毛目録	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
73	陶器	坏	(7.6)	3.0	3.8	I	70	普通	淡黄	SK1024	瀬戸美濃系 灰釉 被熱・煤付着	
74	陶器	灯明皿	(7.6)	2.4	(5.4)	EI	35	良好	黄灰	SK1024	志戸呂系 底部糸切痕 鉄軸 外面直垂痕	
75	陶器	灯明皿	(10.4)	2.0	(5.2)	I	30	良好	暗黄灰	SK1024	志戸呂系 鉄軸	
76	陶器	皿	(11.7)	3.1	6.0	DEI	35	良好	にぶい黄橙	SK1024	瀬戸美濃系 灰釉 内面直垂痕	
77	陶器	皿	(11.9)	3.6	4.3	I	30	良好	灰白	SK1024	肥前系 内面緑釉・蛇の目状釉 外面透明釉	
78	陶器	鉢	(15.6)	5.7	5.5	HI	50	良好	淡黄	SK1024	肥前系 灰釉 (内面刷毛目釉・蛇の目状釉) 漆継痕	
79	陶器	鉢	—	[3.2]	7.9	I	40	良好	灰白	SK1024	肥前系 灰釉 内面鉄軸	
80	陶器	鉢	—	[4.4]	(13.6)	E	10	普通	灰白	SK1024	瀬戸美濃系 灰釉 内面緑釉流掛・櫛歯状文	
81	陶器	鉢	(30.5)	(10.2)	(11.8)	I	45	良好	橙	SK1024	肥前系 施釉 白土象嵌 内面目跡(砂目)	
82	陶器	播鉢	—	[10.2]	—	DE	5	良好	灰褐	SK1024	堺明石系 内面播目 被熱・黒化	
83	陶器	煙硝播	(12.9)	[5.1]	—	DG1	20	普通	灰白	SK1024	瀬戸美濃系 鉢軸	
84	陶器	播鉢	—	[6.7]	(17.6)	DG	15	普通	橙	SK1024	堺明石系 砂目底, 弱くナゲ 内面播目	
85	陶器	水注	3.8	10.6	7.5	DH	100	普通	淡黄	SK1024	瀬戸美濃系 外面灰釉	
86	陶器	徳利	—	[7.8]	(7.5)	I	15	良好	黄灰	SK1024	瀬戸美濃系 外面鉄軸	
87	陶器	徳利	—	[5.7]	(13.3)	D	5	良好	黄灰	SK1024	備前系 外面塗土・自然釉	
88	陶器	有耳壺	9.8	[9.0]	—	HI	20	普通	灰白	SK1024	瀬戸美濃系 外面灰釉	
89	陶器	壺	—	[5.2]	—	DE	5	良好	にぶい橙	SK1024	備前系 外面塗土	78-8
90	陶器	壺	(27.4)	[14.0]	—	DEHI	20	良好	黄灰	SK1024	備前系 外面塗土	78-9
91	瓦質土器	火鉢	(29.3)	[9.5]	(24.6)	CI	35	普通	灰白	SK1024	外面ミガキ 燻す 脚欠失	71-10
92	土師質土器	火鉢	—	[11.3]	(24.8)	AHI	20	良好	橙	SK1024	砂目底 胎土粉質 外面塗物カ	
93	瓦質土器	火鉢	(15.8)	[5.5]	—	CI	15	普通	灰白	SK1024	外面下位一部ミガキ, 上位はナゲ消し	
94	土師質土器	焙燥	(38.2)	5.2	(30.1)	ADE	25	普通	明赤褐	SK1024	真壁系 底部スノコ状圧痕をナゲ消し 外面煤付着	
95	瓦質土器	火鉢	(16.4)	6.3	(12.5)	AC1	30	普通	灰白	SK1024	外面煤付着 口縁部二次敲打	

65号土壇・第1号建物跡・第二面の第1111号土壇からも出土しているが、最も古段階の本跡に帰属するものとして報告する。鍋島焼は色絵牡丹文皿で、濃淡のある染付に加え、赤・緑・黄色で彩色される。外面には七宝結文が染付られ、僅かに遺存する高台に櫛歯文もみえる。櫛歯文は外線で縁取りしたあとタミで塗り潰す。一部破片が被熱し、色絵が変色するとともに煤が少量付着する。また、断面に漆継痕が認められる。同文の皿が伊万里市鍋島藩窯跡で出土している(鍋島藩窯研究会2002)。盛期鍋島焼の製品で18世紀第2四半期に生産されたものである。宿場町から鍋島焼が出土する例は稀と思われ、その入手経路が問題と

なろう。

第1098号土壇 (第305図)

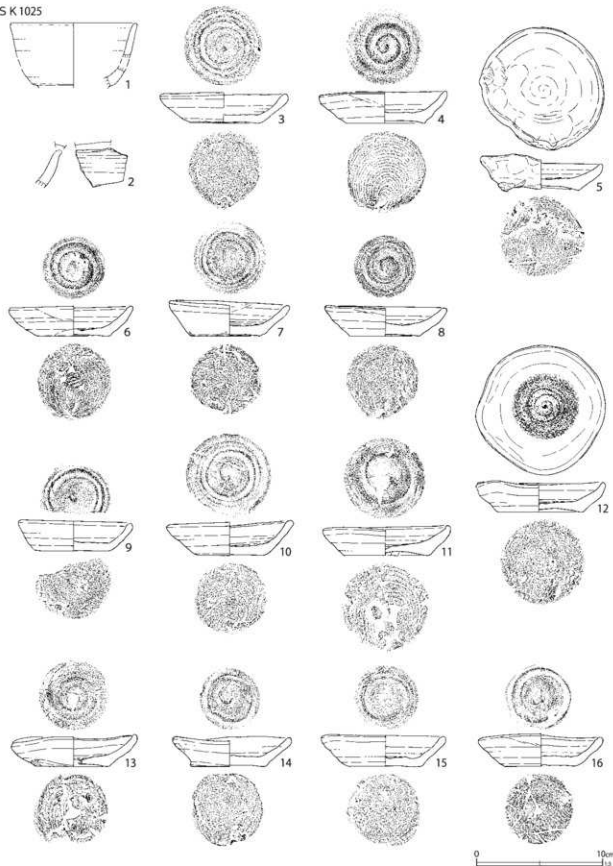
C6-A3グリッドに位置し、調査区東壁際から検出された。北東部は調査区外である。覆土はほぼ砂層であるが、中層に木片等を含む。上層を中心に軽石粒の包含が顕著であり、天明3年の浅間山噴火との関連も考え得る。

出土遺物は少なかったが、非ロクロ成形のかかわりが1点出土した(第334図137)。復原径18.1cmと大型のかかわりであり、焼成は硬質、色調は僅かに橙色味を帯びた灰白色であり、白色土器と言え得る。混入物は僅かで、白色粒子と、微細な雲母と思われる鉱物が含まれる。底面は焼

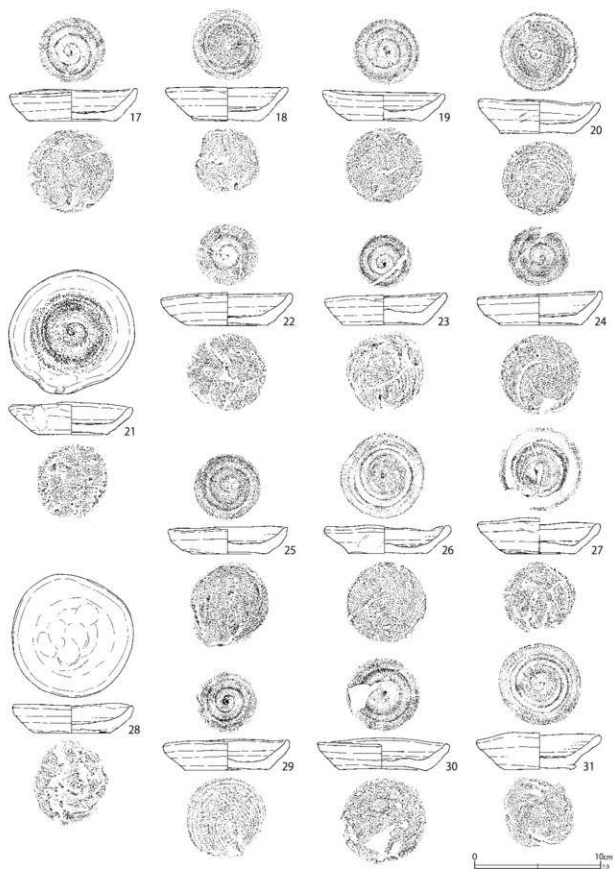
第62表 土壇出土遺物観察表(2) (第314～320図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	陶器	碗	(9.9)	[5.2]	—	K	5	良好	灰白	SK1025	瀬戸美濃系 柿釉・鉄軸流掛 接合しない2破片から図上復元	78-1
2	陶器	天目茶碗	—	[2.9]	—	EI	5	普通	灰白	SK1025	瀬戸美濃系 鉄軸 口縁部煤付着・破損前に二次利用	78-2
3	かわらけ	小皿	9.6	2.4	5.6	CFH	100	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕(左) 胎土砂質	78-5

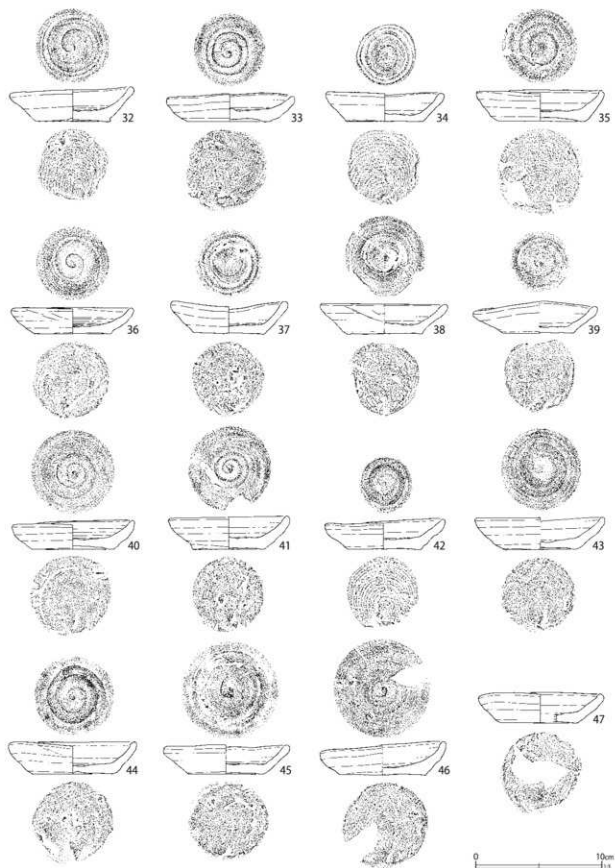
SK 1025



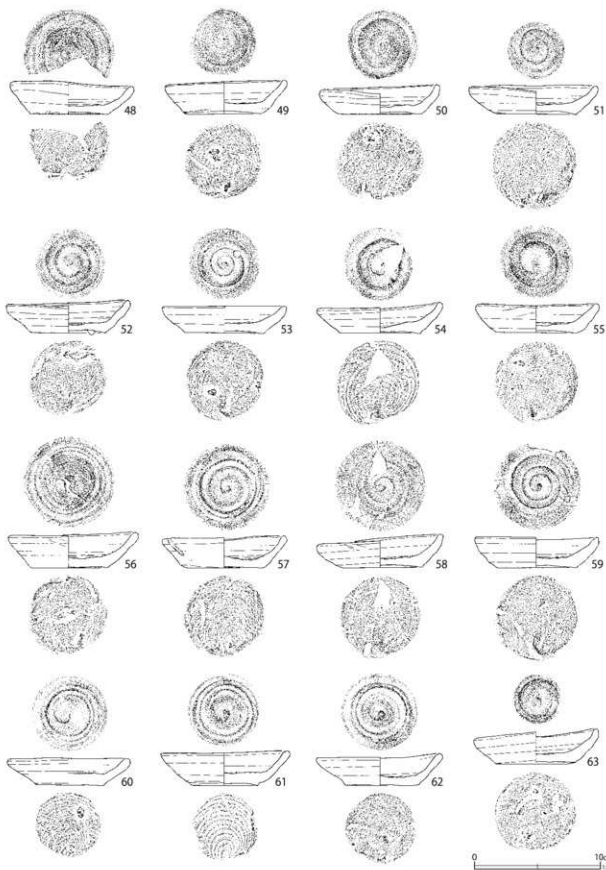
第314図 土壙出土遺物(5)



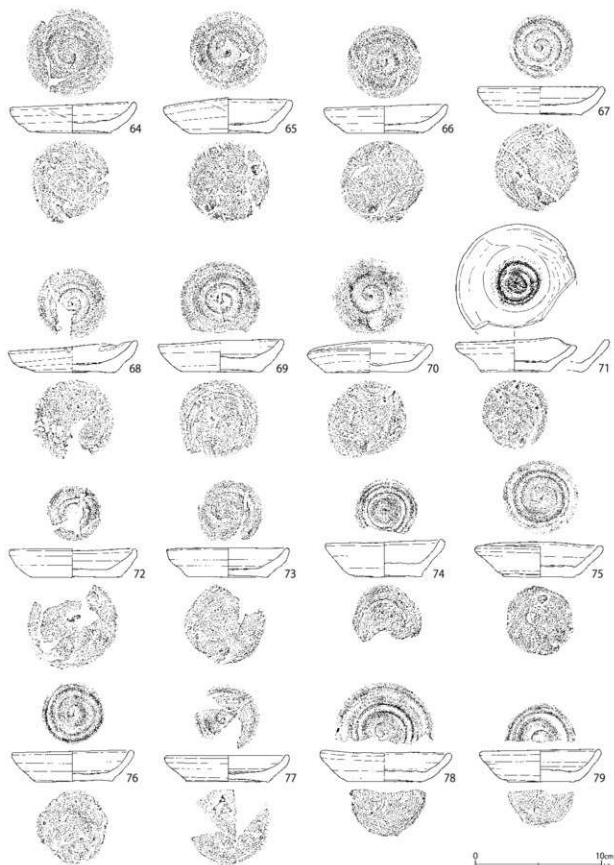
第 315 图 土坑出土遗物 (6)



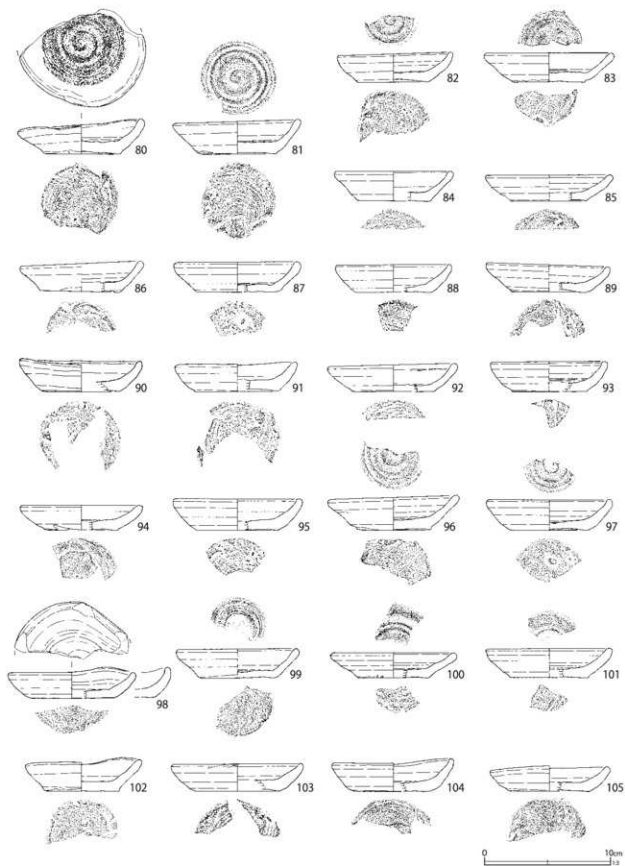
第 316 图 土城出土遺物 (7)



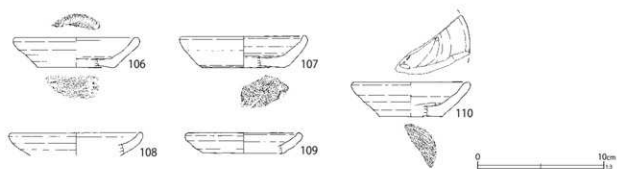
第 317 图 土坑出土遗物 (8)



第 318 图 土城出土遺物 (9)

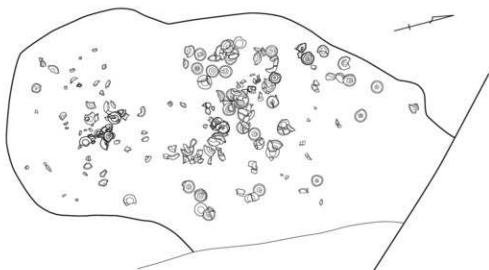


第 319 图 土坑出土遗物 (10)

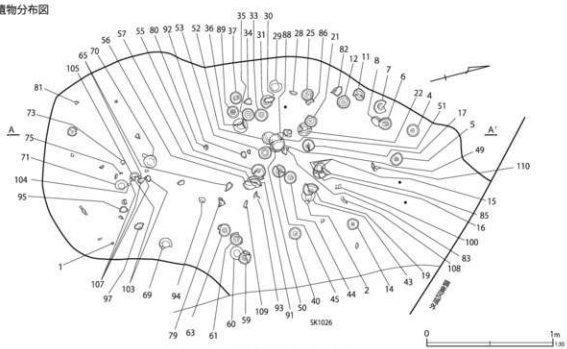


第 320 図 土壌出土遺物 (11)

SK1025 遺物分布図 (全体)

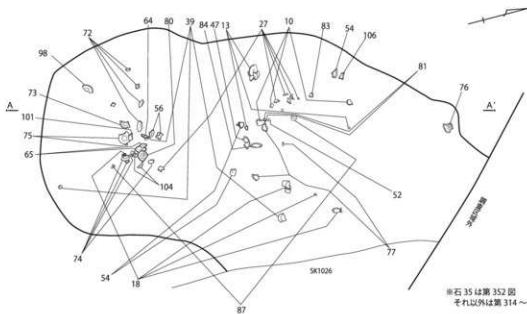
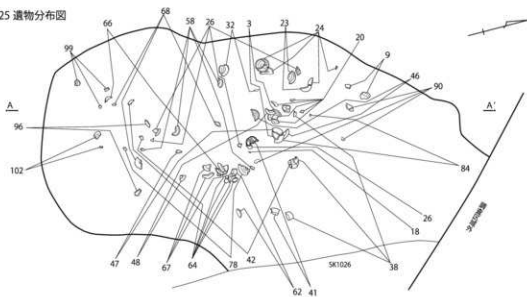


SK1025 遺物分布図

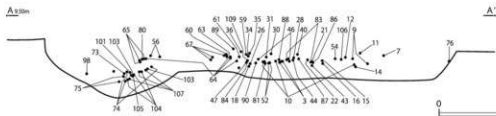
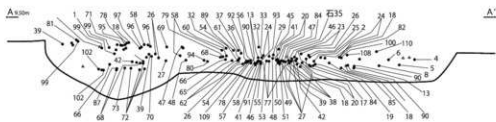


第 321 図 土壌遺物出土状況 (1)

SK1025 遺物分布図



※石 35 は第 352 図
それ以外は第 314 ~ 320 図

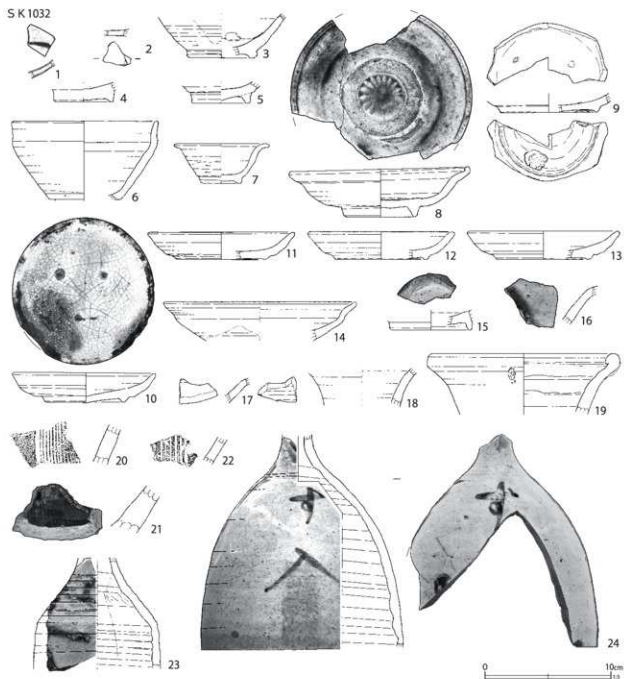


0 1m 1/30

第 322 図 土壌遺物出土状況 (2)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
4	かわらけ	小皿	10.0	2.5	6.2	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-1
5	かわらけ	小皿	9.6	2.9	6.4	CFH	100	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-3
6	かわらけ	小皿	9.4	2.4	5.8	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-6
7	かわらけ	小皿	9.2	2.8	5.4	CFH	80	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-2
8	かわらけ	小皿	9.3	2.4	5.6	CFH	95	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-3
9	かわらけ	小皿	(8.6)	2.5	6.0	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
10	かわらけ	小皿	9.5	2.8	5.3	CH	70	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-7
11	かわらけ	小皿	9.9	2.3	6.8	CFH	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
12	かわらけ	小皿	9.9	2.5	6.6	CFGH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-4
13	かわらけ	小皿	9.7	2.5	5.7	CFH	85	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-4
14	かわらけ	小皿	9.0	2.4	5.9	CFH	100	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-5
15	かわらけ	小皿	9.5	2.5	5.8	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
16	かわらけ	小皿	9.5	2.6	5.6	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) をナゾ消し 胎土砂質	78-8
17	かわらけ	小皿	9.8	2.5	6.9	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-6
18	かわらけ	小皿	9.3	2.6	5.4	CFH	75	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-7
19	かわらけ	小皿	9.3	2.4	5.9	CFH	70	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-8
20	かわらけ	小皿	9.3	2.7	5.9	CFH	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
21	かわらけ	小皿	9.5	2.6	5.7	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-9
22	かわらけ	小皿	10.0	2.6	6.2	CFGH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-10
23	かわらけ	小皿	9.4	2.5	6.4	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質 底部に亀裂	78-9
24	かわらけ	小皿	9.6	2.6	6.3	CFH	90	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-11
25	かわらけ	小皿	9.3	2.2	6.0	CFH	95	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-12
26	かわらけ	小皿	9.6	2.2	6.3	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-10
27	かわらけ	小皿	9.4	2.8	5.6	CFH	75	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-13
28	かわらけ	小皿	9.3	2.3	6.0	CFH	100	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕・板目状圧痕 胎土砂質	79-14
29	かわらけ	小皿	9.6	2.4	6.6	CF	90	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-15
30	かわらけ	小皿	10.0	2.4	6.8	CFH	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-16
31	かわらけ	小皿	9.5	2.9	5.5	CFH	80	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-17
32	かわらけ	小皿	9.4	2.7	5.6	CFH	70	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
33	かわらけ	小皿	9.8	2.3	6.6	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-11
34	かわらけ	小皿	8.9	2.3	6.0	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-18
35	かわらけ	小皿	9.7	2.5	6.8	CFH	95	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-19
36	かわらけ	小皿	9.3	2.1	6.0	CFH	95	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-20
37	かわらけ	小皿	8.7	2.6	5.6	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-21
38	かわらけ	小皿	(9.7)	2.4	6.0	CF	60	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕・板目状圧痕 胎土砂質	79-22
39	かわらけ	小皿	9.5	2.5	5.6	CH	65	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-23
40	かわらけ	小皿	9.5	2.3	6.4	CH	100	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-24
41	かわらけ	小皿	9.2	2.6	5.7	CFH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-25
42	かわらけ	小皿	9.2	2.5	5.8	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-26
43	かわらけ	小皿	10.0	2.5	5.7	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	79-27
44	かわらけ	小皿	9.8	2.5	6.3	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-1
45	かわらけ	小皿	9.6	2.5	5.8	CFH	95	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-2
46	かわらけ	小皿	9.8	2.7	6.7	CFH	80	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-3
47	かわらけ	小皿	9.4	2.4	6.0	CFH	80	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-4
48	かわらけ	小皿	9.3	2.6	6.0	CF	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-5
49	かわらけ	小皿	9.3	2.6	5.8	CFGH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
50	かわらけ	小皿	9.2	2.4	6.5	CFH	95	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-6
51	かわらけ	小皿	9.9	2.3	6.3	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-7
52	かわらけ	小皿	9.6	2.6	6.0	CFH	90	普通	にぶい橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-8
53	かわらけ	小皿	9.5	2.1	6.2	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-9
54	かわらけ	小皿	9.7	2.4	6.4	CFH	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-10
55	かわらけ	小皿	9.3	2.3	6.5	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-11
56	かわらけ	小皿	9.8	2.7	6.1	CFH	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-12
57	かわらけ	小皿	9.5	2.5	6.1	CFH	85	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 体へ底部にシノ状圧痕 胎土砂質	80-13

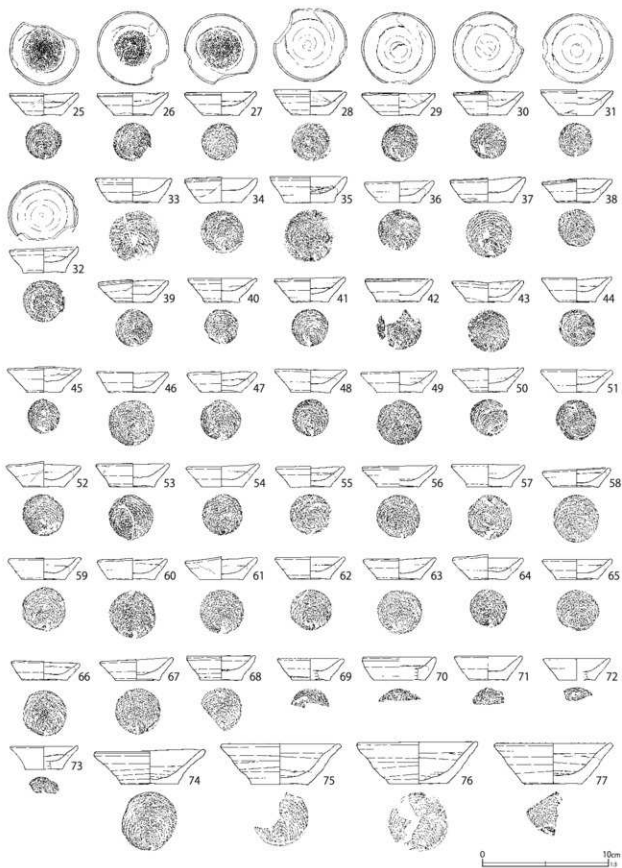
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
58	かわらけ	小皿	9.6	2.6	6.3	CFH	85	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-14
59	かわらけ	小皿	9.4	2.5	6.2	C	80	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-13
60	かわらけ	小皿	9.2	2.2	5.4	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-15
61	かわらけ	小皿	9.8	2.7	5.3	CHI	75	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	78-12
62	かわらけ	小皿	9.6	2.5	5.4	CHI	85	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-16
63	かわらけ	小皿	9.5	2.7	6.3	CHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-17
64	かわらけ	小皿	9.6	2.5	6.4	CH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
65	かわらけ	小皿	9.7	2.6	6.3	CFH	90	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-18
66	かわらけ	小皿	9.6	2.3	6.1	CFH	90	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-19
67	かわらけ	小皿	9.6	2.2	6.7	CFH	75	普通	灰黄	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-20
68	かわらけ	小皿	9.9	2.5	6.3	CFH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-21
69	かわらけ	小皿	9.6	2.6	6.3	CFH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-22
70	かわらけ	小皿	9.5	2.5	6.6	CFH	100	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-23
71	かわらけ	小皿	9.2	2.7	5.3	CFH	65	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕をナデ酒し 胎土砂質	
72	かわらけ	小皿	9.8	2.2	7.2	CFH	70	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
73	かわらけ	小皿	9.4	2.3	6.2	CFH	65	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-24
74	かわらけ	小皿	9.0	2.9	5.4	CFH	65	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-25
75	かわらけ	小皿	9.7	2.7	5.6	CFH	75	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-26
76	かわらけ	小皿 (9.4)	2.4	6.0	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
77	かわらけ	小皿 (9.5)	2.1	6.5	CFH	50	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
78	かわらけ	小皿 (9.9)	2.4	5.8	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
79	かわらけ	小皿 (9.3)	2.5	5.3	CFH	35	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
80	かわらけ	小皿 (9.5)	2.8	6.0	CFH	60	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	80-27	
81	かわらけ	小皿 (9.7)	2.7	6.0	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
82	かわらけ	小皿 (9.0)	2.3	5.5	CFH	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
83	かわらけ	小皿 (9.9)	2.3	(5.6)	CFH	30	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
84	かわらけ	小皿 (9.0)	2.3	(5.6)	CFH	25	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
85	かわらけ	小皿 (9.7)	2.1	(5.8)	CFH	25	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
86	かわらけ	小皿 (9.4)	2.5	(6.2)	CFH	25	普通	にぶい黄橙	SK1025	胎土砂質		
87	かわらけ	小皿 (9.4)	2.4	(6.2)	CFH	30	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
88	かわらけ	小皿 (8.9)	2.2	(5.9)	CFH	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
89	かわらけ	小皿 (9.4)	2.3	(5.9)	CFH	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
90	かわらけ	小皿 9.3	2.6	6.1	CFH	60	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
91	かわらけ	小皿 9.3	2.3	6.6	CFH	55	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
92	かわらけ	小皿 (9.8)	2.2	(6.4)	CFH	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
93	かわらけ	小皿 (8.9)	2.3	(6.0)	CFH	15	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
94	かわらけ	小皿 (9.3)	2.0	(5.7)	CFH	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
95	かわらけ	小皿 (9.8)	2.5	(6.4)	CFH	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
96	かわらけ	小皿 (10.0)	2.7	(5.9)	CFH	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
97	かわらけ	小皿 (9.6)	2.4	(6.0)	CFH	30	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
98	かわらけ	小皿 (9.7)	2.4	(6.6)	CHI	30	普通	浅黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質	口縁部歪む	
99	かわらけ	小皿 (9.5)	2.3	(5.7)	CF	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
100	かわらけ	小皿 (9.6)	2.0	(5.6)	CFH	10	普通	にぶい黄橙	SK1025	胎土砂質		
101	かわらけ	小皿 (9.7)	2.3	(6.1)	CFH	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
102	かわらけ	小皿 (9.2)	2.6	(5.8)	CF	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質	口縁部歪み大	
103	かわらけ	小皿 (10.0)	2.1	(6.5)	CFH	30	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
104	かわらけ	小皿 (9.4)	2.6	(6.1)	CFH	40	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 (左) 胎土砂質		
105	かわらけ	小皿 (9.3)	2.0	(6.2)	CFH	35	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
106	かわらけ	小皿 (9.6)	2.4	(6.1)	CFH	15	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
107	かわらけ	小皿 (9.8)	2.5	(6.5)	CFH	15	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質		
108	かわらけ	小皿 (10.1)	[1.8]	-	CFH	15	普通	にぶい黄橙	SK1025	胎土砂質		
109	かわらけ	小皿 (8.8)	1.6	(6.4)	CFH	10	普通	浅黄橙	SK1025	胎土砂質		
110	かわらけ	小皿 (9.0)	2.7	(5.0)	EG	20	普通	にぶい黄橙	SK1025	底部糸切痕 胎土砂質	内面土油撥付着	



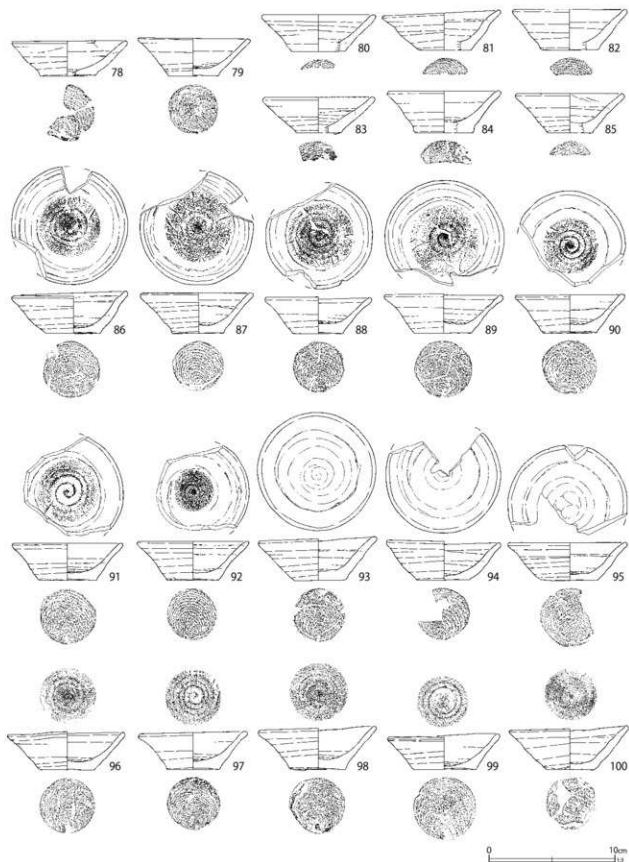
第 323 図 土壙出土遺物 (12)

第 63 表 土壙出土遺物観察表 (3) (第 323 ~ 326 図)

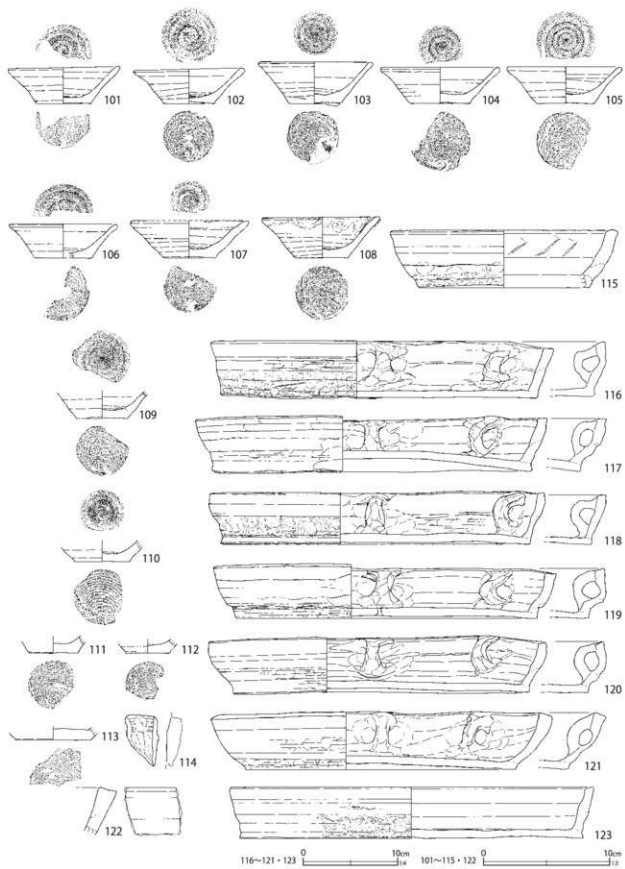
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	皿	—	[1.4]	—	I	5	普通	にぶい・橙	SK1032	中国漳州窯系 磁軸 内面色絵(緑)	81-1
2	磁器	皿小	—	[1.1]	—	—	5	良好	白	SK1032	肥前系 磁軸	81-2
3	陶器	碗	—	[3.5]	(5.2)	IK	20	良好	灰白	SK1032	肥前系 灰軸 内面日跡 煤付着	81-3
4	陶器	碗	—	[1.5]	4.6	DIK	10	良好	黄灰	SK1032	肥前系小 内面灰軸 鉄粒含み軸に黒斑有	81-4
5	陶器	天目茶碗	—	[1.7]	4.5	IK	10	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 鉄軸	81-5
6	陶器	天目茶碗	(11.6)	[7.2]	—	IK	20	良好	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 鉄軸	81-5
7	陶器	坏	7.0	3.1	3.1	E	90	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 灰軸	81-6
8	陶器	皿	14.0	3.9	5.1	HIK	55	普通	淡黄	SK1032	瀬戸美濃系 灰軸 内面菊花陰刻文・蛇の目状軸刺	81-7
9	陶器	皿	—	[1.5]	7.5	I	20	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 灰軸 内面ビン痕 底部日跡	81-8



第 324 图 土坑出土遗物 (13)

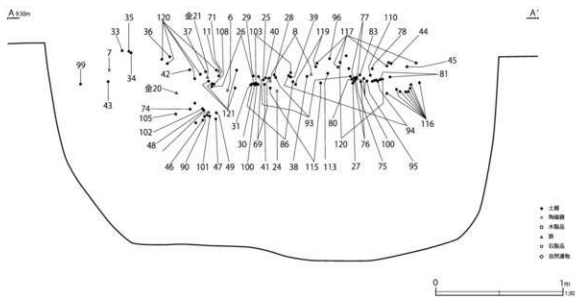
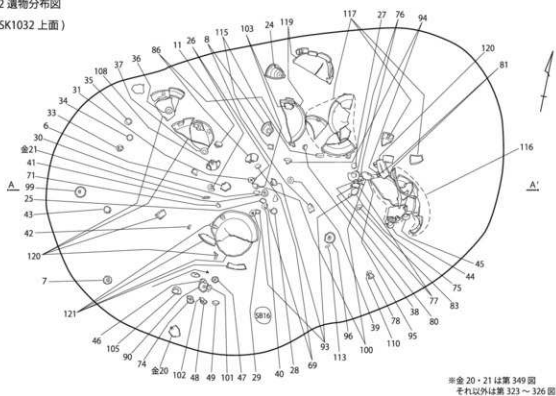


第 325 図 土壙出土遺物 (14)



第326図 土壙出土遺物(15)

SK1032 遺物分布図
(SK1032 上面)



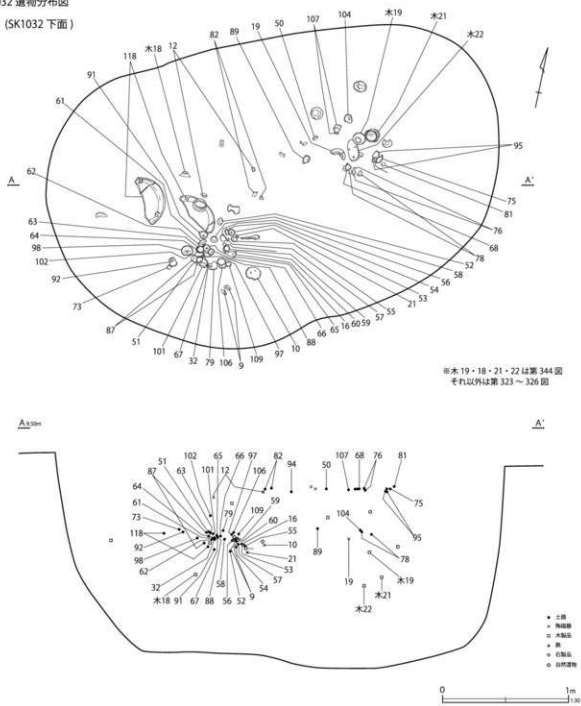
第327図 土壌遺物出土状況 (3)

成時にやや黒化し、不明瞭ながら内曇り状になる。外面底部を中心に弱い指頭痕があり、これに先行する刷毛目状工具痕が痕跡的に残っている。これは成形時の工具痕とみられる。口縁部は強い横筋状のヨコナデで仕上げられる。類似の胎土を有す非クロコ成形のかわりには、第一面の第250

号土壙 (第215図442)・第277号土壙 (第220図530) から破片が出土している。栗橋宿跡ではこれらのような胎土の土器はほとんどみられず、搬入品とみて良いであろう。遺構の時期は特定できないが、瀬戸美濃系陶器柿釉灯明皿が出土しており、18世紀後半以降と考えられる。覆土に含ま

SK1032 遺物分布図

(SK1032 下面)

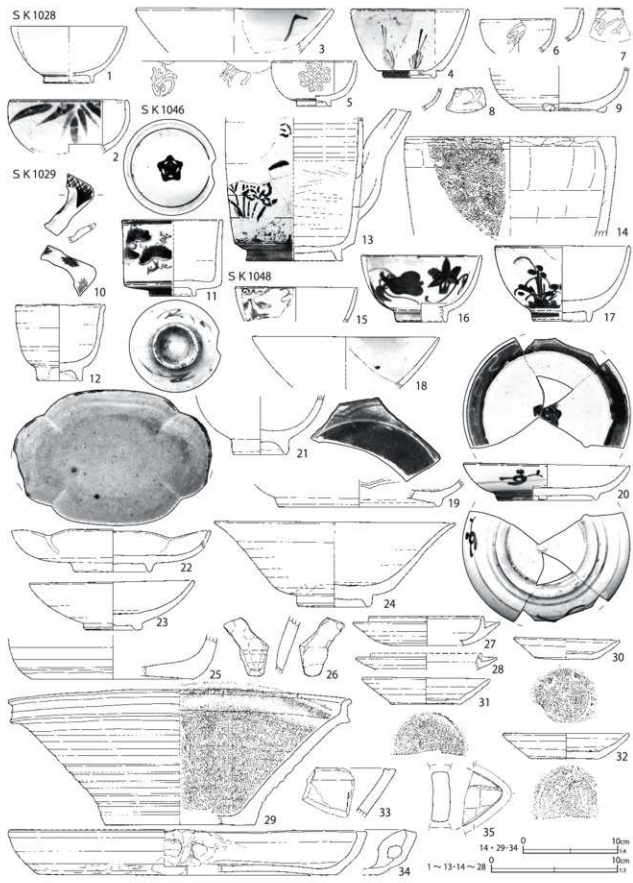


第 328 図 土壌遺物出土状況 (4)

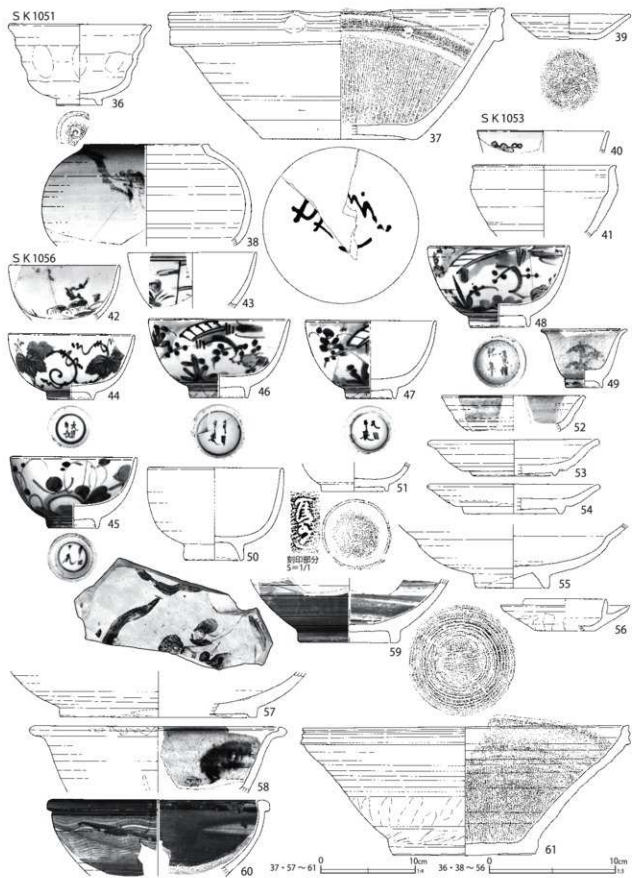
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
10	陶器	皿	11.3	2.4	6.2	E	90	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 長石軸 内面ピン痕 油煙・煤付着 (志野丸皿)	81-9
11	陶器	皿	(11.4)	2.2	(6.8)	IK	15	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 長石軸 (志野丸皿)	
12	陶器	皿	(11.4)	2.2	(7.4)	IK	15	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 長石軸 高台登付部露胎 (二次研磨によるものか) (志野丸皿)	
13	陶器	皿	(11.7)	2.2	(7.3)	I	15	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 長石軸 被熱 (志野丸皿)	
14	陶器	皿	(15.0)	[3.1]	-	I	10	良好	灰	SK1032	肥前系 藁灰軸 破損後被熱	81-10
15	陶器	皿	-	[1.6]	(6.3)	D	5	良好	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 長石軸・蛇の目状軸割 (志野丸皿)	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
16	陶器	鉢	—	[3.0]	—	D	5	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 灰輪 内面緑釉流掛	
17	陶器	鉢	—	[2.0]	—	I	5	良好	にぶい橙	SK1032	肥前系 刷毛目軸か	81-11
18	陶器	花瓶小	—	[3.1]	—	DI	5	良好	灰白	SK1032	古瀬戸 灰輪	81-12
19	陶器	模柄漆 (14.4)	[4.8]	—	—	I	25	良好	灰	SK1032	瀬戸美濃系 外面施釉・室内付着物あり	81-13
20	陶器	漆鉢	—	[3.2]	—	D	5	普通	淡黄	SK1032	瀬戸美濃系 輪軸 内面黒目	
21	陶器	漆鉢	—	[3.8]	—	DE	5	普通	灰白	SK1032	瀬戸美濃系 輪軸 内面黒目は摩耗 被熱	
22	瓦質土器	漆鉢	—	[2.2]	—	GH	5	良好	淡黄	SK1032	内面黒目 横す	
23	陶器	飯瓶	—	[8.8]	—	D	15	良好	淡黄	SK1032	瀬戸美濃系 灰輪・銅緑釉流掛	81-14
24	陶器	徳利	—	[16.6]	—	HIK	40	良好	黄灰	SK1032	瀬戸美濃系 外面施釉 (長石軸か)・鉄 絵で文字「十入/十人カ」	81-15
25	かわらけ	小皿	5.3	1.7	2.8	CEHI	70	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右) 内底面糸切痕	82-1
26	かわらけ	小皿	5.5	1.8	3.0	EHI	90	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右) 内底面糸切痕	82-2
27	かわらけ	小皿	5.4	1.8	2.9	EHI	80	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-3
28	かわらけ	小皿	5.6	2.0	3.0	EHI	85	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-4
29	かわらけ	小皿	5.7	1.8	3.0	EHI	95	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-5
30	かわらけ	小皿	5.4	1.9	2.9	CEHI	90	普通	にぶい橘	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-6
31	かわらけ	小皿	5.5	2.0	2.7	CEHI	85	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-7
32	かわらけ	小皿	5.3	2.0	3.3	CEGI	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	83-8
33	かわらけ	小皿	5.8	1.9	4.0	CHI	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)・板目状圧痕	82-8
34	かわらけ	小皿	5.4	2.0	3.4	BGHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-9
35	かわらけ	小皿	(5.9)	2.1	3.8	BGHI	55	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)・板目状圧痕	82-10
36	かわらけ	小皿	5.2	1.7	3.2	EHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-11
37	かわらけ	小皿	5.8	2.0	3.7	EHIK	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-12
38	かわらけ	小皿	5.3	1.9	3.0	ACEHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-13
39	かわらけ	小皿	5.3	1.8	3.0	CEHI	100	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-14
40	かわらけ	小皿	5.3	1.9	2.8	EHI	90	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-15
41	かわらけ	小皿	5.4	1.9	3.0	CEHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-16
42	かわらけ	小皿	5.0	1.8	3.4	CEHI	60	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-17
43	かわらけ	小皿	5.4	1.7	3.3	EI	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右) 口縁部タール付着	82-18
44	かわらけ	小皿	5.4	1.9	3.0	EHI	75	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-19
45	かわらけ	小皿	5.5	2.0	2.8	EHIK	90	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	82-20
46	かわらけ	小皿	5.5	1.6	3.7	CEI	90	普通	灰黄橘	SK1032	底部糸切痕 (右)	83-9
47	かわらけ	小皿	5.2	1.6	3.3	EI	85	普通	灰黄橘	SK1032	底部糸切痕 (右)	83-10
48	かわらけ	小皿	5.4	1.8	3.0	CEI	80	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
49	かわらけ	小皿	5.8	1.7	3.6	CEI	80	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	83-11
50	かわらけ	小皿	5.5	1.9	2.9	CEHI	80	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
51	かわらけ	小皿	5.4	1.8	3.0	CEGI	75	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
52	かわらけ	小皿	5.7	2.0	3.3	EIK	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
53	かわらけ	小皿	5.5	1.8	3.5	EIK	100	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
54	かわらけ	小皿	5.6	1.8	3.3	EI	100	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
55	かわらけ	小皿	5.2	1.6	3.2	EI	95	普通	にぶい黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
56	かわらけ	小皿	5.7	1.7	3.4	CEHI	65	普通	灰黄橘	SK1032	底部糸切痕 (右)	
57	かわらけ	小皿	5.6	1.8	3.6	CEI	60	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
58	かわらけ	小皿	5.2	1.5	3.7	CEGI	90	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
59	かわらけ	小皿	5.4	1.7	3.5	EI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
60	かわらけ	小皿	5.4	1.7	3.6	CEI	90	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
61	かわらけ	小皿	5.5	1.8	3.5	CE	100	普通	灰黄橘	SK1032	底部糸切痕 (右)	
62	かわらけ	小皿	5.3	1.8	3.2	CEI	80	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
63	かわらけ	小皿	5.6	1.7	3.5	CEHI	95	普通	にぶい黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
64	かわらけ	小皿	5.3	2.0	2.9	CEI	100	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕 (右)	
65	かわらけ	小皿	5.3	1.6	3.3	BGI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
66	かわらけ	小皿	5.2	1.5	3.6	CEI	90	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
67	かわらけ	小皿	5.6	1.8	3.5	CEGI	80	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
68	かわらけ	小皿	(5.3)	1.9	3.3	EHI	50	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	
69	かわらけ	小皿	5.1	1.7	3.0	EHI	50	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕 (右)	83-12

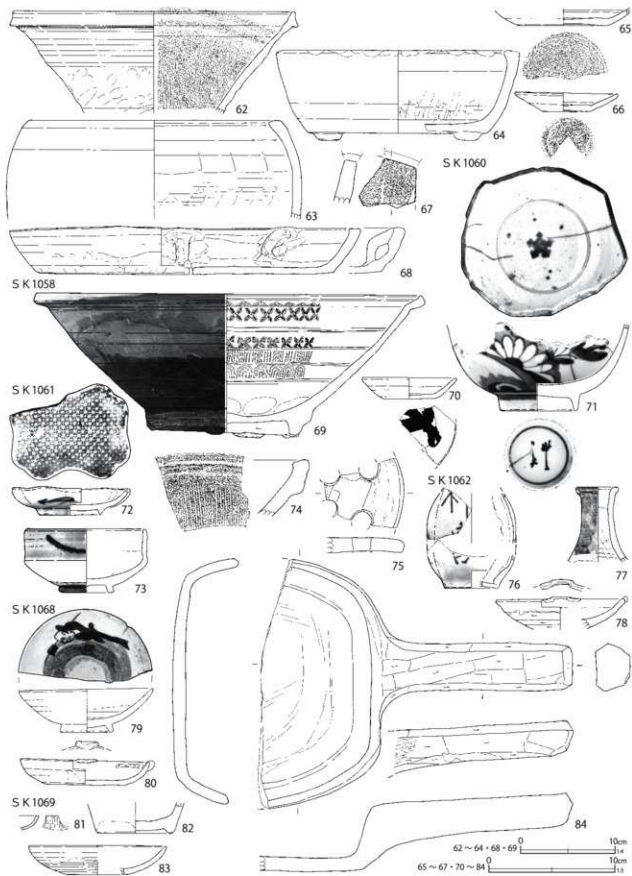
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
70	かわらけ	小皿	(5.6)	1.8	(4.1)	CEGH	25	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
71	かわらけ	小皿	(5.2)	1.9	(3.1)	HI	25	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕・板目状圧痕	
72	かわらけ	小皿	(5.2)	1.7	(3.1)	CEHI	20	普通	灰黄褐	SK1032	底部糸切痕	
73	かわらけ	小皿	(5.2)	1.8	(3.0)	CEHI	20	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
74	かわらけ	小皿	8.5	2.7	4.6	CEG1	60	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右) 口縁部に歪み	83-13
75	かわらけ	小皿	9.1	3.2	4.5	CEG1	60	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-14
76	かわらけ	小皿	9.3	3.2	4.7	CE1	75	普通	灰白	SK1032	底部糸切痕(右)・板状圧痕 弱く壊す	83-15
77	かわらけ	小皿	(9.1)	3.2	(4.5)	CG1	25	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
78	かわらけ	小皿	8.8	2.8	4.4	CHI	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-16
79	かわらけ	小皿	(8.6)	3.0	3.9	CEHI	50	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-17
80	かわらけ	小皿	8.7	2.9	(4.2)	BG1	55	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	83-18
81	かわらけ	小皿	(9.2)	3.2	(4.2)	CEHI	35	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
82	かわらけ	小皿	(8.7)	3.2	(4.4)	CHI	35	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
83	かわらけ	小皿	(8.8)	2.8	(3.6)	CHI	25	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
84	かわらけ	小皿	(8.7)	3.3	(4.5)	BGHIK	20	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕(厚れ激しい) 胎土砂質	
85	かわらけ	小皿	(8.3)	3.1	(3.5)	CEHI	25	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
86	かわらけ	小皿	8.8	3.3	4.3	CEGK	80	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-19
87	かわらけ	小皿	8.6	3.1	4.0	CEGH	75	普通	灰黄	SK1032	底部糸切痕(右)	83-20
88	かわらけ	小皿	8.1	2.9	4.0	BGHI	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
89	かわらけ	小皿	9.0	3.1	4.5	CEHI	75	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
90	かわらけ	小皿	(8.4)	3.0	4.3	BG1	65	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
91	かわらけ	小皿	(8.4)	2.9	4.6	CEHI	60	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
92	かわらけ	小皿	(8.7)	3.1	4.1	CEGH	50	普通	にぶい黄	SK1032	底部糸切痕(右)	
93	かわらけ	小皿	8.9	3.4	4.3	CEHI	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
94	かわらけ	小皿	8.8	3.2	4.2	CEG1	65	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
95	かわらけ	小皿	9.2	3.0	4.6	CE1	55	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
96	かわらけ	小皿	9.0	3.0	4.4	BHIK	70	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右) 口縁部歪み大きい	
97	かわらけ	小皿	8.2	3.0	4.1	CEG1	70	普通	にぶい黄	SK1032	底部糸切痕(右)	
98	かわらけ	小皿	9.0	3.4	4.3	CE1	75	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
99	かわらけ	小皿	8.6	2.8	5.0	E1	100	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-21
100	かわらけ	小皿	9.1	3.5	3.9	CEG1	85	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-22
101	かわらけ	小皿	8.6	2.9	4.2	BG1	50	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-23
102	かわらけ	小皿	(8.5)	2.8	4.0	CEHI	55	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
103	かわらけ	小皿	(8.8)	3.2	4.1	CE	50	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
104	かわらけ	小皿	(9.2)	2.9	4.7	CE1	50	普通	にぶい橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-24
105	かわらけ	小皿	(8.8)	2.9	4.5	CGH1	50	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-25
106	かわらけ	小皿	8.3	2.7	4.6	CE1	40	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-26
107	かわらけ	小皿	(9.1)	2.9	4.2	CGH1	40	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	83-27
108	かわらけ	小皿	9.0	3.2	4.3	BG1	70	普通	浅黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)をナグ酒し 口縁部煤付着	83-28
109	かわらけ	小皿	-	[2.2]	4.1	CE1	20	普通	にぶい黄	SK1032	底部糸切痕(右)	
110	かわらけ	小皿	-	[1.7]	4.3	CHIK	20	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
111	かわらけ	小皿	-	[1.4]	3.9	CEGH1	20	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕(右)	
112	かわらけ	小皿	-	[1.2]	(3.5)	CI	15	普通	にぶい黄褐	SK1032	底部糸切痕(右)	
113	かわらけ	小皿	-	[1.0]	(5.9)	CEHI	10	普通	にぶい黄橙	SK1032	底部糸切痕	
114	土師質土器	燒塩壺	-	[4.0]	-	DEGK	5	普通	にぶい橙	SK1032	外面剥離して遺存せず 小破片	
115	瓦質土器	火鉢	(17.4)	4.5	13.4	CE1	15	普通	にぶい赤褐	SK1032	底部シワ状痕 壊す	
116	瓦質土器	焙烙	36.2	6.1	33.4	CPGH1	85	普通	にぶい橙	SK1032	底部シワ状痕 体部煤付着	82-21
117	瓦質土器	焙烙	37.1	6.0	33.8	CF1	85	普通	灰白	SK1032	底部シワ状痕 体部外面少量煤付着	82-22
118	瓦質土器	焙烙	35.0	5.6	32.7	CFH1	100	普通	灰白	SK1032	底部シワ状痕・圧痕 体部外面煤付着	82-23
119	瓦質土器	焙烙	36.1	5.7	31.7	CE1	95	良好	にぶい黄橙	SK1032	底部シワ状痕 中心部一部ヘラナゲ 底部中央焼成後穿孔 体部煤付着	82-24
120	瓦質土器	焙烙	35.6	6.2	31.2	CE1	80	良好	灰白	SK1032	底部シワ状痕 外面少量煤付着	82-25
121	土師質土器	焙烙	33.6	6.1	28.3	AEDH	80	普通	浅黄橙	SK1032	真壁系 底部スノコ状圧痕 外面煤付着	82-26
122	土師質土器	焙烙	-	[3.7]	-	ADE	5	良好	にぶい橙	SK1032	真壁系 外面煤付着	
123	瓦質土器	焙烙	(38.1)	5.4	(36.0)	CEHI	15	普通	灰白	SK1032	底部シワ状痕 体部黒化	



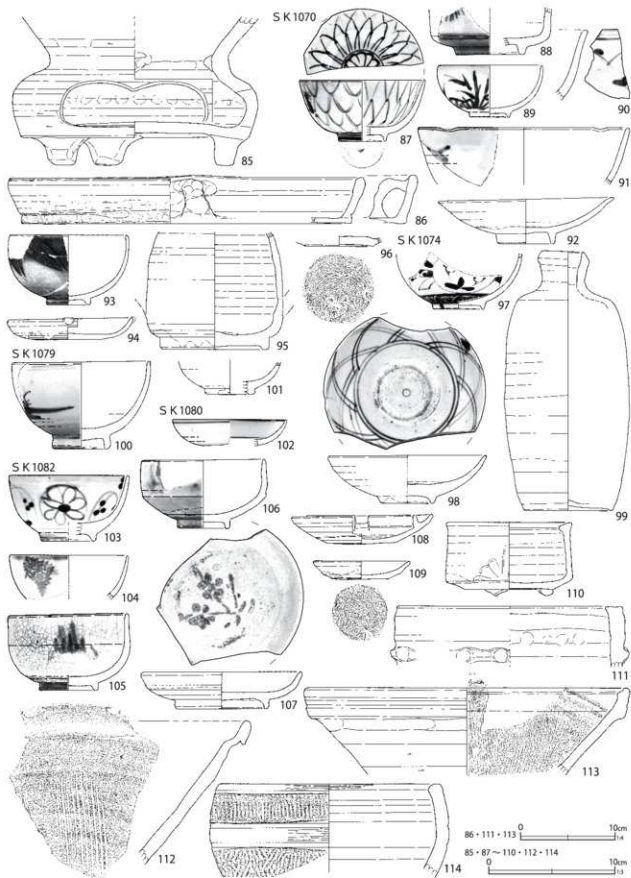
第 329 図 土壙出土遺物 (16)



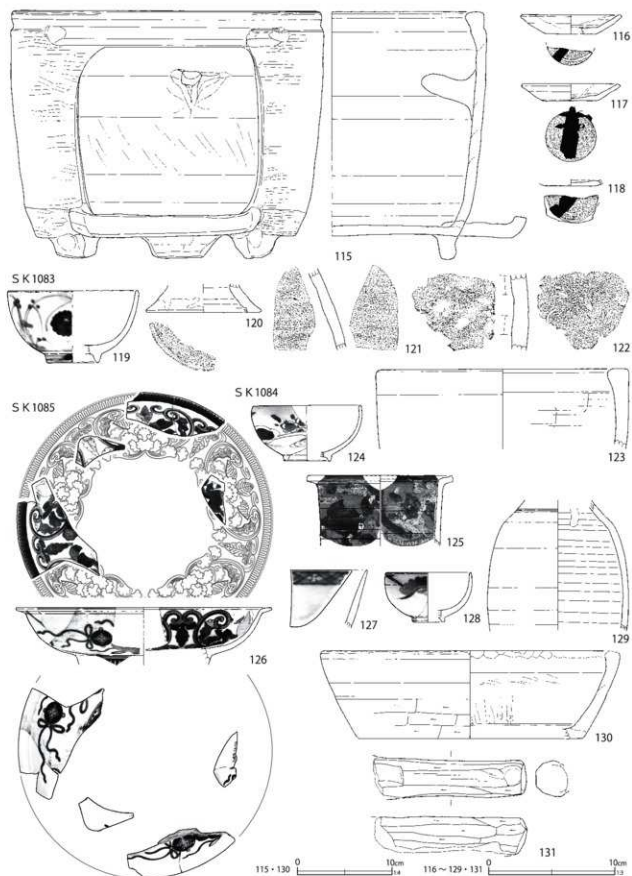
第330图 土壙出土遺物(17)



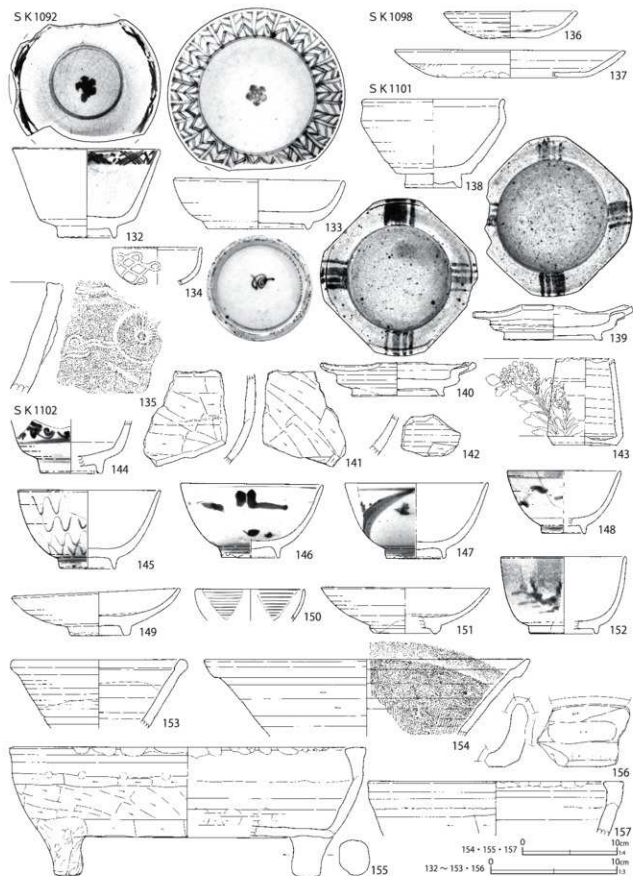
第331図 土壙出土遺物 (18)



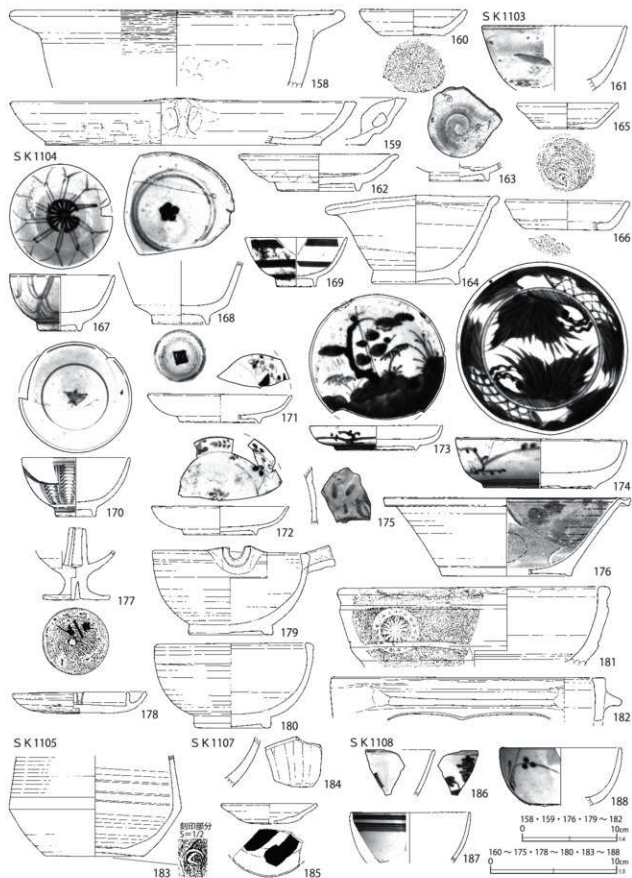
第 332 図 土壙出土遺物 (19)



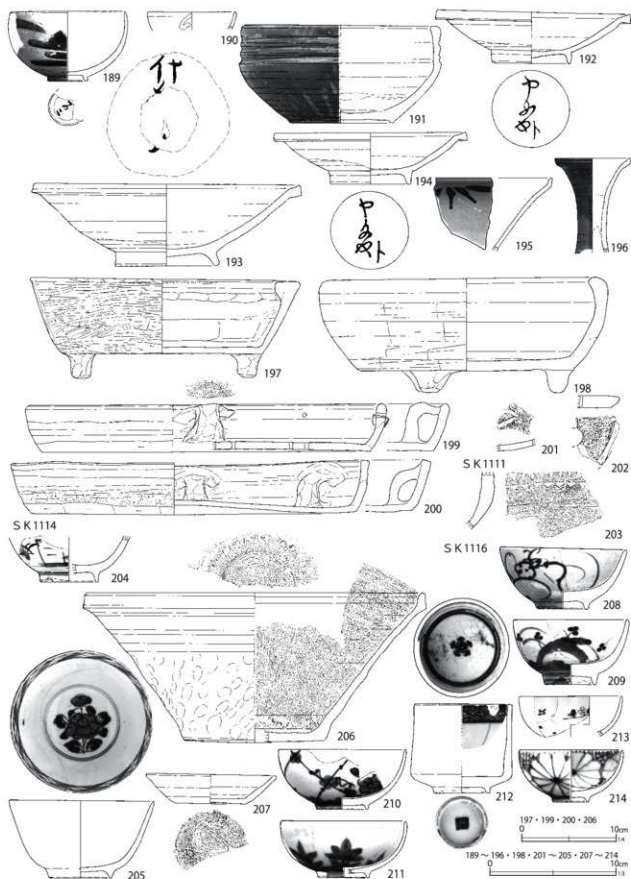
第 333 図 土壙出土遺物 (20)



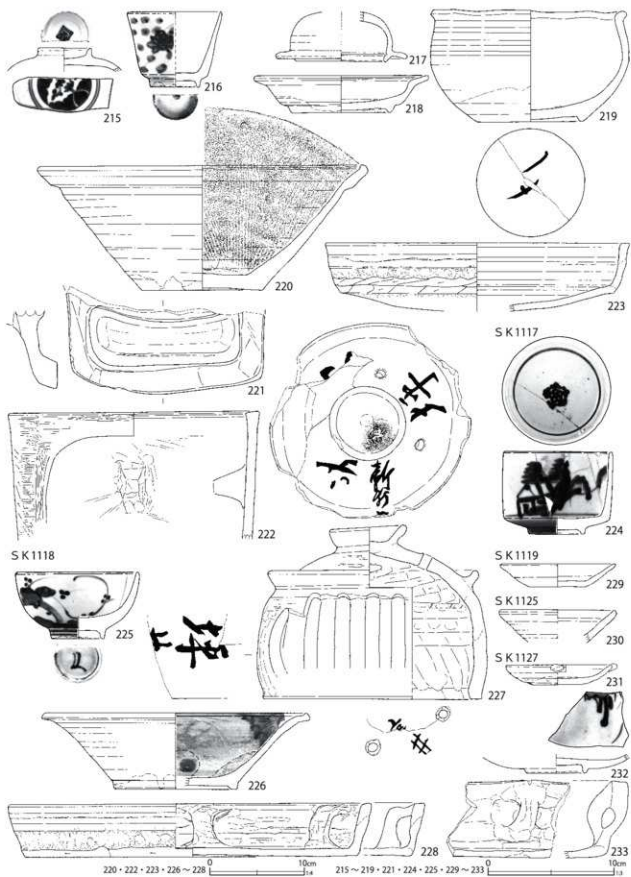
第 334 図 土壙出土遺物 (21)



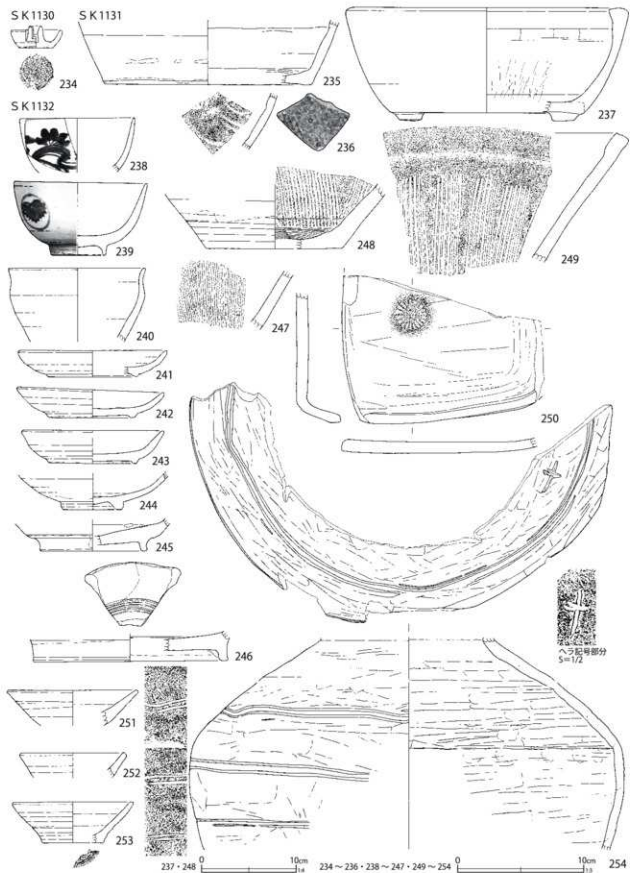
第 335 図 土壙出土遺物 (22)



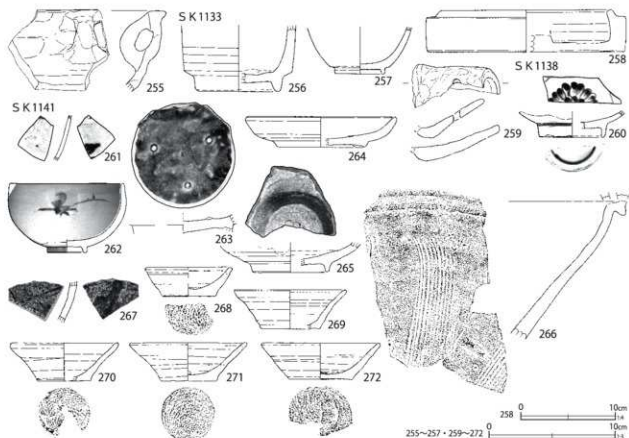
第336図 土壙出土遺物(23)



第 337 図 土墳出土遺物 (24)



第338図 土壇出土遺物(25)



第 339 区 土壇出土遺物 (26)

第 64 表 土壇出土遺物観察表 (4) (第 329 ~ 339 区)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	磁器	碗	(9.0)	4.5	(3.8)	—	25	良好	白	SK1028	肥前系 施軸 外面染付	
2	陶器	碗	(9.2)	[4.2]	—	K	25	普通	灰白	SK1028	SD12 接合 京都信楽系 施軸 外面上絵付 (赤・緑)	
3	磁器	碗	(15.5)	[3.5]	—	—	10	普通	白	SK1028	肥前系 施軸 内面染付	
4	陶器	碗	(9.2)	5.4	(4.0)	K	35	普通	灰白	SK1028	SD12 接合 京都信楽系 施軸 外面鉄絵	
5	陶器	坏	6.6	3.6	2.7	K	90	普通	灰白	SK1028	京都信楽系 施軸 外面上絵付 (赤・緑)	71-11
6	陶器	坏	(5.8)	[2.7]	—	K	10	良好	灰白	SK1028	京都信楽系 施軸 外面上絵付 (赤)	
7	陶器	坏	—	[2.6]	—	K	5	普通	灰白	SK1028	京都信楽系 施軸 外面上絵付 (黄)	
8	陶器	坏	—	[2.0]	—	K	5	普通	淡黄	SK1028	京都信楽系 施軸 外面上絵付 被熱	
9	陶器	鍋	—	[3.5]	(5.8)	IK	20	良好	灰白	SK1028	柿軸	
10	磁器	皿	—	[1.4]	—	—	10	普通	白	SK1029	肥前系 施軸・染付	
11	磁器	碗	7.9	6.0	3.5	—	75	良好	白	SK1046	肥前系 施軸・染付	
12	陶器	坏	7.0	6.0	3.3	—	75	普通	灰白	SK1046	瀬戸美濃系 灰軸 (割離あり) 被熱	71-12
13	陶器	水注	—	[12.0]	7.6	I	35	普通	灰白	SK1046	瀬戸美濃系 外面灰軸・楕絵 弱く被熱	
14	瓦質土器	火鉢	(22.1)	[10.6]	—	ACEHI	10	良好	灰黄	SK1046	外面施文・赤彩	
15	磁器	碗	(9.6)	[2.7]	—	—	5	普通	白	SK1048	肥前系 施軸 外面色絵 (赤・緑)	
16	磁器	碗	(9.4)	5.3	(3.9)	—	25	普通	白	SK1048	肥前系 施軸 外面染付	
17	磁器	碗	(10.6)	6.0	(4.4)	—	45	普通	灰白	SK1048	肥前系 施軸 外面染付	
18	磁器	碗	(14.8)	[4.0]	—	—	5	良好	白	SK1048	肥前系 施軸 内面染付	
19	磁器	皿	—	[2.2]	(12.5)	I	5	良好	灰	SK1048	肥前系 青緑軸 内面施文 蛇の目状高台	71-13
20	磁器	皿	13.1	3.0	7.8	—	60	普通	灰白	SK1048	肥前系 施軸・染付 高台内ビン痕 1 枚 同文別個体 1 あり	
21	陶器	碗	—	[4.7]	4.2	IK	30	良好	灰白	SK1048	肥前系 灰軸 (兵器手觸)	
22	陶器	皿	(15.5)	3.3	5.9	IK	80	良好	黄灰	SK1048	瀬戸美濃系 灰軸 平面形木瓜形	
23	陶器	皿	12.9	3.9	4.4	I	75	普通	灰白	SK1048	肥前系 内面銅緑軸・蛇の目状軸割 外面透明軸・煤付着	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
24	陶器	鉢	(18.9)	6.7	5.6	K	60	普通	灰白	SK1048	肥前系 透明釉 内面蛇の目状輪割	
25	陶器	瓶類	—	[3.4]	(12.7)	HI	5	良好	にぶい橙	SK1048	志戸呂系 内外面・断面に煤付着	71-14
26	陶器	瓶子	—	[4.6]	—	I	5	普通	灰白	SK1048	古瀬戸 外面上位灰釉	
27	陶器	灯明皿	(8.9)	2.3	(5.9)	GI	20	良好	灰褐	SK1048	備前系 塗土	
28	陶器	灯明皿	—	[1.3]	—	I	5	良好	にぶい赤褐	SK1048	備前系	
29	陶器	播鉢	(35.8)	15.3	(15.8)	DEK	20	良好	灰白	SK1048	丹波系 底部ナゲ調整 内面播目・自然降灰 口縁部歪む	
30	かわらけ	小皿	(8.2)	1.7	4.5	AEHI	60	普通	にぶい黄橙	SK1048	底部糸切痕(左) 胎土粉質 口縁部煤付着	
31	かわらけ	小皿	(10.1)	2.1	5.5	AEH	40	普通	灰黄	SK1048	底部糸切痕 胎土粉質	
32	かわらけ	小皿	(9.8)	2.0	5.5	AHI	55	普通	にぶい黄橙	SK1048	底部糸切痕(左) 胎土粉質	
33	瓦質土器	播鉢	—	[3.9]	—	EIK	5	普通	灰白	SK1048	内面播目 織ナ 15-16 c	
34	土師質土器	焙烙	(37.5)	4.8	(31.5)	ADE	20	普通	にぶい褐	SK1048	真壁系 外面煤付着 接点ない3破片から図上復元	
35	瓦質土器	火鉢	—	—	—	CI	5	普通	灰黄	SK1048	転用磁具 長 [4.4] 幅 [3.2]	
36	陶器	碗	(11.0)	6.4	(3.5)	K	20	良好	灰白	SK1051	京都信楽系 施釉(貫入多い)	
37	陶器	播鉢	35.3	13.8	16.4	DG	75	良好	明赤褐	SK1051	堺明石系 内面播目 底部鉄書	
38	陶器	土瓶	(9.8)	[8.0]	—	K	20	良好	灰白	SK1051	京都信楽系か、外面施釉・鉄絵 漆継痕	77-15
39	かわらけ	小皿	9.3	2.0	4.4	AHI	70	良好	にぶい橙	SK1051	底部糸切痕(左) 胎土粉質・硬質	
40	磁器	碗	(10.4)	[1.8]	—	—	5	普通	白	SK1053	肥前系 施釉 外面色絵(赤)	
41	陶器	天目茶碗	(11.0)	[5.6]	—	I	15	普通	灰白	SK1053	瀬戸美濃系 長石釉(白天目)	
42	磁器	碗	(8.7)	[4.3]	—	—	20	良好	白	SK1056	肥前系 施釉 外面色絵(赤・緑・青)	
43	磁器	碗	(10.1)	[4.4]	—	—	10	普通	白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
44	磁器	碗	9.9	5.1	3.5	—	70	普通	白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付 同文功體1以上有	
45	磁器	碗	9.8	5.6	3.8	—	75	普通	白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
46	磁器	碗	(11.0)	6.2	4.5	—	60	普通	白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
47	磁器	碗	10.2	6.1	3.8	—	70	普通	灰白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
48	磁器	碗	11.0	6.4	4.5	—	85	普通	灰白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
49	磁器	坏	6.5	4.6	2.7	—	80	普通	灰白	SK1056	肥前系 施釉 外面染付	
50	陶器	碗	10.5	7.3	4.4	IK	70	良好	灰黄	SK1056	肥前系 灰釉	
51	陶器	碗	—	[2.3]	5.3	I	20	良好	灰白	SK1056	肥前系 施釉 高台内刻印「清水」	
52	陶器	皿	(11.2)	[2.8]	—	IK	10	良好	灰白	SK1056	古瀬戸 灰釉 内面下位輪溝・刷毛塗か	72-1
53	陶器	皿	(13.1)	2.9	6.4	I	25	良好	灰白	SK1056	瀬戸美濃系 灰釉 内面目跡 玉み大	
54	陶器	皿	13.2	2.4	7.8	IK	40	良好	黄灰	SK1056	瀬戸美濃系 灰釉 内面直直輪痕 煤付着	
55	陶器	鉢	—	[5.1]	5.7	I	40	良好	灰白	SK1056	肥前系 透明釉 内面蛇の目状輪割 被熱	
56	陶器	灯明皿	(6.4)	2.5	(4.8)	GI	25	普通	橙	SK1056	志戸呂系 鉄釉	
57	陶器	鉢	—	[4.8]	20.6	GI	20	良好	灰白	SK1056	肥前系 藁灰釉・目跡 内面鉄絵	
58	陶器	鉢	(26.0)	[7.0]	—	DK	15	普通	灰白	SK1056	瀬戸美濃系 灰釉 内面緑釉流掛	
59	陶器	鉢	—	[6.8]	10.4	DI	20	良好	明赤褐	SK1056	肥前系 刷毛目輪	
60	陶器	片口鉢	(22.2)	[8.2]	—	HI	20	良好	明赤褐	SK1056	肥前系 刷毛目輪	
61	陶器	播鉢	34.5	13.8	14.8	DGK	70	良好	灰	SK1056	丹波系 底部板目状円痕 内面播目	
62	陶器	播鉢	(29.6)	[10.8]	—	DEK	20	良好	黄灰	SK1056	丹波系 内面播目	
63	土師質土器	火鉢	(26.5)	[10.5]	—	AI	15	普通	暗灰黄	SK1056	胎土粉質・雲母多量	
64	土師質土器	火鉢	24.3	9.5	19.0	AHK	30	普通	灰黄	SK1056	胎土粉質 内面火箸状痕 口縁部敲打	
65	かわらけ	小皿	—	[1.4]	6.8	AHK	25	普通	橙	SK1056	底部糸切痕 胎土粉質	
66	かわらけ	小皿	8.0	1.5	3.8	AHI	50	普通	にぶい黄橙	SK1056	底部糸切痕(左) 胎土粉質	
67	瓦質土器	火鉢	—	[3.5]	—	CEHI	5	普通	灰	SK1056	転用磁具 外面刃ならし痕か	
68	土師質土器	焙烙	36.9	5.2	31.3	ADEI	80	普通	橙	SK1056	真壁系 外面煤付着 底部中心地成穿孔孔	72-2
69	陶器	鉢	(40.5)	15.3	14.5	HI	60	良好	にぶい赤褐	SK1058	肥前系 施釉 象嵌施文	72-3
70	かわらけ	小皿	(7.3)	1.7	4.0	AH	20	良好	橙	SK1058	底部糸切痕・黒書 被熱か	
71	磁器	碗	—	[6.8]	6.0	—	40	普通	白	SK1060	肥前系 施釉・染付 少量煤付着	
72	磁器	皿	9.1	2.3	4.8	—	80	普通	白	SK1061	肥前系 施釉・染付(内面型紙描給) 漆継痕	
73	陶器	碗	(9.3)	5.0	4.3	K	50	良好	灰白	SK1061	京都信楽系 施釉 外面鉄絵	
74	陶器	播鉢	—	[4.4]	—	EI	5	良好	にぶい赤褐	SK1061	備前系 内面播目 煤付着	
75	瓦質土器	目皿	—	[1.2]	—	CI	15	良好	灰黄	SK1061	下面砂目 上面丁寧ナゲ・煤付着	72-4

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
76	磁器	瓶類	—	(8.0)	4.2	—	25	良好	白	SK1062	SK1058・1061接合 肥前系 板作成形 外面施軸・染付	
77	陶器	德利	3.1	[5.8]	—	H1	5	普通	灰白	SK1062	瀬戸美濃系 灰軸 (一部白濁)	
78	陶器	灯明皿	(10.1)	[2.4]	—	IK	20	良好	灰	SK1062	瀬戸美濃系 鉄軸 舌あり	
79	磁器	皿	(10.6)	3.4	4.0	—	55	普通	灰白	SK1068	肥前系 施軸 内面蛇の目状軸割・色絵 (赤)	72-5
80	陶器	灯明皿	10.0	2.0	6.1	I	50	良好	灰白	SK1068	瀬戸美濃系 柿軸 舌あり	
81	磁器	紅皿	—	[1.1]	—	—	20	普通	白	SK1069	肥前系 型成形 施軸 外面しごぎ状施文	
82	陶器	德利	—	[2.5]	5.8	H1	10	普通	淡黄	SK1069	瀬戸美濃系 外面灰軸 (つけ掛)	
83	陶器	灯明皿	(10.8)	2.3	(4.9)	HK	20	普通	灰黄	SK1069	瀬戸美濃系 柿軸	
84	瓦質土器	十能	長 [25.0]	幅 [19.8]	高 6.3	DH1	50	普通	にぶい黄橙	SK1069	底部シワ状痕・煤付着	72-7
85	瓦質土器	焙炉	—	[11.8]	18.1	CH1	70	普通	灰白	SK1069	底部シワ状痕 やや酸化変焼成	72-6
86	瓦質土器	焙炉	(37.4)	5.1	(34.8)	CEH1	25	普通	灰白	SK1069	SK1061接合 底部シワ状痕 外面煤付着	
87	磁器	碗	(9.9)	4.9	(3.7)	—	40	普通	灰白	SK1070	肥前系 施軸・染付	
88	磁器	碗	—	[3.7]	(5.3)	—	15	普通	白	SK1070	肥前系 施軸 外面染付 内面環状付着物	
89	磁器	碗	(8.2)	4.1	3.0	—	30	普通	白	SK1070	肥前系 施軸 外面染付	
90	磁器	碗	—	[5.6]	—	—	5	普通	灰白	SK1070	肥前系 施軸 外面染付 (初期伊万里様式)	
91	磁器	鉢	(16.4)	[4.5]	—	—	5	普通	白	SK1070	肥前系 施軸 外面染付	
92	磁器	皿	13.7	3.7	4.5	—	60	良好	白	SK1070	肥前系 青磁軸 内面蛇の目状軸割	
93	陶器	碗	(9.2)	5.5	3.4	I	50	良好	灰白	SK1070	京都信楽系 施軸 外面上給付 (赤・緑) 被熱	72-8
94	陶器	灯明皿	9.7	1.8	4.9	I	60	良好	黄灰	SK1070	瀬戸美濃系 柿軸 内面重焼痕 舌あり	
95	陶器	水注	—	[9.3]	8.4	H1	25	普通	淡黄	SK1070	瀬戸美濃系 灰軸	
96	かわらけ	小皿	—	[0.8]	5.5	CFH	25	普通	灰白	SK1070	底部糸切痕 (左) 胎土砂質	
97	磁器	碗	—	[4.5]	(3.9)	—	20	良好	白	SK1074	肥前系 施軸 外面染付・色絵 (赤・緑) 被熱	
98	磁器	皿	12.4	3.8	4.0	—	70	普通	白	SK1074	肥前系 施軸 内面蛇の目状軸割・色絵 (赤) 染付	
99	陶器	德利	3.4	20.5	6.8	D	100	良好	黄灰	SK1074	瀬戸美濃系 外面灰軸・底部拭き取り	
100	磁器	碗	10.8	6.9	4.1	—	55	普通	灰白	SK1079	肥前系 施軸 外面染付 (初期伊万里様式)	
101	磁器	坏	—	[2.7]	(3.5)	IK	10	普通	灰白	SK1079	中国邵武窯系か・施軸 15 c	72-9
102	磁器	皿	(8.9)	[2.1]	—	—	20	良好	白	SK1080	肥前系 施軸・染付 漆継痕	72-10
103	磁器	碗	(9.3)	5.2	(4.1)	—	30	良好	白	SK1082	肥前系 施軸 外面染付	
104	磁器	碗	(9.2)	[3.5]	—	—	20	良好	白	SK1082	肥前系 施軸 外面染付	
105	陶器	碗	9.3	6.1	4.5	IK	70	普通	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 灰軸 外面呉須絵	
106	陶器	碗	9.6	5.4	3.9	H1	80	普通	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 灰軸 外面呉須絵	
107	陶器	皿	(12.4)	2.9	7.1	H	60	普通	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 灰軸 内面摺絵	
108	陶器	灯明皿	11.1	2.3	5.4	H1	70	普通	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 柿軸・重焼痕	
109	陶器	灯明皿	7.5	1.5	4.5	I	100	良好	灰	SK1082	志戸呂系 底部糸切痕 (右) 鉄軸 口縁部煤付着	
110	陶器	香炉	(9.7)	5.8	7.1	IK	55	良好	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 灰軸 外面菊花文状しごぎ	
111	陶器	鉢	(23.7)	[6.5]	—	EG	5	良好	橙	SK1082	常滑 鉄泥 外面貼付文	72-11
112	陶器	播鉢	—	[11.3]	—	DH1	10	普通	灰白	SK1082	瀬戸美濃系 鉄軸 内面播目	
113	陶器	播鉢	(33.7)	[9.2]	—	DEK	15	良好	にぶい赤褐	SK1082	堺明石系 内面播目	
114	瓦質土器	火鉢	(17.3)	[7.4]	—	EI	10	普通	灰白	SK1082	SK1051接合 外面一部ミガキ・施文 雄干	
115	瓦質土器	甕	32.5	26.2	27.5	CEH1	75	普通	灰黄	SK1082	底部シワ状痕 外面ミガキ 煤付着	72-12
116	かわらけ	小皿	(7.7)	1.5	(3.9)	ACEH	30	普通	にぶい黄橙	SK1082	底部糸切痕・墨書	
117	かわらけ	小皿	7.6	1.4	4.3	ACEH	70	普通	にぶい橙	SK1082	SK1083接合 底部糸切痕 (左)・墨書	77-16
118	かわらけ	小皿	—	[0.6]	(4.0)	ACH1	10	普通	にぶい橙	SK1082	底部糸切痕・墨書	
119	磁器	碗	(10.2)	5.7	(4.0)	—	35	普通	灰白	SK1083	肥前系 施軸 外面染付	
120	陶器	花瓶か	—	[2.3]	(8.8)	H1	5	良好	灰白	SK1083	底部糸切痕 外面灰軸 古瀬戸か	
121	陶器	瓶類	—	[6.5]	—	DK	5	良好	灰	SK1083	備前系 内外面は灰赤色	
122	陶器	甕	—	[6.3]	—	DH	5	普通	にぶい橙	SK1083	常滑 転用瓦具 (内面)	
123	土師質土器	火鉢	(19.8)	[6.4]	—	AGH	10	普通	にぶい橙	SK1083	SK1084接合 胎土粉質 口縁〜内面煤付着	
124	磁器	碗	(8.4)	4.4	(3.5)	—	20	普通	白	SK1084	肥前系 施軸・色絵 (赤・緑)	
125	陶器	鉢	(11.4)	[5.6]	—	I	10	良好	灰黄褐	SK1084	志戸呂系 灰軸・鉄軸散らし	73-4

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
126	磁器	皿	(20.1)	[4.5]	—	—	20	良好	白	SK1085	SK63・65・111・S31に同一個体 鍋島 磁軸・染付 内面色絵(赤・緑) 被熱	72-13 73-1
127	磁器	碗	—	[4.6]	—	—	5	良好	白	SK1085	肥前系 磁軸 (外面青磁軸) 内面染付	
128	陶器	坏	(6.6)	3.9	(2.4)	I	40	良好	灰黄	SK1085	京都信楽系 磁軸 外面上絵付(緑・赤・黒)	
129	陶器	徳利	—	[10.3]	—	IK	15	普通	灰白	SK1085	瀬戸美濃系 外面灰軸	
130	瓦質土器	火鉢	(31.3)	9.3	(23.6)	CFH	15	普通	にぶい黄橙	SK1085	砂目底 やや酸化劣化後 内面火箸状痕	
131	瓦質土器	十徳	—	[2.9]	—	CHI	20	普通	灰白	SK1085	肥前系 長 [12.0]	
132	磁器	碗	11.5	7.1	4.4	—	60	普通	灰白	SK1092	肥前系 磁軸 (外面青磁軸) 内面染付 同文別個体1有	
133	磁器	皿	13.3	4.0	7.8	—	75	普通	灰白	SK1092	肥前系 磁軸・染付 同文別個体1有	
134	陶器	坏	(6.9)	[3.0]	—	—	20	良好	灰白	SK1092	京都信楽系 磁軸 外面上絵付(緑)	
135	瓦質土器	火鉢	—	[8.7]	—	CHI	5	普通	灰白	SK1092	外面菊花文・唐草文施文し赤彩 口縁部 黒色塗布物 煤付き	
136	陶器	灯明皿	(10.2)	2.1	4.6	IK	40	普通	黄灰	SK1098	瀬戸美濃系 磁軸・重焼痕	
137	かわらけ	皿	(18.1)	2.2	—	EHI	20	良好	灰白	SK1098	非ロウ口成形 外面一部刷毛目状工具痕 白色土器質	72-2 73-3
138	陶器	天目茶碗	(11.0)	7.0	(4.4)	I	25	良好	灰白	SK1101	瀬戸美濃系 鉄軸	
139	陶器	皿	12.5	2.8	7.7	DK	85	良好	黄灰	SK1101	瀬戸美濃系 灰軸 内面鉄絵・目跡3	73-5
140	陶器	皿	11.9	2.7	7.2	DK	95	良好	黄灰	SK1101	瀬戸美濃系 灰軸 内面鉄絵	73-5
141	土師器	甕	—	[7.2]	—	EHI	5	普通	にぶい黄橙	SK1101	ヘラナゲ 古墳時代	
142	須恵器	坏	—	[3.2]	—	BFH	5	不良	灰白	SK1101	三和院 外面下位ケズリ 9c	
143	陶器	灰落し	(4.5)	6.9	5.1	I	50	普通	黄灰	SK1101	京都信楽系 磁軸 外面上絵付 敲打痕	
144	磁器	碗	—	[4.2]	(4.8)	—	20	普通	白	SK1102	肥前系 磁軸 外面染付	
145	磁器	碗	11.2	6.2	4.4	—	30	普通	灰白	SK1102	肥前系 磁軸 外面染付	
146	磁器	碗	(11.1)	5.9	4.4	—	55	良好	白	SK1102	肥前系 磁軸 外面染付	73-6
147	磁器	碗	(11.3)	5.9	4.5	—	20	良好	白	SK1102	SK1103 接合 肥前系 磁軸 外面染付	
148	磁器	碗	(8.8)	4.9	(3.3)	—	45	普通	灰白	SK1102	肥前系 磁軸 外面染付	
149	磁器	皿	(13.1)	3.7	4.6	—	35	普通	白	SK1102	肥前系 磁軸 内面蛇の目状軸刺	
150	磁器	坏	(8.5)	[2.5]	—	—	5	良好	白	SK1102	肥前系 磁軸 色絵(赤)	
151	陶器	皿	(13.2)	3.6	(5.0)	I	30	良好	灰白	SK1102	肥前系 内面緑軸刺 蛇の目状軸刺 外面 透明釉 全体煤付き	
152	陶器	碗	(9.7)	6.1	(5.3)	K	40	良好	灰白	SK1102	肥前系 磁軸 外面鉄絵	
153	陶器	燗硝壺	(13.4)	[5.4]	—	I	10	普通	淡黄	SK1102	瀬戸美濃系 上位鉄軸 内面煤付き	
154	陶器	燗鉢	(34.3)	[8.1]	—	DH	25	普通	灰白	SK1102	瀬戸美濃系 鉄軸(赤味強い) 内面燗目	
155	瓦質土器	火鉢	37.5	13.7	30.5	CFGH	25	普通	にぶい黄橙	SK1102	底部シワ状痕 口縁部二次敲打	73-7
156	瓦質土器	火鉢	—	[5.0]	—	AEH	5	普通	灰黄	SK1102	鎌十 胎土粉質 転用砥具	
157	瓦質土器	火鉢	(27.0)	[5.8]	—	CHI	5	普通	灰白	SK1102	鎌十 口縁部内側二次敲打痕	
158	瓦質土器	火鉢	(34.5)	[8.3]	—	CEHI	5	普通	灰	SK1102	口縁部へ外面ミガキ 鎌十	
159	土師質土器	燗壺	(36.0)	5.0	(29.2)	ADFH	35	普通	にぶい赤褐	SK1102	真澄系 底面黒化	
160	かわらけ	小皿	8.4	2.1	4.9	CEHI	40	普通	灰白	SK1102	底部赤切痕(右) 胎土砂質	
161	磁器	碗	(11.2)	[5.1]	—	—	10	普通	灰白	SK1103	肥前系 磁軸 外面染付 被熱	
162	陶器	皿	(12.4)	2.9	6.4	I	45	良好	黄灰	SK1103	瀬戸美濃系 灰軸 内面直直焼痕 煤付き	
163	陶器	香炉小	—	[1.5]	4.7	K	—	良好	灰白	SK1103	外面磁軸 内面磨胎	
164	陶器	燗硝壺	(13.3)	6.9	(6.6)	DK	40	普通	灰白	SK1103	瀬戸美濃系 上位磁軸 歪む	
165	かわらけ	小皿	8.0	2.1	4.2	AI	70	普通	褐灰	SK1103	底部赤切痕(右) 全体炭化・変色	
166	かわらけ	小皿	(9.5)	2.3	(6.6)	CEHIK	15	普通	橙	SK1103	底部赤切痕 胎土砂質 口縁部黒化	
167	磁器	碗	8.1	4.5	3.1	—	95	普通	灰白	SK1104	肥前系 磁軸・染付	
168	磁器	碗	—	[5.0]	4.2	—	45	普通	白	SK1104	肥前系 磁軸 (外面青磁軸)・染付	
169	磁器	碗	(8.1)	3.9	3.0	—	50	普通	白	SK1104	肥前系 磁軸・染付 被熱・煤付き	
170	磁器	碗	8.4	4.6	3.0	—	80	普通	白	SK1104	肥前系 磁軸・染付	
171	磁器	皿	(11.2)	2.2	(6.2)	—	15	良好	白	SK1104	肥前系 磁軸 内面色絵(赤・緑・金他)	
172	磁器	皿	(10.8)	2.3	(5.6)	—	35	良好	白	SK1104	肥前系 磁軸 内面色絵	73-8
173	磁器	皿	10.4	2.0	6.3	—	80	普通	白	SK1104	肥前系 磁軸・染付	
174	磁器	皿	13.2	3.9	8.8	—	85	普通	白	SK1104	肥前系 磁軸・染付	
175	磁器	水盞	—	[4.6]	—	—	—	普通	白	SK1104	肥前系 外面磁軸・染付	
176	陶器	鉢	(26.0)	8.3	(13.8)	DHI	25	良好	灰白	SK1104	瀬戸美濃系 灰軸 内面緑軸散らし・磨 目 被熱	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
177	陶器	乗備	—	5.7	5.2	H	70	良好	灰白	SK1104	瀬戸美濃系 鉄軸 墨書	77-19
178	陶器	灯明皿	10.4	1.8	5.3	I	85	良好	黄灰	SK1104	瀬戸美濃系 柿軸・重徳痕	
179	陶器	片口鉢	16.3	9.4	8.7	I	95	普通	灰白	SK1104	瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡3	
180	陶器	鉢	15.8	9.0	8.0	D	100	普通	淡黄	SK1104	瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡 口縁部玉む	
181	瓦質土器	火鉢	—	[8.4]	—	CHI	10	良好	灰白	SK1104	外面菊花状文 (赤彩)・口縁部煤付着	
182	瓦質土器	甕	(28.8)	[4.5]	—	CI	10	普通	灰黄	SK1104	外面ミガキ 煤付着	
183	陶器	德利	—	[8.0]	7.7	EI	20	良好	橙	SK1105	備前系 外面塗土 底部刻印	73-9
184	磁器	碗	—	[3.9]	—	IK	5	良好	灰	SK1107	中国龍泉窯系 青磁軸 外面蓮弁文	
185	かわらけ	小皿	(7.5)	1.6	(3.2)	HIJ	25	良好	橙	SK1107	底部糸切痕・墨書	
186	磁器	碗	—	[3.7]	—	—	5	普通	白	SK1108	中国景德鎮窯系 施釉・染付 弱く被熱	
187	磁器	碗	(9.3)	[4.0]	—	—	10	普通	白	SK1108	肥前系 施釉 外面染付	
188	磁器	碗	(9.4)	[4.6]	—	—	20	普通	白	SK1108	肥前系 施釉 外面染付	
189	陶器	筒	(9.0)	5.5	3.1	—	25	良好	灰白	SK1108	京都信楽系 施釉 外面土給付 (青・緑)	
190	陶器	坏	(6.8)	[1.4]	—	K	5	良好	灰白	SK1108	京都信楽系 施釉 外面土給付 (赤)	
191	陶器	鉢	15.0	7.8	8.0	K	90	良好	灰黄	SK1108	瀬戸美濃系 鉢軸・白斑痕	
192	陶器	鉢	15.1	4.1	6.0	IK	75	普通	灰白	SK1108	瀬戸美濃系 灰軸 内面跡の目状軸刺 墨書	77-17
193	陶器	鉢	21.0	6.5	8.0	DH	60	普通	灰白	SK1108	瀬戸美濃系 灰軸 内面跡の目状軸刺 墨書	77-20
194	陶器	鉢	15.1	4.1	6.1	I	80	普通	灰白	SK1108	瀬戸美濃系 灰軸 内面跡の目状軸刺 墨書	77-18
195	陶器	鉢	—	[5.8]	—	I	5	良好	灰黄	SK1108	京都信楽系 施釉 内面鉄絵	
196	陶器	德利	(5.8)	[7.5]	—	I	15	良好	にぶい黄橙	SK1108	志戸呂系 鉄軸	
197	瓦質土器	火鉢	28.3	10.6	21.2	CHI	80	普通	灰白	SK1108	底部シワ状痕 外面ミガキ 奥行 27.1	73-10
198	瓦質土器	火鉢	21.7	9.1	16.8	CHI	80	普通	灰白	SK1108	砂目底 外面顔色塗布物 やや酸化炎焼成	74-1
199	瓦質土器	焙塔	(37.3)	5.2	(34.6)	CIK	25	普通	残黄橙	SK1108	底部シワ状痕・内面菊花文 二次穿孔 5以上・針金遺存	
200	瓦質土器	焙塔	37.8	5.8	34.3	CHI	80	普通	にぶい黄橙	SK1108	底部シワ状痕・少量煤付着 燻す	74-2
201	土師質土器	焙塔	—	[1.0]	—	AHJ	5	普通	にぶい橙	SK1108	砂目底 内面刻印 胎土粉質	
202	瓦質土器	目皿	—	[1.0]	—	CHI	5	普通	黄灰	SK1108	砂目底 上面ミガキ	
203	施釉土器	土瓶	—	[4.5]	—	K	5	普通	橙	SK1111	透明軸 外面施文	74-3
204	磁器	碗	—	[3.6]	(4.5)	—	15	普通	白	SK1114	肥前系 施釉 外面染付	
205	磁器	碗	11.3	6.2	4.8	—	100	普通	白	SK1114	肥前系 施釉 (外面青磁軸) 内面染付	
206	陶器	楯鉢	(35.6)	15.8	(14.8)	DEI	25	良好	灰白	SK1114	丹波系 内面摺目	
207	かわらけ	小皿	(10.1)	2.3	5.6	AHJ	30	普通	灰白	SK1114	底部糸切痕 (左) 胎土粉質 全体煤付着	
208	磁器	碗	9.9	4.9	3.8	—	50	普通	灰白	SK1116	肥前系 施釉 外面染付	
209	磁器	碗	(9.1)	5.1	3.8	—	60	普通	灰白	SK1116	肥前系 施釉 外面染付	
210	磁器	碗	(10.0)	4.8	3.9	—	40	良好	白	SK1116	肥前系 施釉 外面染付	
211	磁器	碗	(9.9)	4.5	(3.9)	—	45	良好	白	SK1116	肥前系 施釉 外面染付	
212	磁器	碗	7.6	7.1	4.2	—	75	普通	白	SK1116	肥前系 施釉 (外面青磁軸)・染付	
213	磁器	碗	(8.2)	[3.2]	—	—	15	良好	白	SK1116	肥前系 施釉 外面色絵 (赤・緑)	
214	磁器	碗	(8.1)	4.1	2.8	—	50	普通	白	SK1116	肥前系 施釉・染付 同文別個体1あり	
215	磁器	蓋	4.0	[1.9]	—	—	20	普通	白	SK1116	肥前系 施釉 (外面青磁軸)・染付	
216	磁器	坏	(7.4)	6.0	3.8	—	45	普通	白	SK1116	肥前系 施釉 外面染付	
217	磁器	蓋	—	[3.9]	(6.9)	—	20	普通	白	SK1116	肥前系 施釉	
218	陶器	皿	(13.6)	2.9	(7.6)	IK	35	普通	灰白	SK1116	瀬戸美濃系 鉢軸・目跡 (総線部)	74-4
219	陶器	鉢	15.0	8.8	8.5	HI	70	普通	灰白	SK1116	瀬戸美濃系 灰軸 内面目跡4 墨書	77-21
220	陶器	楯鉢	34.5	13.2	12.8	DEH	70	普通	淡黄	SK1116	瀬戸美濃系 底部糸切痕 (右) 柿軸 内面摺目 目跡内外面に各4	
221	瓦質土器	甕	—	[3.5]	—	CFHI	5	普通	にぶい黄橙	SK1116	やや酸化炎焼成 舌の底中心に脚1	
222	瓦質土器	甕	(26.4)	[13.6]	—	CFK	10	良好	灰白	SK1116	外面ミガキ・燻す 意幅は任意値で復元	
223	瓦質土器	焙塔	(31.9)	[7.2]	(29.0)	CEFH	30	普通	灰白	SK1116	底部シワ状痕 丸底 体部煤付着	
224	磁器	碗	8.5	6.5	4.2	—	95	普通	白	SK1117	肥前系 施釉・染付	
225	磁器	碗	9.5	5.3	4.0	—	60	普通	灰白	SK1118	肥前系 施釉 外面染付	
226	陶器	鉢	(27.6)	8.1	(12.8)	I	35	普通	淡黄	SK1118	瀬戸美濃系 灰軸 内面緑軸散らす・櫛歯状文・目跡	
227	瓦質土器	瓦灯	7.5	8.8	(23.0)	FHI	65	普通	灰白	SK1118	SK1117接合 上面刻書・一部ミガキ 墨書	74-5
228	瓦質土器	焙塔	38.0	5.6	35.2	CIK	70	普通	灰白	SK1118	底部シワ状痕 内面一部ミガキ 燻す	74-6
229	かわらけ	小皿	(9.0)	1.8	4.5	HI	20	普通	にぶい褐	SK1119	糸切痕 被熱・赤変	

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
230	かわらけ	小皿	(9.0)	[3.1]	—	CEIK	20	普通	灰黄	SK1125	胎土砂質	
231	陶器	灯明皿	8.2	1.6	3.9	I	75	普通	淡黄	SK1127	瀬戸美濃系 柿輪 舌あり	
232	磁器	皿	—	[1.5]	(4.7)	—	15	普通	白	SK1127	肥前系 施釉 内面染付 (初期伊万里様式)	
233	土師質土器	焙烙	—	6.1	—	ADH	5	普通	にぶい黄	SK1127	真澄系 底部メシロ状圧痕 煤付着	
234	土師質土器	薬碗	3.8	1.7	2.7	AH	100	普通	にぶい黄	SK1130	底部糸切痕 (左) 胎土粉質 煤芯煤付着	
235	陶器	壺	—	[5.1]	(16.3)	IK	5	良好	黄灰	SK1131	肥前系 施釉	74-8
236	陶器	壺	—	[4.5]	—	IK	5	良好	黄灰	SK1131	肥前系 施釉 内面あて具痕 外面叩き目	
237	土師質土器	火鉢	(28.0)	12.0	(20.3)	AH	20	普通	にぶい黄	SK1131	砂目底 胎土粉質 内面火箸状痕	
238	磁器	碗	(9.0)	[3.3]	—	—	10	普通	灰白	SK1132	肥前系 施釉 外面染付	
239	磁器	碗	(10.4)	5.9	4.2	—	45	普通	灰白	SK1132	肥前系 施釉 外面染付	
240	陶器	天目茶碗	(10.7)	[5.8]	—	IK	15	普通	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 鉄釉	
241	陶器	皿	(11.6)	2.1	(7.0)	HI	20	普通	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 長石釉 (志野丸皿)	
242	陶器	皿	11.4	2.4	6.6	I	75	良好	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 灰釉 内面ビン痕 3 煤付着	
243	陶器	皿	(11.0)	(2.6)	(6.8)	H	15	普通	灰白	SK1132	SK1141に同一個体 瀬戸美濃系 灰釉・緑釉散らし 上下接点ない破片から図上復元	
244	陶器	皿	—	[2.9]	4.6	I	40	良好	灰白	SK1132	肥前系 銅緑釉・蛇の目状釉裏 外面透明釉 煤多量付着	
245	陶器	鉢か	—	[2.6]	(8.1)	K	10	良好	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 灰釉 内面目跡 弱く被熱	
246	陶器	鉢か	—	[2.3]	(15.2)	I	5	普通	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 灰釉・目跡 内面櫛歯状文	
247	陶器	襷鉢	—	[4.7]	—	DH	5	良好	淡赤橙	SK1132	備前系 内面襷目	
248	陶器	襷鉢	—	[6.9]	(14.3)	DEH	15	普通	灰白	SK1132	瀬戸美濃系 柿輪 内面襷目	
249	陶器	襷鉢	—	[10.2]	—	DK	10	良好	にぶい赤	SK1132	丹波系 内面襷目	
250	瓦質土器	十能	—	[4.0]	—	CHI	35	普通	淡黄橙	SK1132	底部シワ状痕 やや酸化炎焼成 内面菊花スタンプ文	
251	かわらけ	小皿	(10.0)	[2.8]	—	BGHIK	15	良好	にぶい黄	SK1132	胎土砂質	
252	かわらけ	小皿	(8.1)	[2.0]	—	CHI	10	良好	橙	SK1132	胎土砂質	
253	かわらけ	小皿	(9.2)	3.2	(4.8)	BHIK	20	良好	にぶい黄	SK1132	底部糸切痕 硬質	
254	土師質土器	壺	—	(16.7)	—	ADGH	20	良好	にぶい黄	SK1132	真澄系 外面沈線・ヘラ記号 上下接点ない2破片から図上復元	74-7
255	瓦質土器	焙烙	—	[5.4]	—	CEHI	5	普通	にぶい黄	SK1132	外面煤付着 丸底 やや酸化炎焼成	
256	磁器	香炉	—	[5.3]	(6.4)	—	25	普通	白	SK1133	肥前系 外面青磁釉 見込みに輪磨まる	
257	陶器	碗	—	[3.8]	3.9	—	30	良好	灰白	SK1133	京都信楽系 施釉 胎土磁質	
258	土師質土器	瓦灯	—	3.4	—	AGIK	20	普通	にぶい黄	SK1133	砂目底 剥離多い	
259	瓦質土器	把手付鉢	—	—	—	CHI	15	良好	灰白	SK1133	長(7.0)径(3.3) 把手	
260	磁器	碗	—	[2.2]	(5.0)	K	10	良好	白	SK1138	中国景徳鎮窯系 施釉・染付	74-9
261	磁器	碗	—	[3.6]	—	—	5	良好	白	SK1141	施釉・染付 被熱	
262	陶器	碗	(9.0)	5.5	3.1	HK	55	良好	灰白	SK1141	京都信楽系 施釉 外面鉄絵	
263	陶器	皿	—	[1.4]	—	IK	20	普通	灰白	SK1141	瀬戸美濃系 緑釉 内面ビン痕 3 (総磁部)	
264	陶器	皿	(11.7)	2.4	(6.9)	IK	50	普通	灰白	SK1141	瀬戸美濃系 長石釉 目跡・ビン痕	
265	陶器	皿	—	[2.3]	(6.0)	IK	20	普通	にぶい黄	SK1141	瀬戸美濃系 長石釉 見込部印花文	
266	陶器	襷鉢	—	[10.8]	—	DEIK	10	普通	淡黄橙	SK1141	瀬戸美濃系 錆釉 内面襷目 口唇部研磨	
267	陶器	壺	—	[3.0]	—	IK	5	普通	灰白	SK1141	肥前系 灰釉 内面あて具痕	
268	かわらけ	小皿	(6.6)	2.3	(4.2)	CEHK	30	普通	にぶい黄	SK1141	底部糸切痕 (右)	
269	かわらけ	小皿	(8.7)	3.1	(4.6)	CEIK	20	普通	黄	SK1141	底部糸切痕	
270	かわらけ	小皿	(8.3)	3.0	4.2	CEIK	60	普通	にぶい黄	SK1141	底部糸切痕 (右)	
271	かわらけ	小皿	(9.1)	3.0	4.2	CEHI	60	良好	淡黄橙	SK1141	底部糸切痕 (右)	
272	かわらけ	小皿	(9.1)	2.8	(5.0)	BHIK	45	普通	にぶい黄	SK1141	底部糸切痕 (右)	

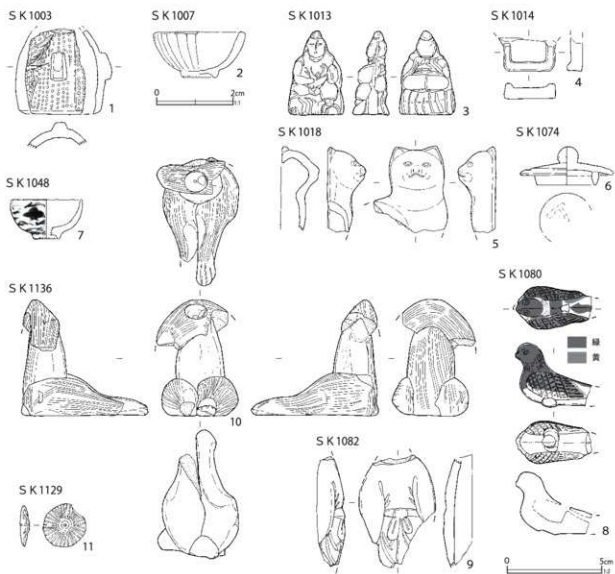
れる軽石粒が天明の浅間山噴火と関わるならば、18世紀末頃とも想定される。

第1100号土壌 (第297図)

C6-E4・5グリッドに位置する土壌で、長軸2m強の楕円形を呈する。土壌中に、木の切り株が北側に傾いて残っていた。南側からは、切り

株を起こすように、複数の杭が根の下側に差し込まれていた。樹木を除去しようとした痕跡と考えられる。位置は本陣敷地の南西隅にあたると思われる。

除去しきれなかった切り株の隙間には、瓦がまとまって廃棄されていた。第342図18・19には、



第340図 土壌出土遺物(27)

第65表 土壌出土遺物観察表(5)(第340図)

番号	種別	器種	幅/長	高さ	厚さ	重さ	胎土	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	土製品	箱庭道具か	[3.2]	[4.5]	径0.9	10.4	AEI	普通	にぶい橙	SK1003	梵鐘か 江戸在地系か 胎土やや砂質	87-8
2	磁器	坪	口径2.3 高1.2 底径0.8			-	-	良好	白	SK1007	肥前系か 紅坯 施軸 型成形 外面施文	
3	施軸土器	人形	2.9	4.4	1.9	-	-	良好	灰白	SK1013	仏像 京都系 前後合型成形 施軸(黄色)	87-9
4	施軸土器	ミニチュア	[2.7]	[0.8]	-	6.0	A	普通	灰黄	SK1014	籠か 胎土粉質 外面赤彩	87-10
5	土製品	人形	[3.9]	[4.6]	[2.0]	14.1	AEHI	普通	にぶい黄橙	SK1018	猫 江戸在地系 前後合型成形 胎土粉質	87-11
6	施軸土器	ミニチュア	径5.0	2.0	-	11.3	AI	良好	橙	SK1074	蓋 江戸在地系 透明軸 下面に記号状の施軸部有	87-12
7	磁器	ミニチュア	口径(3.7) 高2.1 底径(1.3)			-	-	普通	白	SK1048	肥前系 施軸 外面染付	
8	土製品	壺笛	[4.0]	3.4	2.3	16.5	I	良好	浅黄橙	SK1080	京都系 左右合型成形 透明軸・緑軸	87-13
9	土製品	人形	4.0	[5.9]	[1.5]	13.9	AI	良好	浅橙黄	SK1082	京都系 前後合型成形 背面のみ遺存	87-14
10	土製品	人形	[4.0]	[6.1]	6.8	64.0	A	良好	橙	SK1136	猿 江戸在地系 手埴り 施文 顔部欠失	87-16
11	土製品	玩具類か	径2.2	-	0.5	1.9	A	普通	にぶい橙	SK1129	外面黒色塗布物・施文 穿孔 車輪状	87-15

このうち軒瓦を示した。陶器・磁器の出土はみられず、僅かに土器の火鉢類と平底焙烙の破片が出土した。

詳細な時期を確定し難いが、次に記述する第1101号土壌との重複関係から、18世紀半ば以降に帰属すると考えらる。

第1101号土壌 (第297図)

C6-E4・5グリッドに位置する径3.8m程の土壌で平面形は不整形を呈する。第13・14号溝跡・第1001・1100号土壌が重複し、本跡が古い。第1015・1048号土壌とも重複するが、新旧関係は不明である。上層は黄褐色砂質土が被覆するように堆積するが、下層は粘質土であった。比較的深い土壌であったため、湧水が激しく、底面の形状は明確ではない。

出土した陶磁器を第334図138～143に示した。139・140は瀬戸美濃系陶器と考えられる変形皿で同形・同文である。143は京都信楽系陶器の灰落しと考えられる。外面に上絵付けがあるが、被熱により痕跡のみ残る。図示した以外に肥前系磁器雪輪草花文碗、瀬戸美濃系陶器尾呂茶碗、柿釉灯明皿(油皿)が出土している。18世紀でも古手の陶磁器様相であり、第13・14号溝跡との重複関係とも矛盾しない。

141・142は古代以前の遺物で、141は古墳時代の甕類、142は9世紀後半頃の須恵器坏である。後者は焼成不良、やや軟質の胎土で、三和窯跡産と考えられる。なお、栗橋宿跡では僅かながら土師器や須恵器の細片が出土しており、本跡においても第二面の遺構や井戸跡の調査中に少量の資料を得ている。各遺構の挿入中に示したものを以外では、古墳時代を中心とした土師器が12片、奈良・平安時代の須恵器が2片確認された。量的には刷毛目を有す壺甕類が多く、古墳時代前期が中心と思われる。周辺に古代以前の遺跡は知られていないが、栗橋宿跡近辺の微高地で、短期間・局部的な土地利用があった可能性は高いであろう。

第1102号土壌 (第305図)

C6-C3グリッドに位置し、第1103号土壌を壊している。位置的には、店子町屋範囲の裏手に該当する。長軸2.4m程の隅丸長方形の土壌と考えられるが、遺構中央部を第16号井戸跡に掘り込まれており、遺存状況は悪い。

出土遺物は比較的豊富である。第334・335図144～160に出土した陶磁器を示す。145～148は所謂、波佐見系の磁器碗だが、高台部は比較的シャープに作られ、サイズもやや大きい。肥前系磁器の蛇の目状釉剥ぎされた皿(151)は高台を露胎とする。149は肥前内野山窯系の蛇の目状釉剥ぎされた皿で、銅緑釉を施す。このほか銅緑釉の丸碗も出土している。陶磁器様相から18世紀前葉の遺構と考えられる。

第1104号土壌 (第306図)

C6-C3グリッドに位置する。長さ1.73m、幅1.16mの長方形の土壌である。位置的には、店子町屋範囲の裏手に該当する。覆土の大部分が木材や木製品で、これに陶磁器等、他の遺物が含まれていた。第335図167～182は出土した陶磁器の一部である。168は肥前磁器碗で、外面を青磁釉とする。171・172の肥前磁器色絵皿は、第一面の第289号土壌から同文のものが複数出土している(第221図567・568)。図示した以外に瀬戸美濃系陶器石皿の破片が出土している。第347・348図76～92には木製品の一部を示す。

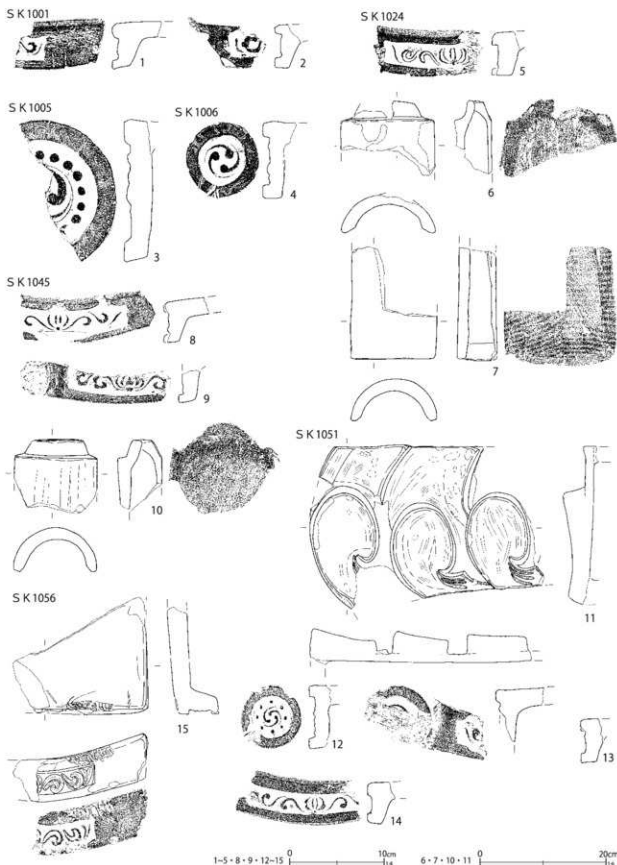
本跡は、18世紀後葉に帰属し、町屋の廃棄土壌として用いられたと考えられる。

第1108号土壌 (第307図)

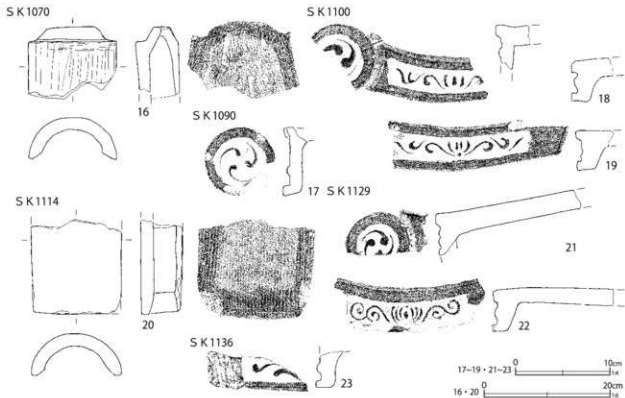
C6-C2グリッドで検出され、第15号建物跡の裏手に位置する。長軸約3.2mの不整形長方形を呈する。覆土中～上層に木製品等の遺物がまぎって検出された。

陶磁器は第335・336図186～202に示した。192～194の陶器輪弁鉢には墨書が認められる。陶磁器は細片が多かったが、外面青磁釉の肥前系磁器筒形碗等が認められ、18世紀後葉に位置づけられる。

第348図94は火打金の柄で「芝神明前本図や三郎兵へ」の焼き印がある。江戸の火打ちに関わる商いを独占したとされる「本升屋」に関わる遺物と考えられる。「江戸期町並絵図」には、遺構の



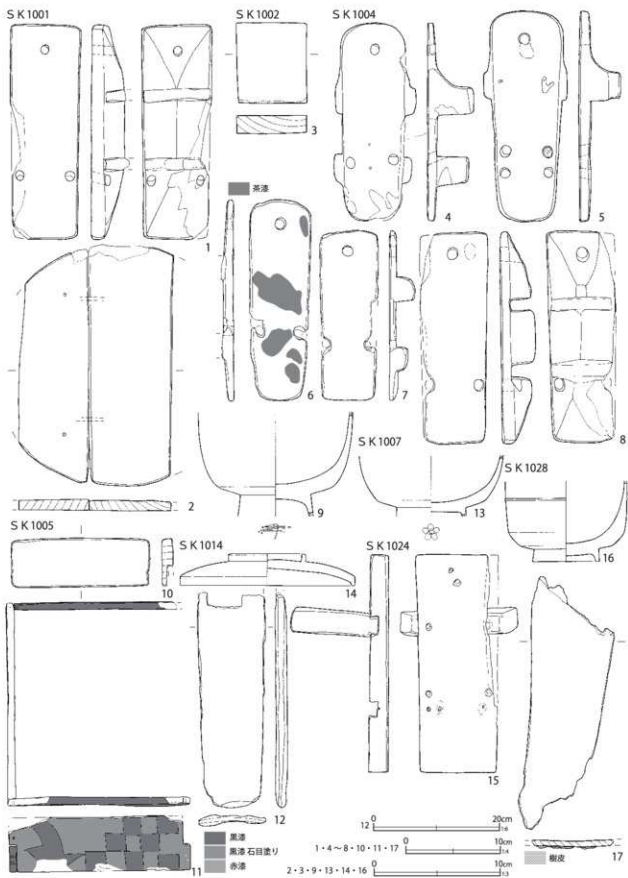
第 341 図 土城出土遺物 (28)



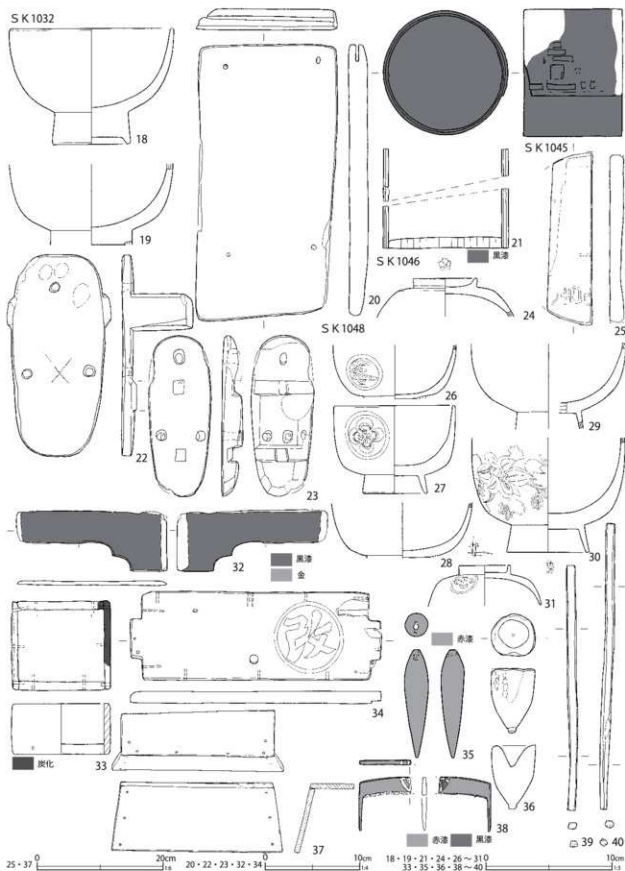
第 342 図 土壌出土遺物 (29)

第 66 表 土壌出土遺物観察表 (6) (第 341 ~ 342 図)

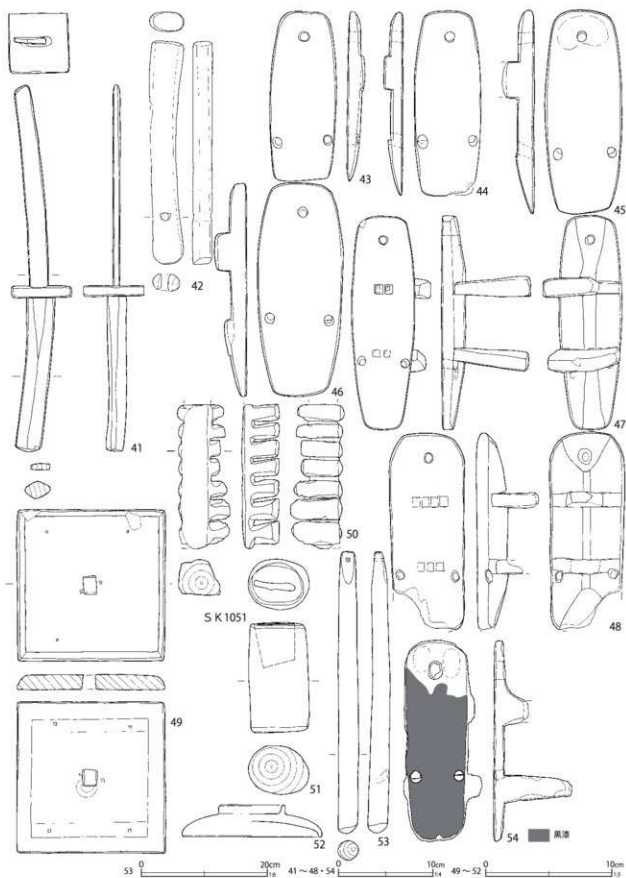
番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	高さ	径	胎土	色調	遺構	備考	図版
1	瓦	軒棧瓦	[5.9]	[11.2]	1.7	[5.0]	—	ACIK	灰	SK1001	銀化	
2	瓦	軒棧瓦	[2.7]	[7.9]	2.2	[4.5]	—	ACIK	灰白	SK1001	銀化	
3	瓦	軒丸瓦	—	[8.3]	2.5	[15.3]	(15.6)	ACHIK	灰	SK1005	右巻き	
4	瓦	軒棧瓦	[3.8]	8.1	2.1	8.1	7.6	ACHIK	灰	SK1006	右巻き	
5	瓦	軒棧瓦	[3.1]	[11.6]	2.1	[4.6]	—	ACIK	灰白	SK1024	被熱	90-8
6	瓦	丸瓦	[12.0]	15.0	1.8	6.0	—	ACIK	灰	SK1024		
7	瓦	丸瓦	[18.0]	13.6	1.8	6.7	—	AIK	灰	SK1024		
8	瓦	軒棧瓦	[5.3]	[16.3]	1.7	[4.6]	—	HIK	灰	SK1045		90-9
9	瓦	軒棧瓦	2.7	[16.1]	1.8	[3.4]	—	ACHIK	灰	SK1045		
10	瓦	丸瓦	11.8	13.3	1.8	7.0	—	ACIK	灰白	SK1045		
11	瓦	鬼瓦	[5.7]	[37.6]	4.9	[26.3]	—	AIK	灰	SK1051	指頭圧痕・ヘラナゲ痕多数あり	90-11
12	瓦	軒棧瓦	[2.6]	[6.5]	1.8	—	6.5	ACIK	灰白	SK1051	銀化 左巻 被熱	
13	瓦	軒棧瓦	[5.1]	[12.9]	1.8	[8.1]	(6.5)	AIK	灰	SK1051		
14	瓦	軒棧瓦	[3.8]	[13.2]	2.0	[4.4]	—	ACIK	灰	SK1051		
15	瓦	軒棧瓦か	[12.0]	[14.5]	2.0	[7.3]	—	AIK	灰	SK1056	二次使用 刃ならし痕上部に多数あり	90-10
16	瓦	丸瓦	[13.5]	14.2	1.8	6.6	—	AHIK	灰	SK1070	ヘラナゲ痕あり	
17	瓦	軒棧瓦	[3.6]	[8.5]	1.8	7.1	7.1	AIK	灰	SK1090	右巻き	
18	瓦	軒棧瓦	[3.9]	[19.7]	2.0	—	7.0	AIK	灰	SK1100	銀化 右巻	90-12
19	瓦	軒棧瓦	[4.0]	[19.5]	2.0	—	—	AIK	灰	SK1100		90-13
20	瓦	丸瓦	[14.9]	14.6	2.2	[6.7]	—	AIK	灰	SK1114		
21	瓦	軒棧瓦	[15.3]	15.0	2.4	[6.6]	6.5	AIK	灰	SK1129	右巻	
22	瓦	軒棧瓦	12.7	[17.3]	1.7	[4.5]	—	HIK	灰白	SK1129		90-14
23	瓦	軒棧瓦	[3.1]	[10.8]	2.0	[3.8]	—	ACIK	灰白	SK1136	銀化	



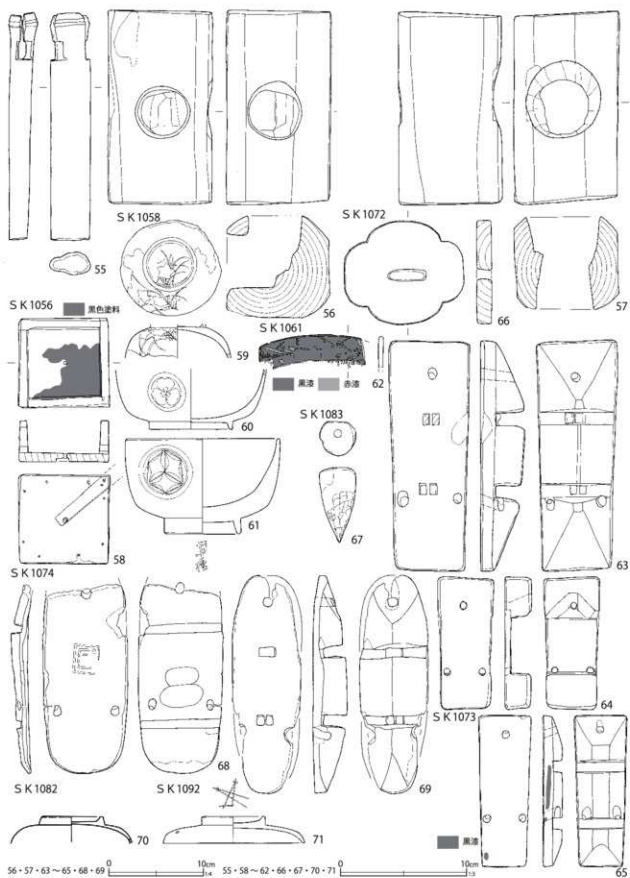
第 343 図 土城出土遺物 (30)



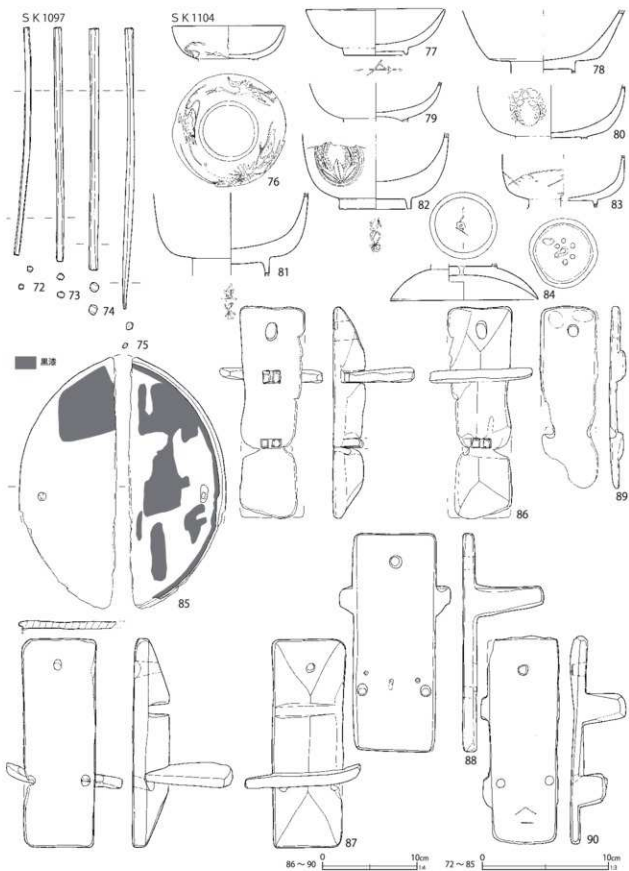
第344図 土壙出土遺物(31)



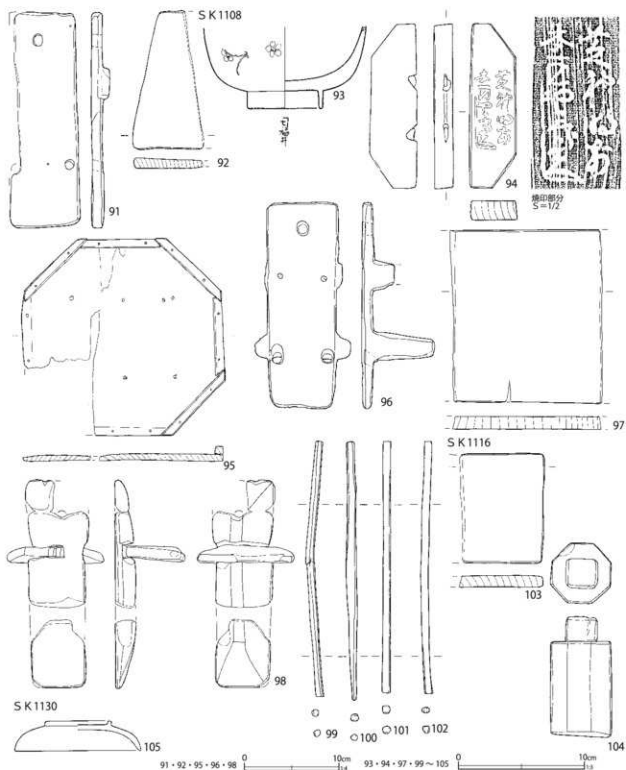
第 315 図 土城出土遺物 (32)



第346図 土壙出土遺物(33)



第 347 図 土城出土遺物 (34)



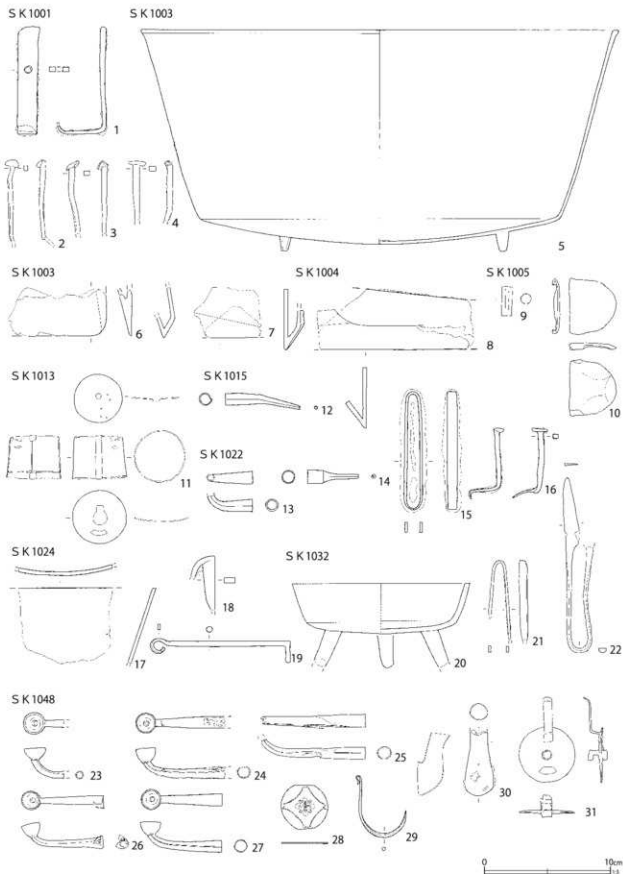
第348図 土城出土遺物 (35)

第67表 土城出土遺物観察表 (7) (第343～348図)

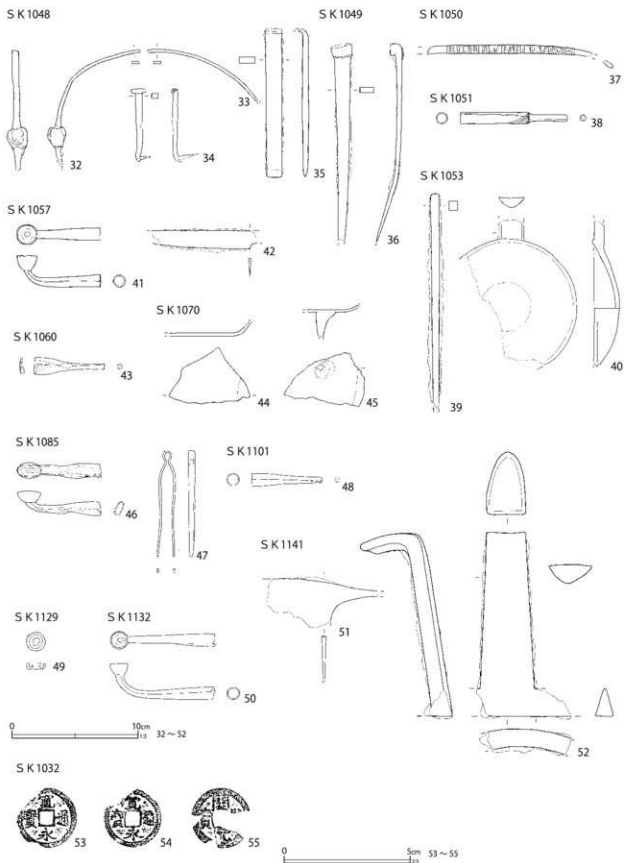
番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	気取り	遺構	備考	図版
1	木製品	下駄	22.6	7.5	—	—	[4.0]	—	椀目	SK1001	陰卯下駄 台ケンボナシ類	
2	木製品	樽	[19.0]	[12.0]	0.9	—	—	—	板目	SK1001	蓋 表面墨書・朱書 (第76表14)	104-14
3	木製品	木札	6.3	5.6	1.4	—	—	—	板目	SK1002	墨書表面「木」、側面「才」 (第76表15)	104-15

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	気取り	遺構	備考	図版	
4	木製品	下駄	20.8	6.8	—	—	4.9	—	板目	SK1004	連書下駄 裏面黒漆		
5	木製品	下駄	22.2	8.0	4.5	—	—	—	板目	SK1004	連書下駄 後穴2組 前鉄釘 コナラ風 コナラ節		
6	木製品	下駄	21.3	5.5	—	—	[1.3]	—	板目	SK1004	連書下駄 表裏面茶漆		
7	木製品	下駄	17.9	6.2	—	—	2.7	—	板目	SK1004	連書下駄		
8	木製品	下駄	22.2	7.0	—	—	[3.7]	—	板目	SK1004	陰卯下駄		
9	木製品	漆碗	—	—	—	—	[8.2]	—	横木取り	SK1004	内外面赤漆 高台内金で文様		
10	木製品	火打ち金	3.8	11.0	0.9	—	—	—	板目	SK1005	持ち手 差込口欠損		
11	木製品	箱	21.3	19.2	—	—	5.2	—	板目	SK1005	外面・口縁黒漆 内面赤漆 側面石目塗りの文様		
12	木製品	椀	[33.6]	10.9	1.7	—	—	—	板目	SK1005			
13	木製品	漆碗	—	—	—	—	[4.8]	—	横木取り	SK1007	内面赤漆 外面黒漆 高台内赤で文様		
14	木製品	漆碗蓋	—	—	—	—	(13.7)	2.5	横木取り	SK1014	内外面赤漆		
15	木製品	下駄	23.0	(8.6)	—	—	—	10.2	—	板目	SK1024	陰卯下駄 歯金鉄釘固定	
16	木製品	漆碗	—	—	—	—	[6.3]	5.3	横木取り	SK1028	内外面黒漆		
17	木製品	板	[26.6]	[8.8]	0.9	—	—	—	板目	SK1028	表面墨書 (第76表16) 裏面樹皮	104-16	
18	木製品	漆碗	—	—	—	12.8	9.1	6.0	横木取り	SK1032			
19	木製品	漆碗	—	—	—	—	[6.4]	—	横木取り	SK1032	内外面赤漆 高台内黒漆		
20	木製品	不明品	29.1	14.6	2.0	—	—	—	板目	SK1032	上面抉り 鉄釘残		
21	木製品	柄杓	—	—	—	9.9	7.8	9.9	板目	SK1032	内外面黒漆 側板2枚重ね		
22	木製品	下駄	21.2	9.8	—	—	7.3	—	板目	SK1032	連書下駄 表面刻印「×」セノキ		
23	木製品	下駄	17.0	6.6	—	—	[2.2]	—	板目	SK1032	露卯下駄		
24	木製品	漆碗蓋	—	—	—	—	[3.1]	—	横木取り	SK1046	内外面赤漆 高台内黒で文様 被熱		
25	木製品	樽	—	—	2.2	28.0	—	—	板目	SK1045	蓋 表面焼印 木釘残		
26	木製品	漆碗	—	—	—	—	[4.3]	—	横木取り	SK1048	内外面赤漆 外面黒で家紋		
27	木製品	漆碗	—	—	—	9.4	6.9	4.8	横木取り	SK1048	内外面赤漆 外面黒で家紋	95-14	
28	木製品	漆碗	—	—	—	—	[4.3]	—	横木取り	SK1048	内面赤漆 外面黒漆 炭化		
29	木製品	漆碗	—	—	—	—	[6.7]	—	横木取り	SK1048	内外面赤漆		
30	木製品	漆碗	—	—	—	—	[9.1]	(6.9)	横木取り	SK1048	内面赤漆 外面黒漆・金で文様 金で「横田」	95-15	
31	木製品	漆碗蓋	—	—	—	—	[3.2]	—	横木取り	SK1048	内外面赤漆 つまみ縁黒漆 外面黒で家紋 つまみ内黒で文様	95-30	
32	木製品	脚	[6.3]	16.0	0.5	—	—	—	板目	SK1048	表裏面黒漆 上面金残存		
33	木製品	箱	7.0	7.8	—	—	4.0	—	板目	SK1048	木釘固定 炭化		
34	木製品	箱	9.3	26.5	1.2	—	—	—	板目	SK1048	側板 木釘・鉄釘残 棧印マルに「改」		
35	木製品	浮子	8.6	—	—	1.9	—	—	板目	SK1048	赤漆 上面・側面に孔	96-1	
36	木製品	油箸	—	3.5	3.3	—	5.0	—	芯持材	SK1048	上面抉り	96-2	
37	木製品	箱枕か	[9.8]	27.0	—	—	11.0	—	板目	SK1048	上板表面墨書 (第76表17)	104-17	
38	木製品	柳	[4.1]	4.2	0.4	—	—	—	板目	SK1048	全面赤漆 黒で文様		
39	木製品	箸	19.3	0.7	0.6	—	—	—	削出し	SK1048			
40	木製品	箸	22.5	0.7	0.6	—	—	—	削出し	SK1048			
41	木製品	木刀	38.6	6.3	6.3	—	—	—	板目	SK1048		96-3	
42	木製品	木刀	23.5	3.4	1.8	—	—	—	板目	SK1048		96-4	
43	木製品	下駄	17.8	7.0	—	—	1.8	—	板目	SK1048	連書下駄		
44	木製品	下駄	19.4	7.0	—	—	2.0	—	板目	SK1048	連書下駄		
45	木製品	下駄	21.5	8.1	—	—	[3.5]	—	板目	SK1048	連書下駄 前歯に鉄釘		
46	木製品	下駄	22.5	9.0	—	—	3.3	—	板目	SK1048	連書下駄		
47	木製品	下駄	22.5	6.7	—	—	9.4	—	板目	SK1048	露卯下駄 台ヒノキ・後歯スギ		
48	木製品	下駄	[20.8]	7.9	6.6	—	—	—	板目	SK1048	露卯下駄		
49	木製品	不明品	11.9	11.6	1.2	—	—	—	板目	SK1048	方形孔 木釘残 裏面切込み・焼印		
50	木製品	不明品	[11.3]	4.0	2.8	—	—	—	芯持材	SK1048			
51	木製品	柄	8.7	4.8	3.8	—	—	—	芯持材	SK1051	上面差込口	96-5	
52	木製品	漆碗蓋	—	—	—	10.8	2.5	—	横木取り	SK1051	内面赤漆 外面黒漆	96-6	
53	木製品	すりこぎ	44.9	3.3	3.2	—	—	—	芯持材	SK1051	上部円孔	96-7	
54	木製品	下駄	21.2	6.8	—	—	8.3	—	板目	SK1051	連書下駄 表面黒漆		
55	木製品	不明品	17.9	3.2	1.8	—	—	—	—	SK1051	竹製		

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	口径/径	高さ	底径	気取り	造柄	備考	図版
56	木製品	縁ぎ手	20.5	11.1	10.8	—	—	—	芯持材	SK1051	円形孔	
57	木製品	縁ぎ手	20.4	11.2	9.0	—	—	—	芯持材	SK1051	円形孔	
58	木製品	柄杓	7.1	7.2	—	—	3.1	—	椀目	SK1056	裏面差込口 内面黒色塗料固着 側面黒色塗料	96-8
59	木製品	漆桶蓋	—	—	—	[2.7]	—	—	横木取り	SK1058	内面赤漆 外面黒漆・金で文様	
60	木製品	漆桶	—	—	—	[4.8]	6.4	—	横木取り	SK1058	内外面赤漆 外面黒で家紋	
61	木製品	漆桶	—	—	—	(12.0)	7.4	(5.9)	横木取り	SK1058	内外面赤漆 外面黒で家紋 カネに「七」「高橋」	
62	木製品	柳	[8.4]	[2.7]	0.4	—	—	—	椀目	SK1061	黒漆 表面文様(赤) 裏面不鮮明 歯二段	96-9
63	木製品	下駄	24.2	8.5	—	—	[4.7]	—	板目	SK1061	露仰下駄 キハダ	
64	木製品	下駄	14.0	5.2	—	—	2.9	—	椀目	SK1061	判り下駄 ヒノキ科	
65	木製品	下駄	16.0	5.6	—	—	[2.1]	—	板目	SK1073	露仰下駄 黒漆	
66	木製品	罎	8.2	9.4	1.2	—	—	—	板目	SK1072	楕円孔	96-10
67	木製品	独楽	—	—	—	2.8	5.9	—	芯持材	SK1083	上面円形の袈り	96-11
68	木製品	下駄	[20.0]	8.9	—	—	[1.8]	—	椀目	SK1074	露仰下駄 蓋み大 表面焼印 ヤナギ属	
69	木製品	下駄	23.0	7.2	—	—	[3.6]	—	板目	SK1074	露仰下駄 キハダ	
70	木製品	漆桶蓋	つまみ径 4.8			—	[2.1]	—	横木取り	SK1082	内外面赤漆 つまみ縁黒漆 蓋み大	
71	木製品	漆桶蓋	つまみ径 5.0			(11.2)	2.1	—	横木取り	SK1092	内外面赤漆 口径・つまみ縁黒漆 つまみ内金で文様 孔 2	96-12
72	木製品	箸	18.2	0.5	0.5	—	—	—	削出し	SK1097	スギ	
73	木製品	箸	18.5	0.6	0.5	—	—	—	削出し	SK1097	スギ	
74	木製品	箸	19.0	0.8	0.8	—	—	—	削出し	SK1097	スギ	
75	木製品	箸	22.1	0.6	0.6	—	—	—	削出し	SK1097	スギ	
76	木製品	漆桶	—	—	—	(8.8)	[2.8]	—	横木取り	SK1104	内面赤漆 外面黒漆・赤で文様	
77	木製品	漆桶	—	—	—	(10.9)	3.6	4.9	横木取り	SK1104	内外面赤漆 高台縁黒漆 高台内文様(黒)	
78	木製品	漆桶	—	—	—	[5.0]	—	—	横木取り	SK1104	内外面黒漆	
79	木製品	漆桶	—	—	—	[3.1]	—	—	横木取り	SK1104	内外面赤漆 高台内黒で文様 被熱	
80	木製品	漆桶	—	—	—	[4.2]	—	—	横木取り	SK1104	内外面赤漆 外面黒で文様	
81	木製品	漆桶	—	—	—	[6.5]	—	—	横木取り	SK1104	内面赤漆 外面黒漆 赤で「近江屋」	
82	木製品	漆桶	—	—	—	[6.0]	5.7	—	横木取り	SK1104	内面赤漆 外面黒漆・赤で家紋 赤で「ひの橋」	
83	木製品	漆桶	—	—	—	[4.1]	—	—	横木取り	SK1104	内面赤漆 外面黒漆・赤で文様 高台部穿孔 8	
84	木製品	漆桶蓋	—	—	—	11.7	[2.8]	—	横木取り	SK1104	内外面赤漆 つまみ内黒で文様 穿孔	
85	木製品	蓋	[19.8]	[7.7]	0.6	—	—	—	椀目	SK1104	全面黒漆 側板一部残存 孔 1	
86	木製品	下駄	22.4	6.8	—	—	8.5	—	—	SK1104	露仰下駄 台椀目 歯板目	
87	木製品	下駄	22.0	7.7	—	—	10.5	—	—	SK1104	露仰下駄 台椀目 歯板目 台・歯ケンボナシ属	
88	木製品	下駄	22.9	8.9	—	—	8.5	—	椀目	SK1104	透歯下駄 後歯に釘穴 クリ	
89	木製品	下駄	[19.2]	[6.0]	—	—	1.7	—	椀目	SK1104	透歯下駄	
90	木製品	下駄	22.0	7.6	—	—	5.8	—	椀目	SK1104	透歯下駄 表面刻印 蓋み大	
91	木製品	下駄	22.7	7.4	—	—	1.9	—	椀目	SK1104	透歯下駄	
92	木製品	下駄	14.7	[7.6]	1.1	—	—	—	椀目	SK1104	露仰下駄の歯	
93	木製品	漆桶	—	—	—	[6.1]	5.8	—	横木取り	SK1108	内外面赤漆 金で文様 黒でカネに「七」「福井」	96-13
94	木製品	火打ち金	3.7	12.9	1.5	—	—	—	椀目	SK1108	持ち手 焼印「芝神明前/本堂や三郎兵衛へ」(「本」は「木」「一」を分かつ)	96-15
95	木製品	不明品	20.7	21.4	—	—	1.6	—	椀目	SK1108	木釘穴多数	
96	木製品	下駄	21.7	7.5	—	—	7.7	—	椀目	SK1108	透歯下駄 前歯に鉄釘	
97	木製品	木札	13.5	[11.9]	[1.0]	—	—	—	椀目	SK1108	表面墨書「仕入」(第76表18)	104-18
98	木製品	下駄	(21.9)	6.5	—	—	7.4	—	椀目	SK1108	露仰下駄	
99	木製品	箸	20.2	0.6	0.5	—	—	—	削出し	SK1108		
100	木製品	箸	20.5	0.6	0.6	—	—	—	削出し	SK1108		
101	木製品	箸	19.9	0.7	0.6	—	—	—	削出し	SK1108		
102	木製品	箸	20.0	0.7	0.5	—	—	—	削出し	SK1108		
103	木製品	木札	8.7	[6.7]	0.9	—	—	—	椀目	SK1116	表面墨書「左」カ(第76表19)	104-19
104	木製品	不明品	9.4	4.9	4.7	—	—	—	椀目	SK1116		
105	木製品	漆桶蓋	つまみ径(5.2)			9.9	2.4	—	横木取り	SK1130	内外面黒漆	96-14



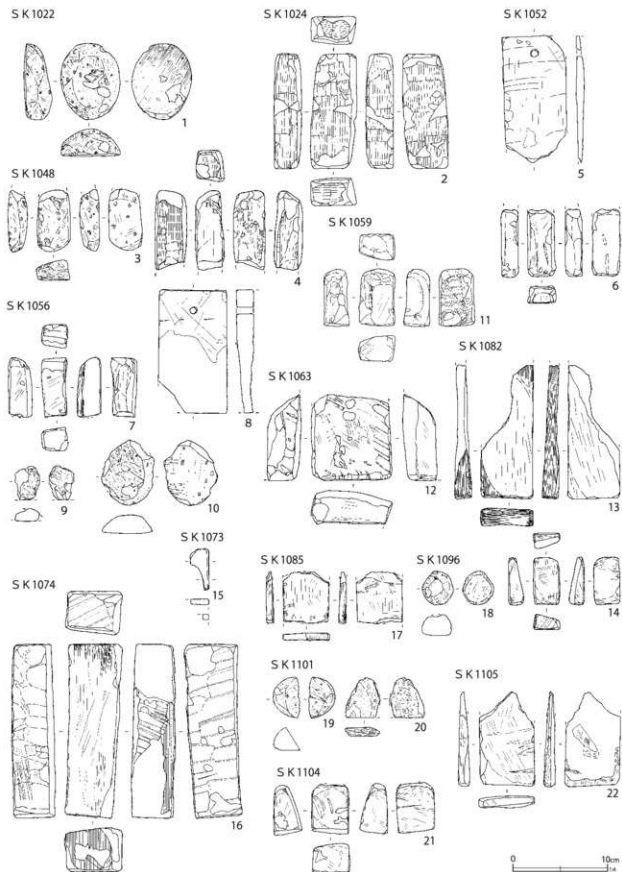
第 349 図 土城出土遺物 (36)



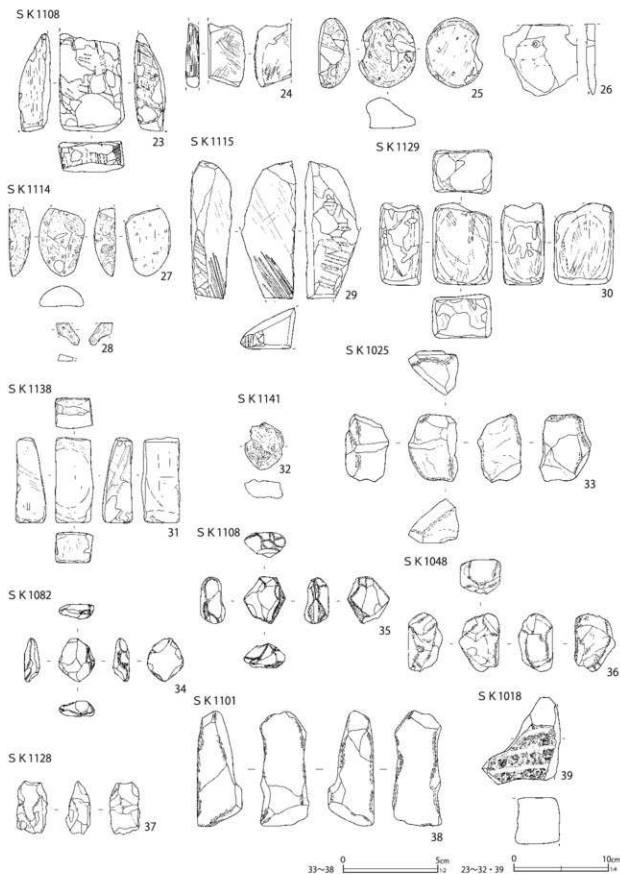
第 350 图 土壙出土遺物 (37)

第68表 土城出土遺物觀察表(8)(第349~350図)

番号	種別	器種	法量	遺構	備考	図版
1	鉄製品	留金具	縦8.5 横[3.9] 厚0.4 重24.8	SK1001		97-3
2	鉄製品	釘	長[6.95] 幅0.3 厚0.4 重4.1	SK1001		
3	鉄製品	釘	長[5.8] 幅0.45 厚0.35 重4.0	SK1001		
4	鉄製品	釘	長[4.7] 幅0.55 厚0.4 重4.3	SK1001		
5	鉄製品	鍋	口径(37.8) 器高(17.4) 底径(28.5) 厚0.25 重730.9	SK1003	脚三足 耳金具欠	99-5
6	鉄製品	鋤先小	縦[3.8] 横[7.8] 厚0.9 重37.2	SK1003		97-3
7	鉄製品	不明	縦[4.0] 横[5.3] 厚0.3 重14.6	SK1003		97-3
8	鉄製品	不明	縦4.8 横[12.4] 厚0.3 重119.4	SK1004		97-3
9	銅製品	管金具	長2.4 径0.8 厚0.05 重2.9	SK1005		
10	鉄製品	帯金具	縦4.4 横3.7 厚0.5 重11.9	SK1005		97-3
11	銅製品	燭台	径最大4.2 高3.5 厚0.1 重21.0	SK1013		97-3
12	銅製品	煙管	長5.9 小口径1.0 口付径0.3 重2.6	SK1015	吸口	98-1
13	銅製品	煙管	長[3.6] 小口径1.0 重3.5	SK1022	雁首	98-1
14	銅製品	煙管	長4.0 小口径1.1 口付径0.3 重2.8	SK1022	吸口	98-1
15	鉄製品	毛抜き	長9.3 幅0.2 厚0.8 重29.0	SK1022		
16	鉄製品	釘	長5.6 幅0.4 厚0.35 重4.8	SK1022		
17	鉄製品	鍋	縦[6.0] 横[7.4] 厚0.3 重29.7	SK1024		97-3
18	鉄製品	不明	縦[4.3] 横[1.9] 厚0.4 重6.7	SK1024		97-3
19	銅製品	掛け金	長11.1 厚0.45 重13.9	SK1024		97-3
20	鉄製品	鍋	口径(14.0) 器高(6.7) 厚0.4 重176.5	SK1032	No.37	98-5
21	鉄製品	毛抜き	長[6.4] 幅0.2 厚0.5 重3.7	SK1032	No.64	97-3
22	鉄製品	鋸鉄	長13.8 刃幅1.1 背幅0.2 重13.4	SK1032		97-3
23	銅製品	煙管	長3.2 火皿径1.7 小口径0.6 重4.6	SK1048	雁首	97-1
24	銅製品	煙管	長7.1 火皿径1.5 小口径0.9 × 1.0 重5.6	SK1048	雁首	97-1
25	銅製品	煙管	長[8.2] 小口径1.0 × 1.1 重4.8	SK1048	雁首	97-1
26	銅製品	煙管	長6.5 火皿径1.4 × 1.1 小口径1.1 × 1.0 重5.6	SK1048	雁首	97-1
27	銅製品	煙管	長6.4 火皿径1.6 小口径1.0 重7.5	SK1048	雁首	97-1
28	銅製品	飾金具	縦3.5 横3.7 厚0.1 重5.1	SK1048		99-4
29	銅製品	鈎金具	長5.0 厚0.3 重3.3	SK1048		97-3
30	銅製品	注ぎ口	縦[5.3] 横[2.6] 厚0.06 重7.7	SK1048		97-3
31	銅製品	燭台	縦6.8 横4.4 高1.8 厚0.05 重7.7	SK1048		97-3
32	鉄製品	不明	縦[9.5] 横[7.2] 厚0.2 重14.9	SK1048	33と同一個体	
33	鉄製品	不明	縦[4.1] 横[8.8] 厚0.2 重6.0	SK1048	32と同一個体	
34	鉄製品	釘	長5.8 幅0.5 厚0.4 重4.5	SK1048		
35	鉄製品	襖	長[11.8] 幅1.3 厚0.5 重27.1	SK1048		
36	鉄製品	不明	長[15.6] 幅1.1 厚0.4 重37.2	SK1049		97-3
37	銅製品	煙管	長[13.1] 口付径0.4 × 0.9 重12.1	SK1050	吸口	97-3
38	銅製品	煙管	長8.4 小口径0.9 口付径0.5 重13.9	SK1051	吸口	98-1
39	鉄製品	不明	長[17.0] 幅0.7 厚0.7 重30.7	SK1053		
40	鉄製品	杓子	長[11.5] 幅8.6 厚0.3 重97.8	SK1053		97-3
41	銅製品	煙管	長6.6 火皿径1.5 × 1.6 小口径1.0 重8.2	SK1057	雁首	98-1
42	鉄製品	刃物	長[8.3] 刃長[7.8] 刃幅1.4 背幅0.2 重10.2	SK1057		
43	銅製品	煙管	長5.5 小口径1.4 × 0.4 口付径0.4 重3.8	SK1060	吸口	98-1
44	鉄製品	鍋	縦[4.5] 横[6.4] 厚0.3 重19.9	SK1070		97-3
45	鉄製品	鍋	縦[4.3] 横[6.3] 厚0.2 重27.4	SK1070	脚付	97-3
46	銅製品	煙管	長6.6 火皿径0.9 × 1.9 小口径1.1 × 0.8 重6.8	SK1085	雁首	98-1
47	銅製品	簍子	長8.4 幅0.1 厚0.3 重6.6	SK1085		97-3
48	銅製品	煙管	長5.5 小口径1.0 口付径0.4 重5.0	SK1101	吸口	98-1
49	銅製品	雁首銭	径1.5 厚0.5 重1.6	SK1129		98-1
50	銅製品	煙管	長8.3 火皿径1.4 小口径1.0 重8.7	SK1132	雁首	98-1
51	鉄製品	包丁	長[8.8] 刃長[5.1] 刃幅[3.4] 背幅0.3 重25.3	SK1141		97-3
52	鉄製品	五徳	高14.6 幅[7.5] 厚1.5 重371.4	SK1141		97-8
53	銅製品	銭貨	径24.1 厚1.4 重1.6	SK1032	寛永通宝(古)	
54	銅製品	銭貨	径23.2 厚1.3 重1.7	SK1032	寛永通宝(古)	
55	銅製品	銭貨	径23.8 厚1.5 重1.4	SK1032	開元通宝	

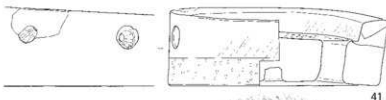


第351図 土壙出土遺物 (38)



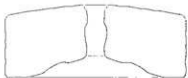
第 352 図 土壌出土遺物 (39)

SK 1003

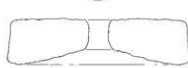
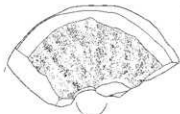
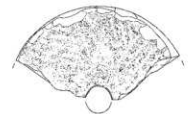


41

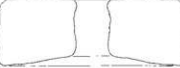
SK 1024



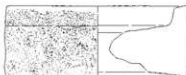
40



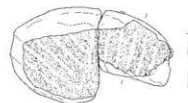
42



43



44



45

0 20cm

第 353 図 土壙出土遺物 (40)

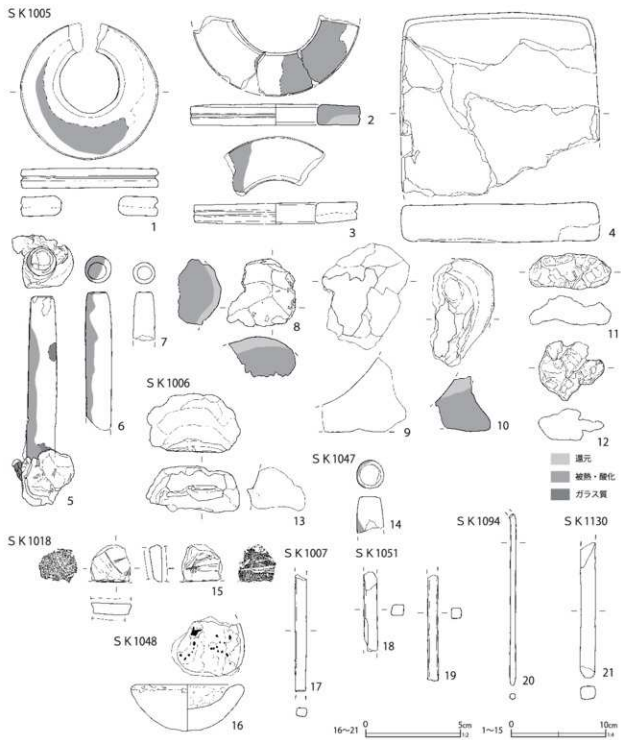
第 69 表 土壙出土遺物観察表 (9) (第 351 ~ 353 図)

番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
1	石製品	磨石	8.0	6.3	2.9	55.2	角閃石安山岩	SK1022	多孔質 自然面使用 線条痕 1 面形成	101-3
2	石製品	砥石	12.1	4.8	2.9	272.6	流紋岩	SK1024	柳歯状工具痕	100-3
3	石製品	磨石	[6.5]	3.5	2.1	29.9	角閃石安山岩	SK1048	多孔質 自然面僅かに遺存 複數面形成	101-3
4	石製品	砥石	[8.4]	3.0	3.3	132.5	流紋岩 (緑色)	SK1048	柳歯状工具痕 刃物痕 砥面 2	100-3
5	石製品	礫石	[13.4]	6.9	[0.9]	128.7	ホルンフェルス	SK1052	穿孔 下面全欠損・酸化鉄全面付着 砥具転用か	101-1
6	石製品	砥石	[7.1]	3.0	1.8	65.3	流紋岩	SK1052	削痕 刃物痕 砥面 1 裏全面酸化鉄付着	100-3
7	石製品	砥石	[6.3]	2.8	2.5	68.7	流紋岩	SK1056	ノコギリ痕か 砥面 3 被熱	100-3
8	石製品	礫石	13.0	7.3	1.9	337.0	片岩	SK1056	穿孔 1 刃物痕 砥具転用	101-1
9	石製品	磨石	[3.5]	[2.7]	1.4	7.0	角閃石安山岩	SK1056	多孔質 1 面形成	101-3
10	石製品	磨石	[6.9]	[5.7]	2.0	32.2	角閃石安山岩	SK1056	多孔質 自然面使用 線条痕 1 面形成	101-3
11	石製品	砥石	6.0	3.8	2.7	100.8	流紋岩 (緑色)	SK1059	柳歯状工具痕 砥面 5	
12	石製品	砥石	[9.1]	8.5	[3.6]	388.8	ホルンフェルス	SK1063	幅広工具痕 砥面 2 被熱	100-3
13	石製品	砥石	[14.2]	[5.5]	1.6	130.3	粘板岩	SK1082	ノコギリ痕か 砥面 2	100-3
14	石製品	砥石	5.0	2.8	1.6	28.3	流紋岩	SK1082	幅広工具痕 砥面 5 使用痕顕著	100-3
15	石製品	硯	[4.3]	[1.9]	-	6.6	粘板岩	SK1073	器高 [0.6]cm	101-1
16	石製品	砥石	18.4	6.1	4.6	855.7	流紋岩	SK1074	幅広工具・ノコギリ痕 削痕 刃物痕 砥面 1 被熱	100-3

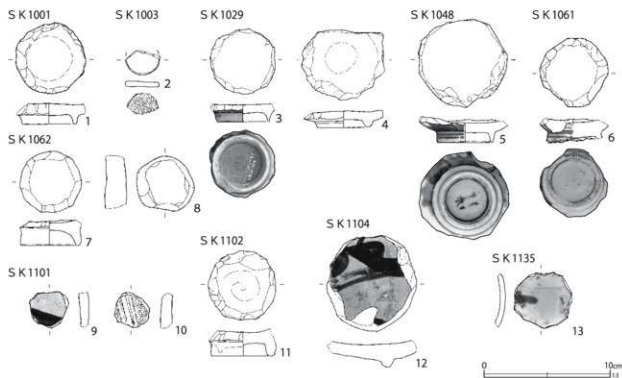
番号	種別	器種	長さ	幅	厚さ	重さ	石材	遺構	備考	図版
17	石製品	砥石	[5.5]	4.9	0.8	31.9	粘板岩	SK1085	黄・灰色の五層 ノコギリ痕か、刃物痕 砥面 4	100-3
18	石製品	磨石	3.6	3.3	[2.2]	13.6	角閃石安山岩	SK1096	多孔質 自然面使用 1面形成	101-3
19	石製品	磨石	4.3	2.8	2.4	12.2	角閃石安山岩	SK1101	多孔質 自然面遺存 2面形成	101-3
20	石製品	磨石	4.2	3.7	1.0	6.0	角閃石安山岩	SK1101	多孔質 自然面使用 縦条痕 3面形成	101-3
21	石製品	砥石	5.3	4.0	3.0		流紋岩	SK1104	刃物痕 砥面全面 被熱	100-3
22	石製品	砥石	[10.0]	5.9	1.1	81.2	粘板岩	SK1105	刃物痕 砥面 5 裏表磨顯著	100-3
23	石製品	砥石	[10.3]	6.9	3.3	320.1	ホルンフェルス	SK1108	幅広い工具、ノコギリ痕 削痕 刃物痕 砥面 2 被熱	100-3
24	石製品	砥石	[6.7]	[3.9]	1.4	54.5	粘板岩	SK1108	硬質・上質な石材 ノコギリ痕か、刃物痕 砥面 2(裏欠損後使用)	100-3
25	石製品	磨石	7.3	6.0	3.3	73.5	角閃石安山岩	SK1108	多孔質 自然面使用 側面工具痕 1面形成	101-3
26	石製品	温石	[7.5]	[7.8]	[0.9]	76.4	片岩	SK1108	平ノミ痕か 穿孔 1	101-1
27	石製品	磨石	[7.2]	4.8	2.2	35.4	角閃石安山岩	SK1114	多孔質 自然面使用 複数面形成	101-3
28	石製品	磨石	[2.3]	[2.5]	[0.7]	1.4	角閃石安山岩	SK1114	多孔質 3面形成	100-3
29	石製品	砥石	[14.5]	[5.8]	4.3	388.2	ホルンフェルス	SK1115	幅広い工具痕 刃物痕 砥面 1	101-3
30	石製品	砥石	8.6	6.3	4.6	422.0	砂岩	SK1129	砥面全面 裏裏痕か	100-3
31	石製品	砥石	9.0	4.0	3.2	197.6	流紋岩	SK1138	幅広い工具痕 砥面 5 被熱	100-3
32	石製品	磨石	5.0	4.1	2.1	9.3	軽石	SK1141	1面使用	101-1
33	石製品	火打石	3.6	2.7	2.3	23.3	チャート	SK1025	石質良質	101-2
34	石製品	火打石	2.3	1.9	0.8	3.8	玉髓	SK1082		101-2
35	石製品	火打石	2.5	2.2	1.3	7.5	玉髓	SK1108	稜の潰れ激しい	101-2
36	石製品	火打石	3.1	2.1	1.8	14.9	玉髓	SK1048	稜の潰れ激しい	101-2
37	石製品	火打石	2.8	1.6	1.3	5.8	玉髓	SK1128		101-2
38	石製品	火打石	6.1	2.6	2.4	52.1	チャート	SK1101	石質粗悪 被熱	101-2
39	石製品	石臼	[8.8]	[8.0]	[4.9]	377.3	砂岩	SK1018	硬質 緻密	101-2
40	石製品	石臼	径 29.0		11.6	6654.0	角閃石安山岩	SK1003	下臼 孔径 2.6 ~ 2.8 cm 上面の目摩耗	101-8
41	石製品	石臼	径 35.0		12.5	20200.0	角閃石安山岩	SK1003	上臼 側面貫通孔 2 目 6 分画 上端使用による摩耗 成形痕は内面と外面下位ツキ痕・上部研磨	101-7
42	石製品	石臼	径 (29.2)		7.1	3340.2	角閃石安山岩	SK1024	下臼 孔径 (4.0 cm 上面の目摩耗激しい)	102-1
43	石製品	石臼	径 (30.2)		10.8	6122.5	角閃石安山岩	SK1024	下臼 孔径 (5.0 ~ 6.0 cm 上面の目摩耗激しい)	101-9
44	石製品	石臼	径 (30.3)		11.4	6097.6	砂岩	SK1024	下臼 軸孔部の大部分欠損 片状砂岩か、目摩耗 成形痕は内面と外面下位ツキ痕・上部研磨	102-2
45	石製品	石臼	-	[26.2]	[9.2]	5290.3	花崗岩	SK1024	下臼 下面の目は少し摩耗	102-3

第70表 土壌出土遺物観察表 (10) (第354図)

番号	種別	器種	法量	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	土製品	環状土製品	径 14.5 厚 2.1 重 380.1	ABGHK	85	普通	橙	SK1005	孔周辺軸状付着物 被熱・赤化	102-5
2	土製品	環状土製品	径 (18.0) 厚 2.2 重 245.6	ACDEGHK	45	普通	橙	SK1005	片側中心に酸化・赤化 一部還元	102-5
3	土製品	環状土製品	径 (17.3) 厚 2.2 重 125.4	ACEGHK	20	普通	にぶい橙	SK1005	全体被熱・赤化 一部還元	102-5
4	土製品	板状土製品	長 [19.1] 幅 21.0 重 1327.9	CGHK	60	普通	明褐色	SK1005	被熱により一部剥離	102-6
5	土製品	棒状土製品	長 22.1 径 3.0 重 322.7	ABEGHK	100	普通	橙	SK1005	被熱・赤化 片側還元・白変 一部軸状付着物 端部スサ入 焼土が被覆	102-4
6	土製品	棒状土製品	長 [14.5] 径 2.7 重 125.0	ABCHK	60	普通	にぶい橙	SK1005	被熱・赤化 片側還元・白変	102-4
7	土製品	棒状土製品	長 [5.1] 径 2.2 重 28.8	ABCEHK	15	普通	にぶい橙	SK1005	被熱・赤化	102-4
8	土製品	伊壁か	長 7.2 幅 7.2 重 139.0	AEBHK	-	-	橙	SK1005	スサ入 酸化 遺存面厚けて硝子化	102-7
9	土製品	伊壁か	長 11.3 幅 8.8 重 398.8	AIK	-	-	橙	SK1005	スサ入 酸化 内側平滑	102-7
10	土製品	伊壁か	長 11.2 幅 6.5 重 252.7	AGHK	-	-	橙 / 灰褐	SK1005	スサ入 酸化・一部還元 内側平滑	102-8
11	不詳	鉦浮か	長 8.6 厚 2.6 重 89.1	-	-	-	-	SK1005	磁着無 軽い	
12	不詳	鉦浮か	長 6.2 厚 3.2 重 93.5	-	-	-	-	SK1005	磁着無 軽い	
13	土製品	伊壁か	長 10.0 幅 6.2 重 50.0	A	-	-	にぶい橙	SK1006	スサ入 被熱・赤化 突起状横帯有	102-9
14	土製品	棒状土製品	長 [3.8] 径 2.8 重 30.0	AHK	5	普通	赤褐	SK1047	被熱 片側火彫れ状	102-4
15	土製品	転用品	長 38.8 幅 4.2 厚 1.3 重 20.0	-	-	-	黄灰	SK1018	瓦軋用 刃ならし痕両面に多数有	
16	土製品	埴場	口径 (6.0) 高 2.9 重 23.1	GJK	30	良好	黄灰	SK1048	還元 内面洋状付着物・一部赤化	
17	硝子製品	筭	長 [6.2] 幅 / 厚 0.5 重 6.0	-	-	-	-	SK1007	黄褐色 中実 両端欠失	102-7
18	硝子製品	筭	長 [4.2] 幅 / 厚 0.6 重 5.5	-	-	-	-	SK1051	透明 中実 両端欠失	102-7
19	硝子製品	筭	長 [5.6] 幅 / 厚 0.5 重 5.4	-	-	-	-	SK1051	透明 中実 両端欠失	102-7
20	硝子製品	筭	長 [9.0] 径 0.3 重 2.0	-	-	-	-	SK1094	黄褐色 中実 上端曲・欠失	102-7
21	硝子製品	筭	長 [7.1] 幅 0.8 厚 0.7 重 10.6	-	-	-	-	SK1130	黄色 中実	102-7



第354図 土壇出土遺物(11)



第 355 図 土壌出土遺物 (42)

第 71 表 土壌出土遺物観察表 (11) (第 355 図)

番号	種別	器種	高	底径	縦	横	重さ	遺構	備考	図版
1	磁器	皿	[1.6]	4.1	5.5	5.5	48.0	SK1001	肥前系 磁輪 内面蛇の目状輪割 円盤状製品転用	
2	かわらけ	小皿	[0.4]	—	2.0	2.7	2.1	SK1003	底部糸切胎 胎土粉質 円盤状製品転用 側縁部摩耗	
3	磁器	碗	[1.5]	4.0	5.2	5.1	27.3	SK1029	肥前系 磁輪 外面染付 円盤状製品転用	
4	磁器	皿	[1.3]	3.9	5.5	6.6	43.3	SK1029	肥前系 磁輪 内面蛇の目状輪割 円盤状製品転用	
5	磁器	碗	[2.1]	4.2	6.8	7.1	61.4	SK1048	肥前系 磁輪 外面染付 円盤状製品転用	
6	磁器	碗	[1.9]	—	5.4	5.4	50.5	SK1061	肥前系 磁輪 外面染付 円盤状製品転用	
7	陶器	碗	[2.0]	4.3	4.7	4.8	39.6	SK1062	肥前系 灰輪 円盤状製品転用 (呉器手碗)	
8	磁器	甕	—	—	4.2	4.5	38.9	SK1062	常滑 胴部 円盤状製品転用 側縁部摩耗	
9	陶器	鉢	—	—	2.8	3.1	9.9	SK1101	瀬戸美濃系 灰輪 内面鉄絵 円盤状製品転用 (笠原鉢)	
10	陶器	楕鉢	—	—	2.7	2.8	8.1	SK1101	瀬戸美濃系 鉄輪 内面襷目 円盤状製品転用	
11	磁器	碗	[2.2]	4.9	5.5	5.4	50.9	SK1102	肥前系 青磁輪 円盤状製品転用	
12	陶器	鉢	[2.0]	—	7.5	7.1	101.4	SK1104	瀬戸美濃系 灰輪 内面鉄絵 円盤状製品転用 (笠原鉢)	
13	磁器	碗	—	—	4.3	4.6	13.5	SK1135	肥前系 磁輪 外面染付 円盤状製品転用	

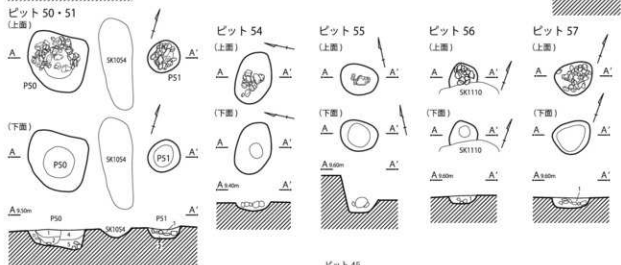
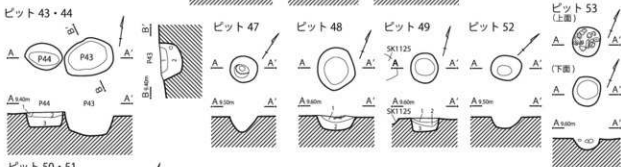
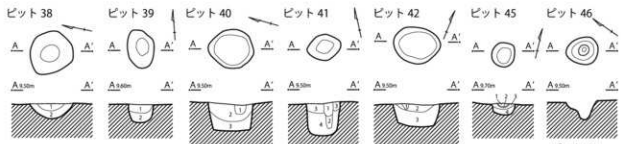
ある店子町屋部分に「足袋や金次郎」と「煙草屋由右衛門店 徳兵衛」の記載がある。なお、火打石は1点(第352図35)が出土したのみだが、隣接する第1107号土壌から、玉髓製火打石4点が出土している。

第1132号土壌 (第308図)

C6-C2・D2グリッドに位置する不整な方形の土壌で、長軸2.1m程である。第1131号土壌に上面を掘り込まれる。第1141号土壌とも重複

するが、新旧関係は不明である。土層は黒色味の強いシルト質土層である。

出土した遺物はやや少ない。第338・339図238～255は出土した陶磁器である。239は肥前系磁器の粗製碗でコンニャク判で染付される。他に瀬戸美濃系陶器のせんじ碗がみられ、18世紀前葉～中葉に帰属する遺構と思われる。志野系の陶器皿類(241・242)や坏形のかわらけ(251～253)等、古手の遺物が多く含まれる。254は雲



- ビット 38
 1 褐色シルト 炭少量 黒褐色粘土ブロック含む 粘性・しまりなし
 2 明褐色シルト 炭微量 粘性あり しまりなし
- ビット 39
 1 黒褐色土 炭化物微量 灰色土ブロック多量
 2 暗灰色シルト 混入物なし
- ビット 40
 1 褐色シルト 柱状 粘性なし しまりあり
 2 黄灰色シルト 炭微量 粘性なし しまりあり
 3 灰色砂質土 粘性・しまりあり
- ビット 41
 1 暗褐色シルト 粘性なし しまりあり
 2 灰色砂 やや黒色味おびる
 3 暗褐色シルト 1層より暗い色調 炭少量 粘性なし しまりあり
 4 灰色砂質土 粘性・しまりなし
- ビット 42
 1 褐色シルト 柱状 炭化物微量
 2 暗灰色シルト 木片・炭化物微量
 3 灰色シルト質土 混入物なし
- ビット 43
 1 暗褐色シルト 炭化物少量 灰色土少量混入 鉄分含む
 2 灰色シルト 目立つ混入物なし 木材含む
- ビット 44
 1 褐色シルト 柱状 炭化物微量
 2 暗灰色シルト 木片・炭化物微量
 3 灰色シルト質土 混入物なし

- ビット 45
 1 暗褐色土 灰褐色シルトブロック含む 粘性あり
 2 炭化物
 3 暗褐色土 灰褐色シルトブロック・炭化物含む しまりあり
 4 暗灰色砂質シルト 炭化物含む しまりあり
- ビット 48
 1 暗褐色粘質土 木片多量 炭化物・黄灰色土少量 しまり極強
 2 暗灰色シルト質土 炭化物・鉄分少量
- ビット 49
 1 褐色シルト 炭化物(φ3mm)微量 黄灰色土ブロック(φ3~5mm)少量 木片含む 粘性・しまりあり
 2 暗褐色土ブロック(φ4~6mm)含む 粘性あり しまりなし
 3 暗灰色シルト 粘性あり しまりなし
 4 混入物なし 粘性あり しまりなし
- ビット 50
 1 灰褐色シルト 炭化物(φ3mm)混入 黒褐色粘土ブロック(φ3~10mm)含む 鉄分が形状に見られる 粘性なし しまりあり
 2 鉄分多量 細粒の砂少量 粘性なし しまりあり
 3 灰褐色粘土ブロック(φ3~10mm)含む 鉄分多量 粘性・しまりなし
 4 暗灰色シルト 鉄分が上部にみられる 灰色土ブロック(φ3~5mm)多量 黒褐色粘土ブロック(φ5mm)少量 粘性なし しまりあり
 5 暗灰色砂質土 灰色シルト少量 粘性なし しまり弱
- ビット 51
 1 灰褐色土 シルト主体 鉄分多量 細粒の砂少量 粘性なし しまりあり
 2 暗褐色シルト 鉄分微量 粘性弱 しまりあり
- ビット 52
 1 灰色シルト 酸化鉄がみられる 粘性なし しまりあり
- ビット 57
 1 灰色シルト 酸化鉄が見られる 粘性なし しまりあり

第 356 図 ビット

母を多く含む土師質土器の壺で、筑波山麓周辺で生産されたものと考えられる。頸部に沈線が巡り、器面は弱い工具ナデ後、上部は丁寧なナデで仕上げている。内面にはシミ状に黒色の付着物がみられる。ヘラ記号状に「十」の刻みがみられ、同様の記号は、常陸地方の土鍋や捕鉢にみられる。所謂「葉茶壺形土器」で、栗橋宿跡からは第6地点から出土しているほか、本陣跡第14号溝跡から、円盤状製品に転用されたものが出土している(第292図192)。これまで、常陸地方と江戸地域でしか出土していなかった土器であり、その流通経路が問題となろう。

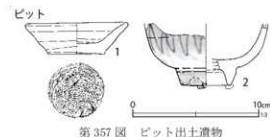
以上に挙げた以外にも注目される土壌と遺物があるが、詳細は各図版と観察表を参照されたい。

(6) ビット (第356図)

ビットは20基検出されたが、他の遺構との関連性は捉えられなかった。位置、規模等の基本的な情報は第72表に、遺構図と出土遺物は第356・357図に示す。

(7) 遺構外出土遺物

第358～361図に遺構外から出土した遺物を示した。第一面掘削時に出土したものと、第二面掘削時に出土したものがあがるが、両者に年代的な差がほとんど認められないため、一括して図示・解説する。



第357図 ビット出土遺物

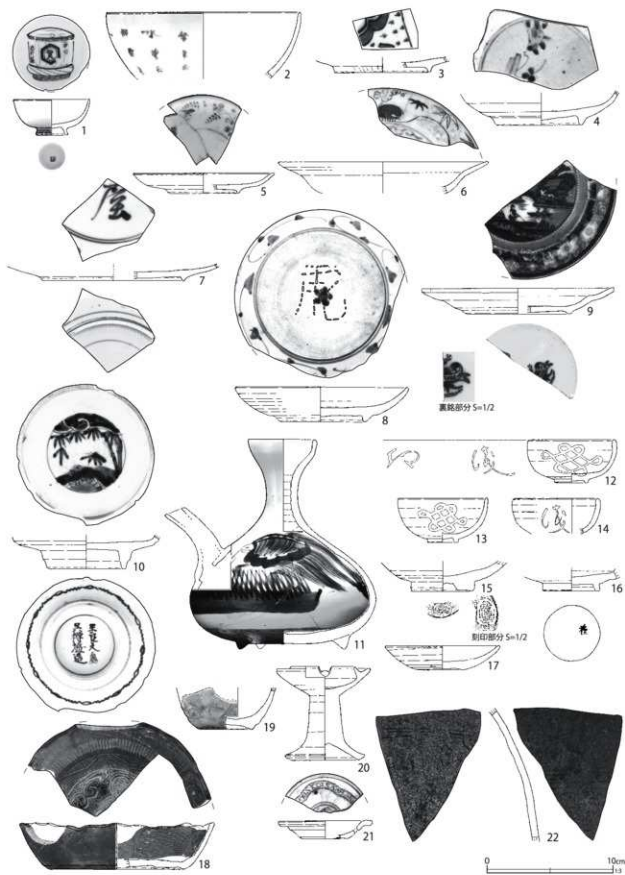
第73表 ビット出土遺物観察表 (第357図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	遺構	備考	図版
1	かわらけ	小皿	7.9	2.5	4.5	ACEGMI	75	普通	橙	P38	底部糸切痕(右)胎土砂質	
2	磁器	碗	—	[4.9]	(3.9)	—	20	良好	白	P43	肥前系 底輪 外面染付 高台付部付着物	

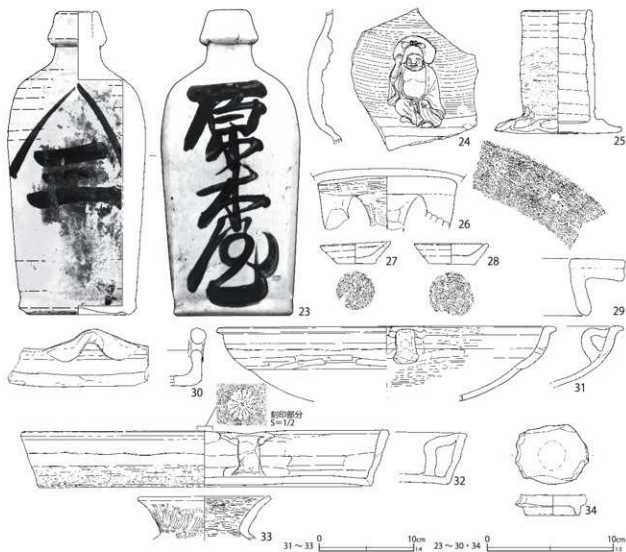
第358・359図は陶磁器である。1は磁器卵殻手坏で、亀甲に「貫」の文と、「中田/酒井家」の文字が上絵付けされる。3は中国産磁器で、第230号土壌のもの(第209図330)と同文だが、別個体である。5・6は色絵の磁器皿で第289号土壌から同文のもの(第221図563・564と567・568)が出土している。7は「[]屋」と染付される磁器皿である。8は「虎」と釘書きされた磁器皿で、栗橋宿跡第6地点にあった「虎屋」と関わる資料であろう。9はヨーロッパ産の銅板転写陶器である。染付には滲みがあり、外面は無文だが僅かに青味を帯びる。12～14は「紅浅」銘の京都信楽系陶器杯である。15は瀬戸美濃系陶器碗で刻印があるが、潰れて判読できない。16は瀬戸美濃系陶器で、筒形碗のような器形である。大きな貫入が目立つ長石軸が掛けられる。17の陶器灯明皿は光沢のある柿釉が掛けられ、内面に3箇所のピン痕がある。胎土は硬質で、露体部は

第72表 第二面ビット一覧表 単位: cm

番号	グリップ	平面形	長軸	短軸	深さ	備考
38	C6-E3	円形	0.67	0.65	0.23	
39	C6-F4	楕円形	0.62	0.42	0.28	
40	C6-F4	楕円形	0.71	0.62	0.43	
41	C6-F4	楕円形	0.51	0.40	0.50	
42	C6-F3	楕円形	0.75	0.57	0.35	
43	C6-F3	楕円形	0.77	0.59	0.34	
44	C6-F3	楕円形	0.57	0.41	0.23	
45	C6-B2	円形	0.39	0.36	0.18	
46	C6-D4	楕円形	0.50	0.44	0.31	
47	C6-D4	円形	0.42	(0.31)	0.24	
48	C6-C2	不整形	0.66	0.58	0.22	
49	C6-C3	円形	0.47	0.44	0.21	
50	C6-E3	不整形	0.93	0.87	0.31	
51	C6-E3	円形	0.54	0.47	0.17	
52	C6-A2	楕円形	0.48	0.39	0.17	
53	C6-B2	円形	0.46	0.43	0.15	
54	O6-C2	楕円形	0.83	0.57	0.14	SK1118より古
55	O6-B2	楕円形	0.60	0.48	0.53	
56	O6-C2	隅丸方形	(0.41)	0.41	0.12	SK1110より古
57	O6-C2	楕円形	0.60	0.51	0.16	



第 358 图 遺構外出土遺物 (1)



第359図 遺構外出土遺物(2)

暗い橙色を呈する。地方窯系の陶器と考えられる。18は軟質施釉陶器の鉢で、内面は型押し施文される。釉薬は深緑色を呈する。20は明るい褐色の釉薬が施された陶器の脚付き灯火具で、類例から大塚相馬系と考えられる。21は国産の土瓶蓋であるがアルファベットが書かれている。白土染付を施した釉薬上に青い上絵付けで書かれたものである。22は肥前系ないしは九州諸窯で焼かれたと思われる壺で、内面に青海波状の当て具痕が明瞭である。25は内面から外面上部を青ヒビの灰釉、外面下位を鉄釉とし、加飾が施される。大塚相馬系陶器の花生と思われる。26は瓦質土器火鉢類の底部と思われるが、内面側が何

らかの用途に転用され、強く摩耗している。転用砥具のような用途に用いられたものであろうか。27・28は小型のかわらけで、第1032号土壙出土のかわらけ(第324図25~73)と同じタイプである。32は内底面中心部に菊花状スタンプ文を有す瓦質土器の焙烙である。

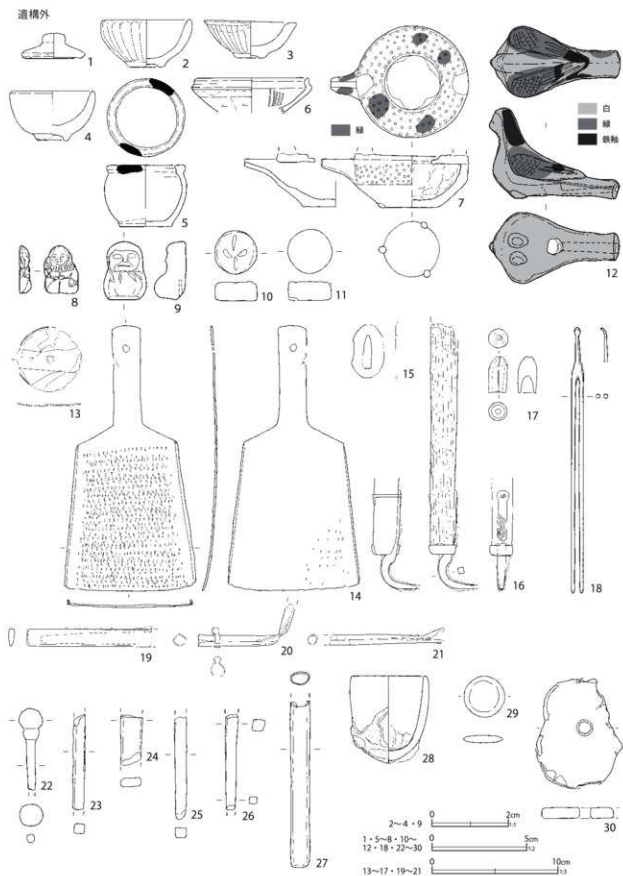
第360図1~4は極少の陶磁器類で、1は陶器の蓋だが、ミニチュアの可能性もある。2・3は磁器の紅環である。4も紅環の可能性はある。5~8は玩具のミニチュア類、5は陶器柿軸甕を模倣する磁器である。8~12は人形等、その他の玩具類である。9は泥面子に類似するが、穿孔が認められる。12は京都系の鳩笛である。

第74表 遺構外出土遺物観察表(1) (第358～359図)

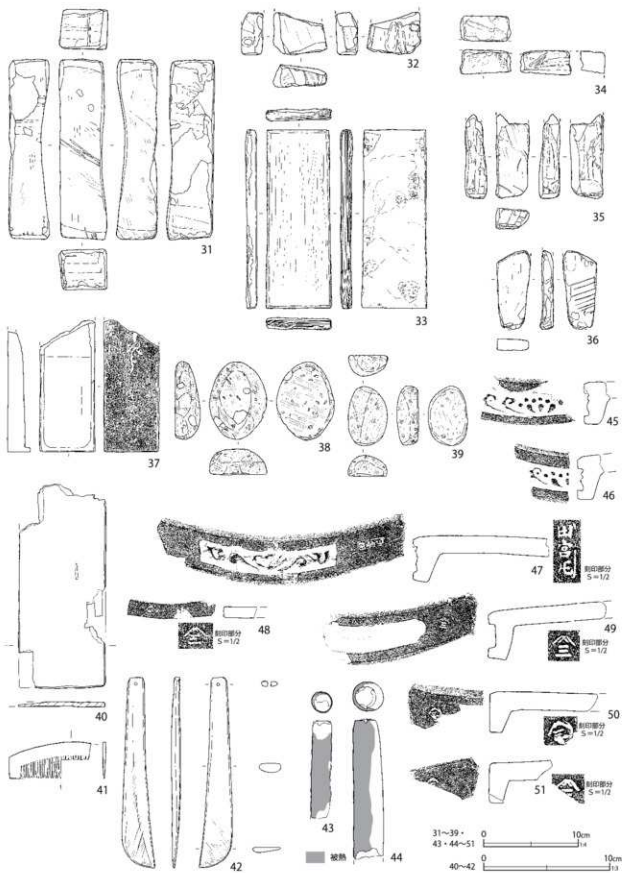
番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	残存	焼成	色調	位置	備考	図版
1	磁器	坏	6.0	2.8	2.4	—	85	良好	白	一面C6-C2	瀬戸美濃系 旋輪 内面上給付(青)	
2	磁器	碗	(15.2)	[5.3]	—	—	25	良好	白	一面表探	肥前系 旋輪 外面染付	
3	磁器	皿	—	[1.2]	(7.6)	—	10	良好	白	二面C6-B1	中国景德鎮窯系 旋輪 内面染付	
4	磁器	皿	—	[2.5]	(6.4)	—	25	良好	灰白	一面表探	肥前系 旋輪 内面染付(初期伊万里様式)	
5	磁器	皿	(11.2)	1.6	5.4	—	25	良好	白	一面C6-C2・D3	肥前系 旋輪 内面上給付(緑・黄・白・赤・桃)	
6	磁器	皿	(16.4)	[2.5]	—	—	5	良好	灰白	一面C6-C2	肥前系 旋輪 内面染付・上給付(赤・茶)被熱	
7	磁器	皿	—	[1.3]	(11.0)	—	10	良好	白	一面C6-A2	肥前系 旋輪・染付「口鼠」	
8	磁器	皿	13.5	2.8	6.6	—	75	良好	灰白	二面表探	肥前系 旋輪・染付 内面蛇の目状輪刺・刻書「虎」	
9	軟質磁器	皿	(15.0)	2.0	8.0	—	30	良好	白	一面表探	ヨーロッパ系 旋輪・銅板転写染付 裏銘「[] ROSE/[] M ^o .B」	74-10
10	磁器	鉢	—	[2.7]	6.0	—	20	良好	白	二面C6-E6	肥前系 旋輪・染付	
11	磁器	水注	5.1	16.6	—	—	100	良好	白	二面C6-B2	「本陣跡」第227図41と接合 外面旋輪・酸化コバルト染付	
12	陶器	坏	6.7	3.4	2.6	EI	100	良好	灰白	一面C6-B2	京都信楽系 旋輪・上給付(赤・緑・青か)	
13	陶器	坏	(7.0)	3.5	(2.4)	I	30	良好	灰白	一面C6-A2	京都信楽系 旋輪 外面上給付(緑)	
14	陶器	坏	(6.6)	[2.8]	—	K	20	良好	灰白	二面C6-A2	京都信楽系 旋輪 外面上給付	
15	陶器	碗か	—	[2.4]	4.8	D	10	良好	灰白	一面C6-E4	瀬戸美濃系 内面灰輪 外面旋輪に長石輪刺らし 刻印	
16	陶器	皿	—	[1.7]	4.1	DK	15	良好	灰白	二面C6-E5	瀬戸美濃系 長石輪 墨書	
17	陶器	灯明皿	8.9	1.9	3.2	IK	95	良好	にぶい赤褐色	一面表探	産地不詳 内面漆輪・ビン敷3	
18	陶器	鉢	(15.1)	3.6	(10.7)	H	35	良好	灰白	一面C6-D2	軟質陶器 緑輪 内面聖押施文	
19	陶器	瓶	—	[3.3]	4.2	K	30	良好	灰白	二面C6-D4	刷毛目輪 外面聖押施文	74-11
20	陶器	灯火具	4.9	7.4	5.2	K	85	良好	灰白	一面C6-F4	大塚相馬系 鉄輪(黄褐色)	74-12
21	陶器	蓋	(7.3)	1.4	(3.6)	IK	30	良好	灰白	一面表探	下面糸切痕 上面白土染付・上給付(青)「[] . FELVRES NAALON []」(土庫)	
22	陶器	蓋	—	[10.6]	—	DK	10	良好	灰白	二面C6-C2	肥前系 灰輪 内面あて具痕 外面吹き目	
23	陶器	徳利	2.7	23.9	8.0	K	95	良好	灰白	一面C6-A2	外面灰輪・鉄輪「原木尻/へに「三」	
24	陶器	徳利	—	[11.2]	—	EIK	10	良好	灰	二面C6-D4	備前系 人形貼土 外面塗土	
25	陶器	花生	5.1	9.7	10.0	IK	100	良好	灰黄	一面C6-A3	大塚相馬系 外面漆輪・上位→内面灰輪(青ヒビ)	
26	瓦質土器	火鉢か	—	[4.1]	—	CHK	45	普通	灰白	一面表探	外面ミガキ 爐す 四脚らしい 上面二次使用	
27	かわらけ	小皿	5.5	1.8	2.9	CEHI	85	普通	にぶい橙	二面C6-F3	底部糸切痕(右) 胎土砂質	
28	かわらけ	小皿	5.7	1.6	3.7	EGHI	65	普通	にぶい橙	二面C6-F4	底部糸切痕(右) 胎土砂質	
29	瓦質土器	甕罎	—	4.5	—	EHI	5	普通	橙	一面C6-B2	上面煤付着 割書 被熱・赤化	
30	土師質土器	焙烙	—	[4.6]	—	CEHI	5	普通	にぶい橙	一面表探	底部シワ状痕	
31	瓦質土器	焙烙	(34.2)	[7.9]	—	CHK	35	普通	にぶい橙	一面C6-A1・2	底部シワ状痕 内面ミガキ 外面煤付着	
32	瓦質土器	焙烙	(37.8)	5.9	(35.0)	CHK	45	普通	灰白	二面C6-A2	底部シワ状痕 内底面中心に菊花文スタンプ	
33	土師器	蓋	(13.6)	[4.6]	—	CEHI	15	普通	浅黄橙	二面C6-D4	内外面ミガキ・ハケメ 古墳前期	
34	磁器	皿	—	[1.7]	4.1	—	10	普通	白	二面C6-E5	肥前系 旋輪 蛇の目状輪刺 円盤状製品 転用 縦4.3横5.6重43.9	

第360図13～21は金属製品である。16は自在鉤で木製の柄も遺存する。22～27は硝子製品の髪飾り類である。22は紫色味を強く帯びた透明色のもの、上部が円形に成形されるが、施文はみられない。28は土製品で小形の増地である。第360～361図29～39までは石製品である。30は中央が穿孔されたメノウの板状製品であるが、用途

は不明である。31～36は砥石である。37は硯で裏面に線刻がある。第361図40は木製品、41は鼈甲製と考えられる櫛、42は骨角製品の篋、43・44は棒状土製品である。42は裁縫道具と考えられる骨角製の篋である。45～51は瓦で、東海式の資料(45・46)と刻印のあるもの(47～51)を示した。



第360图 遺構外出土遺物(3)



第 361 图 遺構外出土遺物 (4)

第75表 遺構外出土遺物観察表(2) (第360~361図)

番号	種別	器種	幅	長さ	厚さ	重さ	胎土・焼成・色調			出土位置	備考	図版
							胎土	焼成	色調			
1	陶器	蓋	径3.4		高1.3	10.7	I	良好	黄灰	一面表採	瀬戸美濃系 上面灰輪 下面ヘラナブ	
2	磁器	坏	径2.4	高1.2	底径0.8		-	良好	白	一面C0-F1	型成形 輪軸 外面縁状文 紅环	
3	磁器	坏	径2.4	高1.0	底径0.8		-	良好	白	一面C0-B3	型成形 輪軸 外面縁状文 紅环	
4	磁器	坏	口径2.2	高1.3	底径0.7		-	良好	白	一面C0-B2	肥前系か 輪軸	
5	磁器	ミニチュア	口径4.0	高3.2	底径2.8	29.1	-	良好	白	二面C0-F4	柿輪焼 瀬戸美濃系 一部鉄軸	87-17
6	磁器	ミニチュア	口径(6.0)	高[1.9]		6.4	A1	良好	にぶい黄橙	二面C0-B3	播鉢 京都系 透明軸 外面ケズリ	
7	磁器	ミニチュア	径6.0	高2.8	底径3.0	51.9	E	良好	灰白	一面C0-C2	鏡子 京都系 透明軸, 一部縁軸	87-18
8	土製品	泥面子	1.8	2.5	0.6	2.1	A	良好	橙	一面表採	在地系 型押し成形	
9	土製品	人形	1.1	1.5	0.8	1.0	ACIK	普通	橙	一面C0-C2	達磨 江戸在地系 背面下部穿孔	87-19
10	土製品	泥面子	径2.3	1.0	0.5	6.5	A1	普通	にぶい橙	二面C0-C3	江戸在地系 面打 型押し成形	
11	土製品	泥面子	径2.3	1.0	1.0	1.0	A1K	普通	にぶい橙	一面C0-C2	江戸在地系 面打 型押し成形	
12	土製品	埴箱	3.8	6.9	高4.8	30.0	-	普通	黄灰橙	二面C0-C3	京都系 上下合型成形 輪軸・彩色	87-20
13	銅製品	燭台	縦[5.2]	横[5.0]	厚0.1	重7.0				一面C0-B2		
14	銅製品	御金	長21.0	幅10.4	厚0.1	重139.8				一面C0-C2		
15	銅製品	切羽	縦[4.2]	横[2.5]	厚さ0.2	重4.2				二面C0-B2		
16	鉄製品	自在鉤	長[21.0]	厚0.5	重30.7					一面C0-F6	木製鉤棒付	
17	銅製品	錠弾	長2.9	径1.5	厚0.2	重34.1				一面表採		
18	銅製品	簪	長14.0	幅0.6	厚0.2	重10.4				一面一括		
19	銅製品	小柄	長[9.8]	幅1.4	厚0.4	重22.6				二面C0-B2		
20	銅製品	煙管	長[7.6]	小口径1.0	×1.1	重8.6				二面C0-F4	吸口	
21	銅製品	煙管	長[9.1]	小口径0.8	重6.2					二面C0-F4	吸口	
22	硝子製品	筭	長[4.3]	頭部径1.3	基部径0.5	重5.0				一面C0-A1	透明(紫色) 中実 下端欠失	102-7
23	硝子製品	筭	長[5.1]	幅/厚0.5	重5.0g					一面C0-A1	透明, 表面白濁 中実 両端欠失	102-7
24	硝子製品	筭	長[2.7]	幅1.1	厚0.5	重4.0				一面C0-B2	透明, 表面白濁 中実 両端欠失	102-7
25	硝子製品	筭	長[5.4]	幅0.6	厚0.5	重5.0				一面C0-E2	透明 中実 上端欠失	102-7
26	硝子製品	筭	長[5.0]	幅/厚0.6	重4.7					二面C0-E2	透明 中実 両端欠失	102-7
27	硝子製品	筭	長[8.8]	幅1.0	厚0.7	重9.0				一面C0-B2	黄褐色 中空 上端欠失	102-7
28	土製品	埴壇	口径3.8	高4.6		24.0	IK	普通	灰白	二面C0-E2/F4	熟焚 外面下位洋状付着物	
29	石製品	碁石	径2.1		0.4	3.3				二面C0-B3	粘板岩	
30	石製品	不明	[5.8]	[4.6]	0.6	18.4				二面C0-B2	穿孔1 研磨 被熱(白色化)	
31	石製品	砥石	19.1	5.1	4.8	658.1				一面表採	工具板 刃物板 砥面3 被熱	
32	石製品	砥石	[4.5]	5.7	2.3	69.9				二面C0-F4	粗粒 側面工具板か 刃物板 砥面5	
33	石製品	砥石	18.8	6.9	1.2	295.6				一面C0-C3	ノギリ砥 砥面1 裏面大きく剥落	
34	石製品	砥石	[2.5]	[5.4]	2.6	57.7				一面一括	幅広工具板か 刃物板 V字状使用痕 砥面3	
35	石製品	砥石	[8.9]	3.6	2.2	93.4				一面一括	平ノミ板 刃物板 砥面1	
36	石製品	砥石	[8.4]	[4.6]	1.4	57.7				一面一括	幅広工具板 砥面1	
37	石製品	硯	[13.9]	5.8	2.4	287.2				二面C0-E2	裏刻書 採付着	
38	石製品	磨石	8.2	6.1	2.7	63.8				二面C0-B2	多孔質 自然面使用 縁条痕1 面形成	
39	石製品	磨石	6.3	4.2	2.3	35.4				二面C0-B3	多孔質 自然面使用 2面形成	
40	木製品	木札	6.9	[16.1]	0.4	-	-	-	-	二面C0-A1	木紋は板目 墨書「庶」カ(第76表29)	104-29
41	骨角製品	櫛	2.9	[6.4]	0.2	-	-	-	-	一面C0-B2	櫛甲	96-18
42	骨角製品	簞	2.6	15.0	0.7	24.0	-	-	-	一面C0-B2	穿孔	103-5
43	土製品	棒状土製品	長[10.3]	径2.2		58.8	DHK	普通	橙	二面C0-B3	被熱 2側面に火彫れ状剥離	102-4
44	土製品	棒状土製品	長[14.8]	径3.2		170.9	AERHK	普通	橙	二面C0-B3	被熱 片割火彫れ状, 輪状付着物	102-4
45	瓦	軒棧瓦	[10.5]	[3.2]	2.0	-	ACDKI	良好	灰白	一面C0-C2	銀化 東海式 黒色粒子多	
46	瓦	軒棧瓦	[5.7]	[2.8]	2.4	-	AHK	良好	灰白	一面C0-C2	銀化 東海式 黒色粒子多	
47	瓦	軒棧瓦	[27.0]	[14.5]	1.9	-	ACIK	普通	灰	一面C0-B2	銀化 黒色粒子多 刻印「田宮瓦」	
48	瓦	棧瓦	[9.4]	[5.3]	1.8	-	ACIK	良好	灰白	一面C0-B2	銀化 黒色粒子多 刻印	
49	瓦	軒棧瓦	[20.4]	[12.6]	1.9	-	AHK	普通	灰白	一面C0-C3	銀化強い 瓦当部裏文 刻印	
50	瓦	軒棧瓦	[9.5]	[11.1]	1.9	-	ACTK	良好	灰	一面C0-B2	刻印	
51	瓦	軒棧瓦	[8.1]	[6.7]	2.0	-	AHK	良好	灰白	一面C0-E5	刻印	

3 文字資料

栗橋宿本陣跡の調査では、陶磁器・木製品・瓦転用品・石製品等に文字が墨書、刻書された遺物が認められた。これらのうち陶磁器については、文字数が少なく文意もとり難いものが多いので、各遺物実測図・写真図版に示し、判読が可能だった積文については観察表の中に示した。

石製品については、一部の硯・火打石に刻書、

墨書が認められた。

木製品については、かなり多くの墨書や焼印の資料が認められた。比較的長文の文字が墨書されているものもあり、判読が可能なるものを第76表（原文は全て縦書き）に示した。なお、積文の作成にあたっては、久喜市教育委員会・久喜市立郷土資料館より協力を得た。

第76表 文字資料積文

番号	遺構	器種	積文	挿図	図版
1	SK46	樽蓋か	ぬか	243-44	104-1
2	SG 東	付札	轉回火口カ	79-6	104-2
3	SG 東	経木	下八〇九 八己	79-3	104-3
4	SG 東	経木	七サ〇〇〇 三十一銭ノ分	79-4	104-4
5	SG 東	箱側板	本〇(〇に二)銘 〇〇 舟田〇(常カ)之輪廻行 目〇〇出し	79-5	104-5
6	SG 西	樽蓋	梅	79-1	104-6
7	SK230	内板	初	252-223	104-7
8	SK230	経木	七〇〇 三歳 式つ差出 支外八 石三十	252-230	104-8
9	SK230	経木	藤森	252-229	104-9
10	SK230	経木	〇魚火〇	252-231	104-10
11	SK247	内板	〇〇〇町 〇〇樞 〇〇〇	252-236	104-11
12	SK274	経木	源〇(蔵カ)	254-266	104-12
13	SK279	樽か・曲物の蓋	仕入	254-267	104-13
14	SK1001	樽蓋	〇〇 新小口 [] (右堂〇カ)	343-2	104-14
15	SK1002	木札	(表) 本 (側面) 才	343-3	104-15
16	SK1028	板	新三	343-17	104-16
17	SK1048	箱枕か	年 〇 亨	344-37	104-17
18	SK1108	木札	仕入	348-97	104-18
19	SK1116	木札	左カ	348-103	104-19
20	SD9	曲物蓋	〇 (八に上)	92-11	104-20
21	SD9	木札	小林広八	92-16	104-21
22	SD11	樽蓋	〇 大 三石〇	294-3	104-22
23	SD12	内板	カメ	294-24	104-23
24	SD12	木札	左カ 正味四百目 三十文	295-33	104-24
25	SD12	木札	伊〇	295-34	104-25
26	SD12	木札	な〇〇書 富	295-35	104-26
27	SD12	樽蓋	〇 (へに正) 改 [] 八〇入	295-27	104-27
28	排水槽	板	〇丁〇	80-10	104-28
29	O6-A1Gr	板	熊カ	361-40	104-29
30	桶21	樽蓋	大権上 〇〇	42-25	104-30

4 出土遺物一覧と遺構の時期

出土した遺物の点数・重量と各遺構の想定される時期を一覧表にまとめた。

出土した瓦は、発掘調査中に水洗い・乾燥・分類を行い、点数と重量を記録した（第77・78表）。表中の瓦の分類は、「平瓦」が棧瓦・平瓦、

「軒瓦」が軒丸瓦・軒棧瓦・軒平瓦、「道具瓦」が冠瓦・伏間瓦・熨斗瓦である。このうち、軒瓦・道具瓦と、平瓦類で縦横いずれかの一边が残っているもの、隅の切れ込みが残る棧瓦を回収し、整理作業で抽出、実測を行った。

第77表 第一面瓦計測表

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		創印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SB1	212506	2945	6072	698	1562	12	3050	14					223190	2920
SB4 1/2	255	8											255	8
SB6	38253	299	2909	19	1289	2	1013	1					43455	321
桶 1	157	3											157	3
桶 5 瓶方	159	5											159	5
桶 6	68	1											68	1
桶 7	99	1											99	1
桶 13	1168	8											1168	8
桶 23	859	16											859	16
桶 25	112	5			49	1							161	6
桶 27	72	1											72	1
桶 28	61	4	329	4									390	8
桶 31	27	1											27	1
桶 37	354	4											354	4
桶 39	400	5											400	5
桶 44	30	1											30	1
桶 47	60	1											60	1
桶 55	53	1											53	1
桶 56	489	6											489	6
桶 64	6200	47	400	2					30	1			6630	50
桶 65	12215	126	550	5	50	3	50	1					12865	135
桶 66	29000	123	2300	5	400	1	2150	10					33850	139
桶 74	325	2											325	2
桶 78	4450	39											4450	39
桶 80	900	5											900	5
桶 82	1027	18											1027	18
桶 83	220	5											220	5
桶 84	700	6											700	6
桶 88	0	0	70	1									70	1
桶 89	140	1											140	1
桶 90	170	1											170	1
桶 91	4853	28	80	1									4933	29
桶 93	260	4											260	4
桶 94	700	8											700	8
桶 95	2950	38	1150	6	80	1							4180	45
SE1	37013	282	808	5									37821	287
SE1 瓶方	13250	96											13250	96
SE2	6805	70											6805	70
SE3	193	6					972	1					1165	7
SE4	13927	114	743	4	211	2							14881	120
SE4 瓶方	1580	15											1580	15
SE5	4602	52	744	3	180	1							5526	56
SE5 瓶方	2360	16			120	1							2480	17
SE6	4340	26											4340	26
SE7	5102	38	380	1	690	3							6172	42
SE7 瓶方	310	3											310	3
SE8	5814	55	175	1	50	1	420	2					6459	59
SE8 瓶方	60	3											60	3
SE9	8180	49	200	1	1284	4							9664	54
SE9 瓶方	1030	5											1030	5
SE10	3870	42											3870	42
杭列 1	810	11	120	1									930	12
杭列 2	847	14			307	3							1154	17
杭列 3	7171	69					340	1					7511	70
木桶 7	35	2											35	2
竹桶 1	7450	62	660	1	275	1							8385	64
池状遺構 東	310631	2385	11323	75	4150	24	680	5	90	2			326874	2,491
池状遺構 西	190296	1458	10590	61	2800	19	535	3	555	4	370	1	205146	1,546
排水槽	16595	137	84	1	260	2	456	1					17395	141
SD1	28361	232											28361	232
SD3	6698	83	3105	20	679	4							10482	107
SD4	160	2											160	2
SD6	915	3											915	3
SD8	11500	108	760	5	770	2							13030	115
SD9	99488	653	12400	35	1150	9	350	3					113388	700
SD16	722	10											722	10
SA1P143	420	4											420	4
SK1	2712	59											2712	59
SK2	618906	4412	49522	289	12200	86	6400	17	5100	20			692128	4824

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		刻印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SK3	2857	25											2857	25
SK4	155	2											155	2
SK5	25	2											25	2
SK7	134150	1193	950	6	2250	17	950	3			950	2	139250	1221
SK9	251124	1428	4950	24	12850	35							268924	1487
SK10	5300	50	378	2	99	1							5777	53
SK11	1700	13											1700	13
SK12	1725	12											1725	12
SK13	38	7											38	7
SK16	142	5											142	5
SK18	386756	2158	500	3	4300	32	1050	3					392606	2196
SK19	11950	236			1150	9							13100	245
SK22	335	6											335	6
SK24	2	1											2	1
SK25	226755	1482	1950	14	450	3	2800	6					231955	1505
SK26	324547	2563	32600	239	1950	18	5750	34	8100	77			372947	2931
SK27	2755	10											2755	10
SK29	2738	59			32	1							2770	60
SK30	932975	6410	21843	124	5722	56	8000	35	400	2			969940	6627
SK31	10	1											10	1
SK32	3092	17	135	1									3227	18
SK33	35	1											35	1
SK36	322881	2666	7281	71	1500	6	2850	11					334512	2754
SK37	2612	24											2612	24
SK38	339	6											339	6
SK39	8440	50	820	2	1670	2							10930	54
SK41	2400	46											2400	46
SK43	149	1											149	1
SK46	498300	2408	12440	56	3850	16	1500	7					516990	2487
SK48	1592	13	238	2					304	1			2154	16
SK50	3800	14											3800	14
SK52	787	4											787	4
SK53	669	9											669	9
SK54	624	9											624	9
SK58	49850	341	800	4									50650	345
SK60	362	2											362	2
SK62	731	10											731	10
SK63	5236	57	125	1	496	2							5876	60
SK64	6627	69											6627	69
SK65	16345	149	1855	5	520	3							18420	157
SK66	14050	143	2250	12	1700	3							18000	158
SK67	1419	15			26	1							1445	16
SK68	815	6											815	6
SK74	1750	26											1750	26
SK75	22752	166	484	6	454	4							23690	176
SK76	214860	1286	9450	39	2350	24	1600	11	1600	5			229860	1365
SK77	2850	13			150	1							3000	14
SK78	1300	10			300	1							1600	11
SK79	1710	10											1710	10
SK80	293	4											293	4
SK81	235	2											235	2
SK82	278	4											278	4
SK83	13550	170	1200	4	650	5							15400	179
SK84	329	3											329	3
SK85	13361	120	85	1	180	2							13626	123
SK86	17254	169	100	1									17354	170
SK87	1440	16											1440	16
SK89	175	3											175	3
SK90	26300	266	66	1	183	3	84	1					26633	271
SK91	1315	18			26	1							1341	19
SK92	3250	47	145	1	35	1							3430	49
SK93	1200	30											1200	30
SK94	3665	65											3665	65
SK96	275	6											275	6
SK98	455	7											455	7
SK99	300	4											300	4
SK100	1462	12	390	1									1852	13
SK101	5131	40			220	1	485	1					5836	42
SK106	803	6											803	6
SK111	165501	1255	300	3	116	1	574	3					166491	1,262

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		刻印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SK113	1427	8											1427	8
SK114	10981	113	130	2	225	2	305	1					10741	118
SK117	1205	14											1205	14
SK118	675	8	500	1									1175	9
SK119	5765	143	120	1									5885	144
SK122	1310	11			115	1							1425	12
SK123	2100	17	170	1	580	1							3850	19
SK124	110	2											110	2
SK125	353	3											353	3
SK126	9	1											9	1
SK127	43808	3605	3800	22	3040	23	6350	16	2900	10			45498	3,676
SK128	182100	1991	7200	45	2250	15	1655	3	600	3			193805	2,057
SK144	6303	58											6303	58
SK146	200	2	690	3									890	5
SK150	83100	943	1350	3	1015	8	725	3					86190	957
SK151	114244	1242	55	1	500	5	775	3	70	1			115644	1,252
SK153	6500	49			120	1							6620	50
SK156	2035	13			1170	2							3205	15
SK157	95	3	175	1									270	4
SK159	95	1											95	1
SK161	520	7											520	7
SK162	7950	64											7950	64
SK165	155	1											155	1
SK166	139730	3195	4949	29	4000	20	3550	5					152229	3,249
SK171	3659	15			305	1							3964	16
SK172	2314	32											2314	32
SK174	213635	1332	975	6	6100	16	795	2					221505	1,356
SK175	328	3											328	3
SK176	3760	62	495	2									1105	14
SK177	2210	23	130	1									2340	24
SK178	1395	11											1395	11
SK179	825	10											825	10
SK180	125	2			660	1							785	3
SK185	8160	74	315	2	170	1							8635	77
SK186	420991	2723	665	2	1225	7	480	3		175	1		423536	2,736
SK188	406	11					125	1					531	12
SK189	1452	12											1452	12
SK190	1350	12											1350	12
SK191	18	2											18	2
SK193	0	0	380	1									380	1
SK196	9550	64											9550	64
SK197	1519	7	650	1									2169	8
SK198	6892	52	60	1					360	1			7312	54
SK199	421	8											421	8
SK201	95018	752	5000	32	1603	6							101621	790
SK202	1880	7	180	1									2060	8
SK203	15	1											15	1
SK204	184250	747	12000	34	9550	20	3800	7					205700	808
SK205	49067	206	890	3	1180	5	150	1					51987	215
SK206	118250	665	4000	18	1315	8	665	3					124230	694
SK207	180	2											180	2
SK209	45796	277	4400	13	2000	11			2950	1			55146	302
SK211	1450	11	175	1									1625	12
SK212	29321	155	4000	9	215	3							33536	167
SK213	460	3											460	3
SK214	2250	14											2250	14
SK216	380	5			150	1							530	6
SK219	2610	24	349	2	80	1	190	1					3229	28
SK223	356050	2679	3950	23	6850	33	250	1					367100	2736
SK224	2250	24			80	1							2330	25
SK225	55840	413	2570	14	1629	7			3150	1			63480	435
SK230	7794	59	1000	5	110	1	560	1					9464	66
SK231	1730	10											1730	10
SK233	1660	10											1660	10
SK234	5600	37	200	1	500	2							6300	40
SK235	28430	122	400	3	2350	6							31180	131
SK236	790	13					13		220	4			1023	17
SK237	5812	32	3400	9									9212	41
SK238	9650	58	170	1									9820	59
SK239	1150	11											1150	11

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		刻印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SK240	8950	65	1320	5									10270	70
SK242	60387	351	3300	14	2021	8	1100	3					56888	376
SK243	13200	72	500	1	140	1							13840	74
SK244	576800	4052	34650	174	12800	51	740	4	760	7			625750	4288
SK245	530	3											530	3
SK247	5455	23											5455	23
SK248	9772	74	920	4	280	1	370	1					11342	80
SK249	35990	333	2000	13	1304	5	360	1					39654	352
SK250	352352	1860	10250	41	8050	30	685	2	2300	4			373637	1937
SK251	1800	17	260	2									2060	19
SK253	650	3											650	3
SK254	4150	36	580	2	580	2							5310	40
SK255	12823	128	630	3	180	2							13633	133
SK257	6000	54	140	1	70	2							6210	57
SK258	942	14											942	14
SK259	2350	21											2350	21
SK260	1700	8											1700	8
SK261	18	1											18	1
SK262	1200	3											1200	3
SK263	24	2											24	2
SK265	200	1											200	1
SK266	420	6											420	6
SK267	2571	40											2571	40
SK273	800	6											800	6
SK277	14800	90	500	1			1100	2					16400	93
SK278	1450	10	540	1	300	2							2290	13
SK279	8909	81											8909	81
SK280	6116	41	247	3	120	1							6483	45
SK282	1800	12	1320	6									3120	18
SK288	15	1											15	1
SK289	35050	289	750	5	2950	7			580	1			39330	302
SK296	9000	55	550	5									9850	60
SK297	22676	124	400	4	2750	8							25826	136
核列9周囲の礎土範囲	55750	325	1420	7	2400	12							59570	344
P11	231	6											231	6
P111	2490	49											2490	49
P1114	105	1											105	1
P1122	1240	5											1240	5
P1136	2600	26											2600	26

第78表 第二面瓦計測表

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		刻印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SB14a/b	610	6	700	5									1310	11
SB14a+p16	4600	26	740	5									5340	31
基礎3	320	3											320	3
SE13	9900	6											9900	6
SE14	360	4											360	4
SE15	130	2											130	2
SE16	220	2											220	2
SD11	15098	119	920	4	560	3							16578	126
SD12	14100	146	1360	6	550	2							16010	154
SD13	4000	38	1800	3									5800	41
SD14	7807	62	1041	9									8848	71
SK1001	8350	99			290	2							8640	101
SK1002	760	6											760	6
SK1003	500	2			20	1							520	3
SK1004	1520	15	150	1									1670	16
SK1005	2600	15	100	1	410	2							3110	18
SK1006	2190	25	750	3	240	2							3180	30
SK1007	3304	24	440	2									3704	26
SK1008	150	2	150	1	30	1							330	4
SK1013	140	1											140	1
SK1015	800	3	180	1									980	4
SK1018	150	4			60	1							210	5
SK1019	400	5											400	5
SK1020	215	3											215	3
SK1021	240	2											240	2
SK1022	1518	13	380	1									1898	14
SK1024	37850	251	4090	26	150	1							42050	278

遺構	平		丸		軒		道具瓦		鬼瓦		刻印瓦		総重量	総破片数
	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数		
SK1028	3300	27	330	1									3630	28
SK1029			16	1									16	1
SK1043	250	2											250	2
SK1044	1350	8											1350	8
SK1045	6800	54	410	1	450	3							7660	58
SK1046	140	3											140	3
SK1047	2	1											2	1
SK1048	54	1											54	1
SK1051	18750	174	690	4	480	4			5850	9			25770	191
SK1052	210	2											210	2
SK1053	770	12											770	12
SK1054	221	3	89	2									310	5
SK1056	2656	22	607	4	826	2							4089	28
SK1058	50	1											50	1
SK1059	420	11											420	11
SK1060	230	4	120	1									350	5
SK1061	1567	16											1567	16
SK1067	90	2	60	1									150	3
SK1068	440	8											440	8
SK1069	221	8	6	1									227	9
SK1070	3450	33	600	2									4050	35
SK1071	250	2											250	2
SK1072			200	1									200	1
SK1073	1000	13	70	1									1070	14
SK1074	4050	40	76	1									4126	41
SK1077	938	12											938	12
SK1078	200	5											200	5
SK1082	302	1											302	1
SK1083	840	10											840	10
SK1084	340	6											340	6
SK1085	2800	69											2800	69
SK1090					95	1							95	1
SK1092	490	9											490	9
SK1094	830	10											830	10
SK1100	42150	368	340	3	600	2							43090	373
SK1104	1718	39											1718	39
SK1105	1270	7											1270	7
SK1107	450	4											450	4
SK1108	1808	23	120	1									1928	24
SK1109	270	3											270	3
SK1114	710	6	1100	2									1810	8
SK1115	220	2											220	2
SK1116	407	4	80	1									487	5
SK1117	490	6											490	6
SK1118	280	1											280	1
SK1119	80	2											80	2
SK1129	4000	37	330	3	930	2							5260	42
SK1130	30	2											30	2
SK1132	100	1											100	1
SK1133	890	9	90	3									980	12
SK1135	730	11											730	11
SK1136	620	6			90	1							710	7
SK1137	860	9	360	1									1220	10
SK1138	156	3											156	3
pi145	5	1	23	1									28	2
pi148					170	1							170	1

整理作業で扱った全ての遺物については、点数と重量を第79表に掲載した。出土した貝類については、種類と個体数を第80表に掲載した。

各遺構の推定時期については、第82表に掲載した。陶磁器様相からの推定であり、陶磁器量や伝世期間の問題から若干の誤差が想定される。少ない遺物から判断した場合は（ ）、遺構重複か

ら判断した場合は[]を付した。表中に示した時期区分と想定時期は、次のように設定した。

- ・栗橋1期…17世紀前半
- ・栗橋2期…17世紀後半～18世紀初頭
- ・栗橋3期…18世紀前半～中葉（第2四半期後半～第3四半期前半）、肥前磁器波佐見系碗・瀬戸美濃陶器腰牌碗・せんじ碗で組成

第79表 出土遺物一覧表

陶器上段の()は底部分片数、金属製品の()は枚数である

遺物	磁器			陶器			土器			瓦			鉄製品			銅製品			石製品			木製品			その他											
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量												
埴1	94(11)	123	76(14)	212	14(6)	547	2039	223190	1	2	8	15	4(1)	31.1	1	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	石製品は石材、土製品は玩具、銅製品に 煙管(内p14に1)含							
埴2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	トレンチ出土、建物に直接埋藏せず							
埴3	13(1)	93	11(2)	26	8(5)	299	8	255	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は磁石							
埴4	8(7)	229	25(6)	1180	6(3)	561	321	43455	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は石材、土製品は玩具類						
埴5	1(1)	84	3(0)	10	1(0)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	鉄筒は銅製水 石材(113a)含						
埴6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は栓						
埴7	2(1)	25	2(0)	157	0	0	3	157	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	遺物は全て掘りから 復元品は四文銭					
埴8	2(2)	97	0	0	2(0)	51	0	0	0	0	0	0	1(1)	1.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具					
埴9	4(1)	64	2(1)	21	1(1)	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具				
埴10	6(2)	416	5(3)	178	1(0)	65	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	3.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具				
埴11	7(1)	159	7(5)	278	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具				
埴12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具				
埴13	4(2)	33	19(1)	1866	3(2)	901	8	1168	1	6	2	37	1(1)	1.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具、鉄筒は不明、木製品は漆 土製品は不明			
埴14	2(2)	221	2(1)	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具			
埴15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具			
埴16	1(1)	116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具			
埴17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具			
埴18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具			
埴20	1(0)	20	4(1)	100	3(0)	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具、鉄筒は不明、木製品は漆 復元品は四文銭		
埴21	11(0)	42	13(0)	101	2(0)	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具		
埴22	2(0)	9	8(0)	103	4(0)	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴23	3(1)	42	1(1)	11	2(3)	33	16	839	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具
埴24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴25	2(0)	24	9(2)	107	2(2)	18	6	161	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具
埴26	2(1)	62	3(0)	64	2(1)	127	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具
埴27	0	146	0	124	34	1	72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴28	7(1)	136	8(0)	182	1(0)	36	8	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴29	4(0)	27	1(0)	2	1(0)	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴30	0	0	1(0)	4	2(0)	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴31	0	0	5(1)	153	0	0	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	
埴35	1(1)	54	5(0)	16	2(1)	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は玩具	

測所	磁器		陶器		土器		瓦		土製品		陶製品		銅製品		石製品		木製品		その他	
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量		
測36	0	-	0	-	1 (0)	5	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測37	21(3)	3	20(2)	51	0	-	4	354	0	-	0	-	1(1)	3.6	0	-	-	-	-	鉄屑(不明) 骨粉0.2g 瓦礫2(27g)
測38	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	木製品は薪材カ(長さ134mm 15cm)
測39	1(1)	24	2(0)	60	2(1)	29	5	400	0	-	1	27	0	-	0	-	-	-	1 灰打	
測40	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測41	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測42	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測43	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測44(測方)	5(0)	24	12(4)	126	3(1)	37	1	30	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	遺物は大部分腐り出た
測45	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測46	5(0)	209	14(2)	370	16(3)	667	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測47	3(2)	206.5	1(1)	29.2	1(1)	224.9	1	60	0	-	2(2)	3.0	3(3)	16.2	0	-	-	-	-	1 鉄屑は新渡水1、四文鉄2
測48	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測49	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測50	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測52	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測53	2(1)	107	3(1)	185	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測54	3(2)	184	3(1)	67	1(0)	12	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測55	0	-	3(0)	14	0	-	1	53	0	-	0	-	12(9)	130.6	0	-	-	-	-	磨管2(28g) 含 鉄屑は新渡水
測56	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測58	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測59	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測60	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測61	2(1)	66	1(0)	17	3(1)	138	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	石製品は磁石
測62	8(7)	517	3(0)	92	1(1)	62	0	-	0	-	0	-	3(1)	2.5	0	-	-	-	-	1 鉄屑は構不明 木製品は墨
測63	8(2)	179	22(4)	254	1(0)	92	0	-	0	-	0	-	1(1)	2.0	0	-	-	-	-	1 新渡水
測64	2(1)	151	1(0)	3	0	-	59	6630	0	-	5(1)	27.3	1(1)	4.4	0	-	-	-	-	灰打4 鉄屑は四文鉄鉄と不明鐵屑
測65	1(0)	13	4(0)	86	1(0)	26	105	1386.5	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	10 1 鉄屑は新渡水と不明鐵屑
測66	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測67	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測68	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測69	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測70	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測71	4(3)	191	3(1)	474	3(0)	183	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測72	4(4)	201	3(1)	109	2(2)	416	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測73	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測74	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測75	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測76	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測77	2(1)	160	15(0)	256	2(0)	303	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	1 65 2
測78	8(5)	160	1(0)	22	0	-	39	4450	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測79	1(0)	4	7(1)	161	1(0)	14	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測80	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
測81	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-

遺構	礎石		陶器		土器		瓦		土製品		鉄製品		銅製品		石製品		木製品		その他			
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量				
溝32	4(2)0	77	1(0)	43	5(6)	18	1027	0	-	1	26.1	1(1)	2.9	0	-	2	井戸枠材17片(400kg) 木製品は菅					
溝33	3(1)	23	2(0)	205	0	-	5	220	0	-	6	-	0	0	-	4	-					
溝34	1(1)	58	4(0)	28	0	-	6	700	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝35	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝37	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝38	1(0)	6	1(1)	10	0	-	1	70	0	-	0	-	0	0	-	1	96	石製品は石材				
溝39	2(0)	24	0	0	0	-	1	140	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝40	3(0)	23	0	0	0	-	1	170	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝91	1(0)	5	0	0	0	-	29	4933	2	45	0	-	2(2)	11.0	0	-	1	土製品は片13(1kg) 含 鉄製品不明 木製品は下駄				
溝92	0	-	0	0	0	-	4	260	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝93	1(0)	6	1(1)	23	0	-	4	260	0	-	0	-	0	0	-	0	-					
溝94	2(0)	19	13(2)	1660	1(0)	293	8	700	0	-	0	-	1(1)	4.0	0	-	0	-				
溝95	0	0	0	0	0	-	45	4180	0	-	0	-	0	0	-	0	-	鉄製品不明				
S81	80(23)	1367	56(10)	2168	20(6)	1839	287	37821	2	58	18	116	2(0)	1	3	203	1	鉄製品は銅13平釘、銅製品は銅線、土製品はミニチュア、人形、セトル7kg				
S81 副方	12(3)	133	6(1)	252	9(7)	55	96	13250	0	-	1	5	0	-	0	-	4	6	磚瓦製品1(17kg) 土管(100kg)			
S82	84(6)	750	25(4)	312	14(6)	9690	70	6805	2	7.0	1	20.3	0	-	1	4.6	-	磚瓦製品1(17kg) 鉄製品は平釘				
S82 副方	12(4)	197	8(1)	561	1(1)	312	0	6805	0	-	2	99	0	-	0	-	0	-				
S82 破	7(2)	42	18(5)	551	7(5)	572	7	1165	0	-	1	164.2	17(15)	43.4	8	626	2	石材(107kg) 銅線(11kg) 含 鉄製品は平明				
S82 副方	1(0)	3	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-			
S81	121(48)	2438	113(34)	4681	25(14)	1703	120	14881	0	-	1	19	4(1)	12.8	8	2099	4	石材1、板木通玉釘7古5(古文鉄)				
S81 副方	1(0)	3	2(2)	151	1(0)	61	15	1580	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-			
S85	29(1)	245	41(8)	548	5(3)	539	66	5526	0	-	3	23	4(1)	11.9	1	205	1	石材2(250kg) 瓦 瓦線瓦14(厚壁9g 瓦線は寛永通玉釘之古2 透明硝子板1				
S85 副方	16(3)	144	16(6)	588	8(6)	118	17	2480	0	-	0	-	0	0	-	1	19	2	鉄製品はメッセル含 鉄製品は新瓦水			
S86	10(3)	265	28(6)	630	9(3)	473	26	4340	1	13	0	-	0	0	-	1	30	-	不透明硝子片1(4.1g) 瓦線134g			
S87	41(28)	2077	34(12)	1310	12(9)	5849	42	6172	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-			
S87 副方	4(1)	103	11(6)	477	1(1)	309	3	310	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-			
S88	49(22)	1047	62(18)	2505	19(0)	1122	59	6459	2	27	9	61.0	2(2)	4.3	2	13	6	石材(186g) 含(副方) 土製品はミニチュア				
S88 副方	64(26)	1302	60(17)	1319	25(10)	1172	3	60	1	5	0	-	5(1)	5.7	3	394	6	4.9g 及草製品4.6g 瓦線用品133g(線内)				
S89	18(12)	1215	14(14)	1234	3(2)	138	54	9664	2	18	0	-	1(1)	1.7	0	-	2	土製品は泥面片(4.0g) 人形(14.3g)				
S89 副方	6(3)	254	5(3)	411	1(1)	37	5	1030	0	-	2	133.8	0	-	0	-	0	-	瓦線26.2g			
S810	14(4)	244	23(1)	653	5(3)	301	42	3870	0	-	1	3.3	0	-	0	-	1	0	-	鉄製品は釘 硝子製品(管)1(6.8g)		
S810 副方	6(1)	54	14(4)	686	3(1)	81	12	930	0	-	6	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
溝91	36(10)	695	35(14)	2865	11(7)	541	12	930	0	-	2(2)	4.3	2	147.5	1	68	2	石製品は石材 青色硝子産1(5g)				
溝92	43(15)	604	55(16)	1520	11(1)	1041	17	1154	0	-	10	112.5	3(2)	7.4	1	30	4	銅製品管1 含 土製品68g 瓦線用品1(5g)				
溝93	103(34)	2404	75(25)	2785	20(15)	821	70	7511	0	-	0	-	0	0	-	1	8	3	銅製品管1 含 土製品68g 瓦線用品1(5g)			
瓦94	9(1)	143	2(1)	691	1(1)	10	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	硝子製品1		
木溝1	3(1)	21	24(1)	27	1(0)	11	0	-	1	1	0	-	2(2)	7.8	0	-	13	土管材6g 木製品はミニチュア				
木溝2	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	43	0	-	0	-	5	律杖状物品				
木溝4	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	2	0	-
木溝7	34(10)	530	24(8)	1369	7(3)	94	2	35	0	-	0	-	0	0	-	1	7	0	-	0	-	
竹溝1	33(12)	871	25(7)	722	2(1)	95	64	8385	0	-	0	-	0	0	-	2	0	-	2	瓦線1(559g)		
竹溝2	3(2)	50	5(0)	94	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	0	-	
瓦溝1	3(0)	16	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0	-	0	-	0	-	0	-	
瓦溝1	14(4)	217	8(1)	111	0	-	232	28061	0	-	1	8	2(2)	4.7	0	-	0	-	0	-	0	-

濃耕	磁器		陶器		土器		瓦		土製品		漆製品		銅製品		石製品		木製品		その他	
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量		
S03	194(82)	5798	148(41)	4036	55(32)	2455	107	10482	9	125	11	383.5	1(1)	2.8	2	265	10	破り製品等1(5%)、貝類1.1g、木製品に準ず		
S04	4(0)	57	6(1)	144	1(0)	8	0	160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は下駄	
S05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は下駄	
S06	2(2)	21	15(9)	1360	2(0)	1100	3	915	0	0	0	0	1	14	2	22	0	0	銅製品は漆管	
S07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	銅製品は漆管	
S08	0	0	0	0	0	0	115	13030	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	銅製品は漆管	
S09	168(98)	757	152(63)	9524	77(30)	8878	700	112388	1	41	3	52	12(4)	48.8	4	766	22	0	石材2(883.4g) 銅製品は漆管2(銅線5)	
S10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	漆管1点(14g) 木製品は柱材	
S016	30(6)	750	19(9)	2461	11(3)	4591	10	722	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	漆管1点(14g) 木製品は柱材	
S11	0	0	0	0	0	0	4	420	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	漆管1点(14g) 木製品は柱材	
S12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	漆管1点(14g) 木製品は柱材	
池田遺跡 東半部	299(137)	13767	258(72)	9686	112(25)	9213	2,491	326874	101	107989	14(4)	96.5	17	2230	72	2230	0	0	石材2(96g) 古 硝子製品17(74g) 皮革製品 2(11.8g) 土器21(32g) 瓦瓦2(26g) 漆管 陶 貝 類11.8g 鏡子1(0.25g) 土器1(0.25g) 土器 瓦類2(25g) 木製品は貝類1.1g、漆管2等	
池田遺跡 西半部	696(296)	13992	319(93)	12351	79(39)	9081	1,546	205146	6	197	19	1593	17(4)	100.8	11	589	30	0	硝子製品17(214g) 貝類14.9g 硝子(漆口)2.3g 骨3g、瓦類2(96g) 漆一筋2個8(5)8.4.26 木製品は漆管3 布類18g	
池、跡水堀	15(4)	274	21(3)	468	20(5)	423	141	17395	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g	
船形窪形遺構	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g	
S81	25(6)	257	30(10)	1474	17(2)	142	59	2712	0	0	3	238.0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S82	194(85)	2911	104(30)	6549	12(6)	540	4324	692128	2	30	39	326.3	4(2)	12.9	4	2100	47	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S83	102(37)	2458	143(38)	9246	95(46)	6775	25	2857	6	36	5	233.6	4(2)	15.3	7	439	58	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S84	18(10)	548	22(10)	1294	7(2)	275	2	155	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S85	23(12)	642	51(5)	847	7(2)	1062	2	25	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S86	14(9)	504	22(4)	741	3(1)	483	0	0	1	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S87	221(460)	3957	54(21)	1104	7(5)	259	1221	139250	0	0	7	61	9(9)	28.2	1	13	7	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S88	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S89	85(19)	1819	42(14)	1782	10(3)	819	1485	269924	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S810	15(1)	277	7(1)	81	0	0	0	33	2777	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S811	27(10)	2115	30(9)	1616	29(4)	4624	13	1700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S812	14(7)	417	27(1)	207	36(4)	1074	12	1725	1	11	1	1.0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S813	42(9)	857	73(10)	2051	20(2)	591	7	38	4	11	6	1	6	1	3	8	196	28	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S815	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S816	307(115)	9963	78(24)	10554	21(11)	2099	5	142	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S817	3(3)	232	3(0)	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S818	16(4)	242	17(10)	1593	1(1)	59	2196	392606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S819	1(1)	9	1(1)	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S820	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S821	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S822	1(0)	4	1(0)	2	0	0	0	6	335	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S823	1(1)	162	5(1)	124	1(1)	3091	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S824	0	0	0	0	0	25	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S825	275(89)	5759	90(10)	2247	27(6)	1692	1595	231955	1	4	1	86	4(4)	29.5	3	51	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g
S826	35(18)	1384	77(16)	4685	16(5)	2345	2931	372947	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製品は漆管3 布類18g

建構	基礎		間壁		土壁		瓦		土製品		鉄製品		鋼製品		石製品		木製品		その他
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	
SK27a,b	21(4)	1322	15(6)	6907	9(3)	1524	10	2755	0	0	11(1)	4	0	0	0	0	0	0	
SK28	1(1)	16	2(0)	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK29	104(26)	1736	84(22)	1810	34(11)	1134	60	2770	4	6	17	213.4	389	1575.6	5	650	16		硝子製品1丁(算子玉4号7(23.4g)目値72.6g、算子389.6g、硝子10.0g(≒夕)
SK30	78(62)	997	29(15)	9436	10(7)	2551	6627	968940	0	0	39	175	5(4)	21.6	19	19224	3		土曜材11(049g) 鉄製品:鉄釘19 号 石製品:石材1(152) 号 鉄釘6、鋼線3
SK31	6(3)	313	4(2)	196	7(2)	964	1	10	0	0	12	21	3	5	3	196	0	0	
SK32	22(2)	435	5(2)	2051	4(1)	803	18	3227	0	0	6	62	0	0	0	0	0	0	
SK33	22(3)	262	17(4)	991	6(3)	4300	1	35	0	0	2	46	0	0	1	180	0	0	
SK34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK36	11(23)	1267	45(17)	3218	16(5)	1214	2764	334512	0	0	12	157.1	4	59.8	1	81	1		硝子2(41g) 石製品:磁石
SK37	10(2)	125	7(2)	150	7(6)	71	24	2612	0	0	1	128	1	4.9	2	10	0	0	鉄製品:棒状
SK38	9(3)	118	5(1)	101	3(0)	248	6	339	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK39	90(28)	3951	30(8)	2801	12(5)	1205	54	10930	0	0	5	108	1	8	6	148	0	0	石綿1(9g) 土曜10(463.5g) 石製品:石材2(24g) 号
SK40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK41	10(3)	137	2(0)	155	15(3)	2151	46	2400	0	0	0	0	0	0	3	593	0	0	
SK42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK43	4(2)	85	6(4)	2832	6(1)	712	1	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK45	3(2)	205	1(0)	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK46	16(4)	219	17(3)	755	13(1)	592	2487	516990	1	30	2	74	0	0	0	0	0	0	土製品:ミニチュア
SK47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK48	20(7)	552	27(6)	836	3(1)	176	16	2154	1	10	1	161	0	0	0	0	0	0	土製品:人形、他に土管(1.76g) 且4.2g
SK50	4(1)	113	4(2)	237	1(0)	20	14	3900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK52	11(4)	390	4(0)	52	2(1)	1394	4	787	1	37	1	227.8	7(1)	322.7	2	146	0	0	鋼製品:溶接鋼管 並128.1g 硝子9(28g)
SK53	15(5)	410	6(1)	95	2(0)	33	9	669	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK54	1(1)	40	0	0	3(0)	141	9	624	0	0	1	12	0	0	0	0	0	0	硝子4(157g) 鉄製品:釘
SK55	82(34)	1939	5(3)	161	1(1)	20	0	0	0	0	2	21	1(1)	1.8	0	0	0	0	
SK56	35(7)	476	16(6)	302	1(0)	7	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	
SK58	44(13)	570	25(8)	1388	11(5)	587	345	596560	0	0	1	2	0	0	0	1	72	2	石綿1(54g)
SK60	1(1)	141	8(3)	902	9(1)	919	2	562	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK62	5(3)	261	2(1)	144	4(3)	67	10	731	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK63	143(61)	6222	105(34)	5114	75(29)	4903	60	5876	0	0	3	23.6	4(3)	10.6	6	90	40	0	鋼筋片あり 硝子(自然科学分科参照)
SK64	39(16)	1150	23(8)	723	6(2)	342	69	6627	0	0	3	43	7(6)	21.7	0	0	0	0	硝子(自然科学分科参照)
SK65	72(43)	2969	70(34)	3630	22(4)	2588	157	18420	2	17	1	13	1(1)	3.8	0	0	0	0	硝子2(9.7g) 鉄製品:釘 本製品:下駄り金
SK66	375(32)	1990	40(29)	2285	36(10)	1510	138	18900	0	0	4	39.8	16	14.9	7	246	43	0	木製品:8曲物3.兼、1.兼、1.兼、各土等
SK67	19(11)	1215	29(3)	382	0	0	16	1445	0	0	1	8	0	0	1	36	3	0	硝子3.3g(糖2.3g) 木製品:曲物
SK68	39(14)	578	40(12)	2046	11(5)	386	6	813	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK71	3(1)	125	1(0)	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK74	14(7)	296	15(4)	1069	2(1)	33	26	1750	0	0	0	0	0	0	0	1	5	1	木製品:土曜
SK75	90(21)	1079	21(6)	1699	18(1)	4740	176	23090	0	0	0	0	0	0	0	4	2338	8	石材3(1306g) 含 木製品:土曜、硝子の一部
SK76	26(12)	659	17(6)	215	4(1)	72	1365	228660	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子1.7g 木製品:土曜
SK77	1(1)	385	1(1)	215	1(1)	72	14	3000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK78	17(9)	767	19(2)	421	4(3)	2239	11	1690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子(自然科学分科参照)
SK79	6(2)	155	5(3)	593	1(0)	93	18	1710	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

濃糖	糖器	陶器	土器	瓦	土製品	鉄製品	銅製品	鋼製品	石製品	木製品	その他
破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量
S800	5(0)	113	5(4)	2333	0	4	293	0	0	0	-
S801	5(4)	193	5(1)	782	3(3)	297	2	235	0	0	-
S802	4(1)	12	15(3)	8306	9(3)	976	4	278	0	1	59
S803	50(24)	1913	36(8)	2967	9(3)	13391	179	15400	0	0	22
S804	32(4)	362	36(6)	448	11(3)	1545	3	329	0	0	22
S805	61(24)	1703	155(43)	9769	54(24)	2624	123	13026	0	0	8
S806	34(21)	2201	37(9)	3849	9(7)	1758	170	17354	0	0	2
S807	12(5)	371	9(5)	1822	3(0)	196	16	1440	0	0	17
S808	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
S809	3(1)	29	3(0)	58	1(0)	68	3	175	0	0	16
S810	15(3)	177	17(2)	1163	2(2)	59	271	29653	0	0	2
S811	11(3)	228	6(2)	286	0	19	1341	0	0	0	5
S812	1(1)	33	0	0	0	49	3130	0	0	0	-
S813	4(0)	90	5(1)	101	2(0)	12	30	1200	0	0	-
S814	44(13)	979	78(19)	2623	17(8)	1189	63	5965	0	0	1
S815	2(6)	296	1(3)	91	0	0	0	0	0	0	5
S816	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
S817	20(6)	1299	11(5)	475	12(6)	4477	0	0	0	0	2
S818	6(4)	828	5(0)	25	1(1)	53	7	455	0	0	1
S819	2(1)	105	6(0)	177	5(3)	290	4	300	0	0	7
S8100	2(1)	86	5(4)	296	8(3)	1710	13	1852	0	0	1
S8101	14(7)	455	13(2)	175	3(1)	298	42	5856	0	0	2
S8102	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は縄
S8103	0	277	3(1)	46	5(2)	107	0	0	0	0	骨 2.2g
S8104	0	0	3(0)	137	0	0	0	0	0	0	0
S8105	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S8106	13(6)	302	20(11)	1490	1(0)	630	6	803	0	0	0
S8107	0	112	9(5)	458	6(2)	139	0	0	0	0	8
S8108	0	0	0	0	1(0)	51	0	0	0	0	木製品は下駄と箆
S8109	2(0)	6	7(2)	152	1(0)	93	0	0	0	0	0
S8110	61(29)	1867	66(29)	3451	31(12)	2075	1262	166491	1	15	種子(トチカ 110.2g 貝類 331.3g 骨類 ス ツガ之腹甲片重 16150.4g) 鉄製品は火罨
S8111	2(0)	7	6(0)	79	0	2	9	0	0	0	石材 2.05g 骨
S8113	0	0	0	0	0	1	103	0	0	0	0
S8114	19(7)	412	33(8)	1632	5(2)	292	118	19741	0	0	6
S8117	26(3)	405	41(5)	553	12(0)	384	14	1205	0	0	901
S8118	3(1)	44	5(2)	2236	4(2)	550	9	1175	0	0	2
S8119	13(7)	207	11(6)	573	5(1)	309	144	9885	0	0	30
S8120	5(2)	65	3(1)	146	2(1)	117	0	0	0	0	4
S8122	4(0)	351	3(0)	2591	1(0)	692	12	1425	0	0	1
S8123	1(1)	18	4(2)	353	1(1)	67	19	3850	0	0	貝類 16.4g
S8124	14(8)	334	37(10)	1130	21(1)	544	2	110	0	0	0
S8125	21(5)	495	41(16)	1480	28(12)	1867	3	351	0	0	1
S8126	0	0	1(1)	45	0	0	9	1	20	0	0
S8127	0	0	8(1)	501	8(2)	684	3	676	0	0	81
S8128	0	0	2(0)	112	7(1)	598	2	657	0	0	鋼製品は釘 土製品は土埴 鉄製品は釘

建構	基礎		間柱		土器		瓦		土製品		陶製品		石製品		木製品		その他			
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量				
SK130	4(2)	72	5(1)	64	4(2)	129	0	-	1	6.5	0	-	0	-	0	-	土製品は磁器			
SK131	13(3)	205	9(3)	575	20(7)	3784	0	-	0	-	1	4	0	-	2	200	-			
SK132	1(1)	21	1(1)	92	0	0	0	-	0	-	2	28	0	-	0	-	鉄製品は釘			
SK133	7(5)	497	8(2)	216	11(2)	490	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	鉄製品は釘			
SK135	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	1	58	0	-	0	-	鉄製品は釘			
SK136	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	1	138	0	-	0	-	-			
SK138	5(1)	104	5(2)	122	21(4)	1288	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-			
SK140	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-			
SK142	5(3)	58	10(2)	596	1(1)	35	0	-	0	-	0	-	0	-	2	30	-			
SK144	21(6)	302	14(3)	663	7(1)	1836	58	6303	1	8	1	6	0	-	0	-	土製品はヒョウマツア 石皿12個(12個) コナリ119個)			
SK145	5(1)	30	4(2)	247	22(6)	780	0	-	0	-	0	-	0	-	2	14	1			
SK146	5(1)	98	12(3)	367	3(0)	100	5	890	0	-	0	-	0	-	1	29	2			
SK147	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-			
SK149	8(2)	67	15(2)	767	7(2)	187	957	86190	0	-	0	-	0	-	0	-	-			
SK151	14(4)	187	44(3)	909	20(6)	711	1,252	119614	2	196	0	-	1	13	1	30	-	石製品は石材 土製品は増埦とヒョウマツア 土器材(1289)		
SK153	17(6)	417	11(6)	311	3(2)	1136	50	6620	0	-	0	-	0	-	0	-	5	土製品はヒョウマツア 土器材(1289)		
SK156	33(8)	460	33(1)	164	25(8)	277	15	3205	0	-	0	-	1(1)	2.4	1	1	-	土製品は石材		
SK157	22(5)	237	22(5)	471	1(1)	77	4	270	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-		
SK159	2(1)	45	2(2)	106	2(0)	57	1	95	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-		
SK160	6(1)	191	9(5)	109	2(0)	122	2	520	0	-	0	-	0	-	1	10.8	0	-	種子(備73.5)	
SK161	18(7)	1063	40(9)	3817	9(5)	518	7	520	0	-	0	-	0	-	1	79	1	石製品は石材 木製品は杖		
SK162	9(5)	136	13(6)	414	5(1)	327	64	7660	0	-	0	-	1(1)	3.8	0	-	-	-		
SK164	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-		
SK165	16(10)	834	7(1)	879	12(1)	191	1	165	1	3	1	11	1	6	0	-	-	土製品は磁器類 陶製品は増埦		
SK166	57(11)	695	41(5)	2153	9(2)	907	3,249	152229	0	-	0	-	0	-	0	-	1	325	瓦筒(1251)	
SK171	8(2)	141	10(3)	515	6(1)	380	16	3064	0	-	0	-	0	-	0	-	1	84	-	
SK172	2(2)	19	9(4)	481	3(2)	46	32	2314	0	-	0	-	0	-	1	5.9	0	-	-	
SK173	0	-	0	0	0	0	0	-	1	16	0	-	0	-	1	5.0	0	-	-	土製品は人形 土器材(1289)
SK174	0	-	0	0	6(2)	1638	1(0)	41	1,356	221505	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
SK175	10(3)	152	15(6)	411	13(2)	1393	3	328	1	1	2	87	3(1)	4.9	1	12	1	種子(備11.4.8) 鉄製品は釘、棒状各1		
SK176	42(18)	1460	105(35)	2748	12(5)	579	14	1105	0	-	11	205.2	8	77.1	4	86	4	石製品は石材 11(34) 瓦筒20個		
SK177	17(7)	691	21(16)	1155	5(4)	476	24	2340	0	-	1	7.3	1	4.0	0	-	-	-	鉄製品は増埦	
SK178	0	-	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	2(1)	11.0	1	422	-	-	鉄製品は増埦	
SK179	2(2)	171	3(1)	101	3(2)	348	10	825	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
SK180	2(0)	30	5(2)	161	4(4)	196	3	785	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
SK181	6(5)	131	1(1)	21	1(0)	43	0	0	0	-	0	-	1	4.0	0	-	-	-	-	鐵製品は増埦
SK182	4(2)	67	10(1)	137	3(2)	245	0	0	0	-	2	68.4	3(3)	6.8	0	-	-	-	-	鐵製品は釘
SK183	13(5)	296	19(5)	1008	21(7)	5039	77	9833	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
SK185	128(6)	285	12(5)	838	4(0)	160	2,786	423336	0	-	12	119	0	-	1	72	-	-	-	鐵製品は釘 石製品は石材
SK187	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-
SK188	100(23)	1371	95(14)	11858	44(15)	2592	12	531	0	-	5	66	2(2)	5.2	15	601	1	石製品は石材 12(38) 火打石1告		
SK189	18(4)	281	10(7)	1338	20(7)	1676	12	1452	0	-	2	13	0	-	5	300	1	木製品は下駄		
SK190	10(2)	138	14(2)	353	12(7)	1305	12	1350	0	-	2	16	0	-	0	-	-	-	-	鐵製品は釘 木製品は皿

濃精	磁器			陶器			土器			瓦			土製品			鉄製品			銅製品			石製品			木製品			その他				
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量						
SK191	20 (12)	405	26 (7)	969	2 (0)	10	18	1	1	2	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	土製品は玩具 木製品は縄				
SK193	3 (0)	34	7 (2)	262	3 (2)	51	380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
SK194	1 (1)	108	1 (1)	213	1 (1)	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
SK195	0	0	2 (0)	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
SK196	23 (9)	598	32 (6)	748	16 (4)	980	64	9550	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は縄、下駄含4、縄2、漆板1他			
SK197	4 (0)	167	7 (1)	307	22 (6)	1166	8	2169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
SK198	59 (16)	1666	55 (22)	2403	7 (3)	2023	54	7312	3	25	1	14	2	6.6	1	24	2	7.2	2	32	2	6.6	1	50	6	6	6	日輪42.0g、木製品は下駄4、曲物				
SK199	39 (9)	800	41 (14)	843	18 (11)	877	8	421	1	5	1	5	1	24	2	7.2	2	32	2	32	2	6.6	1	50	6	6	6	土製品は石材 土製品は人形 金属は縄、垂管				
SK200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	鉄製品は釘			
SK201	368 (188)	13203	218 (98)	16806	51 (20)	7353	190	104621	13	126	9	348.4	11	32.0	9	1178	27	106.5 (500g)	金属は銅線、平釘1、釘3													
SK202	5 (0)	32	4 (1)	206	6 (2)	582	8	2060	0	0	4	4.2	2	3.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は石材 土製品は人形 金属は縄、垂管			
SK203	4 (2)	74	4 (1)	189	17 (6)	879	1	15	0	0	3	103	0	0	1	528	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	縄式 (100g) 陶製品は土器、平釘1、釘3			
SK204	127 (4)	10199	75 (29)	3767	37 (15)	5398	808	205700	2	284	5	46	4	43.1	3	674	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は石材		
SK205	18 (6)	1215	20 (8)	1761	11 (4)	3065	5	190	3	105.6	1 (1)	2.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	硝子製筆 (14.1g)、木製品は櫛付		
SK206	46 (20)	1855	25 (5)	1196	12 (9)	2377	694	124230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK207	1 (1)	717	9 (1)	531	2 (1)	390	2	180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK208	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK209	203 (64)	3199	66 (22)	3453	19 (10)	4953	302	55146	3	246	21	117.8	3 (3)	8.3	1	1116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	瓦類1.05g、鉄製品は櫛状品		
SK210	27 (5)	648	16 (6)	586	7 (2)	361	0	1	34	1	34	1	3	1 (1)	5.0	1	29	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	土製品は瓦片類 鉄製品は釘 木製品は下駄4、各		
SK211	2 (1)	110	4 (1)	63	1 (0)	45	12	1625	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK212	98 (43)	3370	74 (27)	6718	23 (9)	3327	167	33356	2	6.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は縄3、滑石1	
SK213	12 (1)	63	14 (2)	218	1 (0)	12	3	460	3	22.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK214	0	0	0	0	0	0	0	14	2250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は縄1 陶土1		
SK215	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK216	8 (3)	197	10 (5)	278	3 (2)	233	6	530	1	9	1	91.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK217	14 (10)	668	23 (9)	874	7 (4)	527	0	1	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は磁石	
SK219	12 (10)	859	5 (3)	417	7 (3)	456	28	3229	0	0	1	22.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は縄	
SK221	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK223	17 (8)	496	18 (7)	977	9 (3)	867	2736	367100	1	7.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品は石材	
SK224	12 (4)	140	28 (7)	542	4 (1)	219	25	2330	3	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は蓋	
SK225	11 (6)	483	3 (1)	188	5 (3)	130	433	63480	1	42	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平釘 石製品は火打石 土製品は瓦片類	
SK226	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK227	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK228	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK229	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
SK230	64 (31)	2004	71 (23)	10709	35 (20)	6743	66	9464	1	130	3	53.5	3 (2)	6.4	2	98	24	98	24	98	24	98	24	98	24	98	24	98	24	98	土製品に石材1 (7.3g) 含 土製品は人形	
SK231	12 (7)	371	6 (7)	651	5 (4)	327	10	1739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品に石材1 (220g) 含 木製品は縄	
SK232	6 (1)	24	2 (2)	862	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK233	4 (3)	145	9 (5)	692	3 (1)	826	10	1660	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	木製品は蓋2 第2	
SK234	8 (3)	404	12 (4)	1884	2 (2)	153	40	6300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK235	7 (1)	54	3 (0)	36	7 (2)	412	131	31180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK236	5 (1)	30	1 (1)	117	3 (0)	76	17	1023	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	鉄製品は釘
SK237	20 (5)	174	10 (1)	920	3 (1)	61	41	9212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	土製品に石材1 (片厚9.4g) 含	

建構	基礎		開窓		土器		瓦		土製品		鉄製品		銅製品		石製品		木製品		その他	
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量		
S8238	5(3)	429	2(2)	69	2(2)	19	59	9820	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
S8239	1(1)	61	0	-	0	-	11	1150	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
S8240	103(68)	7033	39(17)	4070	3(3)	4051	70	10270	5	192	6	422.2	0	-	1	75	5	5	石製品は石材 硝子製品(10%)土質4 (72%)貝類13%、支那産磁石、木製品は櫛	
S8241	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
S8242	110(59)	5710	97(46)	10106	67(29)	13031	376	56808	2	68	0	-	0	-	3	129	7	7	硝子製品1(4.9%)セルタム1(46.1%)	
S8243	44(18)	923	54(20)	324	10(6)	695	74	13840	0	-	1	8.6	0	-	1	108	-	-	-	
S8244	0	-	8(1)	619	17(2)	1247	4288	625756	0	-	2	17	0	-	9	2608	-	-	硝子製品1(2%)	
S8245	1(0)	20	2(1)	21	1(1)	32	3	530	0	-	0	-	0	-	1	94	-	-	-	
S8246	9(2)	107	19(8)	1480	22(12)	1985	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8247	47(25)	2550	51(19)	4957	4(2)	839	23	5455	6	60	2	2009	0	-	2	169	2	2	石製品に火打石(重曹)含 鉄製品は棒状	
S8248	44(19)	983	54(18)	2092	31(14)	6628	80	11342	0	-	1	14	0	-	1	32	-	-	鉄製品は磁石製品	
S8249	8(6)	614	23(13)	1908	13(7)	5145	352	20654	1	26	3	17	2	18	0	-	28	28	土製品はミニチュア 銅製品に陶管1含	
S8250	60(24)	6503	59(22)	4565	34(16)	1771	1937	373637	1	2	1	1	3	9	3	104	-	-	硝子製品2(%) 土製品はミニチュア	
S8251	5(3)	97	2(1)	4	2(0)	34	19	2060	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8252	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8253	0	-	5(1)	106	3(0)	115	3	650	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8254	25(7)	306	13(2)	129	2(0)	58	40	5310	0	-	5	28	3(1)	3.5	0	-	-	-	鉄製品は釘	
S8255	46(15)	1046	40(13)	1227	12(5)	5913	133	13633	4	32	1	4.0	6(6)	18.9	1	175	11	11	土製品にミニチュア3含 鉄製品は釘	
S8256	0	-	2(0)	8	0	-	-	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8257	19(8)	699	31(7)	973	39(9)	1279	57	6218	0	-	2	34.0	1(1)	1.9	0	-	-	-	銅製品は棒管	
S8258	11(2)	359	14(3)	275	23(12)	4533	14	942	1	10	2	3.4	2	24.1	4	161	-	-	セルロイド多3(1.1%)	
S8259	5(3)	79	4(2)	206	0	-	21	2500	0	-	1	62.3	0	-	1	6	-	-	石製品に石材1(9%)含 鉄製品は釘	
S8260	13(10)	418	18(6)	1454	9(2)	1098	8	1700	0	-	0	-	0	-	2	62	-	-	-	
S8261	22(6)	260	17(2)	210	4(1)	282	1	18	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8262	18(4)	377	26(7)	1551	24(3)	971	3	1200	0	-	1	53	7(5)	21.5	1	6	-	-	銅製品に陶管1含 鉄製品は棒管	
S8263	0	-	2(1)	75	7(7)	125	2	24	0	-	1	10	0	-	0	-	-	-	鉄製品は釘	
S8264	8(3)	611	9(1)	105	9(4)	277	0	0	0	-	1	6	0	-	0	-	-	-	土製品はミニチュア	
S8265	48(20)	915	1(0)	-	4(1)	152	1	200	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	硝子製品1(4%)	
S8266	30(7)	651	34(14)	667	36(8)	1682	6	420	0	-	1	2.5	1	0.3	2	33	-	-	土製品はミニチュア	
S8267	18(7)	432	11(4)	184	3(1)	1717	40	2571	0	-	1	6.0	0	-	3	20	-	-	鉄製品は釘	
S8268	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	1(1)	2.0	0	-	-	-	-	
S8269	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8270	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8271	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8272	1(0)	9	2(1)	27	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8273	0	-	0	-	0	-	0	800	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8274	8(11)	665	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8275	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8276	0	-	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
S8277	30(12)	1130	41(17)	2276	39(11)	2790	93	16400	0	-	3	146.0	2(2)	3.0	1	67	-	-	-	
S8278	4(1)	39	6(4)	345	3(3)	150	13	2290	1	36	0	-	0	-	0	-	-	-	土製品は鉄線人形	
S8279	49(18)	1162	42(10)	3431	14(6)	1539	81	8909	1	17	31	17.2	1	3.8	3	897	9	9	土製品に石材1(7%)含 土製品はミニチュア 貝類2.3% 木製品に草履、櫛各2含	
S8280	15(5)	664	28(12)	2374	4(2)	206	45	6483	0	-	0	-	0	-	0	-	6	209	1	木製品は磁石製品

建構	磁器		陶器		土器		瓦		土製品		銅製品		鋼製品		石製品		木製品		その他	
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量		
SE12 榎方	2(6)	6	4(1)	170	1(1)	127	0	0	0	0	0	0	0	0	1	110	0	0	土器 2枚	
SE13 榎方	8(2)	240	16(6)	627	3(1)	45	6	9900	0	0	0	0	0	0	1	3165	0	0		
SE14	35(8)	350	41(5)	822	19(7)	873	4	360	0	0	2	3.0	4(1)	21.8	0	0	6	6	金属に釘付、漆塗各2、銅線1、貝類20枚	
SE15	20(3)	127	25(5)	661	6(1)	239	2	130	0	0	10	15	0	0	1	53	6	6	漆塗(11枚)	
SE15 榎方	0	0	4(1)	66	1(1)	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SE16	8(3)	108	29(5)	373	10(6)	233	2	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SE16 榎方	6(2)	167	6(2)	130	1(0)	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SE17	0	0	2(0)	55	1(0)	38	0	0	0	0	1	103.2	0	0	0	0	0	0		
SD11	114(39)	2599	153(45)	6556	118(38)	6987	126	16578	4	30.0	8	84.3	8(2)	9.0	10	1097	23	23	硝子数珠1(8枚) 貝 2枚、骨飾 2(2枚)	
SD12	120(69)	5119	351(119)	12288	121(45)	7554	154	16010	0	0	8	100.2	16(1)	27.6	4	7717	59	59	石製品に石目4100枚、貝 貝類1300.7枚	
SD13	157(28)	1658	145(28)	3888	59(22)	2798	41	5900	0	0	9	99.0	7(5)	19.1	1	65	2	2	貝類 318.2枚 銅製品に銅線1、漆首飾1、骨	
SD14	100(20)	1055	123(28)	2469	74(28)	1919	71	8848	0	0	9	45.0	14(5)	34.3	14	574	5	5	石製品に石材 9(33枚) 貝類 281.9枚	
SD15	0	0	2(0)	55	1(0)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0		
SK1001	39(14)	827	49(15)	2598	25(8)	1451	101	9640	0	0	6	44.6	0	0	1	400	8	8	石製品は石材	
SK1002	2(1)	555	4(1)	150	1(1)	0	6	760	0	0	0	1	2.8	0	0	0	5	5	銅製品は漆塗首飾	
SK1003	25(5)	246	11(5)	205	10(5)	193	3	500	1	9	3	800.7	0	0	3	29100	0	0	骨飾、土製品はミニチュア 釘付 2合	
SK1004	10(6)	355	21(8)	1301	10(6)	1107	16	1670	0	0	1	119.4	0	0	1	5	10	0	0	
SK1005	13(6)	327	15(6)	1660	1(1)	116	15	3110	12	3528	1	11.9	1	11.9	0	0	6	6	甲の一節か 7(1054枚) 銅製品は銅線	
SK1006	11(6)	305	10(6)	199	6(3)	352	30	3180	1	30	0	8.0	0	0	0	0	0	0	甲の一節か 6(59枚) 鉄製品は釘と長爪品	
SK1007	31(22)	2594	28(10)	957	19(7)	2831	26	3704	0	0	2	8.0	1	1.0	1	55	5	5	硝子数珠 1(6枚) 金属は漆塗首飾品と銅線	
SK1008	3(2)	65	4(2)	69	2(1)	18	4	330	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1009	11(2)	122	20(4)	205	16(9)	347	4	300	0	0	1	8.0	0	0	0	0	0	0		
SK1010	2(0)	10	6(4)	243	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1011	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1012	4(2)	21	14(4)	454	4(3)	171	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1.7	0	0	0	0	土製品は人形
SK1013	4(0)	50	15(5)	913	3(1)	172	1	140	1	16	0	5(3)	20.3	0	0	0	0	0	0	土製品はミニチュア
SK1014	7(1)	175	3(1)	195	1(1)	7	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	4	4	銅製品は漆管	
SK1015	1(0)	2	4(0)	8	11(2)	40	4	980	0	0	0	0	0	0	1	4.0	0	0	0	銅製品は漆管
SK1016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	其他用品 114枚
SK1018	23(0)	125	37(3)	1926	20(13)	312	5	210	1	14	0	0	0	0	25	485	0	0	0	
SK1019	2(0)	2	6(2)	205	1(1)	5	5	400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1020	5(1)	26	17(5)	1036	9(4)	136	3	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1021	2(0)	11	2(0)	28	3(2)	140	2	240	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1022	45(12)	528	55(19)	1417	14(6)	262	14	1895	0	0	1	96.1	4(2)	12.7	1	65	0	0	0	貝類 2(15.9枚) 銅製品は漆管
SK1024	34(11)	517	69(31)	3001	50(30)	2581	278	42650	0	0	21	256.3	3	6.0	15	38624	12	12	石製品に石材 4(5000枚) 骨 骨飾 61枚	
SK1025	0	0	3(0)	22	146(120)	6530	0	0	0	0	3	32	0	0	1	23	0	0	0	鉄製品は釘 2、漆製品 1、石製品は火打石
SK1026	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1027	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1028	11(2)	147	26(5)	331	9(3)	259	28	2650	0	0	1	8.0	1	3.0	0	0	4	4	貝類 699.7枚 骨飾 3片 (2枚、鳥飾 1)	
SK1029	27(5)	255	32(10)	911	13(7)	252	1	16	0	0	0	0	0	0	3	42	0	0	0	石製品に石材 2(259枚)
SK1030	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1031	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1032	2(0)	5	28(12)	1469	178(119)	13759	0	0	0	0	4	194.6	7(4)	8.5	2	12	8	8	貝類 39.5% 骨飾 1(32枚) 釘付 3(22枚) 銅管 1(6枚)	

濃槽	磁器		陶器		土器		瓦		土製品		陶製品		石製品		木製品		その他					
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量						
SK1043	0	-	0	0	-	0	2	250	0	-	0	-	0	-	-	-	-					
SK1044	2103	12	510	29	1(1)	65	8	1350	0	-	0	-	0	-	0	-	-					
SK1045	35(5)	270	32(5)	345	14(8)	152	68	7660	2	13	0	-	0	-	0	-	1					
SK1046	4(3)	284	9(3)	329	5(1)	423	3	140	0	-	0	-	0	-	0	-	3					
SK1047	1(6)	4	2(0)	2	1(1)	13	1	2	1	30	0	-	0	-	0	-	-					
SK1048	113(22)	1196	97(26)	47(25)	1095	1	54	2	23	4	62.5	29(8)	113.0	4	45	47	骨箱 1(6)					
SK1050	6(0)	41	9(3)	207	2(1)	16	0	-	0	-	0	-	0	-	10	-	陶製品は骨管					
SK1051	14(3)	150	32(10)	3994	6(2)	384	191	25770	0	-	2	7.0	1	14.0	0	-	11	陶製品は釘、漆木品、陶製品は骨管				
SK1052	1(1)	20	7(2)	1026	6(4)	300	2	210	0	-	2	5.0	3(3)	8.0	2	195	-	陶製品は釘				
SK1053	18(3)	336	18(3)	424	6(1)	157	12	770	0	-	2	138.5	0	-	0	-	1	-				
SK1054	0	-	1(0)	61	1(1)	19	5	310	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-				
SK1055	0	-	0	0	-	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-				
SK1056	59(15)	1265	73(28)	6388	33(12)	3561	28	4689	0	-	0	-	0	-	2	6.0	6	639	5	陶製品は骨管		
SK1057	3(0)	4	7(1)	80	3(2)	5	0	-	0	-	3	38.5	1	10.0	0	-	-	-	-	陶製品は骨管		
SK1058	9(2)	140	14(5)	2489	7(3)	203	1	50	0	-	0	-	0	-	1(1)	2.3	0	-	5	-		
SK1059	5(2)	115	19(1)	71	3(1)	49	11	420	0	-	0	-	0	-	0	-	2	257	1	石製品に石材 1(156)	含	
SK1060	8(2)	395	9(0)	112	2(2)	6	5	350	0	-	0	-	0	-	2(1)	5.8	1	10	4	陶製品に骨管 含		
SK1061	18(8)	379	9(2)	387	7(6)	384	16	1367	0	-	0	-	0	-	2(1)	3.2	0	-	7	陶製品に骨管 含		
SK1062	25(6)	290	11(1)	434	17(0)	197	0	0	0	-	0	-	0	-	5	15.0	0	-	-	-	陶製品は粘土状品 2 陶器 2	
SK1063	1(1)	44	0	0	-	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	1	389	-	-	-	
SK1064	0	-	1(0)	67	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	1	135	-	-	-	
SK1065	0	-	0	0	-	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	
SK1067	2(1)	13	6(1)	57	3(3)	41	3	150	0	-	0	-	0	-	1	41.2	0	-	-	-	陶製品に釘 2 含	
SK1068	7(1)	89	24(3)	143	3(2)	344	8	440	0	-	3	15.0	0	-	0	-	0	-	-	-	陶製品に釘 2 含	
SK1069	12(1)	64	17(4)	231	7(5)	1546	9	227	0	-	0	-	0	-	2	102.6	6	-	-	-	2	貝類 102.6g
SK1070	43(8)	484	52(16)	2027	13(9)	315	35	4050	0	-	2	47.3	10	19.0	0	-	0	-	1	-	陶製品は陶器	
SK1071	3(3)	46	11(5)	412	1(1)	7	2	250	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	300	-	石製品は石材
SK1072	3(1)	23	6(1)	55	2(1)	39	1	200	1	5	0	-	0	-	0	-	0	-	1	300	-	石製品は石材 貝類 300g 含
SK1073	2(1)	47	11(0)	45	5(0)	151	14	1970	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	75	2	土製品はミニチュア
SK1074	19(4)	338	18(4)	1406	27(5)	1869	41	4126	1	11	0	-	0	-	1(1)	2.6	2	877	3	土製品はミニチュア		
SK1075	3(1)	69	4(0)	213	3(1)	274	0	0	0	-	1	37.0	0	-	1	96	-	-	-	-	骨箱 2(6)	石製品は石材 陶製品は織
SK1076	2(1)	4	2(0)	9	2(1)	45	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
SK1077	1(1)	94	1(0)	72	0	0	12	938	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	-	-
SK1078	2(0)	143	3(2)	146	2(1)	166	5	200	0	-	0	-	0	-	1(1)	1.7	0	-	0	-	-	-
SK1079	2(2)	25	3(0)	23	2(1)	8	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-
SK1080	6(2)	64	3(0)	35	3(3)	113	0	1	16.5	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	土製品は陶器
SK1081	4(2)	46	2(1)	49	1(1)	1	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-
SK1082	30(6)	314	77(22)	3555	41(14)	4543	1	202	3	24	1	6.0	0	-	1	256	1	256	1	土製品はミニチュア		
SK1083	9(4)	182	27(5)	730	3(2)	470	10	840	0	-	1	59.0	0	-	1	3	2	600	3	陶製品は板状		
SK1084	16(3)	114	9(2)	322	5(0)	337	6	340	0	-	0	-	2(1)	10.6	1	10	1	10	1	セルタル 1(23)	-	
SK1085	90(18)	1057	105(9)	1000	39(5)	1566	69	2800	0	-	12	89.6	2	12.0	4	103	1	貝類 1(8)	骨箱 5(4)	陶製品は釘 10、骨		
SK1086	0	-	0	0	-	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	骨状品 1 陶製品は骨管、粘土品
SK1090	0	-	0	0	-	0	0	1	95	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-
SK1091	2(0)	4	3(1)	125	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-

建構	鋸器		陶器		土器		瓦		土製品		鉄製品		銅製品		石製品		木製品		その他	
	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	破片数	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量	数量	重量		
SK1092	27(15)	1619	32(7)	1360	8(0)	341	9	490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1093	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1094	2(1)	74	8(1)	974	0	0	0	10	830	0	0	0	0	0	0	1	58	2	硝子製品 1(2)	
SK1095	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1096	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1097	6(1)	116	9(1)	261	5(0)	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
SK1098	0	0	3(2)	124	1(1)	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1099	1(1)	27	1(0)	57	2(0)	184	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1100	0	0	0	0	2(0)	142	373	430990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1101	27(5)	176	35(14)	1164	8(2)	296	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6.0	4	89	貝類 1(2) 銅製品は骨管	
SK1102	11(8)	553	28(7)	1211	17(7)	2248	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1103	61(3)	106	12(6)	512	5(4)	273	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
SK1104	83(20)	2762	46(20)	3843	17(3)	1097	39	1718	2	1	34.1	0	0	0	6	37.19	23	石製品に石材 5(1219g) 含 土製品は瓦		
SK1105	2(1)	40	13(5)	780	10(5)	485	7	1270	0	0	0	0	0	0	0	1	81	0		
SK1107	2(1)	153	7(2)	154	4(2)	33	4	450	0	0	0	0	0	0	1(1)	2.0	5	35	0	
SK1108	46(5)	445	89(13)	2880	36(14)	6203	24	1928	0	0	6	44.0	4(3)	11.2	14	566	14	石製品に石材 10 含 銅製品は骨管 含		
SK1109	0	0	0	0	0	0	3	270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1111	2(0)	6	2(0)	10	1(0)	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1114	10(3)	257	14(3)	787	10(3)	306	8	1810	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		
SK1115	2(10)	8	4(1)	169	2(1)	191	2	220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1116	33(18)	1107	30(10)	3848	14(6)	1761	5	487	0	0	0	0	0	0	1(1)	1.8	1	369	0	
SK1117	12(4)	413	8(3)	445	5(2)	1117	6	490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1118	2(2)	228	2(1)	294	1(1)	2245	1	280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1119	2(1)	39	2(1)	238	3(2)	191	2	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1121	0	0	2(0)	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1122	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1125	0	0	2(0)	60	1(0)	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1127	2(1)	28	4(2)	119	3(1)	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1128	8(2)	30	4(1)	67	1(0)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1129	12(4)	206	12(5)	355	6(4)	125	42	5260	1	2	2	9.0	3(2)	5.1	1	427	0	0	貝類破片 1(1) 念蓋は鈔釘、骨管	
SK1130	0	0	4(2)	57	1(1)	15	2	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1131	0	0	2(1)	95	4(1)	466	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
SK1132	4(1)	134	22(8)	1156	14(5)	1210	1	100	0	0	0	0	0	0	2	12	1	9.0	0	鉄製品は釘 銅製品は骨管
SK1133	30(16)	166	14(3)	397	5(1)	182	12	980	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	石製品は石材
SK1134	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1135	5(1)	130	19(5)	229	8(5)	188	11	750	0	0	0	0	0	0	1	6.0	0	0	0	土製品は人形 (黒カ)
SK1136	1(0)	3	6(1)	137	1(0)	3	7	170	1	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
SK1137	5(2)	362	5(0)	144	2(0)	18	10	1220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	貝類 13.2g

第81表 第29号土曜出土銭貨一覽表

押戻 (書258 259頁)	取上 r7%	銭名	材質	枚数	径	厚さ	重さ	備考	
	1	不明	鉄	1	—	1.5	5.5	1/4片	
	1	2	寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.2	5.0	11波
	2	2	寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.2	4.3	11波
	3	2	寛永通寶(新)	銅	2	28.3	5.9	8.3	11波
			寛永通寶(古)	銅	24	24.1			
	4	2	寛永通寶(新)含	銅	7	26.8	24.6	30.6	
	5	5	寛永通寶(新)含	銅	21	28.2	28.8	102.0	
	6	6	不明	銅	10	22.7	52.3	105.2	枚数推定
			鉄	24	23.9				
	7	6	寛永通寶含	銅	49	24.0	86.8	149.6	枚数推定
			寛永通寶(新)	銅	1	26.4	1.7	5.4	
	10		寛永通寶(新)	銅	1	30.1	2.3	6.6	11波
	15		寛永通寶小	銅	2	30.0	2.9	11.1	
	8	16	寛永通寶(新)	銅	1	28.2	1.3	4.6	11波
			寛永通寶小	銅	1	22.2	2.2	2.7	
	18		寛永通寶小	銅	1	26.3	1.0	3.9	
	9	22	寛永通寶(新)	鉄	1	22.5	1.6	3.7	
			寛永通寶(新)	銅	1	23.6	1.5	3.2	
	10	24	寛永通寶(新)	銅	1	28.1	1.2	4.0	11波
	11	24	寛永通寶含凸	銅	9	27.5	24.5	41.0	
			鉄	7	23.7				
	27		不明	銅	2	27.1	4.5	6.0	
	27		不明	銅	1	23.6	2.5	3.2	
	27		寛永通寶(新)	銅	1	28.0	1.1	5.0	11波
	28		不明	銅	1	25.0	2.0	3.5	
	30		寛永通寶(新)	銅	1	30.0	2.5	6.9	
	12	34-37	寛永通寶含	銅	56	25.0	92.0	182.2	
	13	34-37	寛永通寶含	銅	6	28.0	16.0	22.1	
	34-37		寛永通寶	銅	1	22.3	1.4	7.0	
	34-37		寛永通寶(新)	鉄	1	22.5	1.3	4.3	
	34-37		不明	銅	1	21.7	2.7	2.4	破片
	14	39	寛永通寶(新)	銅	1	28.0	1.2	11.1	11波
	41		不明	銅	1	24.8	2.0	5.0	
	15	42	天保通寶	銅	1	49.2 × 32.7	2.8	20.6	
	43		寛永通寶(新)	鉄	1	24.0	1.8	4.3	
	44		不明	鉄	1	23.1	1.2	2.7	
	45		寛永通寶(新)	鉄	1	24.7	1.7	5.4	
	46		寛永通寶小	鉄	1	22.6	1.6	5.2	
	16	47	文久水寶	銅	1	28.8	1.7	4.3	
	48		寛永通寶(新)	鉄	1	26.1	2.2	5.5	
	49		文久水寶	銅	1	37.7	2.8	8.4	11波
	52		不明	銅	1	—	7.0	5.3	1/4片
			鉄	2	24.1				
	17	58	寛永通寶含	銅	11	26.8	14.0	53.1	
	59		寛永通寶(新)	銅	1	28.4	1.3	4.5	
	59		寛永通寶小	鉄	2	25.7	11.3	10.6	
	18	59	寛永通寶含	銅	5	25.0	13.5	31.7	
			鉄	2	23.5				
	59		寛永通寶含	鉄	8	25.0	16.0	30.4	
	19	60	寛永通寶(新)	銅	1	28.2	1.1	3.8	11波
	61		寛永通寶(新)	銅	1	24.5	1.5	3.7	11波
	62		不明	銅	2	—	1.6	6.2	計測不能
	67		寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.0	3.0	
	73		不明	鉄	1	23.2	1.9	3.3	
	20	74	寛永通寶(新)	銅	1	28.2	1.0	3.3	11波
	77		不明	鉄	1	25.7	1.1	4.7	
	78		不明	鉄	1	24.3	1.2	1.4	
	79		寛永通寶小	銅	1	23.6	2.5	3.2	
	80		不明	銅	1	24.2	1.3	3.4	
	21	81	寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.0	2.5	11波
	82		不明	銅	1	30.0	2.3	5.6	
	83		不明	鉄	1	24.0	1.3	2.5	
	84		寛永通寶小	銅	1	23.4	1.3	2.0	

押戻 (書258 259頁)	取上 r7%	銭名	材質	枚数	径	厚さ	重さ	備考	
	85	寛永通寶(新)	銅	1	27.7	1.8	6.3	11波	
	86	寛永通寶	銅	1	23.0	1.3	2.1		
	88	不明	鉄	1	—	1.3	2.8	計測不能	
	89	寛永通寶	銅	1	24.3	1.7	3.7		
	22	91	寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.1	3.3	11波
	23	92	天保通寶	銅	1	49.1 × 32.5	2.8	18.1	
	93		不明	銅	3	25.5	4.9	12.0	
	94		不明	鉄	1	24.0	2.0	4.1	
	96		不明	銅	1	23.0	1.3	9.1	
	99		寛永通寶	銅	1	28.4	1.0	3.5	
	104		寛永通寶含	銅	4	27.8	16.6	15.1	
	106-2		寛永通寶(新)	銅	1	29.7	1.5	5.9	11波小
	109		不明	鉄	1	25.7	1.7	3.3	
	24	113	寛永通寶含	銅	11	24.5	16.8	29.1	枚数推定
	115		寛永通寶含	銅	5	25.0	11.6	15.4	
	116		寛永通寶含	銅	5	28.0	16.1	21.0	
	117		寛永通寶含	銅	6	29.3	18.0	28.7	枚数推定
			鉄	1	25.0				
	25	126	天保通寶	銅	1	49.6 × 32.7	2.4	13.0	
	127		寛永通寶含	銅	3	28.5	9.8	15.6	
	26	128	天保通寶	銅	1	49.2 × 32.5	43.0	105.6	
	-		寛永通寶含	銅	16	30.0			
	27	128	寛永通寶(新)含	銅	3	27.7	4.3	11.7	
	28	128	寛永通寶(新)含	銅	14	27.9	31.4	68.7	
	129		寛永通寶含	銅	5	29.0	17.9	21.9	
	130		寛永通寶含	銅	7	27.0	19.0	31.9	
	29	131	天保通寶	銅	1	49.3 × 32.8	2.5	18.0	
	30	132	天保通寶	銅	1	48.5 × 32.7	2.2	12.7	
	31	135	寛永通寶(新)	銅	1	28.2	1.2	4.1	11波
	136		寛永通寶(新)	鉄	1	24.7	1.4	3.9	
	32	-	寛永通寶(新)	銅	1	28.2	1.2	3.9	11波
	33	-	寛永通寶(新)	鉄	1	24.2	1.9	3.0	
	34	-	寛永通寶(新)	銅	1	28.3	1.2	3.4	11波
	35	-	寛永通寶(新)	銅	1	28.7	1.4	4.7	
	36	-	柳首銭	銅	1	18.0	3.0	2.4	
	-		寛永通寶小	銅	1	25.3	3.1	4.4	
	-		寛永通寶(新)	銅	1	24.4	0.9	3.8	11波
	-		寛永通寶(新)	鉄	1	24.0	1.3	3.9	
	-		不明	鉄	1	23.7	1.4	1.3	
	-		不明	鉄	1	25.4	2.2	5.2	
	-		寛永通寶(新)	銅	1	24.9	1.4	3.0	
	-		寛永通寶(新)	鉄	1	24.3	1.6	4.1	
	-		不明	鉄	1	23.4	1.7	3.9	
	-		寛永通寶(新)	鉄	1	23.5	1.4	3.4	
			枚数合計	384			総重量	1537.0	

内訳	枚数
天保通寶	6
天保通寶以外	銅銭 308
	鉄銭 70

- ・栗橋 4期…18世紀後葉（第3四半期後半～第4四半期前半）、肥前磁器外面青磁釉碗各種、筒形碗、瀬戸美濃陶器柿輪灯明皿の出現
- ・栗橋 5期…18世紀後葉～19世紀初頭（18世紀第4四半期後半～19世紀第1四半期）肥前磁器広東碗、一部に大振りの端反碗あり
- ・栗橋 6期…19世紀前葉（第1四半期後半）瀬戸美濃系磁器の出現
- ・栗橋 7期…19世紀前葉～中葉（第2四半期中心）磁器湯呑形碗、陶器青緑釉土瓶等多い
- ・栗橋 8期…19世紀中葉（第3四半期）磁器卵殻手坏、型押寿文皿の出現
- ・栗橋 9期…19世紀中葉～後葉 酸化コバルト

第82表 遺構時期推定一覧表

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SB1	肥前磁器八角鉢・瀬戸美濃磁器端反碗	6-7期
SB2	基本土層焼土層に被覆	[-6期]
SB4	肥前磁器朝顔形碗（外面青磁） 焼土層に被覆	4-6期
SB6	陶器青緑釉土瓶蓋、松岡土瓶、白土染付土瓶	7-8期
SB13	遺物極少 堺明石漆鉢・京信丸軸・土器燈台等	-
SB16	基本土層焼土層より上から格柄打ち込み	[7期-]
基礎 1/2	遺物無し	-
臨4埋納坑	基本土層に掘り込み位置提示	[9期]
桶1	遺物極少、陶磁各2片 肥前磁器一枚浴皿	[7期-]
桶2	遺物極少、磁器1土器2片 瀬戸美濃磁器角皿	[6期-]
桶3	陶磁器無し 寛永通宝（新）1	-
桶4	遺物少 陶器青緑釉土瓶・施軸土器脚付灯火具	[7期-]
桶5	遺物少 陶器灰軸土瓶 SK176より新	[9期]
桶6	瀬戸美濃磁器湯呑形碗・端反碗・陶器土瓶	[7期-]
桶7	遺物極少 遺物は榎方から SK176より新	[7期-]
桶8	陶磁器無し 寛永通宝四文銭	-
桶9	遺物少 磁器型紙版付平碗・陶器急須	9期
桶10	肥前磁器八角鉢 陶器青緑釉土瓶蓋 SE2より新	[9期]
桶11	磁器酸化コバルト坏・陶器白土土鍋	9期
桶12	遺物無し SE1,SK46より新	[8期-]
桶13	磁器卵殻手坏・土器目皿・青緑釉土瓶	9期
桶14	遺物極少 磁器銅版転写染付坏・陶器土瓶	9期
桶15	遺物無し SK39より新	[7期-]
桶16	遺物極少 提示した磁器のほか明治11年の半銭	[9期]
桶17/18	遺物無し SK36より新	[6期-]
桶20	遺物少 肥前磁器小丸碗・瀬戸美濃青緑釉榎木鉢	[5期-]
桶21	肥前磁器八角鉢・志田皿・瀬戸美濃磁器	7-8期
桶22	遺物少、細片主体 陶器青緑釉、海鼠軸土瓶	7-8期
桶23	遺物少 瀬戸美濃系陶器坏等	-
桶24	陶磁器無し 寛永通宝出土	-
桶25	瀬戸美濃磁器銅版染付平碗（桶26接合）	9期
桶26	瀬戸美濃磁器銅版染付平碗・土器目皿	9期
桶27	瀬戸美濃磁器湯呑形碗・青緑釉、白土染付土瓶	8-9期
桶28	ゴム判磁器・地方系系陶器方形榎木鉢・焼酎樽	9期
桶29	遺物極少 磁器母子 木桶7より新	9期
桶30	瓦質土器仕切盤々瀬戸美濃陶器灯明皿のみ	-

染付磁器の出現以降

第83・84表には主要遺構の陶磁器組成を示した。分類にあたっては東京大学校内遺跡群の分類（東京大学埋蔵文化財調査室1999・2011）を参照し、器種の判別が可能な破片数と底部破片数をカウントした。底部破片数は一部の遺存があれば1点とカウントしており、直接に個体数を示すものではない。

第一面の火災処理に係る土壌10基と、陶磁器が多かった第201号土壌、第一面から第二面にかけて同じ位置で作り替えられた第9・11・12号溝跡、第二面で17世紀に遡る土壌と考えられる第1025・1032号土壌の組成表を示す。

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
桶31	遺物極少 陶器青緑釉土瓶 SK71より新	[9期]
桶32	遺物無し SK30より新	[7期-]
桶33/34	遺物無し	-
桶35	遺物極少 肥前磁器坏 SK3/8より新	[9期]
桶36	かわらけ1点 桶30より新	-
桶37	陶磁器極少 瀬戸美濃太白手皿	-
桶38	遺物無し	-
桶39	遺物極少 肥前磁器猪口 SB1・板列2より古	[-6期]
桶40-42	遺物無し	-
桶43	遺物無し 桶31より古 SK71より新	[9期]
桶44	陶磁器は榎方から 瀬戸美濃磁器無し	-
桶45	遺物無し SK37より古 SK197より新	[-7期]
桶46	SK122/197より新 遺物は18cのもののみ	[7期-]
桶47	陶磁器極少 土器陶器各1のみ SK63より新	[6期-]
桶48	遺物無し	-
桶49	遺物無し SK52より古	[-6期]
桶50	陶磁器無し SK133より新	[4期]
桶51	陶磁器無し SK102,153より新	[6期-]
桶52	陶磁器無し SK75,80より新	[6期-]
桶53	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 肥前磁器八角鉢	7期
桶54	瀬戸美濃磁器端反碗 SK86より新	7期
桶55	陶磁器極少 SK56より新 銭貨多	-
桶56	遺物無し	-
桶58	陶磁器無し 文久永宝	8-9期
桶59	陶磁器無し	-
桶60/61	桶61より陶器灰軸土瓶（鉄絵、白磁絵付）	8期
桶62	磁器酸化コバルト染付坏 SK199より新	9期
桶63	瀬戸美濃湯呑形碗 青緑釉土瓶 SK211より新	7-8期
桶64	陶磁器極少 京信徳徳利	7期
桶65	陶磁器極少 京信徳徳利 SK267より新	[8期-]
桶66	陶磁器無し 寛永通宝（新）SK157/181より新	[6期]
桶67	遺物無し SK188より新	[6期-]
桶68/69	遺物無し SK274より新	[7期-]
桶70	遺物無し	-
桶71	磁器酸化コバルト平碗	9期
桶72	陶磁器やや少、18cのみ SK76/157より新	[6期-]

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
桶 73/77	地方窯系黄焼, 肥前磁器志田皿	7期-
桶 74	陶磁器無し SE5 匣方より新	[8期-]
桶 75	遺物銭貨のみ 桶 68/69 より古 SK274 より新	[7期-]
桶 76	遺物無し 木桶 4 と同一施設	-
桶 78	陶磁器少 瀬戸美濃磁器器底反 肥前磁器志田皿	7期-
桶 79	陶磁器少 瀬戸美濃陶器輪文鉢, 柿輪灯明皿	-
桶 80/81	遺物無し	-
桶 82	陶磁器少 肥前磁器湯呑形碗 SK255 より新	[8期-]
桶 83	陶磁器極少 肥前磁器平鉢, 筒形碗 SK297 より新	[7期-]
桶 84	瀬戸美濃陶器柿輪文 京信端反碗 灰軸土瓶	7期-
桶 86	遺物無し	-
桶 87	陶磁器無し 銭貨(寛永通宝四文銭カ)のみ	-
桶 88	陶磁器極少 瀬戸美濃磁器湯呑形碗(角漢文)	(7期-)
桶 89	陶磁器極少 肥前磁器平鉢	-
桶 90	陶磁器極少 磁器銅版転写染付端反坏	9期
桶 91	陶磁器やや少 大振りの瀬戸美濃磁器湯呑形碗	6期-
桶 92	遺物無し	-
桶 93	陶磁器極少	-
桶 94	陶磁器やや少 陶器灰軸土瓶 SK297 より新	7期-
桶 95	遺物無し	-
SE1	磁器ゴム印刷杯 三河産御印 構築は7-8期カ	9期廃絶
SE2	磁器型紙描絵製品 銅版転写少量 匣方も9期	9期廃絶
SE3	陶磁器やや少 酸化コバルト磁器類煎蓋最新 青緑軸土瓶 土器甕 真徳産焼	8期構築 9期廃絶
SE4	地方窯系陶器植木鉢, 柿輪文 構築8期	9期廃絶
SE5	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 陶器土瓶, 磁器徳利	8期
SE6	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 陶器三彩土瓶, 磁器徳利	8期
SE7	磁器ティークップ 匣方18cの遺物のみ	9期廃絶
SE8	酸化コバルト磁器各種 磁器土瓶 型紙描絵磁器無し 匣方は瀬戸美濃磁器湯呑形碗まで7-8期構築	9期廃絶
SE9	肥前磁器八角鉢, 卵殻手鉢 匣方, 肥前広東碗	7-8期
SE10	京信端反碗 青緑軸土瓶 匣方肥前磁器八角鉢	7期
杭列 1	肥前磁器梅輪文碗多 有色硝子瓶, 銘酒, 銘杯	[9期]
杭列 2	磁器銅版転写 在 18c 主体 肥前磁器小丸碗最新	[9期]
杭列 3/4	杭列に直接伴う遺物の抽出困難	-
杭列 5	杭列5 SD3の一部	[8期]
杭列 6-8	杭列に直接伴う遺物の抽出困難	-
杭列 9	SD9の一部カ 東斐土層焼土層より新	[7期]
木桶 1	磁器金彩杯1あり	9期カ
木桶 2	陶磁器無し SBL, 植土層より古 SK145 より新	-6期
木桶 4	陶磁器無し SK101 より新	-
木桶 7	肥前磁器くらわんか碗多 瀬戸美濃磁器端反碗	7期カ
竹桶 1	磁器酸化コバルト急須 雲間陶器焼	9期
竹桶 2	SE6, SK178/179 より古 桶 88 接続	[7期]
竹桶 3	5G 関連施設	8期頃
SD1	東部からSK39 接合の被熱遺物, 土層刷磁器磁器	6-9期
SD2	磁器銅版転写銅皿, 急須 SK176 より新	9期
SD3	磁器酸化コバルト磁器徳利 五十銭硬貨 磁器色銅 飯蓋等混在あり 竹桶3より古 SK130 より新	8期 9期廃絶
SD4	被熱した肥前磁器広東碗類	5期-
SD5	遺物無し	-
SD6	瀬戸美濃陶器柿輪文 青緑軸土瓶 竹桶2より古	7期
SD7	遺物無し	-
SD8	SD9, 東斐焼土層より新	8期-
SD9	京信土瓶, 青緑軸土瓶 瀬戸美濃磁器湯呑形碗	7-8期
SD10	遺物無し	-
SD16	肥前磁器小広東 京信端反碗, 透明輪灯明皿	-
SA1/2	陶磁器無し	-
京土層焼	遺物無し	-
SK1	肥前磁器蛇の目型高台皿 被熱 SK16 接合多	6-7期
SK2	瀬戸美濃磁器端反碗, 高い蛇の目高台の皿等が被熱 SK9 接合多 一銭硬貨等近代遺物少量混入	6期
SK3	瀬戸美濃湯呑形碗多 京信御付油受皿 藍古土瓶	8期

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK4	肥前磁器湯呑碗1混在カ 全体18c 主体	(-6期)
SK5	体部木瓜形の青緑軸土瓶, 三彩土瓶	7-8期
SK6	瀬戸美濃磁器端反碗(内面刷文), 湯呑形碗	8-9期
SK7	肥前磁器蛇の目高台蓋口 京信土瓶 被熱	6期
SK8	土器植木鉢, 大甕 桶 35 より古	9期
SK9	肥前磁器八角鉢 京信土瓶 被熱	(6期)
SK10	肥前磁器蓮華 SK16 との接合極めて多 被熱	6期
SK11	肥前磁器一枚絵皿 青緑軸土瓶 SK12 土層類似	7期
SK12	三彩土瓶 松岡土瓶蓋 SK11 と並び土層類似	7期
SK13	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 青緑軸土瓶 肥前志田皿	7期
SK15	陶磁器無し SK18 より新	-
SK16	肥前磁器徳利(蛸草文) SK161 接合多 被熱	6期
SK17	瀬戸美濃磁器端反碗 SK161 より新	7期
SK18	遺物少 京信小杉碗, 「紅洗」銘杯	5期カ
SK19	陶磁器極少 京信せんじ碗, 肥前磁器徳利	[6期]
SK20/21	陶磁器無し	-
SK22	磁器1片, 陶磁1片のみ	-
SK23	洋皿口縁部	9期
SK24	灰軸土瓶 地方窯系陶器すず徳利 木桶2より新	8-9期
SK25	瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器八角鉢 京信土瓶 被熱 天保通宝は混在カ	6-7期
SK26	陶磁器被熱 磁器型紙描絵皿, クロム軸青磁混在	6+9期
SK27a/b	18cの被熱遺物と銅版転写磁器等19c後の遺物が混在。前者はSK27a, 後者はSK27bと推定	a=6期 b=9期
SK28	磁器1, 陶器2のみ 瀬戸美濃陶器べこかん徳利	-
SK29	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 三彩土瓶 文久末室	8-9期
SK30	肥前磁器蛇の目高台蓋口, 端反, 広東碗 被熱	6期
SK31	肥前磁器梅輪文碗, 煎茶碗, 半球碗一部被熱	-6期
SK32	肥前磁器筒形碗等被熱 近代磁器銅片は混在	6期
SK33	磁器湯呑形碗 行平 真徳産土器	8期
SK34	陶磁器無し SK32 より古	[6期]
SK36	肥前磁器筒形碗(横帯状に飾輪), 広東碗被熱	6期
SK37	肥前磁器端反碗(漢詩文付), 湯呑形碗	7期
SK38	陶磁器やや少 肥前磁器一枚絵皿 SK1 匣方より新	7-8期
SK39	瀬戸美濃磁器端反碗被熱 近代磁器少量混入	6期
SK40	陶磁器無し SK36 より新	-
SK41	磁器クロム青磁碗の端反坏, 鉢文坏	9期
SK42	陶磁器無し	-
SK43	陶磁器少 瀬戸美濃陶器植木鉢, 火鉢 18c 主体	(5-6期)
SK45	陶磁器少 陶器土瓶蓋(イッテン)	7期-
SK46	肥前磁器広東碗等被熱 瀬戸美濃磁器端反碗	6期
SK47	陶磁器無し	-
SK48	磁器少 小丸青磁軸平碗 硬質陶器 鉄軸土管	9期
SK50	磁器少 肥前磁器小丸碗 瀬戸美濃磁器土瓶	[6期-]
SK52	瀬戸美濃磁器薄手端反碗被熱 陶磁器銅片化	6期
SK53	肥前磁器八角鉢被熱 白土染付銅鉢は混在カ	[6期カ]
SK54	陶磁器極少 SK53 近接, 覆土(堆土層)類似	[6期カ]
SK55	肥前磁器八角鉢, 瀬戸美濃磁器端反碗被熱	6期
SK56	京信陶器土瓶被熱 瀬戸美濃磁器端反碗被熱	6期
SK58	瀬戸美濃磁器端反碗, 青緑軸土瓶の被熱遺物はSK46からの混在カ SK46 より古	-6期
SK60	陶磁器極少 肥前磁器平鉢碗 京信色平鉢碗	-
SK61	陶磁器無し	-
SK62	近代磁器もあるが, 遺物少なく時期不明	-
SK63	肥前磁器広東碗蓋弱く被熱, 瀬戸美濃磁器鉢	5期
SK64	瀬戸美濃磁器端反碗被熱 磁器型紙反画は混入	6期
SK65	肥前系磁器広東碗 調査時は東西別遺構と認識	5-6期
SK66	京信端反碗, 肥前磁器筒形碗(横帯状に飾輪)	5-6期
SK67	京信小杉碗, 「紅洗」銘杯, 瀬戸美濃土瓶	5-6期
SK68	京信小杉碗, 「紅洗」銘杯 SK67 と接合多い	5-6期
SK71	磁器3陶器2のみ 白土染付土瓶	7期
SK74	瀬戸美濃磁器薄手の端反碗	6期
SK75	青緑軸土瓶被熱 肥前磁器八角鉢 瀬戸美濃磁器	6-7期

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK76	被熱遺物多い 瀬戸美濃磁器端反碗 青緑軸土瓶	6期
SK77	陶磁器極少 土層は被熱土層	-
SK78	被熱 肥前磁器蛇の目高台台口	6期
SK79	肥前磁器広東碗	5期
SK80	磁器3土器3のみ 近代磁器片1含 SK75より古	[6-7期]
SK81	磁器3陶器5片のみ 肥前磁器ハの字形高台碗	4-5期
SK82	瀬戸美濃磁器細片 灰軸土瓶 被熱陶磁器混在	7期カ
SK83	陶器燻徳利 灰軸行平蓋 京信徳利壺明油皿	8期
SK84	肥前磁器くわらんか碗多。外面青磁軸各種	6期-
SK85	京信小杉碗。紅花路外複敷 肥前磁器広東碗	5期
SK86	瀬戸美濃磁器反り大きい端反碗(並芝文含)	6期
SK87	瀬戸美濃陶器軸輪 肥前磁器筒江銘皿	6-7期
SK88	陶磁器無し	-
SK89	陶磁器少 陶器軸輪土鍋 瀬戸美濃陶器油徳利等	-
SK90	陶磁器やや少 肥前磁器広東碗	5期-
SK91	瀬戸美濃陶器へこかん徳利等	-
SK92	陶磁器無し SK67より古 SK65/94より新	[5-6期]
SK93	陶磁器少 肥前磁器小丸碗, 朝顔形碗 SK67より古	[5-6期]
SK94	京信反碗, 筒形碗, 紅花路鉢 肥前磁器小広東	5期
SK95	陶磁器少 瀬戸美濃陶器せんじ碗等 18c 後以降	-
SK96	陶磁器無し	-
SK97	瀬戸美濃磁器端反碗多, 湯呑形碗, 志田皿	7-8期
SK98	陶磁器少 肥前磁器小丸碗等	-
SK99	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器湯呑形碗	7-8期
SK100	被熱陶磁器含 土器目皿, 真壁産壺 桶62より古	[8期]
SK101	瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器筒形碗(横帯柄輪)	6-7期
SK102	遺物無し	-
SK103	陶磁器少 SK63より古	[5期]
SK105	遺物無し	-
SK104	陶磁器極少 瀬戸美濃陶器掛分碗	-
SK106	18c 遺物主体だが磁器器湯呑形碗や近代磁器あり	-
SK107	瀬戸美濃片口鉢, 軸輪灯明皿, 皿類等	-
SK108	陶磁器極少 瓦質土器塔塔	-
SK109	18cの陶磁器のみ 瀬戸美濃陶器軸輪灯明皿	-
SK111	瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器八角鉢 灰軸土瓶	6期
SK113	陶磁器無し SK75より古	[7期]
SK114	18cの陶磁器のみ 肥前磁器小丸碗	4期カ
SK117	磁器主体, 陶器極少 肥前磁器外面青磁軸各種	4期
SK118	陶磁器少 瀬戸美濃陶器軸輪灯明皿	4期-
SK119	肥前磁器外面青磁筒形, 朝顔形碗 SD16より新	[6期-]
SK120	肥前磁器外面青磁ハ字高台碗の蓋 SD4より新	[5-7期]
SK122	瀬戸美濃磁器厚手の端反碗 陶器燻徳利, 土瓶	7-8期
SK123	陶磁器少 肥前磁器半球碗 瑠璃手揉鉢 18cカ	-
SK124	肥前磁器筒形碗 SK125より新	[5期]
SK125	肥前磁器小広東, 広東碗 瀬戸美濃陶器燻茶碗	5期
SK126	陶磁器極少 瀬戸美濃掛分碗	-
SK127	陶磁器少 瀬戸美濃軸輪 江戸在地土器火酒壺	-
SK128	陶磁器少 瓦質土器十能被熱 瀬戸美濃軸輪	-
SK130	瀬戸美濃磁器端反碗 在地丸瓦塔塔(内耳あり)	8期
SK131	陶磁器やや少 肥前磁器器筒輪花文碗等 18cのみ	[6期]
SK132	陶磁器少	-
SK133	陶磁器やや少 肥前磁器ハ字高台碗蓋, 筒形碗	4期-
SK135/138	陶磁器無し	-
SK138	陶磁器少 肥前磁器筒形碗 江戸在地土器塔塔	4期-
SK140	陶磁器無し	-
SK142	陶磁器少	[9期]
SK144	被熱陶磁器細片含 銅板転写磁器, タイルあり	-
SK145	肥前磁器八角鉢 江戸在地系塔塔 SK65より古	[6期]
SK146	肥前磁器腰の妻る皿 京信小杉碗	5-6期
SK147	陶磁器無し	-
SK150	鉄軸土瓶蓋 京信土瓶 SK188より新	6-7期
SK151	京信土瓶 SK188より新 SK150 直接, 覆土共通	7期
SK153	肥前磁器広東碗に SK2, 9 同文 京信土瓶	6期

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK156	被熱遺物細片多 瀬戸美濃磁器端反碗被熱無し	6期カ
SK157	瀬戸美濃磁器端反碗蓋 肥前磁器八角鉢	[6期]
SK159	陶磁器少	-
SK160	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器軸輪灯明皿	4期-
SK161	被熱遺物含 青緑軸土瓶 肥前磁器端反碗	7期カ
SK162	青緑軸土瓶 肥前磁器端反碗, 蛇の目高台(高)皿	6-7期
SK164	陶磁器無し	-
SK165	陶器硫化コバルト受付丸碗, 燻徳利	9期
SK166	肥前磁器志田皿 SK188より新 SK150 覆土類似	6-7期
SK171	肥前磁器広東碗 SK166・188より新	[6-7期]
SK172	肥前磁器蛇の目高台台口 瀬戸美濃駄知土瓶	5-6期
SK173	陶磁器無し 金属煙管, 土製品玩具類	-
SK174	陶磁器極少 瑠璃手揉鉢 SK87より古	[7期]
SK175	瀬戸美濃磁器燻徳利, 丸蓋産 文久永宝 桶9より古	8-9期
SK176	肥前磁器燻草御神酒徳利, 広東碗	5-6期
SK177	肥前磁器小丸碗 京信紅花路鉢, 小杉碗	4-5期
SK178	陶磁器極少 土器火鉢	-
SK179	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器湯呑形碗 青緑軸土瓶	7-8期
SK180	陶磁器少 瀬戸美濃軸輪灯明皿 SD6より新	[7期-]
SK181	陶磁器少 18cの物に近代磁器混在 SK75より古	[7期]
SK182	陶磁器やや少 肥前磁器蛇の目高台台口	5-6期カ
SK185	瀬戸美濃陶器軸輪灯明皿 SK75より古	[7期]
SK186	肥前磁器広東碗蓋 京信土瓶(薄手)	6-7期カ
SK187	陶磁器少 瀬戸美濃陶器軸輪土瓶 瓦質土器火鉢	-
SK188	被熱 肥前磁器蛇の目高台台口 京信土瓶	6期
SK189	陶磁器 18cのみ	-
SK190	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器軸輪灯明皿	4期-
SK191	肥前磁器外面青磁丸蓋蓋	4期-
SK193	陶磁器少 18cのみ 瑠璃手揉鉢	4期-
SK194	陶磁器極少 肥前磁器くわらんか碗 瀬戸輪栗鉢	-
SK195	陶器少量 鉄製品1点	-
SK196	瀬戸美濃磁器湯呑形碗複敷 SK199より新	[9期]
SK197	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器せんじ碗 SK122より古	-
SK198	肥前磁器八角鉢 瀬戸美濃磁器端反碗 表筒口碗	8期
SK199	陶器硫化コバルト製品 茶碗鉄製品無し 砂子	9期
SK200	陶磁器無し 鉄製品平釘	-
SK201	瀬戸美濃磁器燻徳利	8期
SK202	瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器蛇の目高台(高)皿 青緑軸土瓶 常滑壺に SK198と同一個体あり	6-7期
SK203	磁器銅板転写受付皿, 笠筒二形炭俵	9期
SK204	京信土瓶, 瀬戸美濃軸輪被熱 SK205の混入多	6期
SK205	磁器色銅板製品, ゴム印平碗 SK204より新	9期
SK206	瀬戸美濃磁器端反碗, 京信土瓶等被熱	6期カ
SK207	被熱 瀬戸美濃陶器石皿, 桶縁輪蓋 SK206 直接	5-6期
SK208	遺物無し	-
SK209	被熱 瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器蛇の目高台台口	6期
SK210	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 青緑軸土瓶 陶器燻徳利	7-8期
SK211	陶磁器少 瀬戸美濃磁器端反碗, 湯呑形碗	7-8期
SK212	陶器燻徳利, 青緑軸土瓶 SK206の被熱遺物混入	7期
SK213	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 三彩土瓶, 燻徳利	8期
SK214/215	遺物無し	-
SK216	陶磁器やや少 陶器土瓶 京信土瓶蓋	7期-
SK217	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 陶器鉄軸土瓶 土管置入	7-8期
SK219	瀬戸美濃磁器端反碗複敷, 湯呑形碗	7期-
SK221	京信灯明皿, 燻徳利 青緑軸, 三彩土瓶	7-8期
SK223	陶器土瓶類複敷 真壁産土器燻 肥前磁器八角鉢	8期
SK224	瀬戸美濃磁器湯呑形碗, 脚股手坪 SK221より新	7-8期
SK225	瀬戸美濃磁器湯呑形碗複敷 肥前一枚粒掛く皿	7-8期
SK226-229	陶磁器無し	-
SK230	瀬戸美濃磁器湯呑形碗多 燻徳利複敷	8期
SK231	瀬戸美濃磁器端反碗 (SK248と文), 湯呑形碗	7期-
SK232	陶磁器極少 陶器軸輪土鍋	-
SK233	陶磁器少 瀬戸美濃磁器端反碗 陶器鉄軸土瓶	7期-

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK234	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器端反碗、湯呑形碗	7期-
SK235	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器無し	-
SK236	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器端反碗 三彩土瓶	7期-
SK237	瀬戸美濃磁器湯呑形碗複数 信楽内面鉄軸茶蓋	8期
SK238	陶磁器少 瀬戸美濃磁器厚手端反碗 SD9 より新	[7期-]
SK239	陶磁器極少	-
SK240	磁器ゴム印筒形坏 クロム鉢込坏	9期
SK241	遺物無し	-
SK242	瀬戸美濃系磁器端反碗多、湯呑形碗少量 近代磁器は攪乱から混在	7期
SK243	瀬戸美濃磁器端反碗 青緑軸土瓶他各種土瓶	7期カ
SK244	瓦多量、被熱 陶磁器極少 真壁産土器蓋 土器磨 跨 タイル混在カ SK201 より古	[+8期]
SK245	陶磁器極少 肥前磁器筒形碗、瀬戸美濃軸付灯明皿	-
SK246	瀬戸美濃磁器端反碗 陶器灰軸土瓶蓋	7期
SK247	磁器酸化コバルト丸皿	9期
SK248	瀬戸美濃磁器広東碗、端反碗 肥前磁器八角鉢	7期
SK249	瀬戸美濃系磁器端反碗	6-7期
SK250	京信土瓶被熱 瀬戸美濃焼の目高台皿	6期-
SK251	瀬戸美濃磁器椀木鉢、端反碗(楳刺+染付)	8-9期
SK252	遺物無し	-
SK253	陶磁器少	-
SK254	瀬戸美濃磁器端反碗 京信端反碗 青緑軸土瓶	6-7期
SK255	灰軸土瓶多 青緑軸土瓶 陶器十字徳利は混在カ	7期カ
SK256	陶磁器極少 肥前磁器肌裏 瀬戸美濃摺納碗	-
SK257	瀬戸美濃磁器端反碗 8E 榎方より新	7期-
SK258	SK257と接合多 遺物の年代差大 地方製製品多	9期カ
SK259	陶磁器やや少 青緑軸土瓶	6期-
SK260	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 青緑軸土瓶 三彩土瓶蓋	7-8期
SK261	瀬戸美濃磁器厚手端反碗、湯呑形碗多 行平	8期
SK262	肥前磁器梅鉢、雪輪草花文碗 -18c 前陶磁器多	3期カ
SK263	陶磁器極少 陶器鉄軸土瓶蓋	(7期-)
SK264	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 瀬戸美濃陶器徳利	7期-
SK265	被熱 瀬戸美濃磁器湯呑形碗 陶器緑白軸壺	8期
SK266	瀬戸美濃磁器端反碗片1あり 肥前磁器筒形碗	-
SK267	肥前磁器一枚鉢皿 瀬戸美濃磁器徳利、卵殻平坏	-
SK268-271	遺物無し	-
SK272	陶磁器極少 肥前磁器筒形碗(横帯納碗)	5期-
SK273	遺物無し	-
SK274	瀬戸美濃磁器厚手の端反碗、湯呑形碗は2個体	7期
SK275/276	遺物無し	-
SK277	遺物時期幅広い 複数の別遺構だった可能性	-
SK278	陶磁器やや少 沓形灯明皿皿 青緑軸土瓶	7期カ
SK279	肥前磁器広東碗 陶器土瓶複数 京信筒形香炉	6期カ
SK280	瀬戸美濃湯呑形碗 青緑軸土瓶 土器平手鉢	7-8期
SK281	遺物無し	-
SK282	瀬戸美濃陶器べこかん徳利 青緑軸土瓶蓋	6-7期
SK283/284	遺物無し	-
SK285	陶磁器やや少	-
SK286/287	遺物無し	-
SK288	肥前磁器小広東 瀬戸美濃磁器無し 真壁産土器	-
SK289	被熱 瀬戸美濃軸付灯明皿多 肥前磁器広東碗	6期
SK290	肥前磁器端反碗 真壁産土器大壺	7期-
SK291-295	遺物無し SK293・294 は欠番	-
SK296	陶磁器やや少 瀬戸美濃磁器端反碗、端反坏	7期
SK297	瀬戸美濃磁器端反碗 肥前磁器外面茶割文字皿	7期
SK298-300	遺物無し	-
SK1154	遺物無し 時期は掘り込み面から	[9期]
SK1155	遺物極少 在地瓦質土器平底塔塔	-
SK1156	遺物無し	-
SK11	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器石皿 鉄軸土瓶	5期カ
SK15	遺物無し	-
SE11	陶磁器極少 肥前磁器丸碗 江戸在地系かわらけ	-

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SE12	陶磁器極少 瀬戸美濃磁器 丹波漆鉢	-
SE13	陶磁器やや少 瀬戸美濃太白丸丸碗	-5期カ
SE14	肥前磁器小広東 瀬戸美濃漆鉢(瀬戸編年1-D類)	4-5期
SE15	陶磁器 18c まで 瀬戸美濃漆鉢(瀬戸編年1-D類)	4期-
SE16	榎方、側内時期差混在、肥前磁器くらわんか碗	3-4期
SE17	陶磁器少 在地土器瓦質塔塔(18c)	-
SD11	肥前磁器広東碗 陶磁器全体はSD12より古手	-5期
SD12	肥前磁器広東碗、端反碗 瀬戸美濃太白丸丸碗	6期
SD13	肥前磁器梅樹文碗多、筒形、小丸碗無 瀬戸美濃 陶器土瓶 SD14より新	[4期-]
SD14	肥前磁器小広東 瀬戸美濃漆鉢(瀬戸編年1-D類)	4期カ
SD15	陶磁器極少 瀬戸美濃陶器碗 在地系かわらけ	-
SK1001	肥前磁器筒形碗、小丸碗、底灰り浅い仏飯器	4期
SK1002	陶磁器極少 大塚相馬碗(外面青緑軸)細片	(5-6期)
SK1003	肥前磁器梅樹文碗多、薄手小丸碗 瑠璃石摺鉢	3-4期
SK1004	肥前磁器筒形、小丸、うがひ茶碗 SD13より新	4期
SK1005	肥前磁器広東碗 SD12より新	5期
SK1006	肥前磁器筒形碗、小丸碗、底灰り浅い仏飯器	4期
SK1007	京信土瓶、磨徳利 陶器灰軸土瓶	7期
SK1008	陶磁器少 陶器壺は笠置系カ 他は18cの陶磁器	-
SK1009	灰軸土瓶 京信筒形碗	7期
SK1010	陶磁器少 18cの陶磁器	-
SK1011	陶磁器無し	-
SK1012	肥前磁器端反碗 瀬戸美濃磁器端反碗口縁部片	6期
SK1013	陶磁器やや少 肥前磁器筒形碗 瀬戸美濃陶器石皿	5期カ
SK1014	陶磁器少 肥前磁器広東碗口縁部 SK1012より新	[6期]
SK1015	陶磁器極少	-
SK1016	陶磁器無し	-
SK1018	肥前磁器磨草御神酒徳利 全体は18c中以前	4-6期カ
SK1019	陶器土瓶の他は18cの陶磁器 瀬戸美濃軸付灯明皿	-
SK1020	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器軸付木鉢	4期-
SK1021	陶磁器少 瀬戸美濃古手の摺納碗 尾古徳利	(3-4期)
SK1022	瀬戸美濃磁器蓮華 瀬戸美濃軸付鉢、餅分筒形碗	6期カ
SK1023	肥前磁器くらわんか、梅樹文碗 瀬戸美濃摺納碗、木瓜形灰軸鉢、漆鉢(瀬戸編年1-C3類)	3期
SK1025	かわらけ多量 瀬戸美濃天目茶碗、鉄軸丸	1期
SK1026	陶磁器無し	-
SK1027	陶磁器無し SD11/12より新	[5期-]
SK1028	肥前磁器広東碗 京信小杉碗	5期
SK1029	肥前磁器外面青緑軸丸碗 京信小杉碗	4期
SK1030	陶磁器無し	-
SK1031	陶磁器無し SD11より古	[-5期]
SK1032	17c 陶磁器主 瀬戸美濃埴田漆最新 粟木通(古)	1期
SK1043	陶磁器無し	-
SK1044	陶磁器やや少 肥前磁器粗製碗皿 太白手小丸碗	4期カ
SK1045	肥前磁器広東碗	5期
SK1046	陶磁器やや少 肥前磁器筒形碗	4期
SK1047	陶磁器極少 陶磁器無し	-
SK1048	肥前磁器梅樹文碗、くらわんか碗多、小丸碗無	3期
SK1050	陶磁器少 18c 以前主 瀬戸美濃磁器細片混在カ	-
SK1051	京信土瓶、小杉碗 瀬戸美濃陶器石皿、馬目皿	6期
SK1052	陶磁器やや少 18c 以前の陶磁器主 古寛水	(3-4期)
SK1053	陶磁器やや少 肥前磁器筒形碗(大形)	3-4期
SK1054	陶磁器極少 在地土器丸形火鉢	-
SK1055	陶磁器無し	-
SK1056	肥前磁器梅樹文、くらわんか碗多 肥前陶器多	3期
SK1057	陶磁器少 17-18cのものみ	(-4期)
SK1058	やや少 肥前磁器八角鉢 陶器ヒヨウソク	7期
SK1059	陶磁器やや少 18c 土 土器壺が部材(器台)あり	[4期-]
SK1060	陶磁器やや少 肥前磁器小丸碗	4期
SK1061	肥前磁器くらわんか碗主、外面青磁朝顔形碗	4期
SK1062	陶磁器やや少、18cのみ 肥前磁器くらわんか碗主	3-4期カ
SK1063	陶磁器極少 肥前磁器コンニャク判碗	-

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK1064	陶磁器極少 肥前磁器鉢	-
SK1065	陶磁器無し	4期
SK1067	陶磁器極少、18cのもののみ	-
SK1068	肥前磁器外面青磁丸碗蓋 京信透明軸灯明皿	6期 a
SK1069	陶磁器少 肥前磁器外面青磁丸碗	4期
SK1070	肥前磁器梅樹文碗多、筒形碗無 瀬戸美濃鉢軸灯明皿 京信小鉢碗	4期
SK1071	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器鉢軸灯明皿	4期
SK1072	陶磁器少 SK1071/1073 より古	[~4期]
SK1073	陶磁器少 肥前磁器筒形碗 備前瓶類あり	4期
SK1074	瀬戸美濃磁器湯呑形碗 土器目皿 京信灯明皿	7-8期
SK1075	陶磁器少、18cのもののみ SK1003 より古	[~4期]
SK1076	陶磁器極少	-
SK1077	陶磁器極少 肥前磁器小形碗 瀬戸美濃鉢軸	-
SK1078	陶磁器少、トビガンフ文土器磁器、真壁産土器焼	(8-9期)
SK1079	陶磁器極少	-
SK1080	陶磁器少、18cのみ	-
SK1081	陶磁器少 肥前磁器筒形碗、小丸碗	4期
SK1082	肥前磁器筒形碗、小丸碗 灰輪土瓶、瀬戸美濃磁器湯呑形碗、陶器へこかん徳利	4-5期
SK1083	瀬戸美濃鉢軸灯明皿 肥前磁器小丸碗 近代混入有	4期
SK1084	肥前磁器小広東 近代遺物混入 a SK1082 より古	4期
SK1085	肥前磁器梅樹文碗主、薄手広東碗 瀬戸美濃石皿	5期
SK1086	陶磁器無し	-
SK1090	陶磁器無し	4期
SK1091	陶磁器極少 瀬戸美濃灰輪香炉	-
SK1092	肥前磁器小丸、筒形、外面青磁朝顔形碗 瀬戸土瓶	4期
SK1093	陶磁器無し	-
SK1094	陶磁器少 瀬戸美濃鉢軸徳利 堺明石播鉢	[~4期]
SK1096	陶磁器極少 瀬戸美濃陶器半匁しのぎ文香炉	-
SK1097	瀬戸美濃鉢軸植木鉢、鉢鉢(瀬戸編年1-D型)	5期
SK1098	陶磁器極少 瀬戸美濃鉢軸灯明皿	-
SK1099	陶磁器少 京信鉄鉢丸碗 肥前磁器草花文徳利	-
SK1100	陶磁器極少 在土器火鉢、平底塔埴	-
SK1101	肥前磁器雪輪草花文碗 瀬戸美濃陶器尾呂碗	3期
SK1102	肥前磁器丸碗 肥前陶器網輪軸丸碗	2-3期
SK1103	陶磁器少、18c中葉以前のみ SK1102 より古	[2-3期]
SK1104	肥前磁器蛸唐文御神酒徳利 瀬戸美濃石皿	4-5期
SK1105	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器鉢軸灯明皿	4期
SK1107	陶磁器やや少 瀬戸美濃陶器鉢軸灯明皿	4期

遺構	最新期陶磁器 備考	推定時期
SK1108	瀬戸美濃播鉢鉢(瀬戸編年1-D型) 京信紅浅銘珙	4-5期
SK1109	陶磁器無し	-
SK1110	陶磁器無し	-
SK1111	陶磁器極少 肥前磁器外面青磁小丸、朝顔形碗 鉄口使細目蓋入	4期
SK1112	遺物無し	-
SK1113	陶磁器無し 煙管あり	-
SK1114	陶磁器少、細片、18cのみ 肥前磁器半球碗	-
SK1115	陶磁器少 肥前磁器外面青磁朝顔形碗細片	4期-
SK1116	肥前磁器梅樹文碗多 瀬戸鉢軸灯明皿(軸欠い)	4期
SK1117	陶磁器やや少 肥前磁器梅樹文碗多、筒形碗	4期
SK1118	陶磁器極少 肥前磁器雪輪草花文碗 瀬戸播鉢	[~4期]
SK1119	陶磁器少 瀬戸美濃太白丸碗	4期-
SK1120	陶磁器無し	-
SK1121	陶磁器少 産地不詳陶器碗 瀬戸美濃摺絵香炉	-
SK1122	陶磁器無し	-
SK1123	陶磁器無し	-
SK1124	陶磁器無し	-
SK1125	陶磁器極少 陶器鉢軸両手鍋 瀬戸美濃播鉢	-
SK1127	陶磁器少 志都呂灯明皿 堺明石播鉢	-
SK1128	陶磁器少 肥前磁器半球碗、くらわんか碗	-
SK1129	肥前磁器広東碗	5期
SK1130	陶磁器少 瀬戸美濃陶器鉢軸灯明皿	4期-
SK1131	陶磁器極少 坪形かわらけ	-
SK1132	陶磁器やや少 瀬戸美濃せんじ碗	3期-
SK1133	肥前磁器筒形、小丸碗、外面青磁製品は無 瀬戸美濃陶器鉢軸灯明皿	4期
SK1134	陶磁器無し	-
SK1135	肥前磁器外面青磁丸碗蓋 瀬戸美濃鉢軸	4期-
SK1136	陶磁器やや少 肥前磁器半球碗 備前瓶類あり	(3期)-
SK1137	陶磁器やや少 肥前朝顔形、外面青磁「箇江」銘碗	4期
SK1138	陶磁器少 瀬戸美濃摺絵 堺明石播鉢	(3-4期)
SK1139	陶磁器無し SK1104 より古	-
SK1141	陶磁器無し SK1130 より古	-
SK1142	陶磁器無し	-
SK1148	陶磁器極少 肥前磁器口寸等 18c代のもの	-

第83表 凡例：

・主要遺構から出土した陶磁器について、器種判別可能遺物についてカウントした。各欄上段に器種・細別を記す。細別左側欄に底部破片数(蓋は頂部破片数)・細別右側欄に破片数を記す。器種が判別できなかった細片等は表中の数値に含めていないものがある。

・器種・細別は東京大学構内遺跡群の分類・記号(東京大学埋蔵文化財調査室『年報2』1999・『年報7』2011)を用いた。

・上記の分類に無い器種の内容は以下の通りである。

肥前系磁器 J B2の「摺絵型皿」は平面変形の型紙摺絵の小皿(第140図275~279等)、「角皿」は所謂長皿(第153~154図437~446)。瀬戸美濃系陶器 T C2の「端反灰軸」皿はT C2-a・bの口縁部が端反になるもので主に口縁部破片で判別(第330図53・54等)。T C2「蛇の目高台」は灰軸を施す蛇の目高台の大皿ない鉢(第124図4・5等)。T C10「有耳蓋」は鉄軸、灰軸の3耳蓋、双耳蓋を含む(第310図9・第313図888等)。

土器火鉢 D Z31「台付」としたものは輪高台状の高い台を有し、江戸地域には稀(第176図776等)。他に、肥前系磁器碗 J B1のうち口径12cm以上の碗を J B1-f に対応する「半球大碗」、J B1-g・v に対応する「粗製大碗」に分別した。土器塔埴 D Z47-b は主に北武蔵地域に分布する「瓦質」の製品と、常総地域に分布し雲母が多い「土師質」の製品に分別して記載した。地方窯と考えられる陶器・土器は、TZ・DZとし、対応する器種番号を付した。

	TD15		TD27		TD54		TD40		TD00		TD		TE10		FP2		TH1		TH5		TI00		TJ1		TK29		TL29		TZ1		TZ2		TZ4		TZ10		TZ13		TZ15		TZ21		TZ33		TZ34										
	不明	b	a	b	a	b	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b	不明	a	b								
SK2																																																							
SK9			1	11																																																			
SK16																																																							
SK23			1	1	2	33																																																	
SK30																																																							
SK39																																																							
SK188			1	1	2																																																		
SK204																																																							
SK209			2	1	1	1																																																	
SK212																																																							
計			1	2	2	53	1	3	3	1	1	1	1	14	1	3	1	1	1	1	14	1	3	1	2	1	1	1	9	23	23	1	2	1	4	1	4	4	7	1	2	6	37	1	2	15	2	21	3	23					
			TZ34	TZ42	TZ44	TZ	DZ2	DZ31																																															
			不明	c	不明	e	g	他	近代	b	不明	a	b	d	e	f	i	K	台付	付	付	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明				
SK2																																																							
SK9																																																							
SK16																																																							
SK25																																																							
SK30																																																							
SK39																																																							
SK188																																																							
SK204																																																							
SK209																																																							
SK212																																																							
計			4	1	3	2	2	1	3	5	1	3	6	10	13	2	12	1	2	1	1	5	1	3	10	4	7	1	2	4	17	1	10	36	1	1	4	6	2	2	1	2	17	30	6	19	1	2							
			DZ48	c	不明	DZ49	DZ50	DZ51	DZ	DZ00	b	他	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明			
			把手付	b	c	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明			
SK2																																																							
SK9																																																							
SK16																																																							
SK25																																																							
SK30																																																							
SK39																																																							
SK188																																																							
SK204																																																							
SK209																																																							
SK212																																																							
計			1	1	1	4	3	4	2	4	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					

V 自然科学分析

栗橋宿本陣跡から検出された遺構・遺物の性格を検討するため自然科学分析を実施した。

現地調査段階では、詳細な用途が分からない埋設桶の性格把握のため、第36・39号埋設桶の土壤分析を行った。第1104土壌に包含されていた

1 埋設桶の土壤分析

(1) はじめに

埋設桶の機能を検討するために、P・Ca（リン・カルシウム）分析を行った。また、寄生虫卵分析も事前に行った。

(2) 試料と方法

分析試料は、第36号埋設桶（以下「桶36」）の土壤3点（分析No. 1～No. 3）、第39号埋設桶（以下「桶39」）の土壤3点（分析No. 4～No. 6）、比較試料となる地山の土壤1点（分析No. 7）の、計7点である（第85表）。また、寄生虫卵分析の対象は、桶36の分析No. 1～No. 3のみである。

【寄生虫卵分析】 分析試料は、桶36の底板下掘方（分析No. 3）と底直上（分析No. 2）、その上層（分析No. 1）から採取した土壌である。これらの試料について、以下の手順にしたがって寄生虫卵分析を行った。

計量した試料に、10%の酸化カリウム溶液を加え10分間湯煎する。水洗後、46%のフッ化水素酸溶液を加え1時間放置する。水洗後、比重分離（比重2.1に調整した臭化亜鉛溶液を加え遠心分離）を行い、浮遊物を回収し水洗する。水洗後、酢酸処理を行い、続けてアセトリシス処理（無水

薄板材と下駄について樹種同定を実施した。大型植物・動物遺体については、考古学的観察による考察が困難であり、種の同定を実施した。報告書整理段階では近世木製品の用材選択の資料を蓄積するため、下駄を中心に樹種同定を実施した。

酢酸9：1濃硫酸の割合の混酸を加え20分間湯煎）を行う。水洗後、この残渣に適容量のグリセリンを加えて計量した。この残渣からプレパラートを作製し、プレパラート全面に液り検鏡した。なお、試料1g中の寄生虫卵含有数は、次式で求める。

$$X = BD/AC \quad (X: \text{試料1g中の寄生虫卵含有数}, A: \text{分析に用いた試料の重量(g)}, B: \text{濃縮試料+グリセリンの重量(g)}, C: \text{濃縮試料+グリセリンのうち、封入に用いた重量(g)}, D: \text{プレパラート中の寄生虫卵数})$$

【P・Ca分析】 分析は、藤根ほか（2008）の方法に従って行った。この方法は、元素マッピング分析によりリン、カルシウムを多く含む箇所を面的に検出し直接測定できる。試料は、乾燥後、極軽く粉砕して塩化ビニル製リングに充填し、油圧プレス機で20t・1分以上プレスしたものをを使用した。

分析装置は、エネルギー分散型蛍光X線分析装置である（株）堀場製作所製分析顕微鏡XGT-5000Type IIを使用した。装置の仕様は、X線管が最大50kV、1.00mAのロジウム（Rh）ターゲット、X線ビーム径が100μmまたは10μm、検出器は高純度Si検出器（Xerophy）で、検出可能元素はナトリウム（Na）～ウラン（U）である。また、試

第85表 分析した試料

分析No.	遺構	層位	時期	堆積物の特徴	備考
1	桶 36	上層	江戸～明治時代	オリブ黒色 (5Y3/2) シルト	寄生虫卵分析
2		底直上		灰オリブ色 (7.5Y4/2) シルト	
3		底板下掘方		オリブ黒色 (7.5Y3/2) シルト	
4	桶 39	4層（上層）	江戸時代	オリブ黒色 (7.5Y3/2) シルト	
5		5層（底板上）		灰オリブ色 (7.5Y5/2) 細砂～シルト	
6		掘方		灰色 (7.5Y4/2) シルト	
7	地山層	C6-Al ₂ Gr	江戸時代～明治以前	灰オリブ色 (7.5Y4/2) 模混じりシルト	

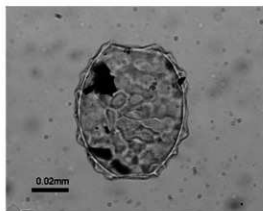
料ステージを走査させながら測定することにより元素の二次元的な分布画像を得る、元素マッピング分析も可能である。

本分析では、まず元素マッピング分析を行い、元素の分布図を得た上で、リン (P) のマッピング図において輝度の高い箇所を選び、点分析を行った。測定条件は、元素マッピング分析では50kV、1.00mA、ビーム径100 μ m、測定時間2000sを5回走査、パルス処理時間P3に、点分析では50kV、0.08~0.40mA (自動設定)、ビーム径100 μ m、測定時間500s、パルス処理時間P4に設定して行った。定量計算は、装置付属ソフトによる標準試料を用いないファンダメンタル・パラメータ法で行った。

(3) 結果

〔寄生虫卵分析〕顕微鏡観察の結果、桶36の底直上 (分析No. 2) の土壌から回虫卵2個体が検出された (第362図)。寄生虫卵数については、試料1cm中に1,000個以上あれば糞便の可能性があると考えられている (金原, 1997)。今回の桶36の底直上 (分析No. 2) の寄生虫卵は、試料1g (2cm3程度) 当たり12個と換算され (第86表)、糞便の可能性は低いと判断される。ただし、今回の試料は層位単位で採取されており、採取位置によって計数される寄生虫卵数が異なる可能性が考えられ、糞便の存在の可能性には否定しきれない。

〔P・Ca分析〕第364・365図に各試料のリンおよびカルシウムの各マッピング図、点分析の位置 (各a~e) を示す。また、第87表に点分析における元素半定量値を示す。なお、元素マッピング図は、元素ごとに輝度を相対的に比較できるように、各



第362図 回虫卵

試料の明るさとコントラストを調整した。また、第363図にリン=カルシウム分布図を示す。

桶36の試料では、底直上 (分析No. 2) と上層 (分析No. 1) のマッピング像において全体的にリンの輝度が高い (第364図-No. 1, No. 2)。点分析では、底直上 (分析No. 2) と上層 (分析No. 1) においてリンとカルシウムが共に高い箇所が多く、底直上 (分析No. 2) のa~cおよびeにおいてリン (P205) が2.65~31.04%、カルシウム (Ca0) が24.09~47.29%と高い。

桶39の試料では、4層 (上層: 分析No. 4) と5層 (底直上: 分析No. 5) のマッピング像においてリンの輝度が高い (第364図-No. 4, 第365図-No. 5)。ただし、桶36と比較すると全体的に輝度は低い。点分析では、5層 (底板上: 分析No. 5) のaやbあるいはeにおいてリン (P205) が28.18~29.99%と高いが、カルシウム (Ca0) が0.85~3.13%と低い。

地山層 (分析No. 7) の分析では、マッピング像においてリンの輝度が高く (第365図-No. 7)、桶36の底板下掘り方 (第364図-No. 3) や桶39の4層 (上層: 第364図-No. 4) のマッピング像の輝度に近い。点分析では、リン (P205) が5.75~27.94%、カルシウム (Ca0) が2.81~12.11%の値を示した。以上から、地山層自体のリンやカルシウムがかなり高いと言える。

第86表 試料の計量値と寄生虫卵数

記号	重量	桶 36		
		上層	底直上	底板下
A	分析に用いた試料 (g)	3.8111	3.6122	4.5559
B	濃縮試料+グリセリン (g)	0.6617	0.8342	0.6273
C	封入に用いた量 (g)	0.0217	0.0401	0.0288
D	回虫卵数 (個)	0	2	0
X	試料 1g 当たりの個数 (個)	0	11.5	0

第87表 点分析の半定量分析結果(重量%)

分析No.	遺構	層位	点No.	SiO ₂	Al ₂ O ₃	SiO ₂	P ₂ O ₅	SO ₃	K ₂ O	CaO	TiO ₂	MnO ₂	Fe ₂ O ₃	MgO	ZnO	Y ₂ O ₃	total	
1	桶30	上層	a	0.90	5.42	8.20	40.41	0.76	0.48	25.90	0.38	0.61	16.17	0.01	0.09	0.01	0.05	99.99
			b	1.48	12.52	43.66	16.67	2.71	1.34	13.83	0.70	0.32	3.26	0.02	0.05	0.01	0.02	99.99
			c	0.40	0.92	3.36	30.41	0.98	0.52	2.64	0.44	0.02	57.21	0.02	0.08	0.02	0.06	99.96
			d	0.94	4.46	2.71	31.89	1.75	0.55	14.15	0.45	8.32	35.51	0.02	0.12	0.01	0.04	100.02
			e	1.93	2.62	5.12	25.73	1.88	0.99	12.06	0.09	0.05	48.79	0.03	0.18	0.02	0.02	99.99
2	桶30	底直上	a	2.42	3.98	7.28	20.55	0.46	0.30	47.29	0.51	1.97	15.84	0.01	0.19	0.03	0.07	100.00
			b	1.21	8.92	7.51	31.64	1.21	0.91	31.87	1.00	0.90	19.11	0.02	0.13	0.02	0.01	99.99
			c	0.68	11.92	43.18	12.65	0.42	0.89	24.09	0.49	0.17	5.38	0.01	0.13	0.01	0.06	99.99
			d	1.20	6.06	14.50	25.90	0.33	1.33	9.63	0.76	0.11	39.83	0.05	0.13	0.02	0.09	100.00
			e	1.98	6.14	25.30	16.00	0.29	1.68	24.75	1.49	4.37	17.70	0.03	0.16	0.02	0.08	99.99
3	桶30	底直下 掘り方	a	0.58	10.21	30.00	24.80	0.87	1.73	4.97	1.35	0.11	25.23	0.03	0.07	0.01	0.05	100.01
			b	0.67	12.52	39.60	20.38	0.48	1.48	5.64	0.99	0.17	16.93	0.01	0.08	0.01	0.04	100.00
			c	1.04	13.06	53.35	12.86	0.26	1.18	12.06	0.64	0.10	5.37	0.00	0.06	0.01	0.02	100.01
			d	0.61	15.33	45.93	14.99	1.02	1.49	4.44	1.14	0.11	14.82	0.01	0.07	0.01	0.03	100.00
			e	0.72	11.25	44.88	11.85	0.94	1.73	6.73	0.97	0.15	20.13	0.01	0.09	0.01	0.04	100.00
4	桶30	4層 (上層)	a	4.30	7.42	26.55	32.68	1.38	0.90	1.62	0.49	0.32	24.30	0.02	0.05	0.01	0.04	99.98
			b	0.40	10.21	29.76	24.33	1.47	1.06	0.74	0.60	0.17	31.16	0.01	0.06	0.02	0.02	100.01
			c	1.01	11.53	38.24	19.33	1.92	0.64	24.33	0.41	0.16	2.35	0.00	0.05	0.01	0.02	100.00
			d	0.72	7.40	30.36	23.00	16.51	1.02	4.89	0.38	0.57	25.17	0.00	0.04	0.00	0.03	99.99
			e	3.44	11.62	38.95	15.90	5.19	1.08	2.29	0.63	0.83	20.01	0.01	0.03	0.01	0.04	100.03
5	桶30	5層 (底直上)	a	0.81	8.42	35.52	29.99	4.87	0.87	3.13	0.47	0.11	15.88	0.02	0.07	0.01	0.04	100.01
			b	0.89	5.28	11.54	29.79	3.29	0.39	0.85	0.05	0.16	47.71	0.01	0.03	0.01	0.03	100.02
			c	0.49	8.85	30.35	12.80	1.87	0.80	0.95	0.88	0.29	28.71	0.03	0.04	0.01	0.04	100.02
			d	1.48	10.63	44.80	16.24	3.51	1.50	2.64	0.49	0.14	18.00	0.01	0.03	0.01	0.01	100.01
			e	0.71	10.72	20.02	28.18	7.05	0.74	2.15	0.38	0.25	28.66	0.01	0.09	0.01	0.04	100.01
6	桶30	掘り方	a	0.90	10.18	15.21	33.49	6.32	0.58	20.80	0.87	0.30	12.10	0.02	0.06	0.02	0.04	99.99
			b	1.42	8.75	25.13	28.42	0.55	0.65	30.05	0.40	0.20	3.83	0.01	0.05	0.02	0.04	100.00
			c	2.45	9.07	28.30	24.51	4.04	0.62	17.42	1.02	0.38	12.08	0.01	0.06	0.02	0.03	100.01
			d	1.15	10.64	33.05	14.59	0.98	1.01	13.24	0.35	0.11	4.64	0.00	0.03	0.01	0.02	100.02
			e	1.83	8.84	43.13	18.60	0.40	1.17	20.92	0.43	0.13	4.52	0.01	0.04	0.02	0.02	100.02
7	埋山場	gr. COA1	a	0.66	7.19	27.03	27.94	0.37	1.09	3.60	0.54	0.19	30.89	0.01	0.05	0.01	0.03	100.00
			b	0.39	8.42	29.31	25.26	0.29	1.30	3.00	0.80	0.10	30.01	0.01	0.07	0.01	0.05	100.02
			c	2.22	15.85	52.96	6.96	0.29	0.85	12.11	0.54	0.10	8.94	0.01	0.04	0.01	0.02	100.00
			d	0.67	13.24	52.96	13.63	0.37	2.21	2.81	0.73	0.08	14.00	0.02	0.05	0.00	0.02	100.00
			e	2.57	16.36	60.04	6.73	0.54	1.17	6.82	0.55	0.13	5.30	0.00	0.05	0.01	0.01	99.99
最小値				0.00	2.62	2.71	5.75	0.26	0.30	0.74	0.05	0.22	3.35	0.00	0.03	0.00	99.99	
最大値				4.30	16.36	60.04	40.61	16.51	2.24	27.49	4.88	8.32	37.21	0.05	0.18	0.03	0.09	100.00

(4) 考察

骨や歯は、ハイドロキシアパタイトCa₅(PO₄)₃OHが主成分であり、すなわち蛍光X線分析ではリン(P)とカルシウム(Ca)が共に高く検出される。骨由来であるかを判断するためには、リンとカルシウムが共に高い点に注目する。ただし、リンやカルシウムは主に埋没過程や埋没中に分解・拡散する場合がある。また、骨由来のリンが地下水中の鉄と反応してビビアナイトFe₃

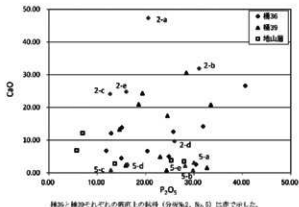
(PO₄)₂・8H₂Oが析出している場合には、相対的にカルシウムの検出割合が低くなる。

桶36の底直上と上層は、底直下掘方と比較してリンの輝度が高く、点分析においてリンとカルシウムが共に高いため、骨質物が存在した可能性が考えられる。一方、桶39の4層(上層)と5層(底直上)は、掘り方と比較してリンの輝度が高いものの、カルシウムが低いことから、必ずしも骨質物の存在を示すとは言い難い。

桶36の底直上試料の寄生虫卵分析において、少ないものの回虫卵が検出されている。使用時の残留物は底直に近い層に堆積したと考えられるが、その後堆積した土壌により希釈されている可能性も考えられる。

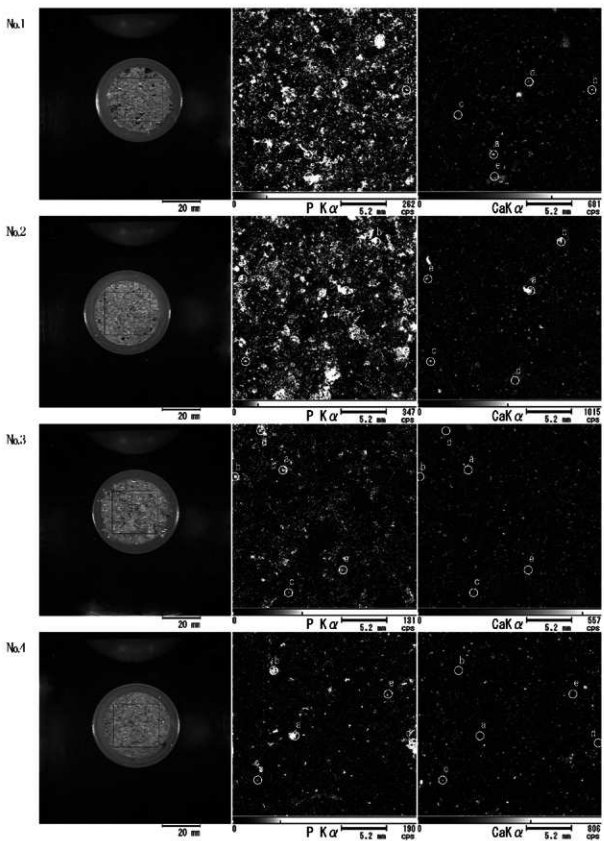
(5) おわりに

桶36と桶39の埋桶の土壌について蛍光X線分析、桶36については寄生虫卵分析を行った。桶36では、リンとカルシウムが共に高い箇所が検出され、骨質物の存在の可能性が示された。底直上の寄生虫卵分析においては、僅かに回虫卵が検出さ

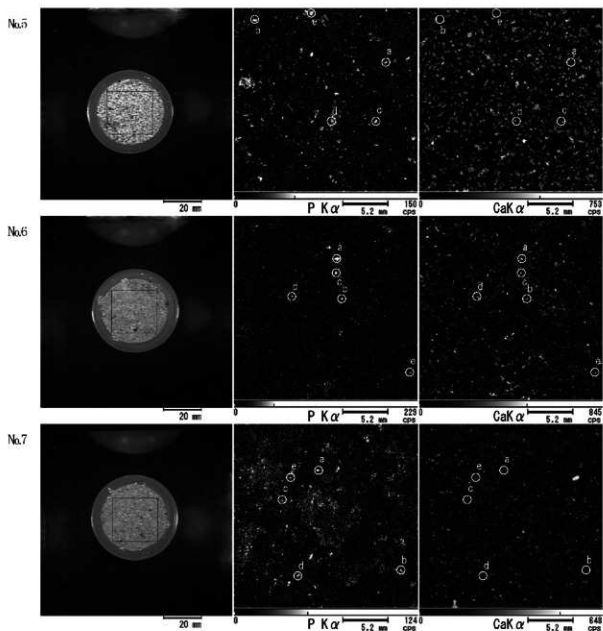


桶36と桶39それぞれの底直上の試料(分析No. a, b, c)と比較した。

第363図 土壌のリン-カルシウム分布図



第 364 図 プレス試料およびリンとカルシウムの元素マッピング図 (1)



第365図 プレス試料およびリンとカルシウムの元素マッピング図(2)

れ、糞便の存在の可能性もある。ただし検出された寄生虫卵数が少なく、糞便の存在を判断するには追加分析が望まれる。桶39では、掘方と比較してリンの輝度が高いものの、カルシウムが低く、必ずしも骨質物の存在を示すとは言い難い。

引用文献

- 藤根 久・佐々木由香・中村賢太郎 (2008) 蛍光 X線装置を用いた元素マッピングによるリン・カルシウム分析, 日本文化財科学会第25回大会研究発表要旨集, 108-109.
 金原正明 (1997) 自然科学的研究からみたトイレ文化, 大田区立郷土博物館編「トイレの考古学」: 197-216, 東京美術.

なお、比較試料とした地山層の分析では、マッピング像においてリンの輝度が高く、点分析においても、リンやカルシウムがやや高い値を示しており、地山層自体、リンとカルシウムの含有量が高い。

2 構造物等に用いられた木製品の樹種同定

(1) はじめに

井戸跡・排水枡（池状遺構関連施設）・埋設桶の木材と、第1104号土壌の木製品、建築材の可能性のある第176号土壌の板材について、樹種同定を行った。

(2) 試料と方法

試料は、第5号井戸跡の井戸材と、池状遺構関連施設の排水枡、第72号埋設桶の側板、第1104号土壌出土の下駄、第176号土壌出土の屋根材と思われる板材2点である。これらの試料から、剃刀を用いて3断面（横断面・接線断面・放射断面）の切片を採取し、ガムクロラールで封入してプレパラートを作製した。これを光学顕微鏡で観察し、写真撮影を行った。

(3) 結果

同定の結果、針葉樹のスギ・カラマツと、不明の針葉樹（樹皮）、広葉樹のトネリコ属シオジ節（以下、シオジ節）の、4分類群が確認された。結果を第88表に示す。

以下に、同定根拠となった木材組織の特徴を記載し、光学顕微鏡写真を第366図に示す。

スギ

Cryptomeria japonica (L.f.) D. Don
スギ科

仮道管と放射組織、樹脂細胞からなる針葉樹である。早材から晩材への移行はやや急である。樹脂細胞は主に晩材部に散在する。分野壁孔は大型のスギ型で、1分野に通常2個並ぶ。スギは暖帯から温帯下部に生育する常緑高木である。材は比

較的軽軟で、切削加工は容易である。

カラマツ *Larix kaempferi* (Lamb.)

Carrière マツ科 第366図1a-1c (No.2)

仮道管と垂直および水平樹脂道、放射組織、放射仮道管からなる針葉樹である。早材から晩材への移行は比較的緩やかで、晩材部は広い。大型の樹脂道を薄壁のエピセリウム細胞が囲んでいる。分野壁孔は小型のヒノキ型で、1分野に4～5個みられる。また放射組織は数珠状末端壁を有し、放射組織の上下には放射仮道管がある。

カラマツは温帯に分布する落葉高木で、自生では宮城県・新潟県以南から中部山岳地帯の日当たりの良い山地に生育する。材は水湿に強い。

針葉樹（樹皮）*Coniferous wood* (Bark)

第366図2a-2c (No.3)

篩細胞および篩部放射組織からなる二次細胞および周皮で構成される樹皮である。樹皮は対象標本が少なく、同定には至っていない。

トネリコ属シオジ節

Fraxinus sect. Fraxinaster モクセイ科

第366図3a-3c (No.1)

年輪のはじめに大型の道管が数列並ぶ環孔材で、晩材部では厚壁の小道管が単独もしくは放射方向に2～3個複合して散在する。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で、1～3列幅である。シオジ節は温帯に分布する落葉高木で、シオジとヤチダモがある。材はやや重硬で粘りがあり、加工性および保存性は中庸である。

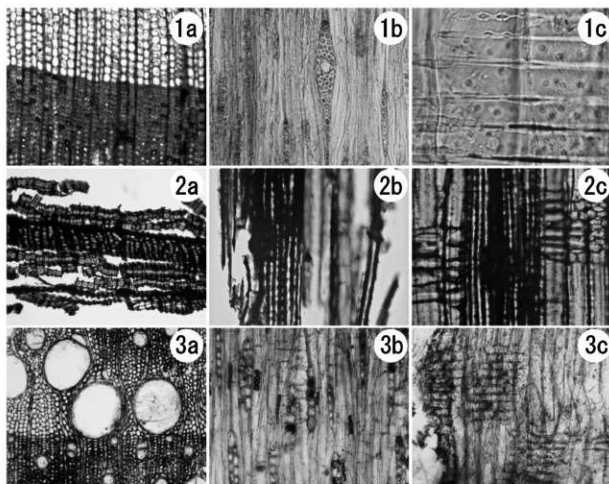
(4) おわりに

下駄は、広葉樹のシオジ節であった。東京都では、近世以降の下駄材としてクリやマツ属複雑管束亜属、ヒノキ、スギが多く、トネリコ属も比較的多く確認される（伊東・山田編，2012）。

屋根材と思われる板材はカラマツと、針葉樹の樹皮であった。なお、樹皮は厚さ0.5cm程の板状であった。これらが屋根材であった場合、木材と

第88表 樹種同定結果

遺構	位置	器種	樹種	木取り
第5号井戸跡	-	井戸材	スギ	追椋目
排水枡	-	排水枡	スギ	椋目
第72号埋設桶	-	桶側板	スギ	椋目
第1104号土壌	No.28	下駄	トネリコ属 シオジ節	椋目
第176号土壌	-	屋根材カ	カラマツ	椋目
第176号土壌	-	屋根材ナ	針葉樹樹皮	椋目状



スケール: 

1a-1c. カラマツ (No. 2)、2a-2c. 針葉樹樹皮 (No. 3)、3a-3c. トネリコ属シオジ節 (No. 1)
 a: 横断面 (スケール=250 μm)、b: 接線断面 (スケール=100 μm)、c: 放射断面 (スケール=1:25 μm 、2・3:=100 μm)

第 366 図 木製品の光学顕微鏡写真

樹皮の両方を使用した可能性がある。カラマツは、自生では東北地方南部から中部地方の山地に生育する落葉高木の針葉樹であり、遺跡周辺には生育していない。鈴木・能城 (2008) によると、18世紀後葉以降では江戸近郊における植林材の生産・流通が拡大し、江戸の町屋における土

木・建築用材でアカマツやスギ、カラマツなどの木材が比較的多く利用されている。埼玉県内ではカラマツの出土例は確認されていないが、本遺跡でも江戸地域と同様な木材の流通があり、カラマツが屋根材として利用されたと推測される。

引用文献

- 平井信二 (1996) 木の大本科, 394p, 朝倉書店。
 伊東隆夫・山田昌久編 (2012) 木の考古学—出土木製品用材データベース—, 449p, 海青社。
 鈴木伸哉・能城修一 (2008) 東京都中央区日本橋一丁目遺跡出土木材からみた江戸の町屋における土木・建築用材の変遷とその背景, 植生史研究 16 (2), 57-72。

3 大型植物遺体

(1) はじめに

栗橋宿本陣跡から出土した大型植物遺体の同定結果を報告し、当時の利用植物や栽培状況について検討した。

(2) 試料と方法

試料は、遺構確認面と土壌から目視で回収されたものである。同定・計数は、肉眼および実体顕微鏡下で行った。完形または一部が破損しているも一個体とみなせるものは完形として数え、一個体に満たないものは破片とした。

(3) 結果

本本植物では広葉樹のヒメグルミ核とハンノキ属翼果、モモ核、トチノキ種子の4分類群、草本植物ではササゲ属アズキ亜属アズキ型（以下アズキ型）炭化種子とワタ種子、メロン仲間種子、スイカ種子、オオムギ炭化果実・炭化種子の5分類群が見出された。このほか昆虫遺体のみられたが同定の対象外とした。結果を第89表に示す。次に、主な大型植物遺体の記載を行い、第367図に写真を示して同定の根拠とする。

ヒメグルミ *Juglans mandshurica* var.

cordiformis (Makino) Kitam. 核 クルミ科

茶褐色で、完形ならば上面観は楕円形、側面観は先端が尖る広卵形。外面中央にやや深い溝が走るが、他が平滑な点でオニグルミとは異なる。明瞭な縫合線がある。長さ24.4mm、幅24.4mm、残存厚10.1mm。

ハンノキ属 *Alnus* sp. 翼果 カバノキ科

茶褐色で、扇形。基部に着点がある。長さ5.7mm、幅4.7mm。

モモ *Amygdalus persica* L. 核 バラ科

黄褐色で、上面観は両凸レンズ形、側面観は楕円形で先が尖る。下端に大きな着点がある。表面に不規則な深い皺がある。片側側面には縫合線に沿って深い溝が入る。産出した9点の大きさは、長さ24.4~33.9 (平均29.2±3.1) mm、幅17.7~22.2 (平均19.8±1.3) mm、厚さ12.9~15.2 (平均13.6±0.8) mm。

トチノキ *Aesculus turbinata* Blume

種子 トチノキ科

黒褐色で楕円形。下半部は褐色で光沢がなく、上半部は黒褐色でやや光沢がある。上下の境目の下に少し突出した着点がある。種皮は薄くやや硬い。種皮は3層からなり、各層で細胞の配列方向が異なる。種皮表面には指紋状の微細模様が密にある。長さ25.7mm、幅30.7mm。

ササゲ属アズキ亜属アズキ型

Vigna angularis (Willd.) Ohwi et H. Ohashi

var. *angularis* 炭化種子 マメ科

上面観は方形に近い円形、側面観は方形に近い楕円形。臍は残存していない。臍の痕跡は全長の半分から2/3ほどの長さで、片側に寄る。種縮はみえない。長さ4.7mm、幅3.1mm、厚さ3.0mmで、小畑 (2008) に示された現生種と比較すると栽培種に近い大きさであるが、産出数が1点のためアズキ型とした。

ワタ

Gossypium arboreum L. var. *obtusifolium*

(Roxb.) Roberty 種子 アオイ科

紫褐色で、倒卵形体。端部が又状に分岐する。基部は中央からややずれた位置につく。先端と基部を結ぶ浅い稜線が縦方向に1周する。表面はざらつく。長さ9.2mm、幅5.5mm、厚さ5.4mm。

第89表 大型植物遺体同定結果

	部位	SK13	SK63	SK64	SK77	種29	C6-C3
ヒメグルミ	核	-	-	-	(1)	-	-
ハンノキ属	翼果	-	-	-	-	1	-
モモ	核	-	-	-	-	-	2
トチノキ	種子	-	-	3	-	-	-
ササゲ属アズキ亜属アズキ型	炭化種子	-	-	-	-	1	-
ワタ	種子	25(55)	-	-	-	1	-
メロン仲間	種子	-	38(7)	-	-	-	-
スイカ	種子	-	19(1)	-	-	-	-
オオムギ	炭化果実	-	-	-	-	88(93)	-
	炭化種子	-	-	-	-	12(9)	-
その他	昆虫	(44)	-	-	-	-	-

() 内2は破片数 * : 1-9 ** : 10-49

メロン仲間 *Cucumis melo* L. 種子 ウリ科

黄褐色～褐色で、上面視は扁平、側面視は倒卵形。表面は平滑で、基部は突出せず直線状の隆線となる。藤下(1984)は、種子の大きさからおおむね次の3群に分けられるとしている。長さ6.0mm以下は雑草メロン型、長さ6.1～8.0mmはマクワウリ・シロウリ型、長さ8.1mm以上はモモルディカメロン型である。任意に抽出した種子10点の大きさは、長さ6.5～9.1(平均8.1±0.9)mm、幅3.2～4.0(平均3.7±0.3)mmで、大きさで分類するとマクワウリ・シロウリ型とモモルディカメロン型の種子が含まれるが、平均値はモモルディカメロン型であった。

スイカ *Citrullus lanatus* (Thunb.)

Matsum. et Nakai 種子 ウリ科

黄褐色で、倒卵形。表面は平滑。基部両側に薄い突出部がある。周囲を縁取る肥厚がわずかに見られる。長さ11.4mm、幅7.3mm。

オオムギ *Hordeum vulgare* L.

炭化果実・炭化種子 イネ科

果実の上面視は円形、側面視は長倒卵形。縦方向に筋がある。長さ4.9mm、幅2.9mm、厚さ2.3mm。種子は側面視が長楕円形、腹面中央部には上下に走る1本の溝がある。背面の下端中央部には三角形の胚がある。断面は楕円形である(Jacomet, 2006)。長さ5.4mm、幅2.9mm、厚さ2.4mm。

(4) おわりに

出土した大型植物遺体を検討した結果、栽培植物のモモとワタ、メロン仲間、スイカ、オオムギが得られた。メロン仲間は、マクワウリ・シロウ

リ型からのモモルディカメロン型の大きさの種子が含まれるが、大きさの平均値はモモルディカメロン型であった。第63号土城からはメロン仲間の種子が400点近く得られているが、発掘調査の所見によれば、特に一ヶ所や複数ヶ所からまとまって産出するような状況はみられていない。アズキ型は栽培種であるアズキに近い大きさであるが、栽培種と野生種双方の可能性はある。このほか、野生植物で食用可能なヒメグルミとトチノキが得られた。ハンノキ属は周辺に生育していて、翼果が遺構覆土内に堆積したと考えられる。

ワタは子房が発達して形成される朔果(ball)の内部の種子表面から白い綿毛が生じ、この繊維を綿として利用するために栽培される。繊維採取後の種子から取られた綿実油は、食用油として利用されるほか、絞りかすはタンパク質に富み、肥料や家畜の飼料となる。発掘調査の所見によれば、ワタは容器に入れられていたかのようによまとまって出土しており、保管されていたと考えられる。同様に約1000点出土したオオムギもまとまった状態で出土しており、殻付き(果実)の状態では保管されていたものが何らかの要因で炭化したと考えられる。

今回、回収された種実にはほとんどが食用ないし利用可能な種実であり、遺構周辺は食料の栽培や繊維(ワタ)栽培ないし利用のためにかなり人の手が加わった環境であったと推定される。今回は目視で回収された種実を中心に検討したが、今後、堆積物中の微細な種実をあわせて検討すれば、利用植物や栽培植物に関して、より詳しい情報が得られると考えられる。

引用文献

- 藤下典之(1984) 出土遺体よりみたウリ科植物の種類と変遷とその利用法。渡辺直経編「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学—総括報告書」: 638-654, 同朋舎出版。
- Jacomet, S. and collaborators Archaeobotany Lab. (2006) Identification of cereal remains from archaeological sites. 2nd edition, IPAS, Basel Univ.
- 小畑弘己(2008) マメ科種子同定法。小畑弘己編「極東先史古代の穀物3」: 225-252, 熊本大学。



1. ヒメグルミ核 (SK77)、2. ハンノキ属翼果 (桶29)、3. モモ核 (C6-C3)、4. トチノキ種子 (SK64)、
5. ササゲ属アズキ亜属アズキ型炭化種子 (桶29)、6. ワタ種子 (SK13)、7. メロン仲間種子 (SK63)、
8. スイカ種子 (SK63)、9. オオムギ炭化果実 (桶29)、10. オオムギ炭化種子 (桶29)

第367図 大型植物遺体

4 動物遺体

(1) はじめに

出土した動物遺体の同定を行った。

(2) 試料と方法

動物遺体は、水洗されタッパーに1片ずつあるいは複数片ずつが収められていた。同定した点数は、『本陣跡1』報告分と合わせて238点以上である。同定は、目視と実体顕微鏡下で、現生標本と比較して行った。観察の際、切創など解体や調理の痕跡についても注意した。保存状態が良好な試料については、ノギスを用いて計測を行った。

(3) 結果

同定されたのは、貝類の腹足綱6分類群と、二枚貝綱5分類群、硬骨魚綱6分類群、哺乳綱3分類群、爬虫綱1分類群、計21の分類群である(第90・91表・第368図)。

貝類

第111号土壌でアワビ属の貝殻破片が2個体目見られた。アワビ属にはメガイアワビ、クロアワビ、マダカアワビなどがある。なお、江戸ではアワビ類は屋敷地内からの出土が多く、庶民生活を反映したごみ穴からの出土は少ないとされる(金子, 2001)。ダンベイクサゴの殻1点がSK29で見られた。ダンベイクサゴは、海産で、水深10m内外の外海に面した砂地に生息する。食用とな

る。ツメタガイの殻1点が池状遺構で見られた。ツメタガイは、海産で、浅海の砂地に生息する。食用となる。オオタニシは、池状遺構で殻(殻皮付き)が6点、蓋が2点見られた。オオタニシは、淡水産で、池沼や河川、水路、水田などに生息する。食用となる。微小巻貝も池状遺構で7点見られたが、食用ではないであろう。

マガキの殻が池状遺構で1点見られた。マガキは、海産～汽水産で、浅海の岩礁や砂地にカキ礁を形成して生息する。食用となる。シジミ属の左殻(殻皮付き)が9点と右殻(殻皮付き)が7点、池状遺構で見られた。シジミ属には、淡水に生息するマシジミと汽水に生息するヤマトシジミがある。栗橋周辺ではマシジミが採取可能であったはずだが、今回の資料は、他に出土している海産貝のように河口付近から持ち込まれたヤマトシジミの可能性もある。どちらも食用となる。

ハマグリ(殻皮付き)は、第94号土壌で左殻4点、右殻3点、SK111で左殻5点、右殻7点、池状遺構で左殻1点、右殻1点が見られた。ハマグリは、海産で、内湾浅海の砂泥地に生息する。食用となる。アサリの殻が第48号土壌で1点見られた。アサリは、海産貝で、内湾浅海の砂泥地に生息する。

第90表 分類群一覧

軟体動物門	Mollusca
腹足綱	Gastropoda
軟体動物門	Mollusca
腹足綱	Gastropoda
アワビ属の一種	<i>Haliotis</i> sp.
ダンベイキサゴ	<i>Umbonium giganteum</i>
ツメタガイ	<i>Glossaulax didyma</i>
オオタニシ	<i>Cyprangopulidina japonica</i>
微小巻貝	<i>Gastropoda</i> ord., fam., gen. et sp. indet.
二枚貝綱	Bivalvia
マガキ	<i>Crassostrea gigas</i>
シジミ属	<i>Corbicula</i> sp.
ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i>
アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>
脊椎動物門	Vertebrata
硬骨魚綱	Osteichthyes
硬骨魚綱の一種	Osteichthyes ord., fam., gen. et sp. indet.
ブリ属	<i>seriola</i> sp.
マダイ亜科	<i>Pagrus</i> gen. et sp. indet.
マゴロ属 / カツオ	<i>scombridae</i> gen. et sp. indet.
ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>
哺乳綱	Mammalia
哺乳綱の一種	Mammalia ord., fam., gen. et sp. indet.
ウシ	<i>Bos taurus</i>
シカ	<i>Cervus nippon</i>
爬虫綱	Reptilia
スッポン	<i>Plodiscus sinensis</i>

第91表 動物遺体一覧

遺構	分類群	左右	部位	部分・状態	数値	備考	
SK29	ダンベイキサゴ	右	殻	完存	1	殻径 55.3 mm	
		左	殻	完存	1	最大長 65.7 mm, 標本不足	
		不明	不明	破片	4		
		ブリ属	左	歯骨	1/3欠, 半欠	2	1/3欠位の歯骨長 86.9 mm
		不明	尾椎	ほぼ完存	1		
		マダイ亜科	左	上顎骨	一部欠	1	前上顎骨長 41.8 mm, 歯骨長 43.3 mm
SK48	マゴロ属 / カツオ	左	尾椎	完存	2	殻長 35.6 mm	
		右	角骨	完存	1	最大長 51.9 mm	
		不明	殻	ほぼ完存	2	殻長 35.6 mm	
		アサリ	左	殻・殻皮	破片～ほぼ完存	4	2組は合弁 左殻の殻長は 44.6 mm と 45.9 mm, 右殻の殻長は 40.7 mm
SK94	ハマグリ	右	殻・殻皮	破片～ほぼ完存	3		
		左	殻	破片	2	2個体分	
		アワビ属	左	殻・殻皮	ほぼ完存～完存	5	2組は合弁 右殻の殻長 30.6, 32.3, 35.7, 40.7, 51.2, 61.8, 73 mm
		不明	不明	破片	1		
		スッポン	右	腹甲	中腹甲板～下腹甲板	1	
		不明	不明	不明	破片	1	殻径 15.2 mm, 殻高 12.8, 自然の穿孔
SK111	ツメタガイ	右	殻・殻皮	ほぼ完存～完存	7		
		不明	不明	破片	1		
		オオタニシ	二	殻・殻皮	1/3欠	1	
		微小巻貝	一	殻	ほぼ完存～完存	7	殻長 61.7 mm, 殻高 65.0 mm
		マガキ	左	完存	1		
		不明	不明	不明	不明	1	
池状遺構 (東部)	シジミ属	左	殻・殻皮	破片～ほぼ完存	9	1組は合弁 左殻の殻長 24.5, 28.3, 29.5, 30.6, 32.0 mm	
		右	殻・殻皮	ほぼ完存	7		
		左	殻・殻皮	ほぼ完存	1		
		右	殻・殻皮	ほぼ完存	1		
		右	殻	ほぼ完存	1	左右合弁, 殻長 29.3 mm	
		ウシ	右	下顎切歯	完存	2	
池状遺構 (西部)	オオタニシ	一	殻・殻皮	半欠	2		
		不明	不明	不明	1	大顎骨??	
		哺乳綱	不明	長骨	骨幹～遠位端	1	
補37	ネズミ類?	右	翼骨	完存	1	最大長 36.3 mm	

魚類

ブリ属は、第29号土壌で左歯骨2点と尾椎1点が見られた。ブリ属には、ブリヤカンバチ、ヒラマサなどがある。いずれも海産の回遊魚である。食用となる。マダイ亜科は、第29号土壌で左前上顎骨1点と左歯骨1点が見られた。マダイ亜科にはマダイとチダイがある。いずれも海産で、沿岸や沖合に生息する。高級な魚として好んで食べ

られたのであろう。マゴロ属あるいはカツオの可能性のある尾椎が第29号土壌で2点見られた。食用となる。ヒラメは、第29号土壌で右角骨1点が見られた。ヒラメは海産で、沿岸の砂泥地に生息する。食用となる。

哺乳類

ウシは、池状遺構で右下顎切歯2点が見られ



1. ダンベイキサゴ (SK29) 2. ツメタガイ (池状遺構東部) 3. オオタニシ (池状遺構東部) 4. 微小巻貝 (池状遺構東部) 5. マガキ左殻 (池状遺構東部) 6. シジミ属左殻 (池状遺構東部) 7. ハマグリ左右合弁 (池状遺構東部) 8. アサリ右殻 (SK48) 9. ブリ属左歯骨 (SK29) 10. ブリ属尾椎 (SK29) 11. マダイ亜科左前上顎骨 (SK29) 12. ツメタガイ左歯骨 (SK29) 13. マゴロ属 / カツオ尾椎 (SK29) 14. ヒラメ右角骨 (SK29) 15. ウシ右下顎切歯 (池状遺構東部) 16. シシタウ (SK29) 17. ネズミ類? 右翼骨 (補37) 18. スッポン腹甲 (SK111)

第368図 動物遺体

た。ウシは、運搬用や食用が考えられるが、確認されているのは歯のみであるため評価が難しい。シカは、第29号土壌で角破片が2点見られた。これらの試料は鹿角製品の一部であったかもしれない。

また、ネズミ類の可能性のある小型の哺乳類の右寛骨1点が第37号埋桶で見られた。

爬虫類

第111号土壌では、スッポンの腹甲が1点見られた。スッポンは淡水に生息する。食用となる。

引用文献

金子浩昌 (2001) 食料残滓とその他の動物遺体。図説江戸考古学研究事典, 393-402, 柏書房。

5 木製品の樹種同定

(1) はじめに

出土した木製品のうち、下駄類を中心に樹種を同定する。なお、同定方法については、『本陣跡 I』第V章-8に記載しているので省略する。

(2) 試料

本書に関わる試料は木製品30点である(分析№2-[数字])。顕微鏡写真については、『本陣跡 I』報告分(分析№1-[数字])についても掲載する(第369~373図)。

(3) 結果

樹種同定結果を第92表に示す。木製品は、針葉樹5分類群、広葉樹7分類群とイネ科タケ亜科に同定された。次に『本陣跡 I』V章-8で報告した範囲に認められなかったヤナギ属とイネ科タケ亜科について解剖学的特徴を記す。

・ヤナギ属 (*Salix*) ヤナギ科

散孔材で、道管は単独または2-3個が複合して散在し、年輪界付近で径を減少させる。道管は、単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は異性、単列、1-15細胞高。

・イネ科タケ亜科

(*Gramineae subfam. Bambusoideae*)

原生木部の小径の道管の左右に1対の大型の道

(4) おわりに

以上に示した動物遺体同定結果から、やや内陸に位置する栗橋宿に海産物が流通していた様子がうかがわれる。また、動物遺体は、栗橋宿の本陣に宿泊した大名や幕府役人などに供された食材の一部と考えられる。たとえば、メガイアワビやマガイ亜科は高級食材として食事に供されたであろう。ただし、本陣で働く人の食事の残滓も含まれているかもしれない。

管があり、外側に師部細胞がある。これらを厚壁の繊維細胞(維管束鞘)が囲み維管束を形成する。維管束は柔組織中に散在し、不斉中心柱をなす。

(4) おわりに

以下、『本陣跡 I』V章-8で報告した木製品も含めてまとめる。同定の結果、計15種類の樹種が確認された。各種類の材質等についてみると、針葉樹のマツ属複雑維管束亜属は、針葉樹としては重硬な部類に入り、強度と保存性が高い。スギ、ヒノキ、ヒノキ科は木理が通直で割裂性と耐水性が比較的高い。広葉樹のクリとケヤキは重硬で強度と耐朽性が高い。ハンノキ属、ブナ属(近似種)、コナラ節、トネリコ属も重硬で強度が高い部類に入る。ケンボナンシ属は、強度等が中程度とされる。キハダは軽軟で強度は低い、耐朽性が高いとされる。ヤナギ属は、軽軟で強度と保存性が低い。タケ亜科は、強靱で強度、靱性、耐水性が高い。

器種別にみると、全体の半数以上を占める下駄は、無限下駄、割り下駄を含む連歯下駄、差歯下駄があり、差歯下駄は歯の組合せ方法の違いから、露骨と陰骨の2タイプが確認されている。下駄の分類別の種類構成を第93表に示す。

無限下駄は、楕円形の板目板状あるいは楕目板

第92表 樹種同定結果一覧

図版No.	分析No.	調査面	遺構番号	掲載番号	種類	分類	部位	木取り	種名	備考
2-1	2-1	第一面	SK48	第243図47	下駄	V. 無限		板目	マツ属複雑管束亜属	
2-2	2-2		SK65	第246図109	下駄	IV. 陰卯		板目	キハダ	
2-3	2-3			第246図106	下駄	I. 連歯		板目	タリ	
2-4	2-4		SK84	第248図148	下駄	I. 連歯		板目	タリ	
2-5	2-5		SK65	第246図108	下駄	III. 露卯		板目	ケンボナンシ属	
2-6	2-6		SK196	第250図183	下駄	I. 連歯		板目	タリ	漆塗
2-7	2-7		SK198	第250図189	下駄	IV. 陰卯	台	板目	ケンボナンシ属	
2-8	2-8						後歯	板目	ケヤキ	
2-9	2-9		SK201	第251図201	下駄	V. 無限		板目	マツ属複雑管束亜属	
2-10	2-10			第251図199	下駄	II. 朝り		板目	スギ	
2-11	2-11	SK210	第251図213	下駄	II. 朝り		板目	スギ		
2-12	2-12	SK1001	第343図1	下駄	IV. 陰卯	台	板目	ケンボナンシ属		
2-13	2-13	SK1004	第343図5	下駄	I. 連歯		板目	コナラ属コナラ節		
2-14	2-14	SK1032	第344図22	下駄	I. 連歯		板目	ヒノキ		
2-15	2-15	SK1048	第345図47	下駄	III. 露卯	台	板目	ヒノキ		
2-16	2-16					後歯	板目	スギ		
2-17	2-17	SK1061	第346図63	下駄	III. 露卯		板目	キハダ		
2-18	2-18		第346図64	下駄	II. 朝り		板目	ヒノキ科		
2-19	2-19	SK1074	第346図69	下駄	III. 露卯		板目	キハダ		
2-20	2-20		第346図68	下駄	IV. 陰卯		板目	ヤナギ属		
2-21	2-21	SK1104	第347図87	下駄	IV. 陰卯	台	板目	ケンボナンシ属		
2-22	2-22					歯	板目	ケンボナンシ属		
2-23	2-23	SK63	第244図73	箸			板目	タケ亜科	漆塗	
2-24	2-24					第244図70	箸	削出丸棒	タケ亜科	漆塗
2-25	2-25	SK1097	第244図69	箸			分割棒状	スギ		
2-26	2-26		第244図72	箸			分割棒状	スギ		
2-27	2-27	SK1097	第347図72	箸			分割棒状	スギ		
2-28	2-28		第347図73	箸			分割棒状	スギ		
2-29	2-29	第一面	第347図74	箸			分割棒状	スギ		
2-30	2-30		第79図7	建築材	枕材		板目	スギ		
2-31	2-31	池状遺構西部	写真17-6	構材			板目	スギ		
2-32	2-32					風呂桶	板目	スギ		

状で、つま先に向かって下面が薄くなり、土踏まず付近の下面両脇に挟りがある。台表には前2箇所、後ろ1箇所の挟りがあり、挟り内には釘穴が認められる。前2箇所の挟りは、資料によっては繋がって凹字状またはU字状を呈することがある。これらの無限下駄は、いずれもマツ属複雑管束亜属に同定され、マツ材の選択的な利用が推定される。マツ属複雑管束亜属は、水に強い一方で、松脂が多いという特徴があるため、表面に草鞋等を固定して、肌が直接木に触れないような状態で利用したことが推定される。同タイプの下駄の調査事例をみると、白鳩遺跡(東京都台東区)で出土した下駄も全てマツ属複雑管束亜属であり(都立学校遺跡調査会, 1990)、今回の結果と整合的である。また、伊東・山田(2012)のデータ

第93表 下駄の分類別種別構成

分類群\部種	無限		陰卯		露卯		合計
	本体	部種	本体	部種	本体	部種	
針葉樹							
マツ属複雑管束亜属	6						6
スギ			2	1			3
ヒノキ		1			1		2
ヒノキ科		1	1				2
広葉樹							
ヤナギ属				1			1
ブナ属近縁種		1					1
コナラ属コナラ節		2					2
タリ		5		1			6
ケヤキ				1	4		5
キハダ				1	1	2	4
ケンボナンシ属				6	2		9
トネリコ属		2					2
合計	6	12	3	11	7	4	44

ベースでは、四谷二丁目遺跡(東京都新宿区)の無限下駄もマツ属複雑管束亜属を主体として、トウヒ属やヒノキが混じる組成となっている。

連歯下駄は、台と歯を一本で作るが、歯を

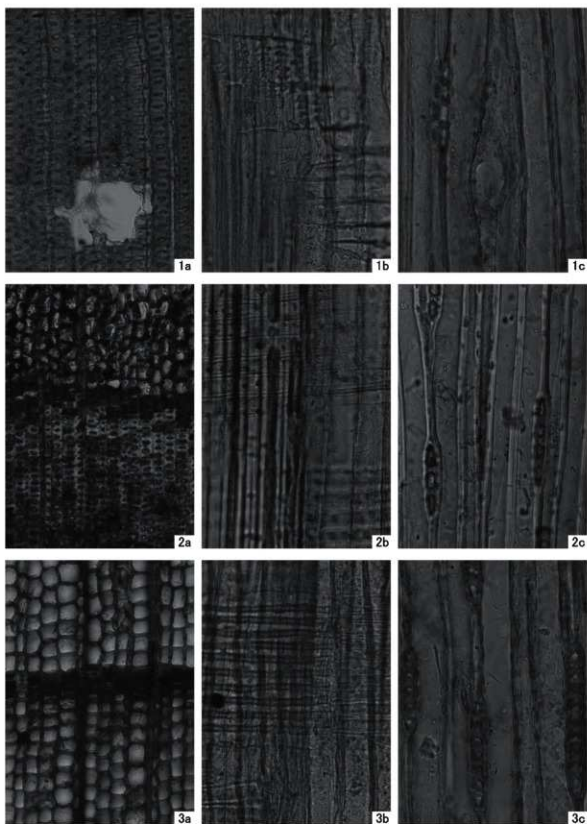
削り出す際に台と歯が直角になる資料(分析No. 1-2, 12, 2-4, 13, 20)や、曲線的に削り出す資料(分析No. 1-3, 11, 15, 2-3, 6, 12)がある。多くの資料は台が長方形となるが、楕円形あるいは楕円形に近い形状の資料も4点(分析No. 1-15, 2-4, 12, 13)ある。このうち1点(分析No. 2-6)では漆塗りの資料で、一部に塗膜が残存している。連歯下駄では、合計6種類が認められ、資料数に対して種類数が多い。針葉樹ではヒノキやヒノキ科が、広葉樹ではクリを中心に4種類が確認された。広葉樹についてみると、いずれも重硬で強度が高い種類であり、強度を考慮した用材選択が推定される。ヒノキやヒノキ科は加工性や耐水性等が用材選択の理由として考えられる。点数の多いクリを中心に、下駄の加工方法や台の形態と樹種の違いを検証したが、今回の結果では加工法や台の形態による用材選択の違いは認められない。なお、漆塗りの下駄はクリであった。

削り下駄は、隅丸長方形で台裏に緩やかに歯部を削り出す資料(分析No. 2-9, 10)と、長方形で台の両端から直線的に歯部を作る資料(分析No. 2-16)がある。分析調査の結果では、いずれも針葉樹であり、前者が2点ともスギ、後者がヒノキ科に同定された。

差歯下駄は、台と歯を別材で作って組み合わせる下駄であり、台表に歯のホゾ穴が貫通する露卯下駄と、台表にホゾ穴の見られない陰卯下駄とがある。このうち陰卯下駄は、台が幅広の長方形で比較的薄い歯を取り付ける資料(タイプ1;分析No. 1-5, 6)、幅の狭い長方形で台の断面が五角形になり、後ろの壺穴を歯の後ろ側に作るタイプ(タイプ2;分析No. 1-8, 9, 19, 2-11, 19)、タイプ2に似るが、台が楕円形になる資料(タイプ3;分析No. 1-2)、台が楕円形で台裏前部には結んだ鼻緒を収納する袂り、後ろには両方の壺穴を通した鼻緒を下面で結ぶ際の袂りを作るなど、全体的に作りが丁寧な資料(タイプ4;分析No. 1-16, 2-7)、

後部の形状から楕円形と考えられ、薄い板状で歯を嵌めるホゾが僅かに残る資料(タイプ5;分析No. 2-18)の5タイプが認められる。タイプ別にみると、タイプ1の台はスギとケヤキで、針葉樹と広葉樹が混在する。なお、ケヤキの台を持つ資料は、歯もケヤキであった。タイプ2は、最も資料数が多く、5点の資料があるが、台は全てケンボナシ属で統一される。歯は4点について同定を実施し、台と同じケンボナシ属が2点、ケヤキとキハダが各1点であった。タイプ3は、1点のみであり、トネリコ属に同定された。台の断面形状や後ろの壺穴を歯の後ろに作る構造はタイプ2に似るが、樹種が異なる。タイプ4はクリとケンボナシ属に同定され、歯はいずれもケヤキが使用される。タイプ5は、タイプ1の楕円形タイプの可能性もあるが破損しており、詳細は不明である。軽軟で強度が低いヤナギ属が利用されている。陰卯下駄では、重硬な木材の他にも、強度が中程度とされるケンボナシ属や軽軟であるが耐朽性があるキハダ、軽軟で強度と保存性が低いヤナギ属が使われるなど、連歯下駄に比べて使用される木材の材質に幅がある。形態別で樹種が異なることから、製作者による用材選択の違いも推定される。なお、分析No. 1-16には漆塗りが認められ、クリに同定された。

露卯下駄は、4点中3点が楕円形(分析No. 2-5, 14, 17)、1点が長方形(分析No. 15)となる。ホゾ穴は、壊れていて詳細不明の1点(分析No. 2-5)を除く3点が前後とも2箇所である。また、ホゾ穴を前後2箇所につくる3点は、台の形態や木取りが異なるが、いずれも前のホゾ穴が後ろのホゾ穴に対して中心より右側にややずれる特徴を持つ。4点中3点が広葉樹、1点が針葉樹である。樹種をみると、針葉樹ではヒノキ、広葉樹ではキハダとケンボナシ属が認められた。陰卯下駄や連歯下駄に比べて点数が少ないため、単純な比較はできないが、耐水性・耐朽性の高い木材が



1. マツ属複維管束亜属(分析No.1-27)

2. スギ(分析No.2-25)

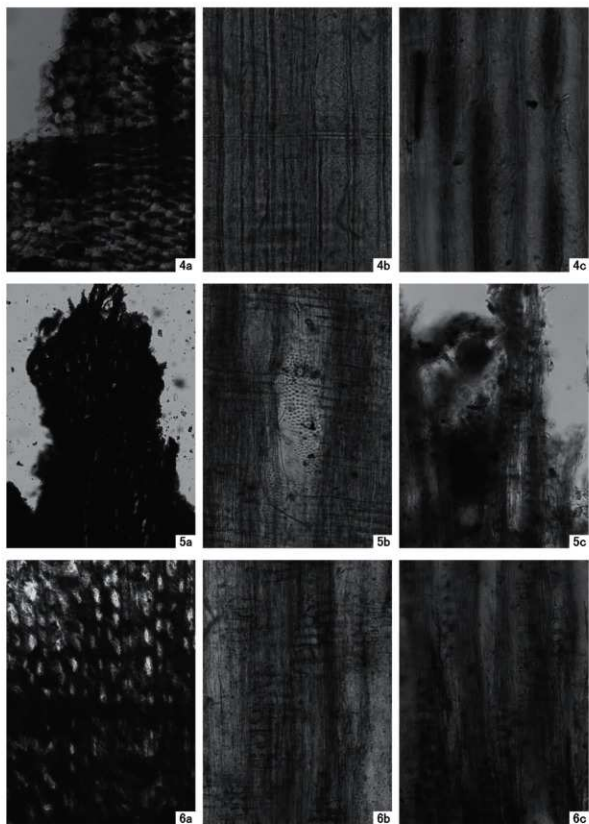
3. ヒノキ(分析No.2-13)

a: 木口, b: 柾目, c: 板目

100 μ m a

100 μ m b, c

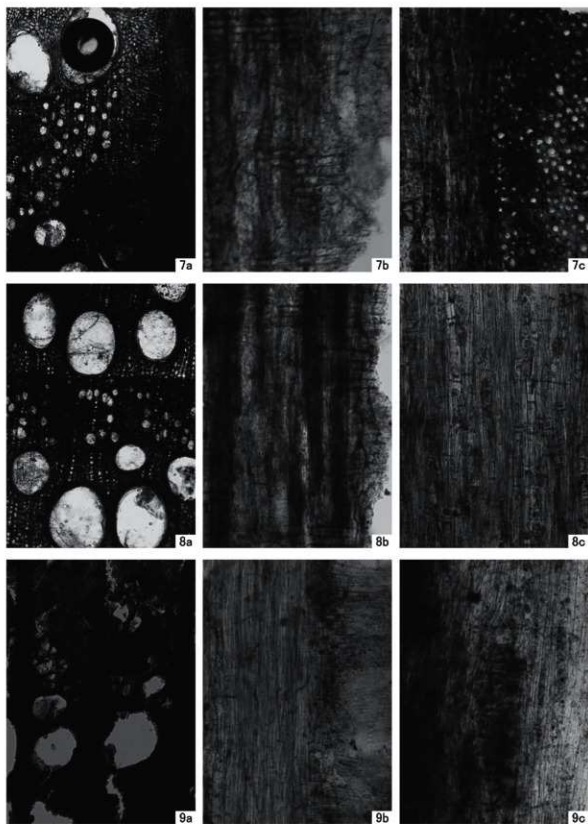
第 369 図 樹種同定顕微鏡写真 (1)



4.カヤ(分析No.1-17)
 5.ヤナギ属(分析No.2-18)
 6.プナ属近似種(分析No.1-10)
 a:木口, b:年目, c:板目

■ 100 μ m:5-6a
 ■ 100 μ m:4a,5-6b,c
 ■ 100 μ m:4b,c

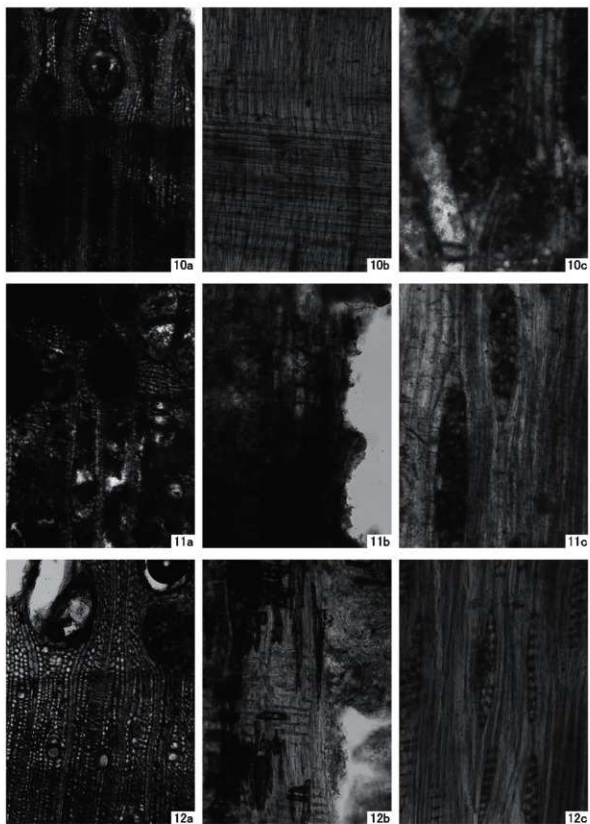
第370図 樹種同定顕微鏡写真(2)



7.コナラ属コナラ節(分析No.1-12)
 8.クリ(分析No.2-4)
 9.ケヤキ(分析No.1-5.前歯)

■ 100 μ m.a
 ■ 100 μ m.b.c

第 371 図 樹種同定顕微鏡写真(3)



10.キハダ(分析No.2-15)
 11.ケンボナシ属(分析No.2-19)
 12.トネリコ属(分析No.1-15)

■ 100 μ m.a
 ■ 100 μ m.b,c

第 372 図 樹種同定顕微鏡写真(4)



13.イネ科タケ亜科(分析No.2-21) 横断面

第373図 樹種同定顕微鏡写真(5)

利用される傾向がある。今後、資料を増やしていくことで、他の下駄との用材の違いをより明確にできる可能性がある。

容器は、風呂桶側板1点がスギに同定され、比較的耐水性の高い木材の利用が推定される。また、風呂桶は比較的樹芯部に近い赤身部分を板目材で使っている。赤身部分は硬く、外側の白太部分に比べてより耐水性が高い。また、板目材は、細胞密度の高い晩材部が板の平坦面に対して比較的平行に層状に入るため、柃目材に比べて保水性

が高いとされる。したがって、風呂桶で使用することを前提に耐水性・保水性の高い部位・木取りで製作していることが推定される。

食器の箸は、削出丸棒で漆塗りの資料(分析No.2-21, 22)と、断面不定形の分割棒状で白木の資料(分析No.1-17~24, 2-23~28)がある。漆塗りの2点は、いずれもタケ亜科に同定された。同様の事例は、千駄ヶ谷五丁目遺跡(東京都渋谷区)の江戸後半および明治~大正?とされる資料や、四谷二丁目遺跡(東京都新宿区)の江戸後半~明治とされる資料に確認できる(伊東・山田, 2012)。一方、白木の資料は全て針葉樹でスギが多いが、ヒノキ科やカヤも認められる。スギやヒノキ科については、近世の建築部材等に多く利用される樹種であり、製材時や加工時に生じる半端な部分(木端)等を箸に利用している可能性がある。カヤについては、伊東・山田(2012)のデータベースをみると、調査例の多い東京都でも、施設材・器具材等には認められるが、箸に確認された例は知られていない。

引用文献

- 林 昭三, 1991, 日本産木材 顕微鏡写真集, 京都大学木質科学研究所。
- 石川茂雄, 1994, 原色日本植物種子写真図鑑, 石川茂雄図鑑刊行委員会, 328p。
- 伊東隆夫, 1995, 日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ, 木材研究・資料, 31, 京都大学木質科学研究所, 81-181。
- 伊東隆夫, 1996, 日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ, 木材研究・資料, 32, 京都大学木質科学研究所, 66-176。
- 伊東隆夫, 1997, 日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ, 木材研究・資料, 33, 京都大学木質科学研究所, 83-201。
- 伊東隆夫, 1998, 日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ, 木材研究・資料, 34, 京都大学木質科学研究所, 30-166。
- 伊東隆夫, 1999, 日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ, 木材研究・資料, 35, 京都大学木質科学研究所, 47-216。
- 伊東隆夫・山田昌久(編), 2012, 木の考古学 出土木製品用材データベース, 海青社, 449p。
- Richter H.G., Grosser B., Heinz I. and Gasson P.E. (編), 2006, 針葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト, 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部 久・内海泰弘(日本語版監修), 海青社, 70p. [Richter H.G., Grosser B., Heinz I. and Gasson P.E. (2004) IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification].
- 島地 謙・伊東隆夫, 1982, 図説木材組織, 地球社, 176p。
- 都立学校遺跡調査会, 1990, 白鷗 2, 282p。
- Wheeler E.A., Bass P. and Gasson P.E. (編), 1998, 広葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト, 伊東隆夫・藤井智之・佐伯 浩(日本語版監修), 海青社, 122p. [Wheeler E.A., Bass P. and Gasson P.E. (1989) IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification].
- 吉川純子, 2015, 植物遺体, 小山崎遺跡発掘調査報告書-総括編-, 遊佐町埋蔵文化財調査報告書第10集, 遊佐町教育委員会, 162-165。

VI 調査のまとめ

栗橋宿跡本陣跡の北半部は、現在の町並みや各種絵図面によって、本陣の敷地と推定される。第一面の調査では、調査区の東側を大きく区画する溝跡や杭列が検出され、これが往時の本陣敷地と考えられる。一方で、第3号溝跡と第5号杭列の西側、及び第3・4号杭列の北側では、日光道中に面した建物跡が重複して検出されており、町屋の様相を示す。「Ⅲ遺跡の概要」で触れたように、『栗橋宿往還絵図』（年代不詳・江戸後期）ではこの部分に「由右衛門店」（南北方向の日光道中に沿った部分）あるいは「与四右衛門店」（東西方向に日光道中に沿った部分）と注記されており、本陣敷地でありながら主に店子が使用していたエリアと推定される。文化3年（1806）に將軍に献上された『五海道分間延絵図並見取絵図』でも、街道に面した部分には商家と思われる家並みが描かれ、本陣の建物はその奥に描かれる。検出された遺構と各種史料の情報はほぼ整合する。

（1）本陣敷地の様相

調査区東側を占める本陣敷地部分では、土壌の分布が希薄であった。一方、調査区東壁際で検出された第16号建物跡は、本陣建物の一部と考えられる。敷地内は、規模の大きな建物と周囲の空地で構成されていたと推定される。

敷地内の北側からは、池状遺構が検出された。遺物や土層堆積から、19世紀前半頃に構築され近代まで機能していたらしい。池の水は第3号竹樋と排水枡を経て西へ排水されたようである。調査区で検出された木樋・竹樋は、基本的に東部が高いようであり、これらは、西部の街道に沿った排水施設へ接続していた可能性がある。

第二面では、調査区東西を分かち明瞭な区画施設は検出されなかったが、土壌を中心とした遺構の粗密が、第一面の状況と変わらず、ほぼ同様の土地利用が想定される。一方で、より南側に展開

する宿場町との境界には大規模な溝跡（第11～14号溝跡）が重複して検出されている。このような大規模な溝が繰り返し構築されている場所は栗橋宿跡全体でも他に例が無い。後述する焼土層との関連から、これらの溝は18世紀後葉～末までの間に機能したものらしい。第一面でもほぼ同じ位置に第8・9号溝跡や第9・306号杭列が検出されており、区画自体に大きな変動は無い。ただし、第一面の区画施設は小規模である。第8号溝跡については、杭列との重複から本来側板を有す溝であったと推定される。つまり、19世紀前葉を画期とした「大型の溝」から「側板を持つ小型の溝」への変遷が窺われ、この間に焼土層が形成されていることも留意される。栗橋宿跡各所の調査では、第二面に区画施設が認められない点が指摘されているが、第一面の区画施設は杭列の例が多い。おそらく側板を有す溝が構築されるようになったのは、19世紀前葉以降であり、それ以前は、遺構として残りにくい区画施設であったと思われる。本陣・町屋境のような大規模な溝は、宿の中でも限られた場所に設けられた例とみるべきであろう。

（2）店子町屋の様相

久喜市所蔵『栗橋宿往還絵図』（以下『絵図』）は、19世紀前半に作成されたものと推定され、店子町屋部分も示されている。第374図は、現状の屋敷境と、検出された杭列等を比較して作成した『絵図』との対比案である。本陣より南の町屋に区画A・B・C…を用いているので、店子町屋部分は、南から①・②・③…を用いる。

区画①の様相 区画①～⑥は南北方向に延びる日光道中に沿った町屋と推定される。

本陣の出入口が想定される遺構空白部分より南側は、遺構が密集し区画は不明瞭である。現況では1つの敷地だが、『絵図』では2区画であるため、井戸跡の分布と第2号竹樋の位置から区画

①・②に分割した。区画①には井戸跡が3基あり、第11号井戸跡(18世紀後半)→第10号井戸跡(19世紀前半)→第8号井戸跡(19世紀中葉廃絶)→第9号井戸跡(19世紀中葉構築)の順で構築されている。敷地奥側には埋設桶が多い。『絵図』の「芋屋宇八」にあたる。

区画②の様相 第6号溝跡を北限とする。区画内に井戸跡が2基あり、第6号井戸跡が19世紀中葉、第7号井戸跡が19世紀後半の使用と想定される。『絵図』の「髪結七兵衛」にあたる。

区画③の様相 本陣の入口が想定される遺構空白部分の北側である。遺構密度はやや薄いが、第1号土壌が敷地中心の西寄りに検出されており、地下蔵と考えられる。第一面では19世紀中葉の第5号井戸跡が敷地南寄りにある。第二面では18世紀の第16号井戸跡が敷地北奥側にあるが、第15号建物跡との関係から、第一・二面間で区画変動があった可能性もある。その場合、第16号井戸跡は区画④の施設とも考え得る。『絵図』の「煮売藤五郎」に当たる。

区画④の様相 区画④は19世紀前葉に廃絶した第2号建物跡が検出された部分である。現況区画と

建物範囲が一致しており、区画がこの頃から踏襲されてきたことを示す。綿種子がまとまって検出された第13号土壌が建物裏手に位置する。『絵図』の「足袋や金次郎」に当たる。

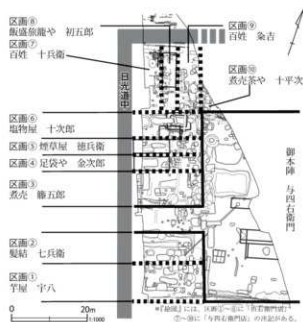
区画⑤の様相 19世紀前葉に廃絶した第4号建物跡の範囲で、現況区画と建物範囲が一致する。ただし、後述するように区画⑥との境が時期により変動している可能性がある。『絵図』の「煙草屋徳兵衛」にあたる。

区画⑥の様相 現況との比較から間口2間として推定したが、区画南限の杭列1に先行して、より北側に杭列2が認められる。19世紀中葉以降に区画が南へ広がっている可能性がある。一方で、19世紀前葉と考えられる第6号建物跡も区画範囲と齟齬があり、何度かの区画変動が推定される。区画奥側に土蔵建物と考えられる第1号建物跡がある。現況区画との対比から、建物跡の北辺が区画の北限とほぼ一致すると想定した。同じ位置に建物跡に先行する第2号木樋があり、区画北限については19世紀初頭以前から変動が無かったと考えられる。敷地裏手に第14号井戸跡があり、18世紀後葉に構築されたものと考えられる。上部に第1号建物跡が建つので、19世紀初頭には廃絶している。敷地南側の第2号井戸跡は19世紀後半の帰属である。『絵図』の「塩物屋十次郎」にあたる。

区画⑦の様相 区画⑦以東は、閑所へ向かって日光道中がクランクする部分に伴う町屋で、南北に長い敷地を有す。隣接調査区(栗橋宿本陣跡第5次調査区)に跨っており、敷地の北側部分は、本書とは別に『栗橋宿跡V』で報告する。

区画⑦は、大部分が調査区外だが、街道が折れる角の敷地と考えられる。第7号杭列は区画⑥との敷地境と考えられ、隣接調査区の延長部では木樋として検出されている。敷地奥側は、木樋2が南限とみられる。『絵図』の百姓十兵衛にあたる。

区画⑧の様相 隣接調査区で街道に面した建物跡(栗橋宿本陣跡5次第4号建物跡)が検出されて



第374図 絵図と調査区の対比案

いる。瀬戸美濃系磁器端反碗や、硬質の瓦質土器
焔炉が出土しており、19世紀中葉頃の建物跡と考
えられる。本書の報告範囲はその裏手部分で、建
物に沿うように複数の埋設桶が検出されている。
また、推定767枚の銭貨が出土した第29号土壌が
敷地奥に設けられていた。この土壌は穴蔵と思わ
れるが、上述の建物範囲からは外れており、付属
の施設は検出されていない。文久永宝1点が含ま
れ、文久3年(1863)からさほど降らない時期の
廃絶と思われる。遺物の出土状況から不時の事故
による廃絶とも思われる。慶應3年(1867)には、
世情不安による打ちこわしが栗橋宿にも及び「本
陣由右衛門宅打ちこわし、土蔵其外物置蔵共打ちこ
わし」(『御用留』)と記録される(埼玉県教育委員
会2013)。打ちこわしの範囲等が不明だが、あ
るいは本跡と関連するものであろうか。『絵図』
の「飯売旅籠や初五郎」にあたる。

区画⑨・⑩の様相 区画⑧の建物範囲より東側
に、2区画を想定した。区画が不明瞭なので、第
3号溝跡(本陣敷地境)の延長で便宜的に分割し
た。区画⑨が『絵図』の「百姓条吉」、⑩が「煮
売茶や十平次」にあたる。第二面の第1085号土
壌は、両区画と区画⑥に跨るが、ここから鍋島焼の
破片が出土した。同一個体の破片が、区画⑥～⑩
にわたる範囲の遺構から出土しており、直接的に
区画との関連は窺われない。本陣で用いられてい
たものが、破損後に混在した可能性が高いと考え
られる。栗橋宿における調査では唯一の出土例で
あり、本陣の性格を良く示す出土品と言える。

栗橋宿跡における町屋の様相は、既刊の各報告
書の中で整理されている。それらと比較すると、
店子町屋と考えられる本書報告範囲に土蔵建物が
少ない特徴がある。敷地裏手に土壌や桶が密に分
布する点は宿全体の様相と同じである。敷地裏手
に掘井戸を備えるケースが多く、敷地毎に水を確
保する傾向が強い。上水が発達した江戸とは異な
る、宿場町の様相と言えるだろう。

(3) 火災の痕跡

調査区東壁・西壁では焼土層が検出されてい
る。重複する溝跡の時期や検出面から18世紀末以
降、19世紀前葉までの火災で形成されたものと考
えられる。栗橋宿では文化7年(1810)と文政5
年(1822)に大火があったことが史料にみえて
おり、焼土層はこれらに関わるものと推定される。
なお、西壁(基本土層①)では焼土層が二枚認め
られたが、これが二回の大火に相当するものか否
かは、十分に検証ができない。調査区全体として
は一枚の焼土層のみ検出された部分が多い。

焼土層との関わりで注目されるのは、多くの火
災処理土壌である。第94表に、火災処理土壌をま
とめた。被熱した陶磁器は19世紀前葉までに取
まり、基本土層の焼土層と時期に近い。概ね、各土
層とも文化・文政期の火災処理に伴うものと考え
得て良いだろう。ただし第25号土壌からは、天保
通宝が1枚出土している。重複遺構からの混在と
も考えられるが、本跡に関しては以下の検討から
除外しておく。

各土層では、19世紀初頭から出現する瀬戸美濃
系磁器端反碗の数が差がみられ、第55・209号土
層等に多くみられる。これらの土壌が時期的に後
出すと捉えることもできるが、一方で検出され
た土層毎に、器種組成が大きく異なる点には注意
が必要である。例えば、第55・209号土層では碗
が主体であるのに対し、第30・39号土層等では皿
が主体の様相を示す。火災処理に際して、同器種
ばかりが廃棄される状況が生じていたらしい。

多数の火災処理土層について時期毎に整理する
ことは難しいが、土層同士の接合関係は一定の手
掛かりになるであろう。各遺構の接合関係をみて
みると、第2・7・9・188号土層での接合が顕
著で、これらは同時期の火災に伴う蓋然性が高い。
また、第16・64号土層でも顕著に遺物が接合して
いる。第16号土層の陶磁器はやや廻る様相を示す
が、第64号土層には被熱した瀬戸美濃系磁器が含

か、第26号土壇出土の「揚羽蝶文」の鬼瓦も、火災による本陣の被災状況を顕著に示す遺物である。

(5) 17～18世紀の遺構様相

栗橋宿跡の調査では、18世紀中葉以降の遺構が多く検出されるのに対し、18世紀前葉以前の遺構が極端に少なく、明確に17世紀後半に位置づけられる遺構は確認されていない。第二面より下は、シルトと砂の堆積層で無遺物層であった(第24図セクション図参照)。近接する栗橋宿本陣跡第5次調査区では、日光道中の一部を調査したが、最下層の道路面の下に18世紀前～中葉の遺物を伴う落ち込みが確認され、以下は自然堆積層との所見が得られている(『栗橋宿跡V』参照)。

一方で、本書で報告した第1025・1032号土壇は、17世紀中葉に遡る遺構で、100点前後のかかわりが一括廃棄されていた。検出位置は、本陣敷地の中心部に近い部分と考えられ、遺物の特殊性を考慮すれば、17世紀の本陣に関わる遺構とみられる。同じ頃の遺構は、本陣敷地より南側の町屋範囲で2箇所確認されており(本陣跡第755号土壇・第

6地点第220号土壇)、第二面の下層に近世の生活面がある可能性は低いと言える。

以上より、①17世紀中葉の遺構が少数存在し、本陣敷地の位置も変わらなかった可能性が高い。②一方で、17世紀後半～18世紀前葉の遺構は極めて希薄である。③18世紀中葉以降に遺構が急増する。と整理され、宿場の発展過程としてはやや不自然な変遷が窺われる。いずれにせよ、現在地における宿の継続的な発展は、18世紀中葉が端緒となると言える。

ところで、18世紀中葉、寛保2年(1742)8月の洪水では栗橋宿も大きな被害を受け「宿方家居不残流失」とされる。その後、堤防普請を経て翌年3月「栗橋宿町並家作出来ニ付、町並往還之儀右宿中より願出候ニ付…」(『御関所御用諸記』)と、宿の復興が記録される(埼玉県教育委員会2002)。遺構の消長と寛保の洪水には相関があるように思われるが、このことは、宿場の展開を考える上で大きな問題であり、関連する史資料の精査を得て慎重に検討されるべきであろう。

参考・引用文献

- 久喜市教育委員会 2013『久喜市栗橋町史 第四巻 資料編二 近世』久喜市教育委員会
久喜市教育委員会 2015『図説 利根川と生きる栗橋のあゆみ』久喜市教育委員会
栗橋町教育委員会 2008『身のまわりの生活史と人の一生』(栗橋町史 民俗1)
埼玉県教育委員会 2002『埼玉県資料叢書』13上 栗橋開所史料一
埼玉県教育委員会 2013『埼玉県資料叢書』16 栗橋開所史料五
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2018『栗橋開所番士屋敷跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第436集
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2018『栗橋宿跡Ⅰ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第448集
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2019『栗橋宿本陣跡Ⅰ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第451集
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2019『中通南遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第454集
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2019『栗橋宿跡Ⅲ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第456集
埼玉県埋蔵文化財調査事業団 2020『栗橋宿跡Ⅴ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第463集
東京大学埋蔵文化財調査室 1999『東京大学構内遺跡調査研究年報2』東京大学埋蔵文化財調査室
東京大学埋蔵文化財調査室 2011『東京大学構内遺跡調査研究年報7』東京大学埋蔵文化財調査室
長佐古真也 2013『江戸遺跡出土の清朝陶磁について』『近世江戸の貿易陶磁器』第34回貿易陶磁研究会研究集会
中野高久 2011『「龜」在銘資料の流通と展開』『江戸時代の名産品と商標』吉川弘文館
鍋島藩窯研究会編 2002『鍋島藩窯』
堀内秀樹 1997「東京大学本部構内の遺跡における年代的考察」『東京大学構内遺跡調査研究年報1』
堀内秀樹 2010「近世の薬種受容と唐薬貿易」『南海を巡る考古学』同成社
八千代町教育委員会2011『権現山遺跡』八千代町埋蔵文化財調査報告書14